

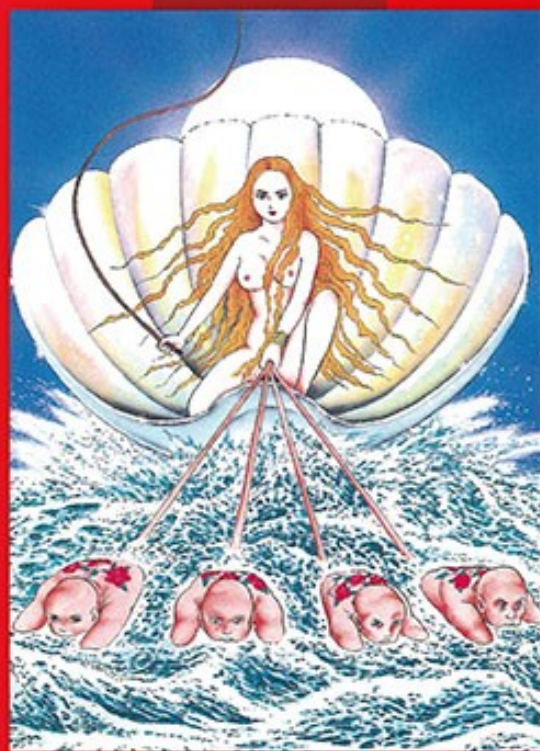
石ノ森章太郎

The complete digital collection of ISHInoMORI SHOTARO

デジタル大全

家畜人ヤプー③

快樂の超SM文明編



講談社

石ノ森章太郎デジタル大全
家畜人ヤプー (3)
快樂の超SM文明編

2013年9月1日発行(01)

原作 沼正三
監修 石森章太郎
画 シュガー佐藤
© 沼正三／石森プロ 2013

発行者 清水保雅

発行所 株式会社 講談社
〒112-8001
東京都文京区音羽 2-12-21

編集協力／辰巳出版

本全集に収録されている作品の中には、現在の人権意識からすると不適切と思われる言葉や、極端な表現が含まれている場合があります。

しかし、作品が発表された当時の社会の状況や、著者に差別的な意図がないことなどを踏まえて、可能な限り改変を加えず、そのまま掲載しています。

石ノ森章太郎

The complete digital collection of ISHInoMORI SHOTARO

デジタル大全

家畜人ヤプー（3） 快樂の超SM文明編

家畜人ヤプー／沼正三・石ノ森章太郎・シュガー佐藤

初出・辰巳出版『家畜人ヤプー 快樂の超SM文明編』

1993年5月1日発行

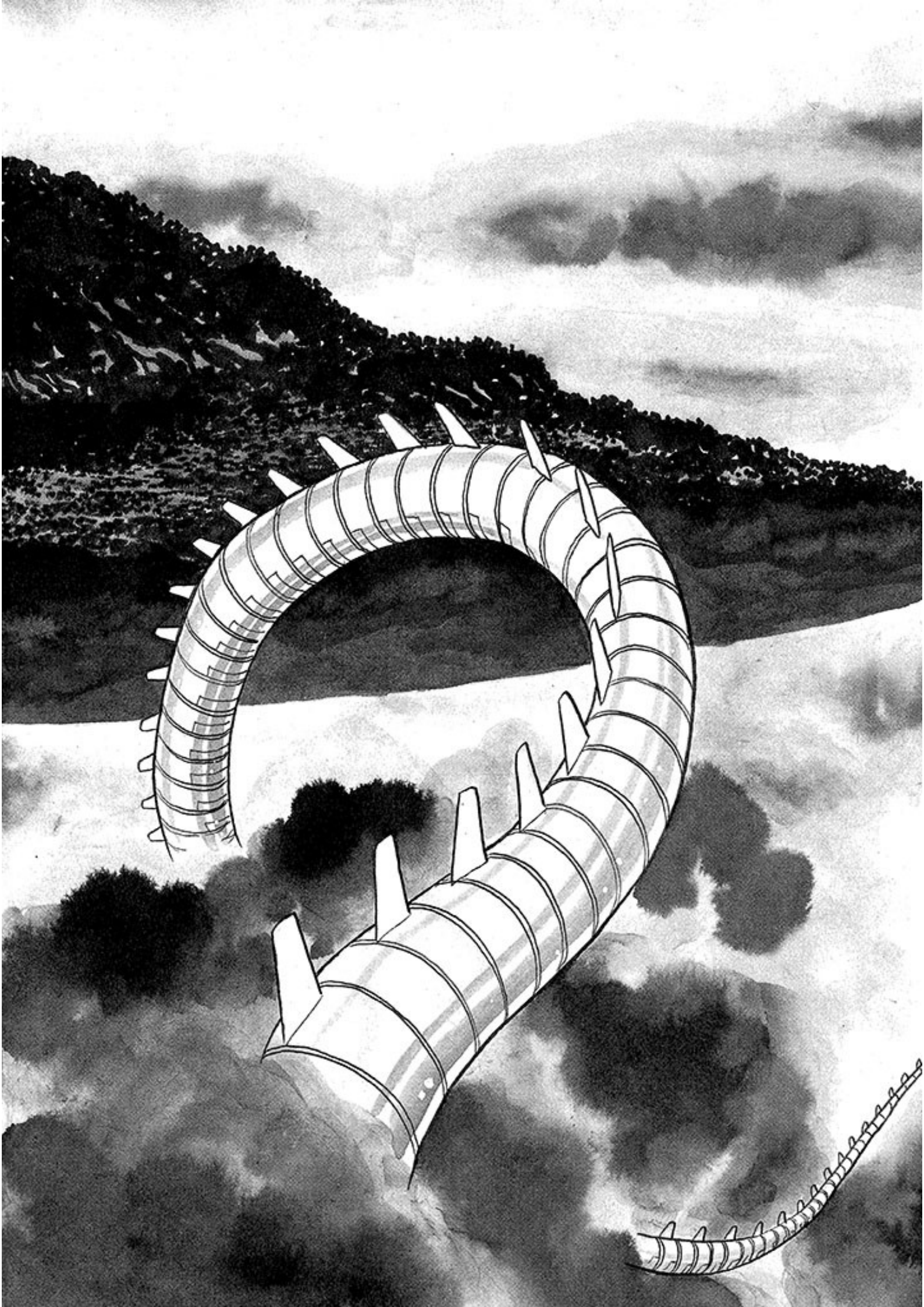
講談社

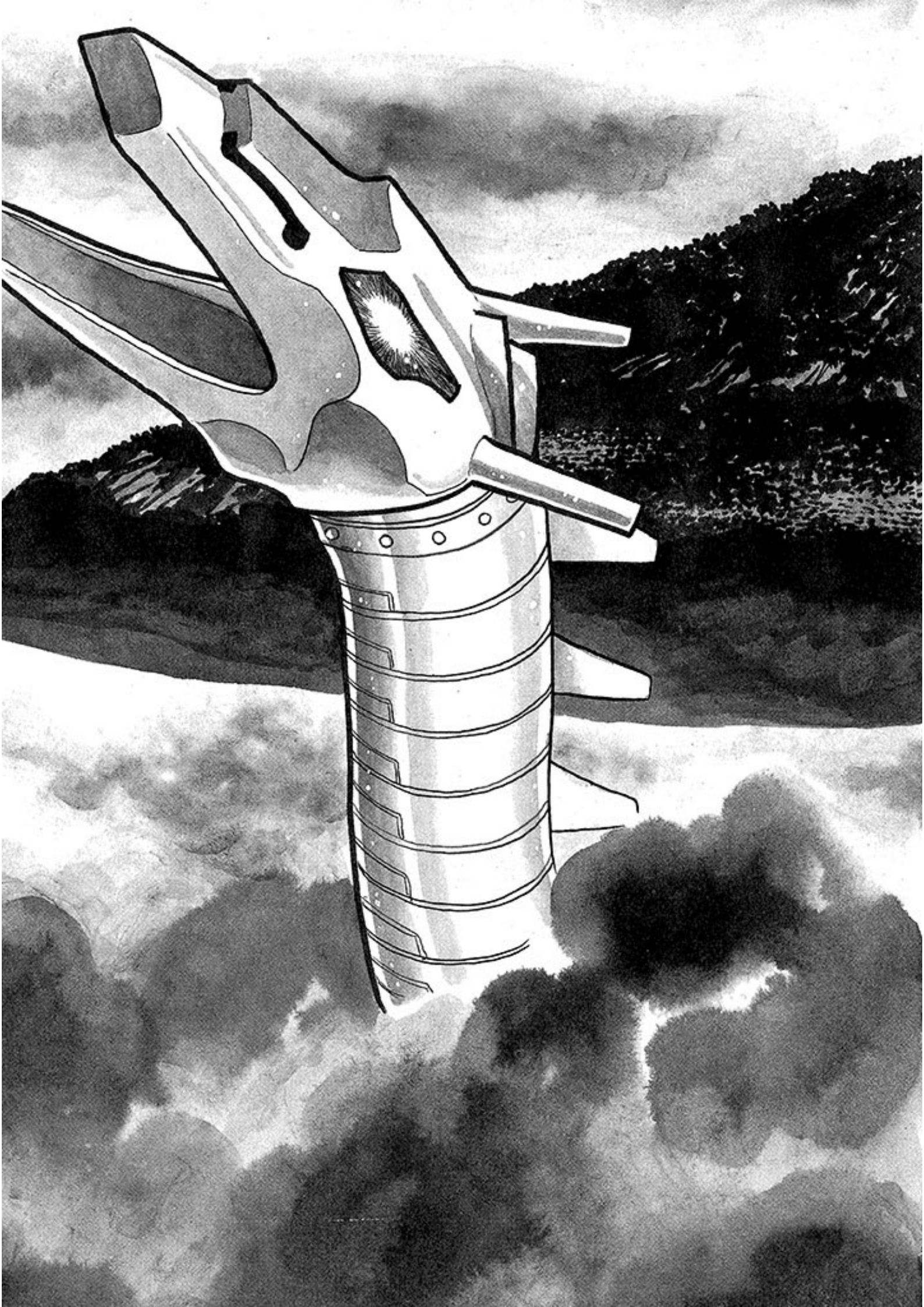
家畜人ヤプー 3 快樂の超SM文明編……目次

第16章 <small>ジャクマンソン</small> 瑤台……	008
第17章 宇宙生物タオ……	030
第18章 ふたつの小箱……	042
第19章 <small>ネグタル・バー</small> 黒奴酒酒場……	062
第20章 <small>ゴンゲン キャノン</small> 権現と観音……	084
第21章 <small>クリスタル・ポンド ミッド・アイル</small> 水晶池と中の島……	110
第22章 レディーストイレ……	131
第23章 ジャンセン家のアルバム……	147
第24章 <small>クロッチ・フェイス・コンプレックス・カルチュア</small> 股間部顔面複合文化……	162
第25章 セツチン化への道程……	175
第26章 加速された時間の中で……	198
快樂の超SM文明編の発刊に寄せて……	237
イラストコレクション……	238

ついに ひとの舟の
かつて行ったことのない楽園らくえんの小島こじまのなかを
この上うへなく美しい水先案内人みづさきあんないじんのあなたによって
私の願望がんぼうの小舟こぶねをみちびかれる

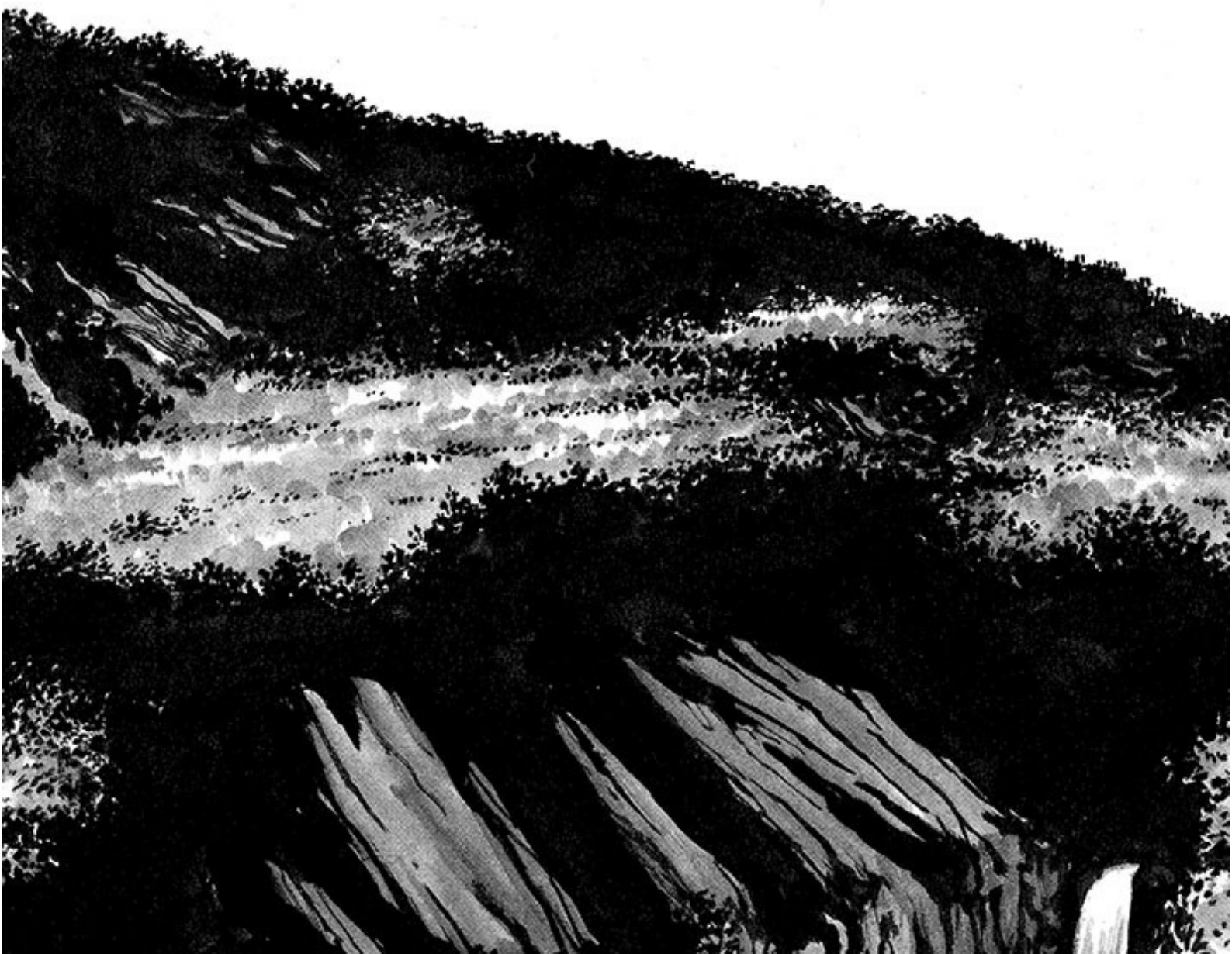
P・B・シェリー「縛むすを解とかれたプロミーシユース」

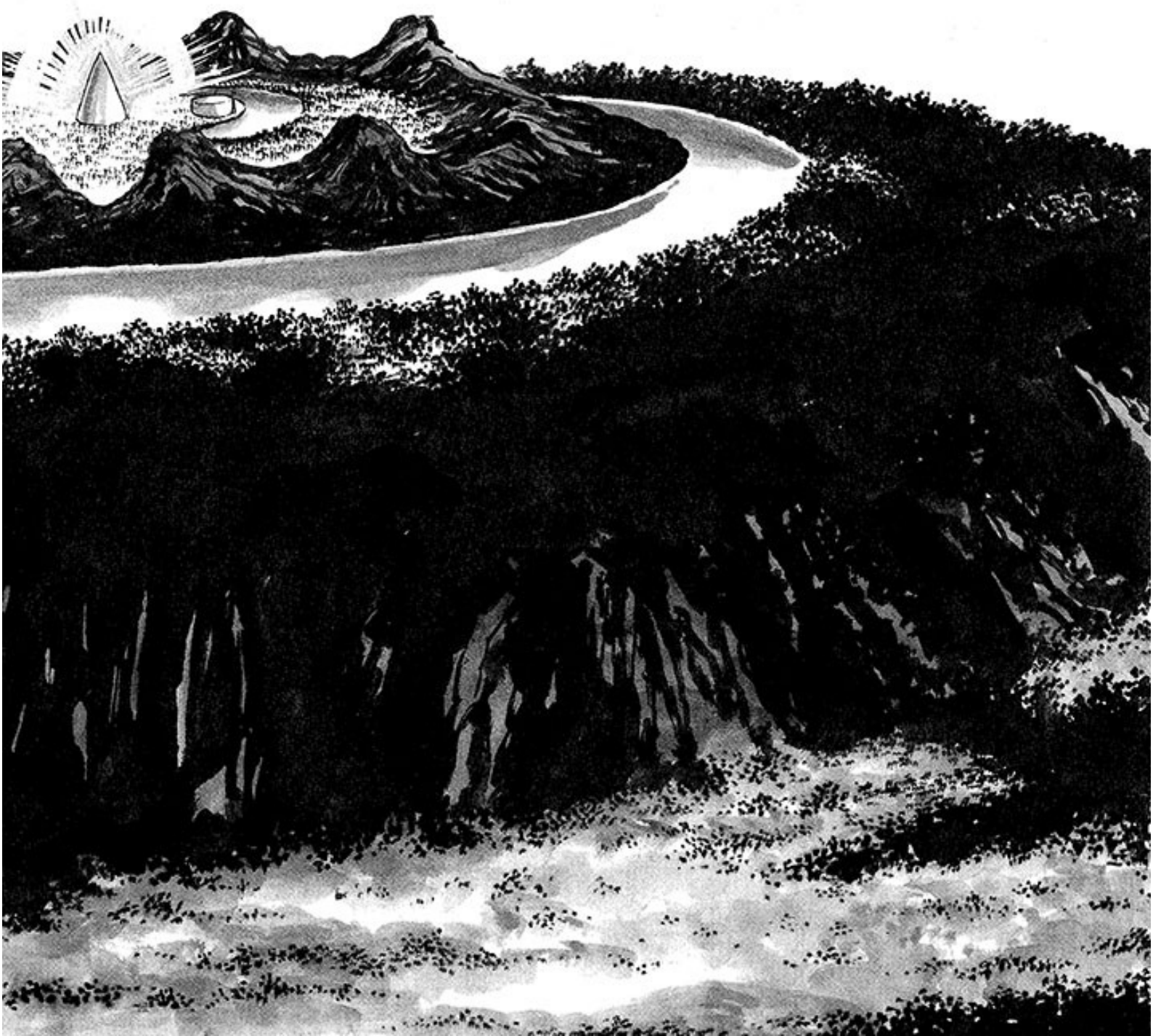




玉山

飛行島「タカラマハン」の円盤の
中央にある円錐山。
円周を成す外輪山に取り囲ま
れている。
それが玉山で高さも他の六峯より
秀でているばかりでなく、全山が
翡翠か瑠璃のような硬質半透明
の青緑色の石材に富んで宝石の
ように青く輝いている。

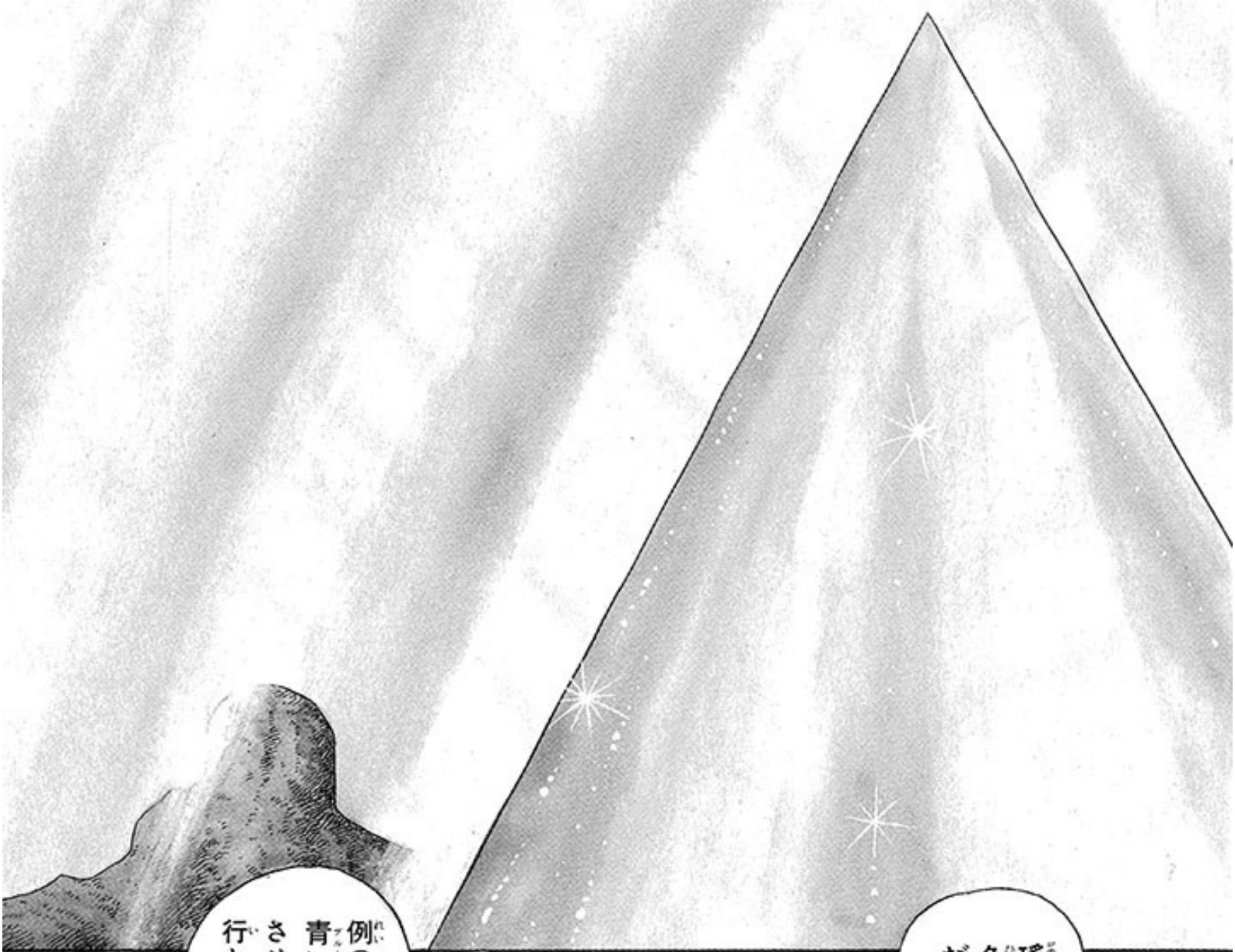




だい しょう ジェイド・マンション
第16章 瑤 台

フライング・カーペット
1. 飛行絨毯





例のヤブーも
青い鳥に先導
させて連れて
行かせといたわ

瑤台も
久し振り
だわ



今度
行くところは
シナ語で
話すのよ



飛行絨毯

フライング・カーペット
下面と四周は純白の
擬似雲層に包まれて
いるから、乗っている
ものには、アラビアンナ
イトの「空飛ぶ絨毯」とし
か思えないが、下界から
眺めれば、一片の白雲の
ように見える。



シナ語なんて
あたし
これっぽっちも
知らないわ



セミラミス
夫ニヌス王を弑して女王となり、四十三の王国を滅ぼした奇跡の女。バビロンの征服者であり、世界の七不思議といわれたネブカドネザル王の架空庭園のそもそもの発明者。





あなたの
ヤブーも
待ってるわ。
あそこで



今からその宮殿に
行くんだけど、
シナ文字が読め
なくちゃわからない
ことだらけだから、
ピルを嚙むのよ

円柱丘と瑤台について

——クララの諮問器より——

太虚殿は、円柱の頂きをなす径二キロの
平地懸圃に建てられた西王母としての
オヒルマン侯爵の王母宮で、別名を
宝玉樓閣という。
古代シナでは瑤台と呼ばれたが、
これはJadeの転訛である。

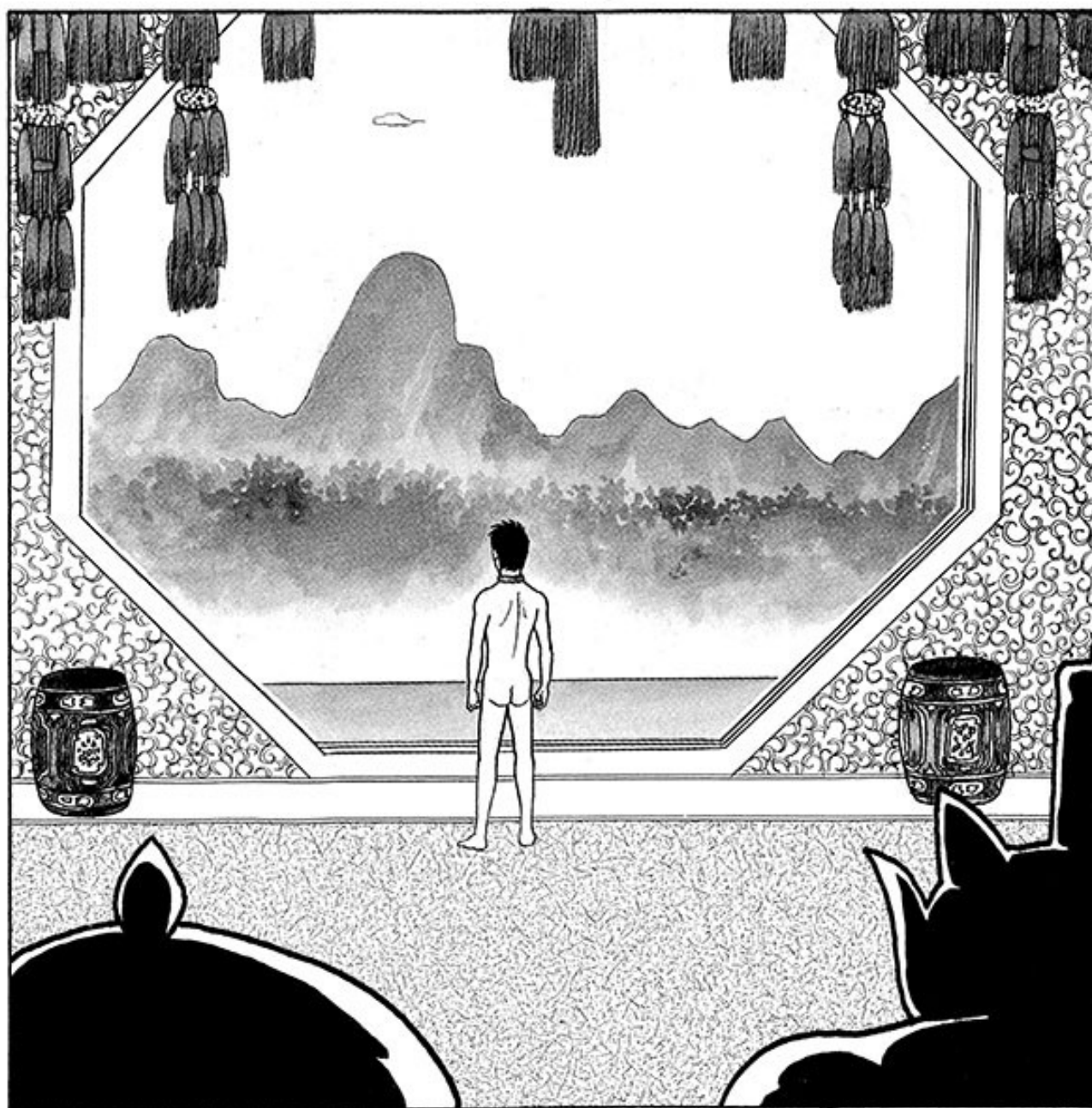
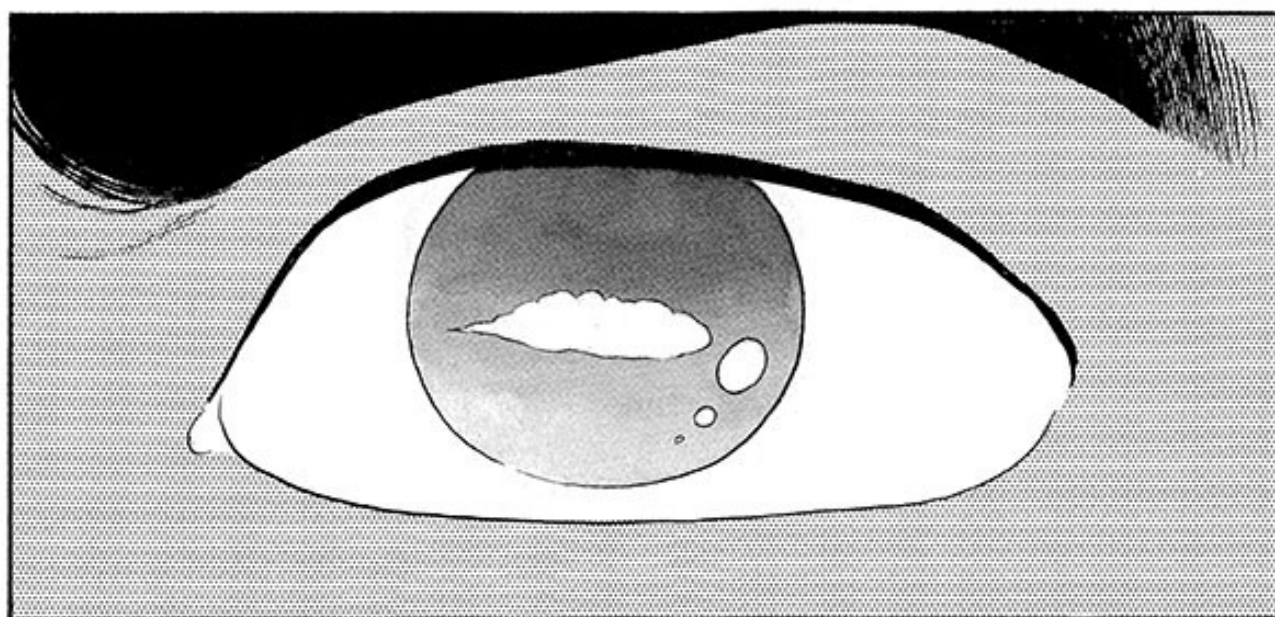
架空庭園は空に浮かぶ飛行島に
あったから「空中に懸かった」といわれ、
また、「楚辞」にある崑崙の懸圃なる
ものも、空に懸かった圃の意味である。
そもそも崑崙からして円柱よりの転訛
である。

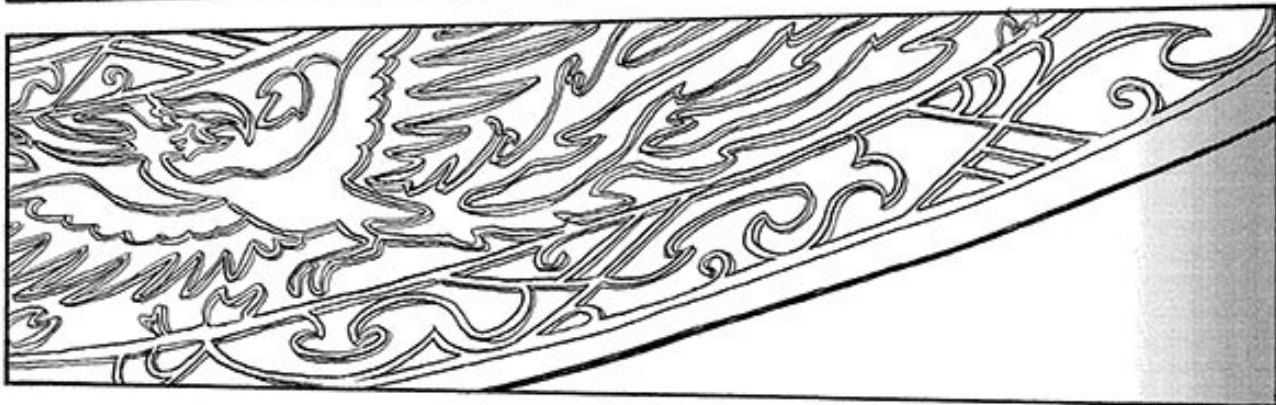
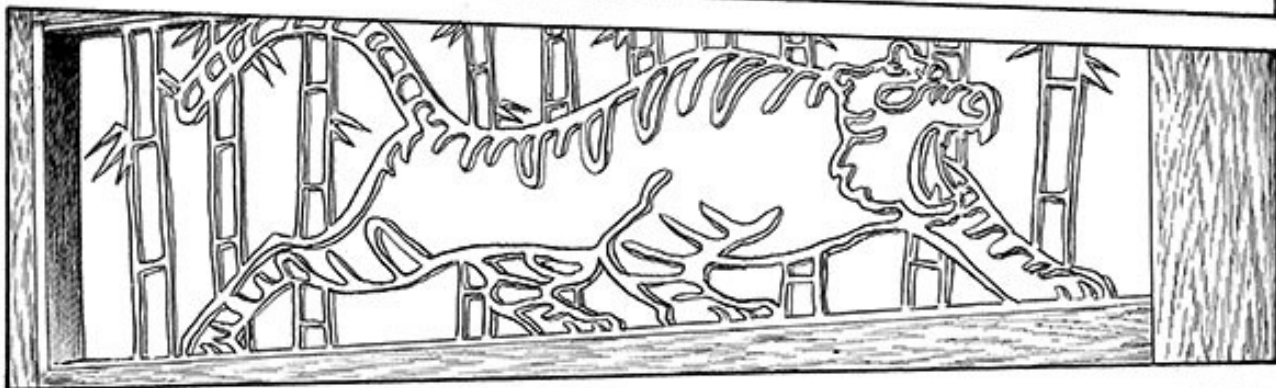
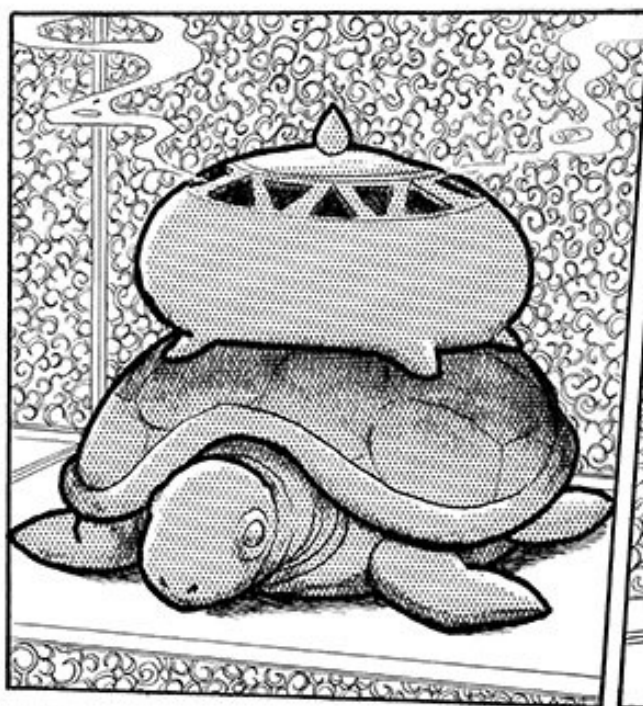


……リン
もうじき
会えるわよ

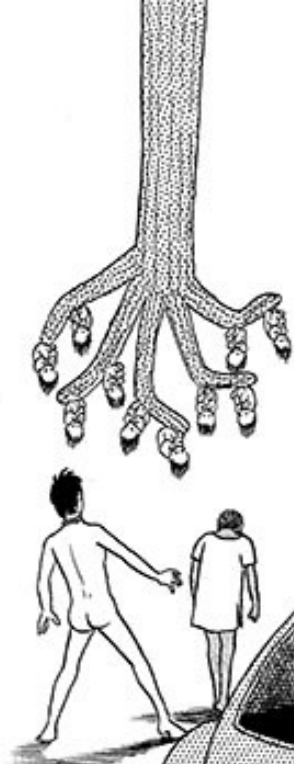
2. シノワゼリー







長生不老神仙府



ビートル
黄金虫を下車
するやいなや
見たもの……

……あれは
何だったんだ？



あか
坊を食う
食人樹だっ
たのか

しかし、なぜ
食われながら
あか坊は笑って
いたんだ？

自分もああなるのだろうか



……クララ、クララ、お救け下さい！

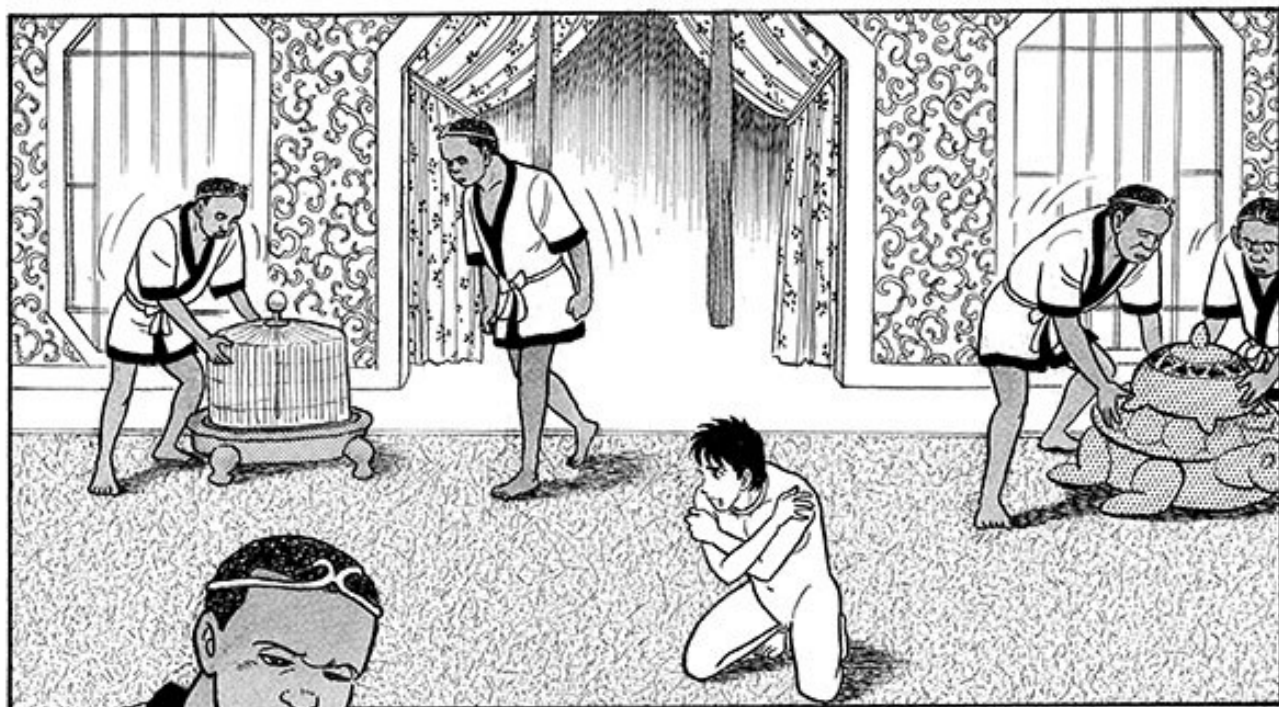
……クララ、悪いのはぼくだ。ぼくが悪かったんだ。懺悔してるんだ。だからぼくをあの悪夢のようなサボテンから守って下さい



……すべてが夢であってくれたら

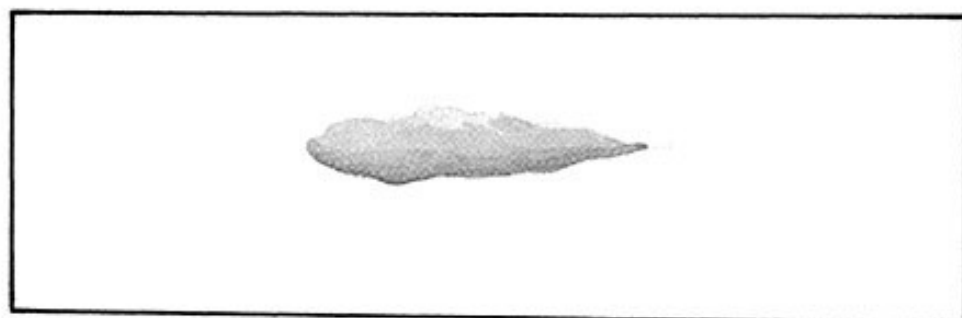
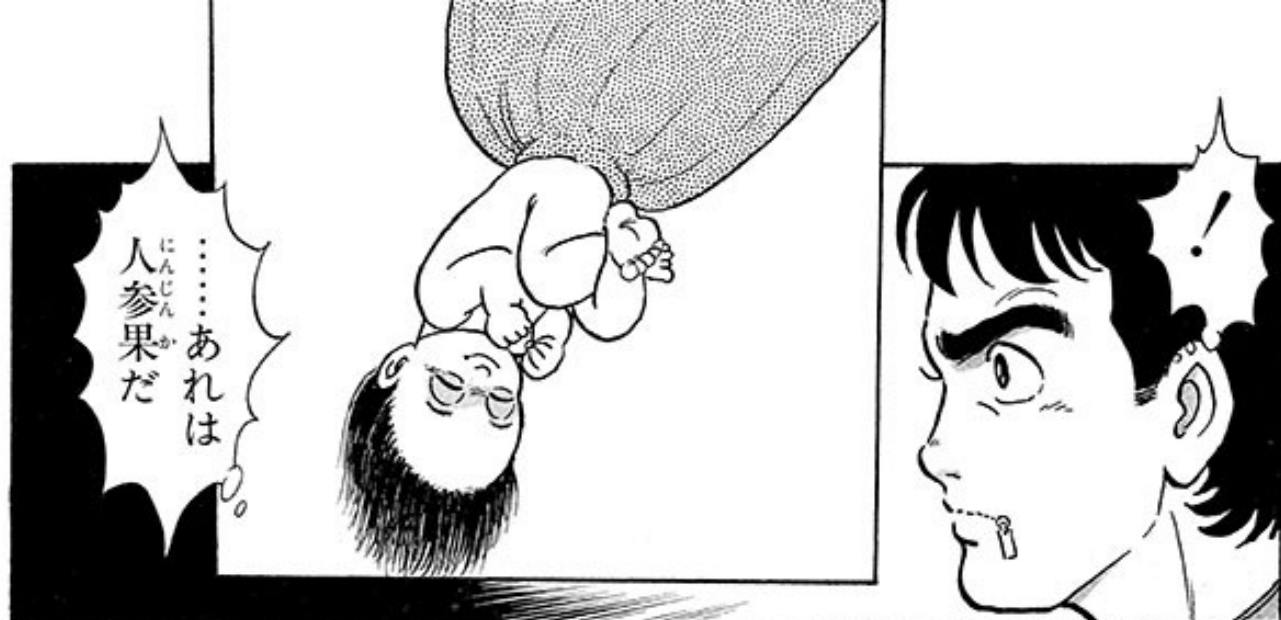


……ああ
夢なんかじゃない、おれはヤブーだ！



孫悟空のようだ





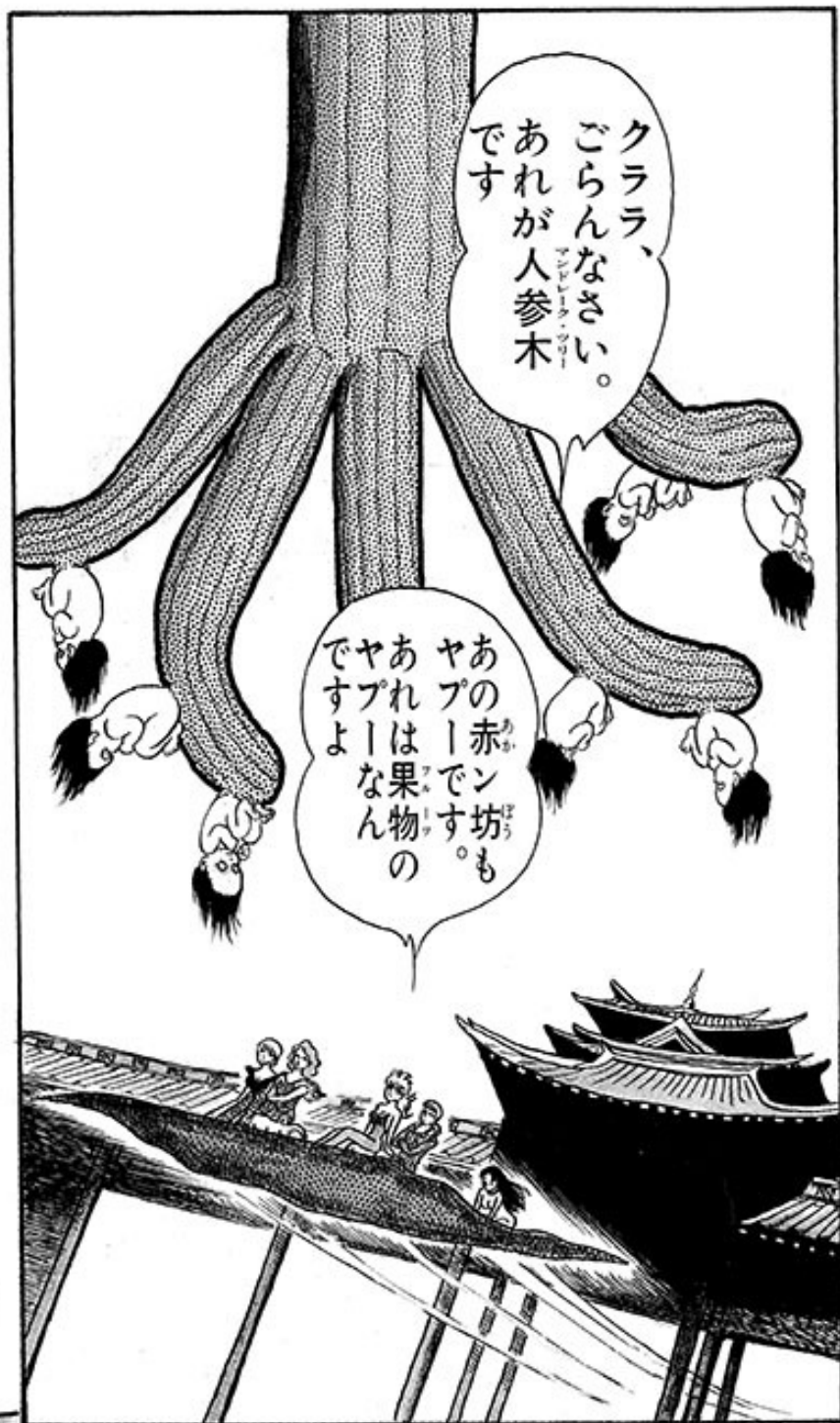
3. 吠えと舐め ホイレン レツケン



円柱丘と瑤台の
構造について
—— ゆっくりと回転
する円柱内住居。
九層構造の回転塔。
唐の詩人いわく
巖々タリ王母宮
下ハ維レ萬仙ノ家

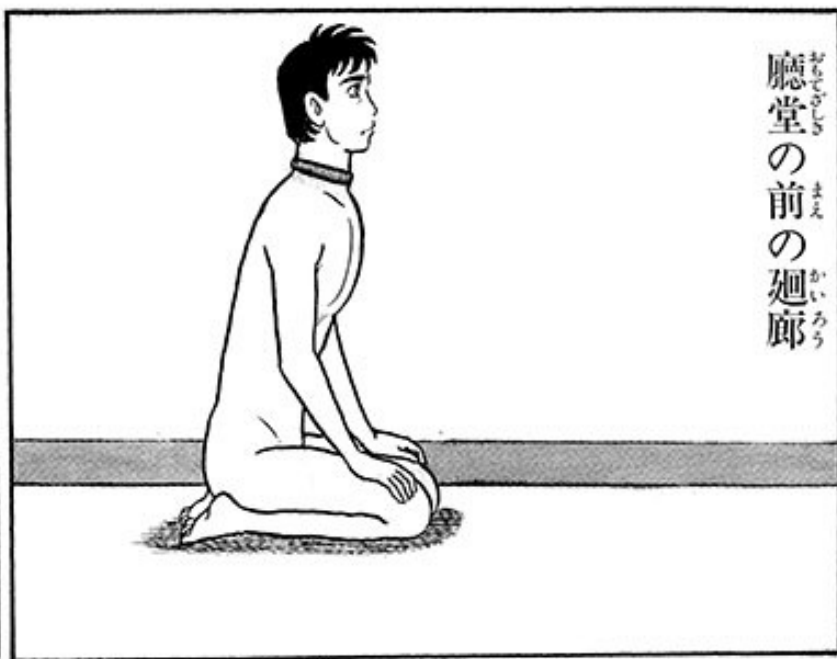


「青い鳥」
出迎えたのは
赤い帽子の
青色羽根翼畜童、
西王母の三青鳥
である。



クララ、
ごらんなさい。
あれが人参木
です

あの赤坊も
ヤプーです。
あれは果物の
ヤプーなんの
ですよ



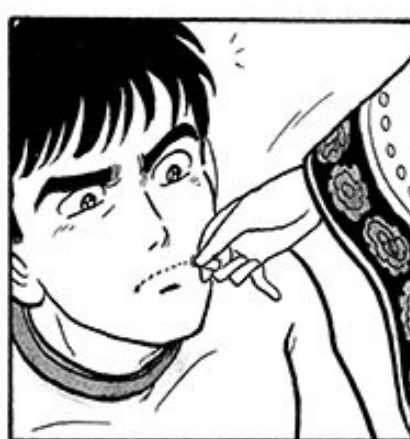
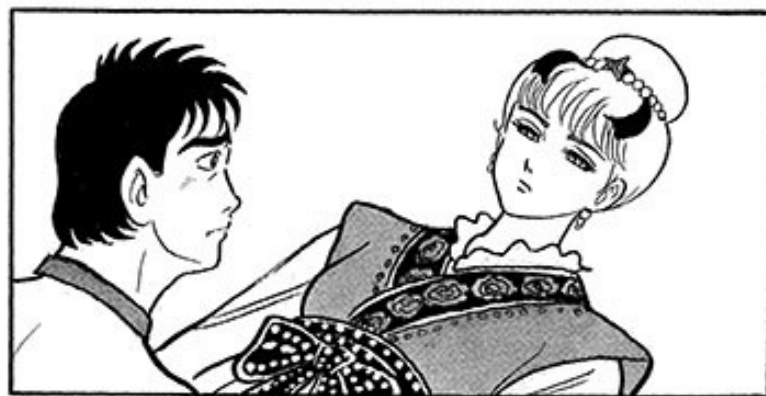
廳堂の前の廻廊

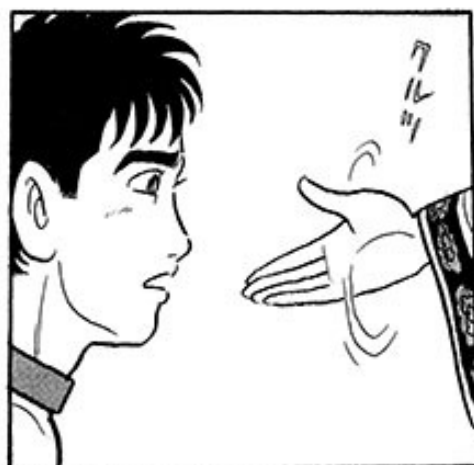


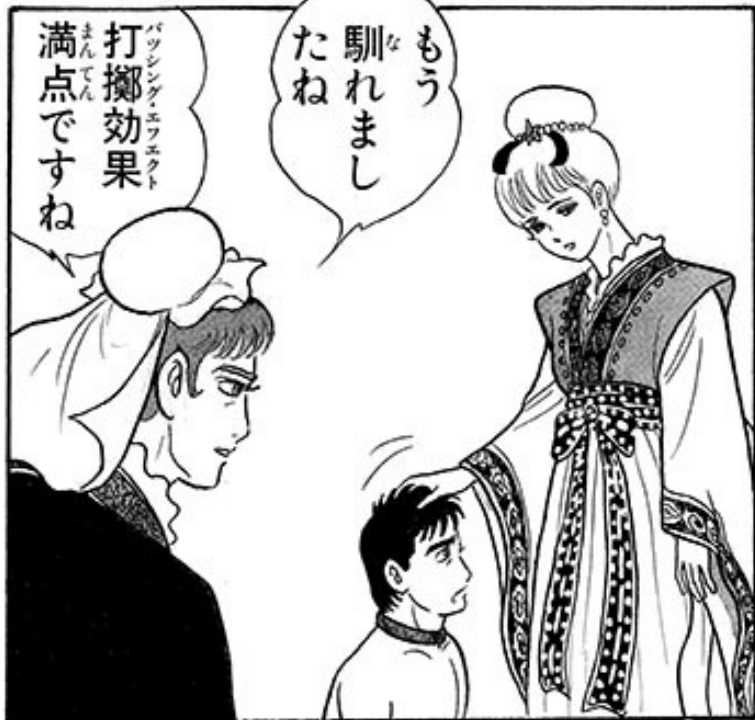
まあ、
リン

クララに抱きつくという無礼も、リンが立ち上がらずに膝立ちのままだったという自己卑下の姿勢が露だったために、咎められることはなかった。

馴致椅子に吊られて脳波同調強制を受けた数時間は無駄ではなかったのだ。もちろん、まだ完全に読心畜に化したわけではないが、クララの気持ちを感じ取る程度のことではできるようになっていた。クララの心は、懐かしさとともに、恥をかかせる真似はするなとリンに命じていた。







打擲効果

前史時代末期の第二次世界大戦のとき、ヤブー族は西洋の白人国家と対等になったとの増上慢から無謀な戦争を挑み、叩きのめされて無条件降伏した。

この戦争が白人国家の植民地独立につながったことは、ヤブー族がまだ人類と思われていた時代に白人に対して犯した最大の罪のひとつであり、ヤブー族の原罪となっている。

その後、ヤブー族は狡猾にもエコノミック・アニマルに変身し、鎖国的貿易管理により経済復興を遂げ、ふたたび増長して僥倖になった。開国勧告にも応じないヤブー族に対し、欧米諸国は「日本叩き」と称して国際的吊るし上げを行ったところ、一転して土下座陳謝外交で卑屈な反応を示し、経済的鎖国を廃止した事実がある。

この経緯は、イースにおいて家畜人ヤブーを扱うときの個畜訓練上の「打擲効果」の理論を基礎づけた。調教は理屈ではなく、まず殴って主人の怖さを身体に覚えさせるのが第一ということである。

ケイ・ケンドール「先史地球史から何を学ぶか」

4. 人参果

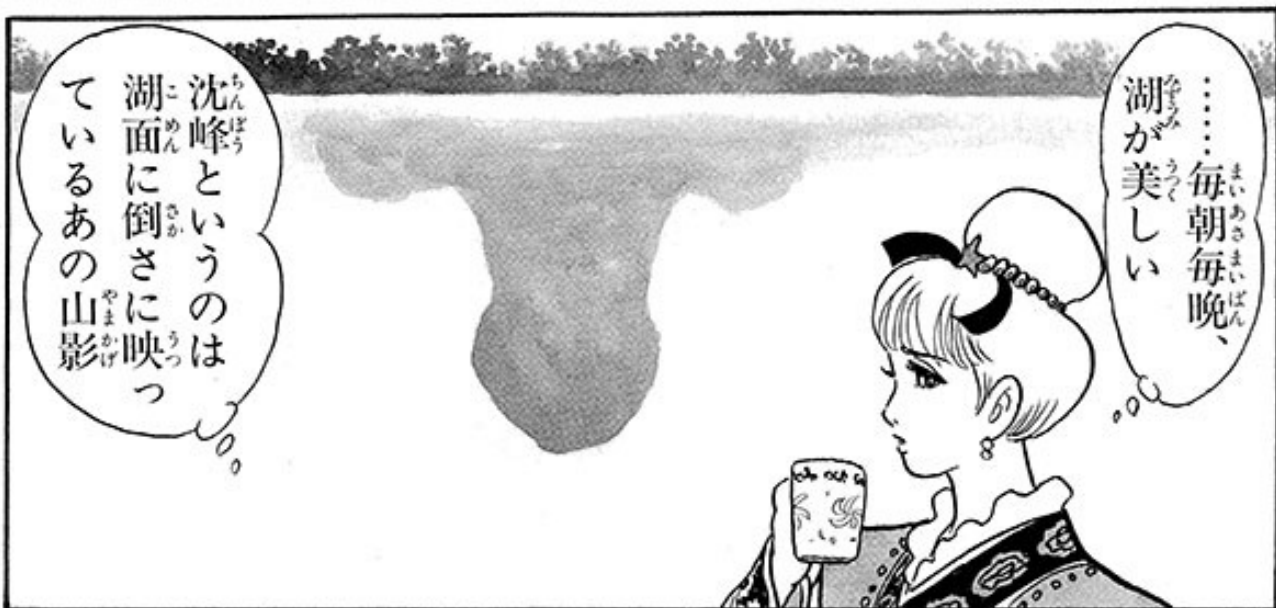
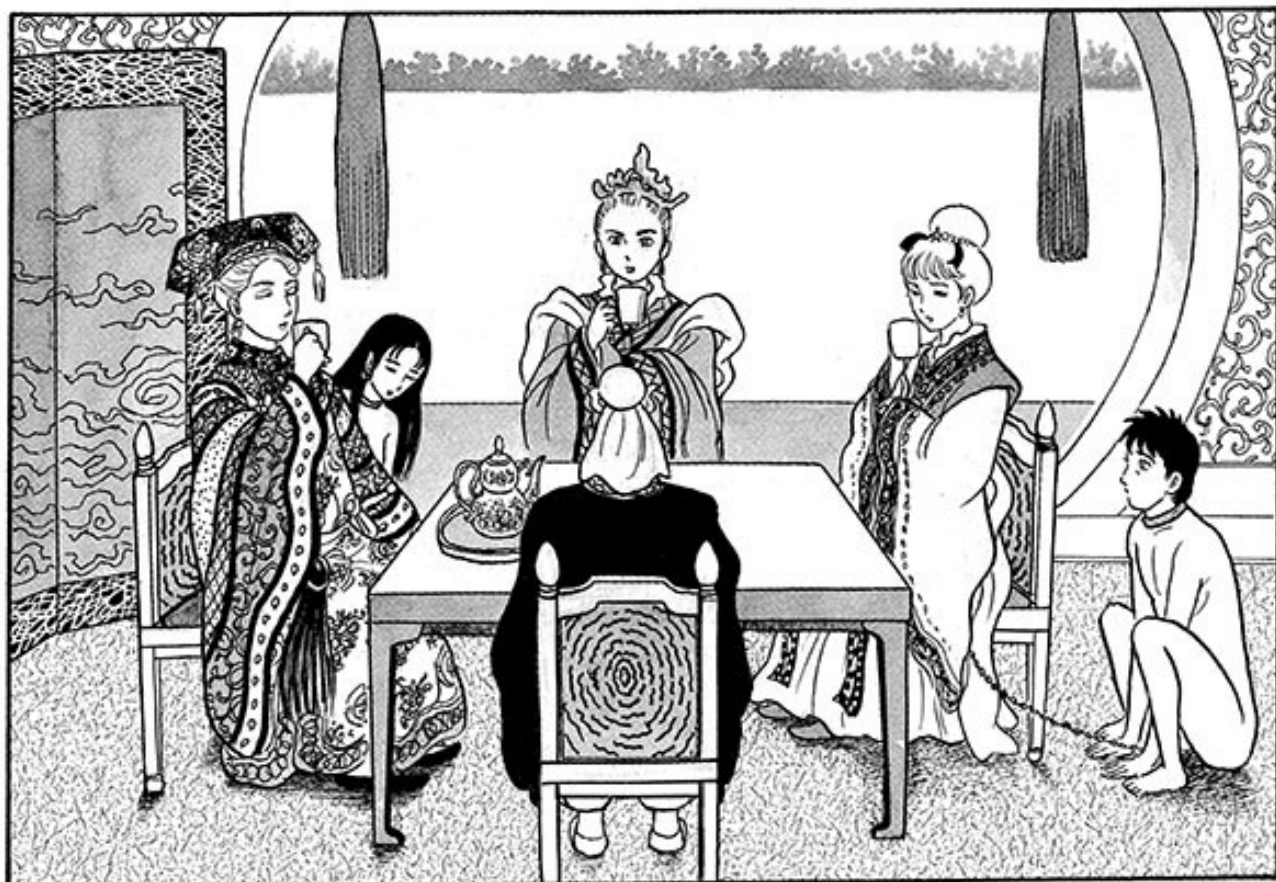
着替えの前にシナ語の
ピルを嚙んだので、語ら
れる言葉がクララにも
わかる。



茶請けは
珍果よ



お茶に
しましょう



沈峰というのは
湖面に倒さに映っ
ているあの山影

……毎朝毎晩、
湖が美しい

朝々秀絶沈峰景
暮々尤佳滿湖情

クララも字体が隷書だとか、
この二行がいわゆる対聯だとか
いったことまでなんとなくわかつて
いる。

あたし
西王母のときは
いつも紅茶なの

今日は西からの
客人に敬意を
表して、ロイヤル
レセプションに
したわ

この葉は
カルーから
運ばせたの
ですか？

いえ、
この茶畑で
栽培してるの。
地上の畑より
ずっと出来が
いいようよ

……地上の畑？
そうか、ここは古代シナ
じゃなくて飛行島なんだ。
しかも、このシナ宮殿の
女主人の西王母が
あの天照大神ご本人、
そして彼女は百太陽
帝国ではアンナという
名前なんだ。
イギリス人は全宇宙
だけではなく、人類の
全歴史も征服したのか

そのとき、運び込まれたもの
これが人参果

あなたがたは
はじめてでしょう？



ええ

宇宙桃とならぶ
二大珍果のひとつ
と聞かされて、タオ
に生えることは知っ
てますが、まだ
味わったことは
ありません

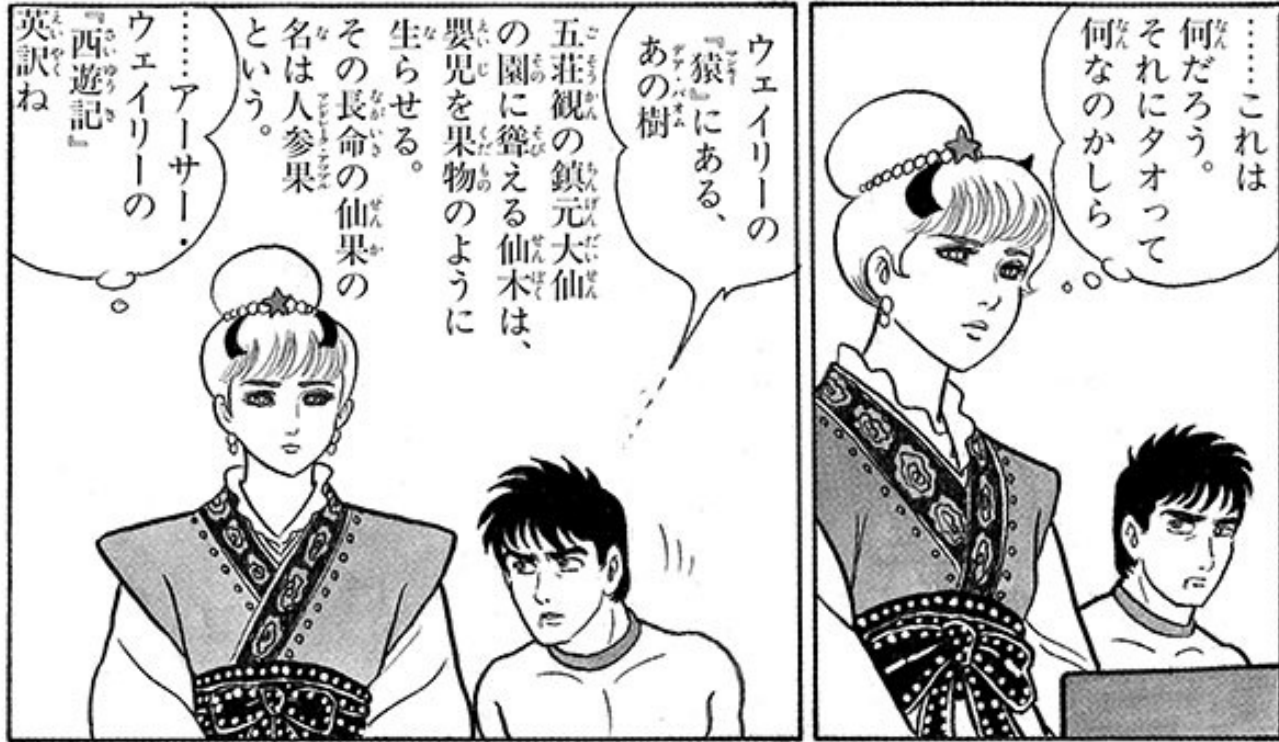


……これは
何だろう。
それにタオって
何なのかしら

ウエイリーの
「猿」にある、
あの樹

五莊観の鎮元大仙
の園に聳える仙木は、
嬰兒を果物のように
生らせる。
その長命の仙果の
名は人参果
という。

……アースー・
ウエイリーの
「西遊記」
英訳ね





あたしももちろん
はじめてですわ

たしか三蔵と
いう坊さんが
強い猿を連れて
西方へ巡礼する
シナの小説にも
出てくる長寿の
果実ですね

まあ、
『西遊記』
お読みになっ
てたの



あの小説じゃ
一人がひとつ
食べることに
なつてたと思
うけど、あれ
は作り話よ

テーブルに
ひとつでたく
さん、
四人で四肢を
一本ずつ食べ
ましょう



骨の部分も柔らかくなつていて、
果肉の甘酸っぱい
味わいが口の中で
とろけていく。
人参果の別称は
草還丹。
たしかに畜肉の
組成が変わつて植物質
に還つている。

おあがり、
カヨ。
じょうぶな子を
産んでほしい
からね

この珍味を
口にできる
のは破格の
光栄だった



クララは
さきほど情報を
教えてくれた褒美
として、嬰兒の
足首の半分をリンに
そつと渡す。

リンはそのうまさ
とクララの温情に有頂天に
なる。
犬の有頂天だった。

だい しょう
第17章

う ちゆう せい ぶつ
宇宙生物タオ

プリンセス ぼう けん
1. 皇女ジョウンの冒険

タウ空間の
時空連続が
わかってないから
人参果は九千年に
一度採れるなんて
言ってるのよ。
瞞桃も同じね

人参って言葉は
間違っって地面に生える
草木の根っこにも
使われたようですね

タウ空間からの
銀河系征服に
タオを利用した
のは、プリンセス・
ジョウンでしょう

ね 九天玄女

そう

宇宙桃は一度
食べたことが
あるんです。
女王陛下の
瞞桃会で。
あの味も忘れ
られないなあ
本国星では
人参果ではなく
桃のほうが採れ
るんですね

それは
タウ空間中の
タオの姿勢に
よるらしいわ

……九天玄女って
天帝の娘のはず。
ああ、だから皇女
ジヨウンなのか。
タオは道ね

昔、日本といった時代の
のヤプーは、九天玄女
のことを桃太郎の鬼ヶ島
探検というおとぎ話に
していたとか

そうよ、あれは。
前史畜人族民話
の代表といえるわね



モモタロウが
ヒーローの名前
だったり、
黒奴が犬で
ヤプーが猿で
天馬が雉だっ
たり、キビ
ダンゴが何か
携帯糧みたい
なものになって
いたりして、ずい
ぶん滑稽なもの
らしいけど



九天玄女の鬼ヶ島
探検は結局タオの
征服からで、あたし
たちがタオの宇宙桃
を食べられるのは
九天玄女のおかげで
しよう

モモタロウを桃に
結びつけているあた
り、ヤプーはヤプー
なりにツボは押さえ
ている感じよ



Japanische Sagen?

——モモタロウ。
たしか
『独訳日本
説話集』で
読んだような
気がする……





ここで語られる桃太郎説話は、天照大神であり、西王母であるイース女性の直話だ。桃太郎が九天玄女であり、それがイースの皇女だというのも、本当のことだろう。……だがそれにしても、気はやさしくて力持ちの日本男子の理想像までが、イース女性、つまりイギリス女性だったなんて……。その勇ましいジョウンとやらは、あの「ジャンヌ・ダルク」のジョウンみたいな衣裳だったんだろうか。



そういえば、アートの遠来の時、馬上のクララを「ジョウン」とふざけて呼んだこともあった。

プリンセス 皇女ジョウンの冒険

二〇世紀の物理学者は、三次元空間しか知らず、質量による空間の歪みが四次元の閉鎖球面を構成することを理論としては知っていたが、人間の知覚を越えた存在としか考えなかった。



しかし、イースではそうでない。
四次元空間の征服自体は地球紀元二三世紀に既に四次元宇宙船が造られて実用化されていた。四次元空間を利用することによって、光速の一千倍まで出せ、イース帝国の発展にこの四次元宇宙船が貢献したところは、実に大きかった。

しかし、宇宙は巨大である。
銀河系宇宙の直径十万年は、光速の千倍では百年かかる。これではまだまだ銀河系征服とはいかない。

地球紀元三〇世紀、クリスチーナ一世朝の末年、読心家具の誕生に伴って念波科学が空前の発達を示したが、

読心能を備えたヤブー同士の情報伝達が電磁波通信よりはるかに速く行なわれることが発見され、光線 Ψ 、あるいは Ψ 波流の発見となった。
理論上は四次元の虚空間を走るから、と説明されたが、実際のエネルギーは知性体の Ψ 能力の吸い上げによって得られる。人間でもヤブーでも可能だが、人間を燃料視して消費することは違法であるから、事実上ヤブーのみが利用される。
しかし、 Ψ 波流は、物体搬送に関して限界があり、一定の閉鎖空間内では有効ではない。

従って、銀河系中央域へのイース帝国の膨張は、タオの登場を待たねばならなかった。しかし、まずタウ空間の理論が成立した。

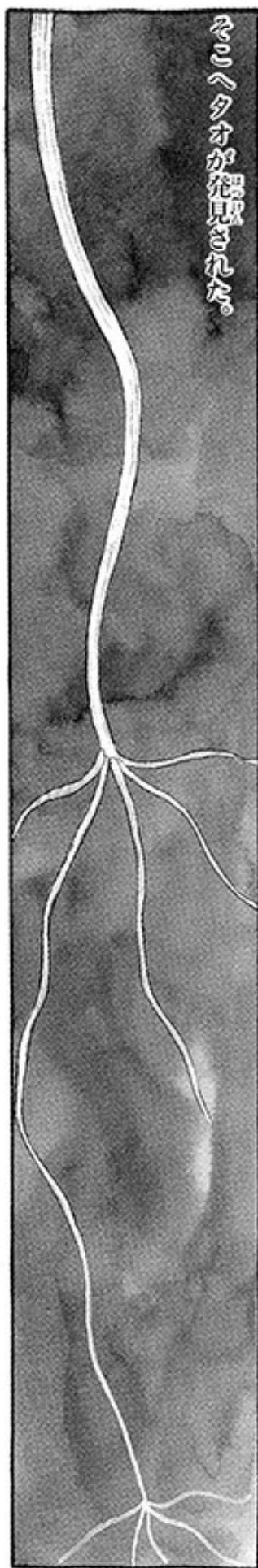
T空間は、 Ψ 空間に時間次元を加えた五次元の虚空間である。

時空連続体を成しているので、四次元空間における距離を時間に置換し得るから、等時的観念では三千光年かかる星間旅行が、三千年先あるいは三千年未来を到着目標時とすることにより、ほとんど瞬間的に行なえる。

ただ、三次元の通常空間からでなく、サイ空間から入り、サイ空間に出てくるのであるから、その手間はみなくてはならぬ。まずサイ空間からどう入るか、それが判らなかつた。

四次元宇宙船の次元推進機を時間次元に作動させることで航時機が発明されたが、五次元時空連続体タウ空間の征服はできなかつた。

そこへ夕オが死見された。

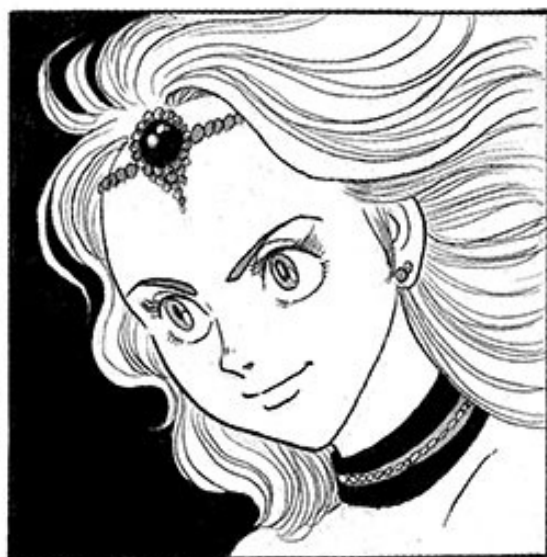


夕オは暗黒星雲域から発祥したらしい宇宙生物であるが、五次元時空連続体に自由に伸長してゆく構造で、その分岐の多様は葛に似ているとて、宇宙葛とか時空樹とか植物のイメージで呼ばれるが、恒星から恒星へ——双方の距離が五百光年なら、一方は他方の五百年後か五百年先と連絡することになるのだが——と蔓を伸ばす。その蔓は、星間で直径ほぼ三キロに達する巨大なものだが、三次元の存在にとっては内部は空洞に等しいのだ。その最新伸長枝の先端部位は星域ごとに二つに分岐し、陰端では意識体を吸い、陽端では三次元空間に花を咲かせ果実をつける。桃の実に似ていて宇宙桃(Spacepeach)あるいは嘴桃と呼ばれるのが、これである。陰端で吸われた意識体は一時時空連続体に取り込まれて消失するが、その場所での公転周年後——例えば地球でなら一年後、本国星なら十八箇月後——小さく縮んで排出され、動物質組成も植物質に変化している。

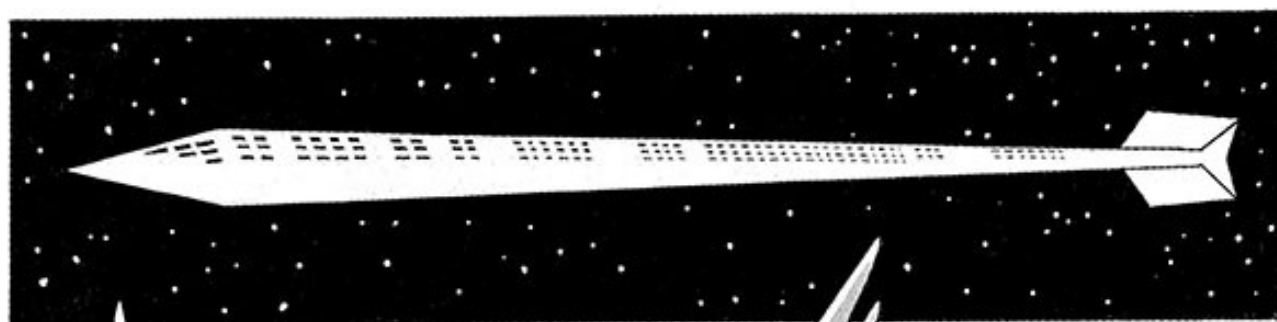
これが人參果で、三次元空間にはこの排出部だけが人參木として顕現するのだ。

そして、意識体を求めて三次元空間をまさぐる蔓——行方不明畜はそれにさらわれたのだ——は、サイ空間からの攻撃に弱く、伸びが止まること、唯の意識体でなく、知性ある自意識体なら、その栄養分と化しながらも、その活動に影響を与え、蔓先の開閉や進路を指示しうるらしいこと、などが判ってきた。

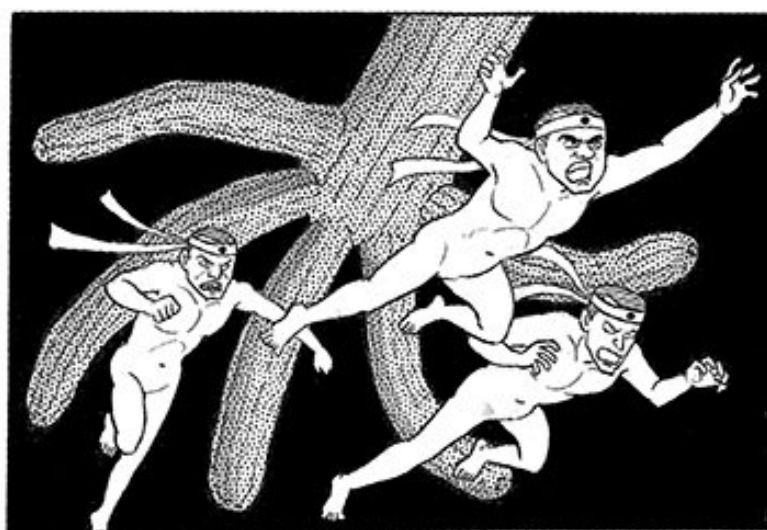
この時登場したのが、
イース近代史上の英雄
後に名君ジョウン二世と謳歌された
皇女ジョウンであった。



ウルスラ三世(鼻人形の試作者)の
命を受け、十余年前のジャーニンガム
侯爵とは別の経路での銀河中央域
への植民進出を試みるのに、夕オを
利用することを考えたのだ。
少女時代から、利発で可愛いジョウ
ン(cute, engaging Joan)(それを
クララは九天玄女と聞いたのだ)
と呼ばれたのを裏切らぬ才気ある
アイデアだった。

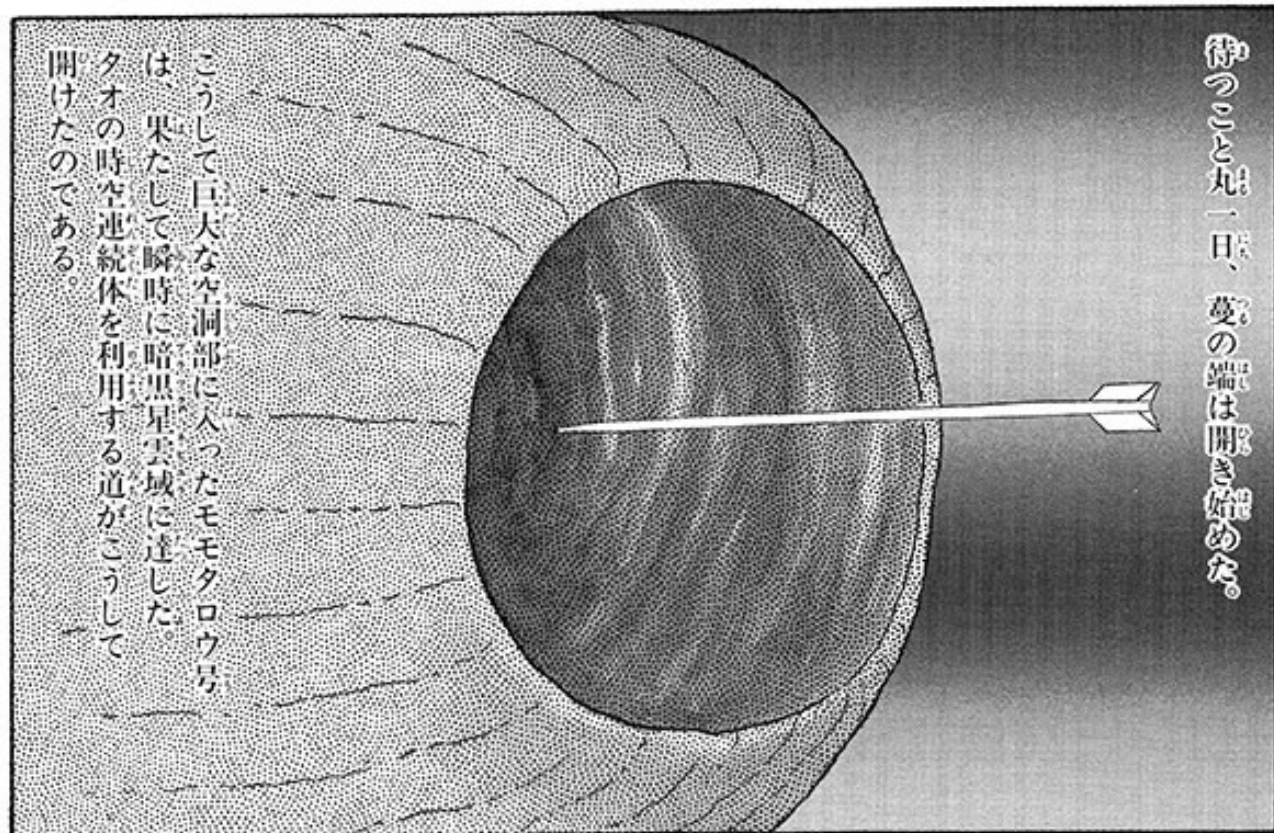


直径五百メートル、長さ九キロメートルの細長い宇宙艦が、宙間を工場に
して組み立てられ、巨大な矢(Mammoth Arrow)と名付けられた
(これがモモタロウと聞こえるのだ)。乗員の外に、クローンの黒奴やヤブーや
天馬を植民用に大勢収容した四角い檻(Cubic dungeon)
(キヒタンゴ)がそれぞれに一つずつ用意された。夕オに貢ぐための
サイ能力値の高い軍用畜(Sapawn / Yappawn)が何匹か別に用意
されたことはもちろんである。



こうして、九天玄女なる皇女ジョウンを艦長とする宇宙艦モモタロウ号は、勇んで、オネガの銀河地図(Honeger's Map)(オニガシマ)探検の旅に出かけたのだが、タオの蔓の先端の来ている辺境域でサイ空間に入り、サイヤパー三匹をカミカゼヤパーに選び、タオに食われながら蔓の端を開くように指示せよ、と命じて、突入させた。

待つこと九一日、蔓の端は開き始めた。



こうして巨大な空洞部に入ったモモタロウ号は、果たして瞬時に暗黒星雲域に達した。タオの時空連続体を利用する道がこうして開けたのである。

そして硅素生物との戦いの後、銀河中央域へ転進する。

皇女ジョウンは、こうして植民の成果をあげ、星間の秘宝をモモタロウ号に満載して、五年後、本国星に帰還し、幾十の帝国領星を加えることでオネガの地図を完成させて、母君ウルスラ三世の陛下に捧呈したのであった。

ヤパーを消費することでタオを支配できるようになったことが、人類の本格的な銀河中央域進出をはじめて可能にした。

今はタオの蔓の分岐は銀河全域に及び、星間の交通運輸ははるかに軽便化している。タオを道と訳したクララは正しかったといわねばならない。



モモタロウの遠征後、変わったことが二つある。
第一は、女王陛下が蜜桃会という園遊会を
催されるようになったこと。

夕オの陽端に突る蜜桃を食べておくと、
色彩空間漂流を味わわずに済むことが
皇女ジョウンの勇敢な実験によって
発見されたのである。

その理由はまだ十分に説明されていないが、
とにかくその効用から、蜜桃(vampian)
(タウ空間をたぶらかすもの、タウ嗜し。
誤って「蟠桃」とも書かれる)の名を得ている。



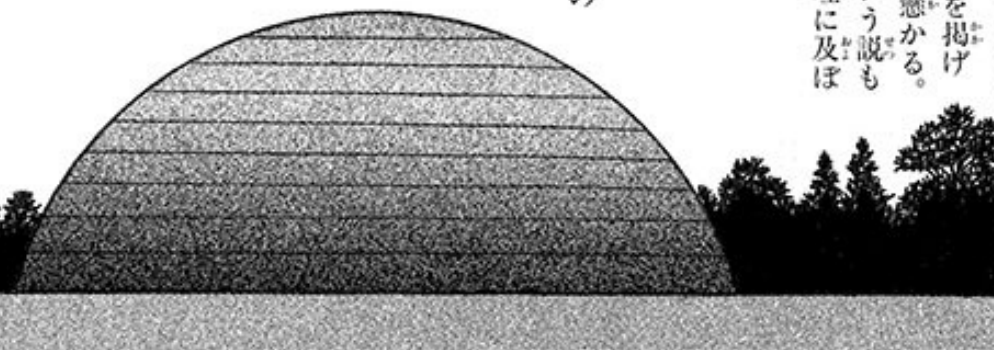
第二は、ヤブー有効利用のためにとクダンの黄色ドーム・
ヤスクニが建設されたこと。
皇女ジョウンの命令一下、夕オの蔓に進んで身を投じた
あの三匹のカミカゼヤブーは「肉弾三畜士」という破格の
畜士称号を受けて、ここに祀られた。
祀るといっても、別に誰が拜むわけでもない。
畜人宗教——主神崇拜にせよ、後述する陰毛信仰
にせよ——には、死後の世界の約束がない。極楽往生を
信じて喜んで死ぬということはない。その代わりに、自分の
死が主神の、ひいては白人のお役に立つということに十分な
喜びを感じられるように条件づければ、作戦上それ
だけ有効度を増す一方、死ぬと命じる側の気持ちも
慈善心を満足させられよう。



クダンには、ただ名札(この名札を掲げ
連ねる戦死者名簿)は上下九段に懸かる。
クダンの名は、ここから来たという説も
ある。それがこの種軍用畜の心理に及ぼ
した影響は、大きかった。

ヤブーには「国家のため」と
いう観念はないから、自分の
命を捨てる道徳律の訓えとしての
大義と渾然一体となっており、
「クダンの大義に殉ずる」
心理の育成は軍用畜
調教の第一段階とされ
ている。

白神たちの遊戯で戦死させられる彼らは
大義に生命を捧げる至福を味わう。
自分たちの娯楽のための消費物に過ぎぬ者にも、
それぞれ消費される喜びを与えるのが、イース人の
慈善主義の徹底した慈悲深さなのだ。



桃太郎の銀河系探検は百数十年前のことよね

2. ヤプー白人真似文化

アンナ・テラスとして干渉なさったの？

そんな新しい出来事がよくも前史ヤプーに遡時投影されたものね



いいえ、あたしじゃない、誰か無資格潜入した時間密航者がいたのね。

古代ヤプーの民話に、天下りした白人娘が王子や貴族を手玉にとるおもしろい話があるの。

操作したのはその女じゃないかしら

タケトリ物語ですわね



あなた、本当によく読んでるのね

そう、彼女のタケトリの数々が Tale of Taquetries の名で本になってるわね。たしか畜人文化史上最初の小説のはずよ

※ Taquetry : 上位女性が、下位者を用いること、その性的魅力によって Ince (丸めこむ) すること、Ince-coquetry の略として使用される。権威や命令によるタケトリによるほうが趣味がいいとされるから、貴族女性はこれを嗜とする。

そういえば、さつき話の出たウェイリーはゲンジ物語も訳してますね

あれは立派な文学作品だと思いますわ

絵画ではウタマロとかヒロシゲといった天才たちもいます



ヤプーにも
独自の文化は
あったと思う
んですけど

本来の畜人種は
猿真似だけよ。

ただ、前史時代は、
他種の、真実の人間
の血が混じったの。

保護者としての妾がそれを許し、
望んだせいもあるけど、わずかながら
北方系白人種の血も入ったのね。
それがあとで畜人文化史中の独自
なものを生んだのよ

Simius Sapiens.
知性猿猴、
賢いようでも
お猿の仲間な
のよ

……そうとも
よく言ってくれ
た、クララ

ただ、奴らはその代償に自分たちの肉体の醜さを自覚しなければならなかった。
稀少価値だった北方種族の血——妾の先祖はケルトだけど、ケルトも本来は
プロンドの北方種族。
だから、妾、アンナ・テラスがその代表だったわけだけど——が肉体美の点で
ヤプーたちからどんなに尊敬されたかは、証拠があるのよ。
奴らの美人の基準は、なんと色が白くて鼻が高いことだった。
それに七頭身。奴ら自身は、黄色い肌で、平べったい鼻で、六頭身
だったくせにね。

妾は白人種だった
ために奴らの美の
象徴になったのよ

そういえば、
セシルの話では、
前史ヤプー族の
ショウ・ウインドウ
のマネキンは
みんな白人並みの
容姿だったそう
ですわ

女性が男性の
前でファッション・
モデルをやった
時代だけど、

ヤパン諸島では
白人モデルが
大威張りだったとか。
今でもそうなんじゃ
ないかしら。

ずいぶん滑らかな
ことね。
鼻が低かろうと
唇が厚かろうと、
美の象徴には自分の
種族の女を祭り上げる
もんでしょ



ヤブーだけね、自分たちに属さない女性を美の対象にしたのは……それとも、アンナ・テラス、貴女が彼らの支配者だったことからの支配種族への憧憬かしら？
白人種は、前史社会の異種族に対しては、いつも征服者、支配者だったわけでしょう

むしろ端的に、自分たちにはない肉体的美質に憧憬したのでしような。けど滑稽というよりむしろ悲惨ですね。
ギリシャ人の肉体的基準は自分たちの種族の最良の個体、オリンピックの勝者の肉体だった。それなら判る。
だが、そのギリシャ美の基準がそのまま——いや八頭身を七頭身にまで格下げしたらしいけど——ヤブーの肉体的基準だったなんて……

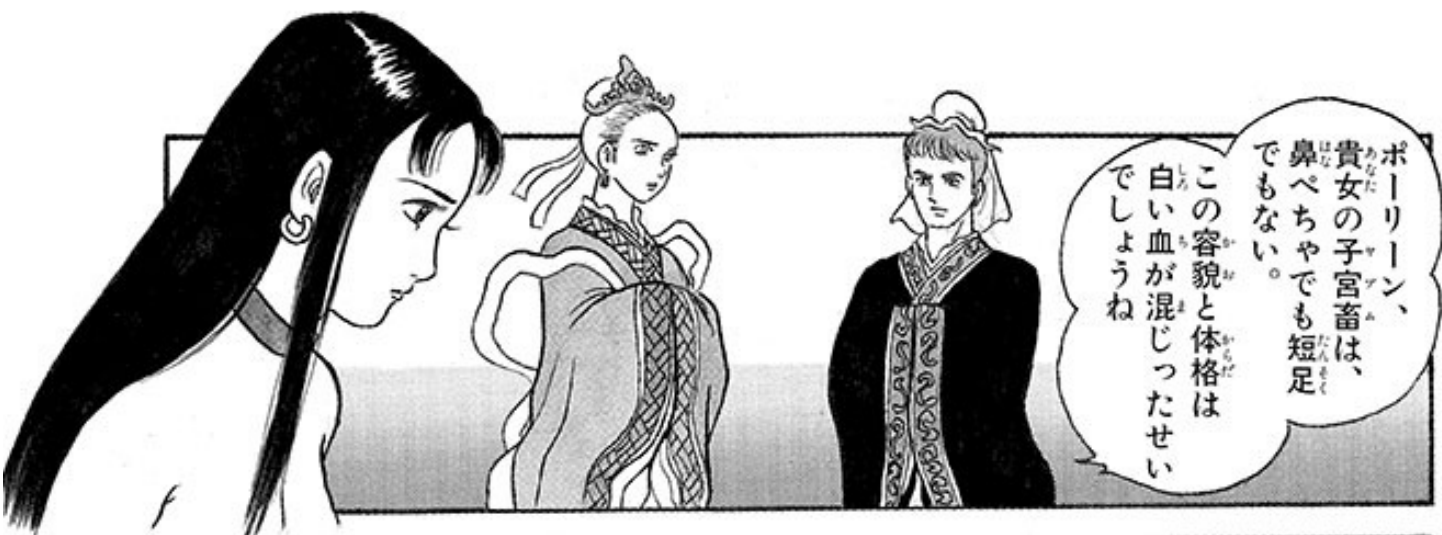
人間と思うからおかしいの。知能が高いことは認めるけど、要するに奴らはお猿なんだから、猿を自覚していたかどうかは別にして……

白人の肉体への憧憬が歴史的に証明できるのは、妾が天照大神になつてからだわ。奴らは、Simia(猿)だったけど、意識としてはhomo(人間)だった。猿の人真似は本能でしょう。
だから、homoの肉体的基準を自分たちに当てはめざるを得なかったのよ。でも鼻べちゃと短足を基準にするより、健気じゃないの。そこは可愛いと思つたわ

日本が西洋の文化に憧れ、その吸収に努めたのも、そういう模倣心理かしら

そうよ、一言でいえば。ヤブー文化は模倣文化、コピー文化。
独自の要素はみんなわずかな白人混血に由来するとみていいの。





ポーリーン、
貴女の子宮畜は、
鼻べちやでも短足
でもない。
この容貌と体格は
白い血が混じったせい
でしょうね



この自分の肉体に
貴い白人の血が少し
でも流れている
とは……妾も多少
は半白人的な
だわ……
幼年時代から培った
満身の白人崇拜心理が
嬉しさにほてった。



はい、奥様

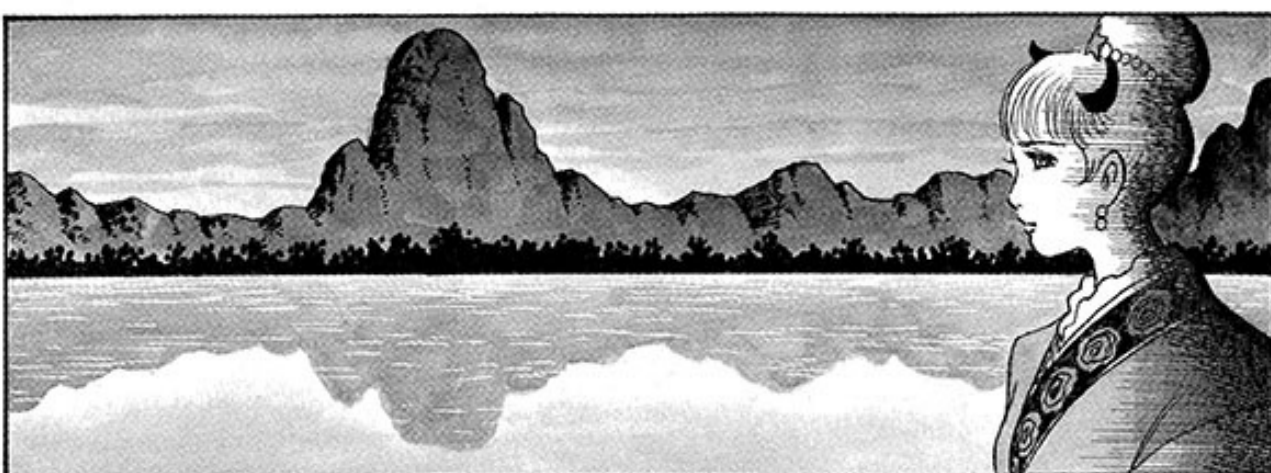
カヨ、
お前のことよ、
判る？

答える前に、カヨは
両手を前につき、
額を床に接する
まで下げた。
五体投地、つまり
両手掌・両膝頭・
額この五つが床に
接してから返事する
のが礼儀と教え
られている——
これを五点礼という。



さあ
この辺で
お開きにして、

クララさん、
着替えたら
ビルと一緒に
下のあたしの
部屋にいらっ
しゃい。
二人にプレゼント
があるの



第18章

ふたつの小箱

1. 漢武帝内伝



ここは
続き部屋に
なってるの



珍寶萬古蔵
(珍寶萬古蔵む)

艶膏千載醸
(艶膏千載醸す)

あなたに
あげようと
思うのはこれ
なのよ



ミス・コトウィック、あなたにはこれをプレゼントしよう



……長い間、珍しい宝物がしまつてある

千年かかってつくられた膏油って何かしら？



これが何なのかお教えする前にその由来をお話しておいたほうがいいわね



妾が、アンナ・テラス、天照大神として、まずヤブー古代史に関与した経緯は富士山降臨の前にお話ししたわね。でも、それだけじゃなかった。

ヤブー神話で神代七代といった頃、妾は西アジアでセミラミスと名乗って暴れていたの。もちろん、前史世界介入禁止令以後だけど、地球都督の特権でね。西へ行ったり東へ行ったり、いろんな仕事をしたのよ。さつき逢ったヒック(猿田彦)の次に使ったテングのジンメル、奴を派遣して、ヤマト政権の確立を手伝わせたら、その名が初代首長の名に使われたりして、それからは手控えて、ヤブーには干渉しなかつたけど……

……神武天皇の名はジンメルという人の名からとつたというのか。あの天狗面の男のようなアンナの召使いが、神武の東征を助けたのか



……けど、首長家七代ほど経過すると
 また血が騒いで交渉したくなってきた。
 — 始皇帝は知ってるでしょ— その
 あとの天下大乱は面白かったけど、ちようど
 西のほうではハンニバルが出て来て、ローマを
 亡ぼそうとしていた。
 ローマが亡びたら、ヨーロッパ文明はないのよ。
 妾のオヒルマン家の先祖も生まれなくなっ
 ちゃう。だから、西に移って干渉したわ。
 ……妾、ハンニバルは— 隻眼で醜い男
 だったけど、人柄が女々しくて豪快でね—
 好きだった。

けれどカルタゴは大嫌い
 だったの。
 だって、幼児をパール・ハンモン
 という邪神の犠牲にして平気
 なんですよのね。

だから、オリンパスの女神
 ジュノーに扮装してスキピオに
 指図し、カルタゴを全滅さ
 せて死の街に変えてやった
 わ



そして、もう一度
 東方のシナに戻った
 ときが、ちようど
 漢の武帝の即位
 したころだったの。
 この名を知ってる？

ハンニバルや
 スキピオは
 知ってますけど、
 シナのこと……



そうでしょうね

でも、
 あなたのその
 従畜は知って
 るはずよ



いいのよ、
クララさん。
わかってるの



ポーリーンからは
何も聞かされてないけど、
あなたはイース世界に
入ったばかりの前史時
代人で、その原ヤプーも
従畜になりたて

訊かれてクララは
昨日からのことを
告白する。

……見抜か
れていた。

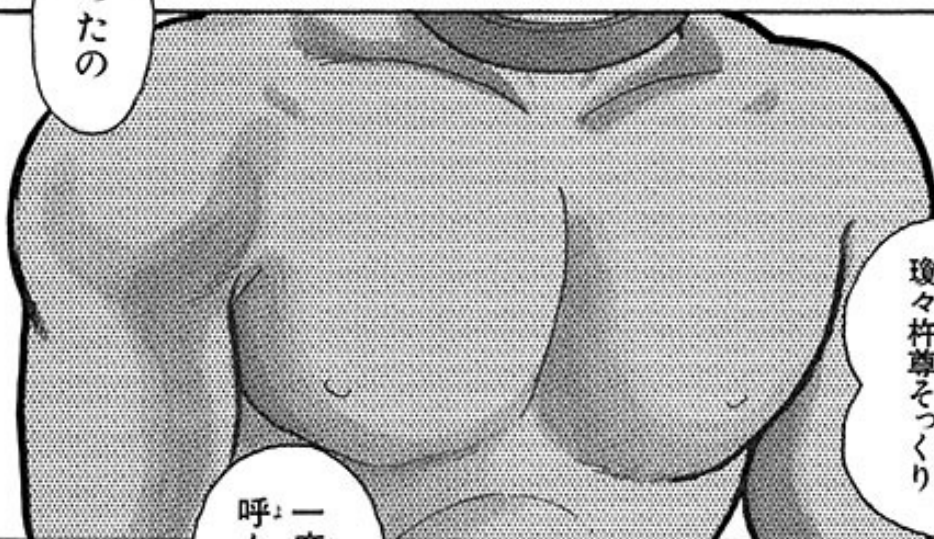
どういう
関係だった
の？



……この
偉大なアンナ
テラスには
何を隠して
も無駄だわ



そうだったの



でも
調教甲斐が
あるわね

いい肉付きだわ。
瓊々杵尊そっくり

武帝というのは
当時のシナ皇帝。
美男子だった



妾のことを
嗅ぎつけて
盛んに祈るのね、
会いたいって。

一度この瑤台へ
呼んでやったわ。

ちようど
レディ・ジャーゲンも
来たものだから、
武帝はすごく感激
していたわ

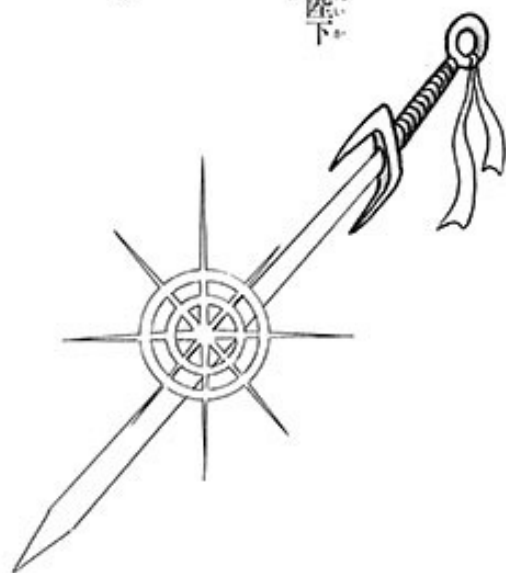
上元夫人のことだ。あの西王母が漢の武帝に上元夫人を紹介するくだり……

上元夫人は……十萬玉女の統領……年二十余なるべし、天姿精耀、靈眸絶だ朗かに……頭に三角の髻を作り、余の髪は散じ垂れて腰に至る……九雲夜光の冠を戴き……流黄揮精の剣を腰にし……



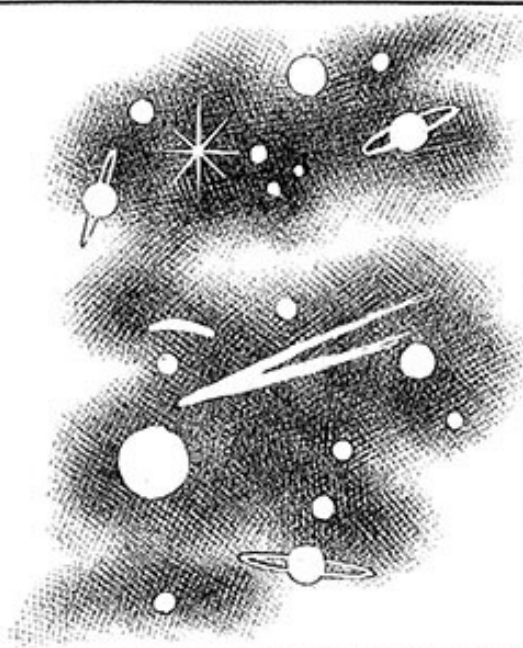
※leucokisser (流黄揮精劍)

アクリス&シスターズ社製の反粒子念送銃。「アクリスの剣」のうち、宇宙中央軍司令官に女王陛下から下賜される一振りを「白熱の接吻者」と呼ぶが、それを前史中国古典では「流黄揮精」すなわち「黄色の念波流でエネルギーを発生させる」という意味を含む音訳。レーザービームの黄白色を白でなく黄と見たのは、中国の黄色尊重の風に基づく。



※アクリスの剣の由来と秘話

女権革命に先だつことほぼ一世紀のジョージ九世朝、まだ平民党主導の環境平和運動が盛んだった頃、兵器製造は一般白人星で行なうな、そのための星を選んで工場を移転せよ、という住民運動が盛り上がった。



当時のわが社の首脳は、前史時代のわが社が兵器製造の有力会社ウィッカーズ&アームストロング社として活躍していた頃からの大株主アクリス一族の後継者ヒュー・アクリスであったが、この一般世論に迅速に対応し、国防省の斡旋により、兵器製造専用に国有惑星を借地し、別会社を作って運営に当たる方針を決定した。



アクリスは、わが社の株主中から六人の仲間を募って、有限会社アクリス&ブラザーズ社を設立し、六分儀座β星第二惑星を永代借地し、わが社の兵器製造工場をすべてこの星に移転させたうえ、経営譲渡を受けて、建国紀元五二八年(地球紀元換算二五二〇年)この星で営業を開始した。首都ハーリッチ近傍に建設された工場はその最大のもので「アクリス工場」と呼ばれるようになった。また、女権革命後、財産権保有が女性に移ったのに応じ、社名は、アクリス&シスターズ社と変更された。同社は事実上は、わが社の兵器製造部門である。

「アクリス工場」の製品中、反粒子念送銃、即ち反粒子レーザーをゆ搬送波で

四次元的に直進させ、目標物を反物質衝突の爆発によって対消滅させる携帯型

物質崩壊機は、天才ジュリアン・パコールの発明にかかり、小型ながら小惑星を両断しうる

性能さえあるブラスターの王者であるが、腰に刀剣のように吊られる形態と手元から

伸びる光線束を振るって物を切断するイメージとから、「アクリスの剣」と渾名されている。

アクリスの剣と総称される反粒子銃のうち、リユーコキッサー(「流黄揮精剣」)が

あることは、アクリス&シスターズ社のみならずわが社の誇りでもある。

なお、アン三世朝、シャグバツテン族征服に活躍した大將軍元帥、卿ヌーナア寵愛の

面首「バガラックのシブライ」が、將軍秘蔵のこの銃を借り受け、男ながら、

女たじたじの異例の勲功を立てた武勇譚は、時間密航者によって前史時代に遡時

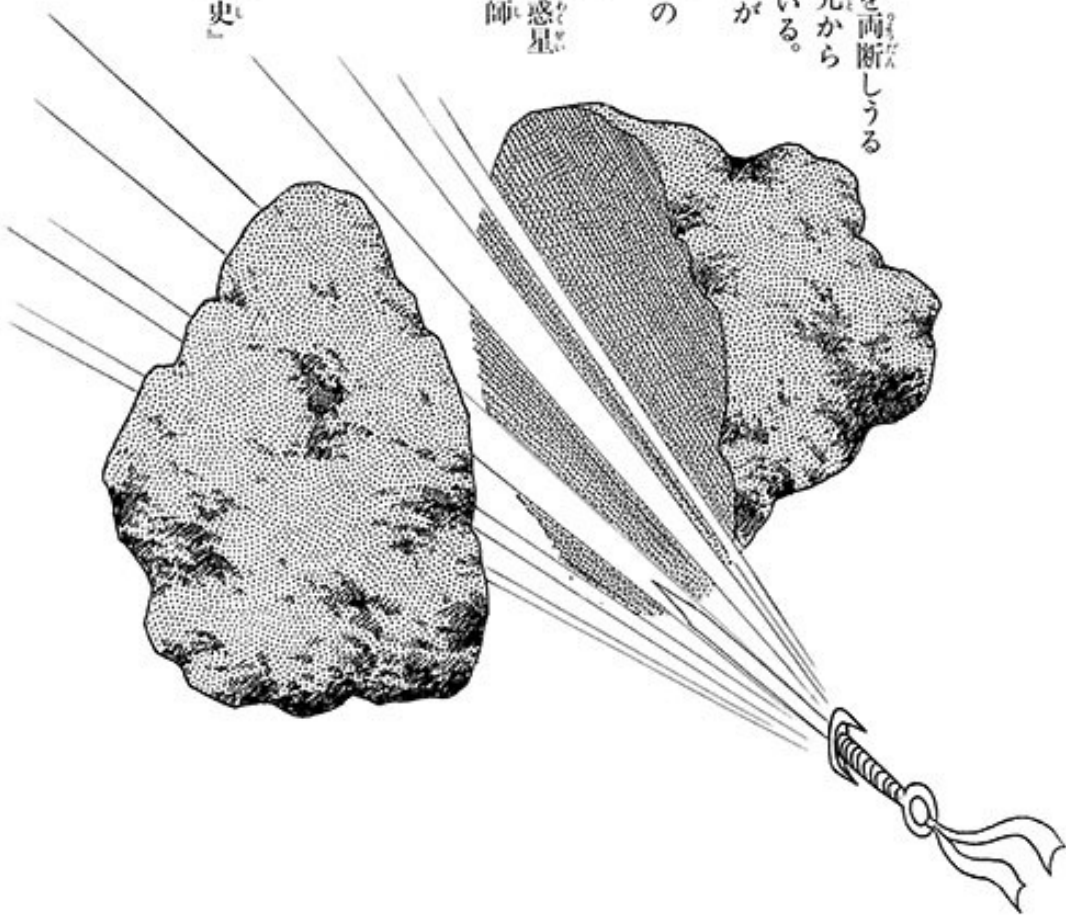
流出し、一九世紀の文士メレアイスが小説化しているが、彼は、シブライの出自の惑星

バガラックがバリカン座のα星圏にあることから、故意か誤解かこの青年を理髪師

とした外、反粒子銃の渾名「アクリスの剣」も誤って本当の刀剣の名と解し、

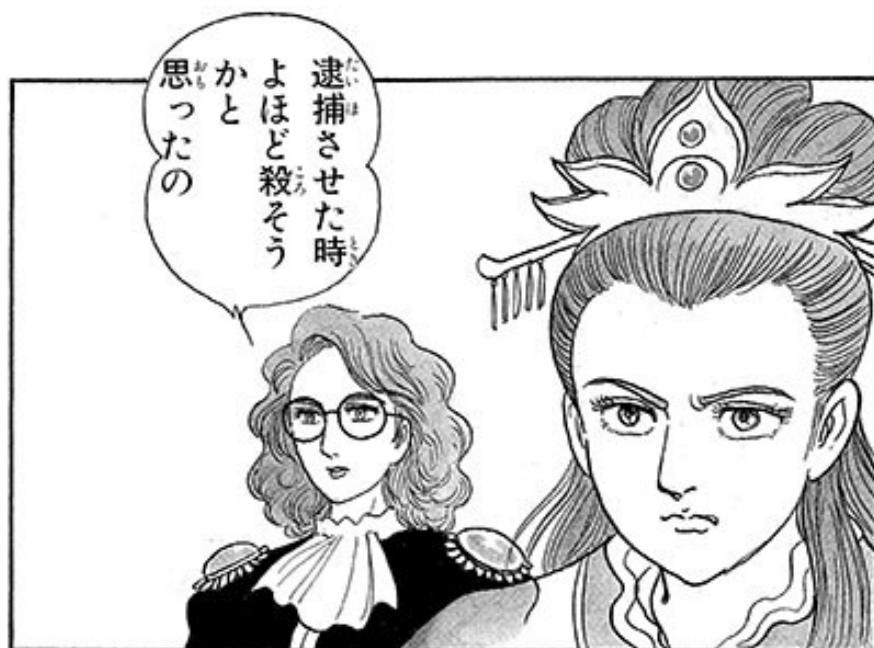
刀身が伸び縮みする魔法の剣として描写している。

ジョン・カーライル編
「アームストロング社二千一百年史」





麟一郎は、『史記』の『孝武本紀』が神仙を求めて空しかった『封禅書』の記載をなぞるばかりで無内容なのが、謎とされていることを想起していた。
司馬遷は神仙実在の証拠を自分の目で確かめようとしたのだ。



だけどそうすると人類史から『史記』が消える

これほどの著作を非存在に変えるのは歴史干渉の行き過ぎでしょう

そこで、武帝の心理を操作して、宮刑に処させたわ
宮刑って判る？
局部切断よ



まあ

司馬遷は匈奴に降った友人・李陵に同情したため武帝の怒りに触れた、と教わったが、そうではなかったのか。窃視の間で去勢されたのか。



2. 仮男根フォニー

この中に入っているのが、その司馬遷のものなの

まあ



……万古の珍寶とは司馬遷の局部だったのか



仮男根に仕立てたのですね

そう

元来はレズ仲間の遊びの道具だけどもそればかりでもないのよ



これをあなたにプレゼントするわ

そんな

中古品で失礼かも知れないけど、素性がしつかりしてるといい心地がとていいのね



普通、黒奴の使うって聞いてましたが、さすがですね。たしかに珍品だ



※諮問器から学んだこと

女性同性愛者同士の楽しみのための「張形」は、女権革命以前のイースにも昔ながら存在していたのはもちろんであるが、女権革命後、男女の性交体位が次第に逆転していき、女が上になるのが正常位と観念されるようになった頃、「肉張形」が開発された。ヤブーの局部が自由に実験材料にできたから可能だった発明であるが、男の身体から切り取った真正正銘の男性局部を女体股間部に装着し、血液循環や神経接続をもとの男性同様に復元し、一定期間——初期にはほぼ一昼夜であった——持続させ、その間、勃起・射精・排尿等の男性器の機能を女性に体験させることができるよう女体への接続装着部位に生体工学的端端装置を仕組んであるのである。これが仮男根——



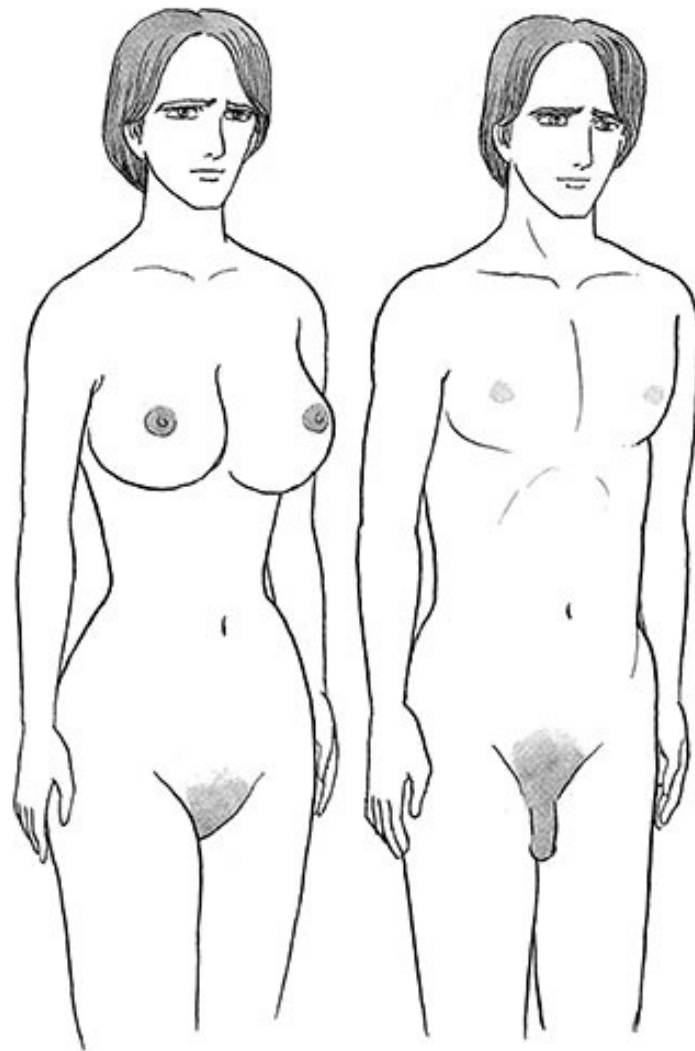
そうなると男の肛門を女性器代用にするしかない。その結果、今のイース男性は、男性器と肛門の両方で妻に奉仕することを要求されているのであるが、統計的には女体が仮男根を正常安全に付けていられる期間が、初期の一昼夜から段々延びて、今では一週間以上にも達し、その伸長に応じて、バックを要求する度合いが増加したようである。

これを装着した女性は、男性の性機能を自分の身体で体験できることになったが、心理的にも奇妙な現象を伴った。仮男根を付けて男になっても、レズ仲間を相手にするときは、下になってイース男の役割を演じるのであるが、おとなしいイース男を相手にすると、それでは物足りなくなつて、仮男根を付けた自分が昔の男性のような積極的役割を演じたいと願う女性が増えてきたのである。

イース女性は、平均一週間に一度は假男根を付け、昔の男のように上になって夫のバックを責めると言われる。多いひとでは一週間交替で、付けたり外したりする。一年の半分を男の身体で暮らすわけだが、男女どちらの肉休でも、現在のイース女性の特権的地位は保持したままの遊びなのだ。



進んで後宮に何人もの美少年を抱える女王や女公の資格ある貴婦人となると、バックでは物足りぬと、自分の假男根に奉仕させるだけの目的で、面首の一人に因果を含め、去勢・造膝手術と内分泌腺いじりで豊満な女性に変えて、サービスマスさせることが少なくない。



そして、切除した局部を自分用の假男根に仕立てさせる。彼女のほうは、装着を解けば元の肉休に戻れるのだが、彼のほうにはその自由はない。女の身体になったきりだが、さりとてイース女性なみの権利はもとよりなく、假面非女と馬鹿にされるだけ。自分のもので犯されるわけで、可哀想なものだが、それでも、白人平民少年には、貴婦人後宮への志願者が群れをなすのはなぜだろう。

ところで、假男根が貴族女性に愛用され、次第に平民女性にも普及するようになっていった過程で、貴族女性は、平民への差別意識から黒奴の局部を使うようになり、ヤブーの局部は平民用の安物として忌避するようになった。黒奴の死刊はイースではしよつちゅうあるから、処刑前局部を生体切断して貴婦人用のを製作することが多い。他の代替臓器は畜体から遠慮なく取る貴婦人たちが、男性器だけは、なにしろ勃起しなければ役に立たないので、心理的抵抗があつてはまずいのだ。今では、正規には假男根は人間男性のものであるべきだという観念が貴婦人の常識になっている。



本当なら人間のを使いたいが、白人男性の宮刑は——先に述べた後宮面首の場合などは例外で——めつたになく、その局部を入手することはまずできないから、次善的に半人間である黒奴の物を使うことで、平民に差をつけているわけである。それに大きさでも畜人物は黒奴物に比してだいふ見劣りするようだ。



なお、近時イース貴族社会で愛用される貴疝畜すなわち白人男性の肛門周辺部をそっくり顔面に模写したヤブーは、このように假男根で遊ぶことを憶えた貴婦人自身のために開発されたものであつて、この点で玉門畜が天狗のためのものであるのと異なる。



そんな珍品を
ちようだいして
いいのかしら

いいのよ、
あたしは
武則天時代に
採集した
のを使つてる
し、ほかにも
持つてるわ

あたしは
セミラミスでも
あつたつて言っ
たでしょ

……この方は
則天武后や
セミラミスでも
あつたのか



麟一郎は改めて心身が戦慄する思いだった。
シナ史上空前絶後の女性皇帝。
苛烈な告密の制で羅織しての酷刑。
そして美少年を後宮に囚った……



……そうだ、たしか勃起した
逸物に水を満たした大菜罐の
蔓を掛けて部屋を回った男を、
その理由で後宮に入れたという。
その一物を切り取ったのだろうか。
……それにセミラミス。彼女が宦官制度の
発明者というのが女王の後宮なのになぜ宦官が？
と不審だったのだが、今判った。
セミラミスは、つまり、このアンナ・テラスは、
そうやって假男根とやらを採集していたんだ……



クララさん、
あなたに
アドバイス
したいこと
があるの



あなたは
まだこの
ヤプーを
怖れてい
るわ

あなたは
父権制時代に
育ったため、
歪みを矯正しな
くちやいけないわ



だからこそ
これを使って
イース女性に
ならないのよ

今夜にでも
このヤプーを
後庭から
犯すことね



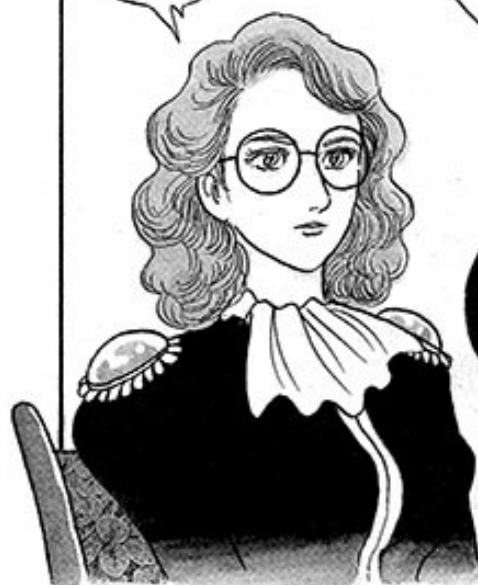
これを使った貴女は男性になれる、
そしてその雄々しさが、此奴に対しては
前史時代の意味での雄性として
作用するのよ。

これを使うことで、
此奴に前史時代の
の女性の、つまり
ヤプーの雌畜の
気持を味わわ
せてやるのよ。

此奴の意志去勢に
も役立つけど、それ
以上に貴女の下意識
の男性恐怖が消え
るわ。

あなたはそれで
はじめて真正の
イース貴族に
なれるのよ

それをドレイバアさん
も望んでいるはずよ



おっしゃる
通りです

ぼくだって
イース男性です。
ぼくが夫として
付き従っていく
女性に、前史時
代の男性恐怖
心理なんか、痕
跡だって残って
ほしくないで
すよ



そこで
ドレイバアさん、
あなたにはこの
箱の中味をあげ
たいんだけど

あなた、まだ
花婿の小篋は
持ってないんで
しょ？

ええ……



思った通りの
「箱要り息子」ね
お転婆だからよ
まあ、
ちようどいいわ。
この箱はクララ
さんにあげて
おくから、
あとで彼女から
交付してもらい
なさい



初夜風俗と婚年祝賀式

初夜(Bridal Night)は、前史時代は処女が夫に貞操を捧げる記念の夜であったが、イースでは、童貞を守ってきた男が妻にその童貞を奪われる夜である。



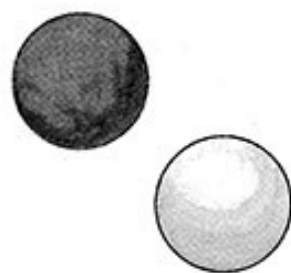
初夜の最初の交接のあと、花嫁は、わざと肉洗浄器を使わず、花嫁に後始末させる。白地のガーゼタオルで、花嫁は手ずから花嫁の局部を支え、拭う奉仕をし、今後も夫として妻に奉仕服従することを示す。
 そういう象徴儀礼が女権革命後、首都星カルーで成立し、やがて全帝国内の民俗慣行となった。



白地のガーゼは、愛液混成物が滲みると、真紅に発色する。——そういう繊維で織るからだが、それは前史時代の花嫁が花嫁の処女を示す出血の証として手巾を血染めにして誇った習慣が、今、花嫁の処女膜が初夜まで保全される事態は絶無となったイースの当代に、そんな形に変形して残存しているのだ。——これは「新規汚染手巾」とか「初夜のガーゼ」とか呼ばれる。白地に赤く真ん中が染まった外観は、オヒルマン・フラッグの日の丸の旗に似るが、偶然の類似である。



最初の交接はこうして「初夜のガーゼ」を残すが、それだけで初夜が終わるわけではない。



第二回戦以後は、肉洗浄器が用いられる。花嫁の両腿の間に挟まれたピテは、愛液混成物を吸引して胃に収めたあと、湯を噴出して膈を洗うのだが、この胃の内容物からピテ・ボンボンが作られるわけである。初夜のは特に「初夜糖果」(Bridal Night's Bonbon)と呼ばれ、初夜の記念物となる。

一回しか立たなかつたとすると、その花嫁は「初夜糖果」を作れなかつたわけで、妻に叱責罵られるばかりでなく、大抵は離縁されて追い出されてしまう。イースでは、夫には離婚権はなく、妻にだけある。



厳しいと思われるだろうが、女性が支配する社会、文字通り女性が男を選ぶ世の中では、男性に求められるのは、まず性交能力、次に容貌体格、それから家事、育等の内助の執務能力という順序になる。

初夜に恥をかかぬことは、イースの未婚男性一般の最大関心事なのである。保存された初夜記念物は、婚年祝賀の際の畜人用崇拝物になるのだ。

イース人の平均寿命は二百年。女性生理の開経は十八歳と遅いが、閉経は平均百八十歳、男性の性能力も略これに見合う。結婚記念日も、銅婚二十五年、銀婚五十年、白金婚七十五年、金婚百年、ルビー婚百二十五年、ダイヤモンド婚百五十年、オリアール婚百七十五年と二十五年刻みになっている。夫婦で祝うのは当然のことだが、ほかにも飼育畜愛撫の意味で、婚年祝賀式が行なわれる。



飼育畜全員に、紅白の糖果——予告された「愛の一滴」——が下賜される。

「初夜昨夜記念糖果」と呼ばれ、紅糖果は「初夜の糖果」の複製(匂いも味も現物どおり)、白糖果は交接の新製品で、ヤブーたちは、この二つのボンポンを飴玉のようにしゃぶり溶かして、その美味をいとしみ——平均余命二十五年と短いヤブーたちには二度味わうことはほとんど期待できないのだ——、自分たちの短い生涯を遙かに超えて続く神聖夫妻の愛情の象徴を口ずから味わうことで、祝意を示すのである。——そして「君が代は千代に」とか「愛の恵みの一滴」とかの歌を唱う。



なお、その夜の寝室には、妻の従畜——花嫁の持参畜が選ばれることが多いので、いずれリンもその役割を演じることだろう。糖果下賜のお礼をヤブー一同を代表して言上する習慣があるが、その際「紅白の糖果、味も匂いも変わりませぬ」というのが慣例になっている。

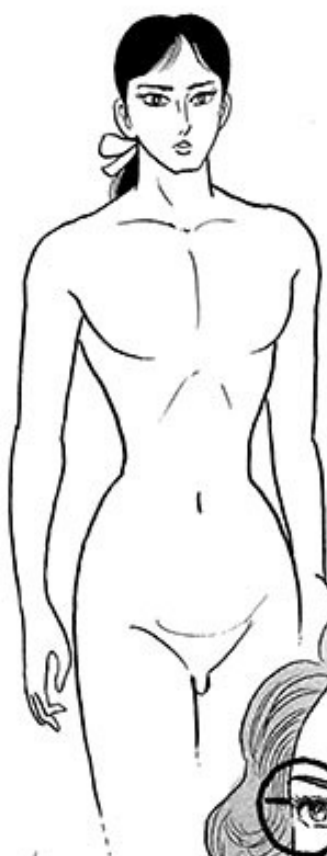
「初夜のガーゼ」と「初夜のボンボン」。
この二つの記念品の保存ケースが「初夜の手篋」、略称「花婿の手篋」である。



女が求婚の意志表示として男にこれを送るのがカルー星域での慣行で、男が女を選んで求愛するのははしたないとされる(クララにウイリアムが求愛したのは、彼がイースでは異端的なおてんばだったからなのである)が、女からの求愛を受けるのか否かはもとより男の自由で、婚約成立に至らない場合でも、手篋を返却する義務はないから、見初められること多い青年はいくつも持つことになる。

それを持たぬことは、女性との交際が少ないか、魅力がないか、いずれにしても独身青年として威張れたことではないから、ウイリアムは赤くなつたのだ。

3. 天狗膏



これは
ウズメルの唾液を
凝縮させて
軟膏にした
天狗膏よ



「箱入り」とは、そういう「手篋」が必要な青年。「まだ女の手がつかぬ未婚男子」という意味であるが、これが前史家畜語では、逆に、男性との交際の経験が少ない処女に転用されて「箱入り娘」の語を生んだ、というのが、D・テイの「家畜語考」以来定説となっている。



潤滑畜、その一種である
分泌液畜は竜鼻の隆々
たる姿勢の持続に特効
ある唾液専門の生きた
分泌器で、

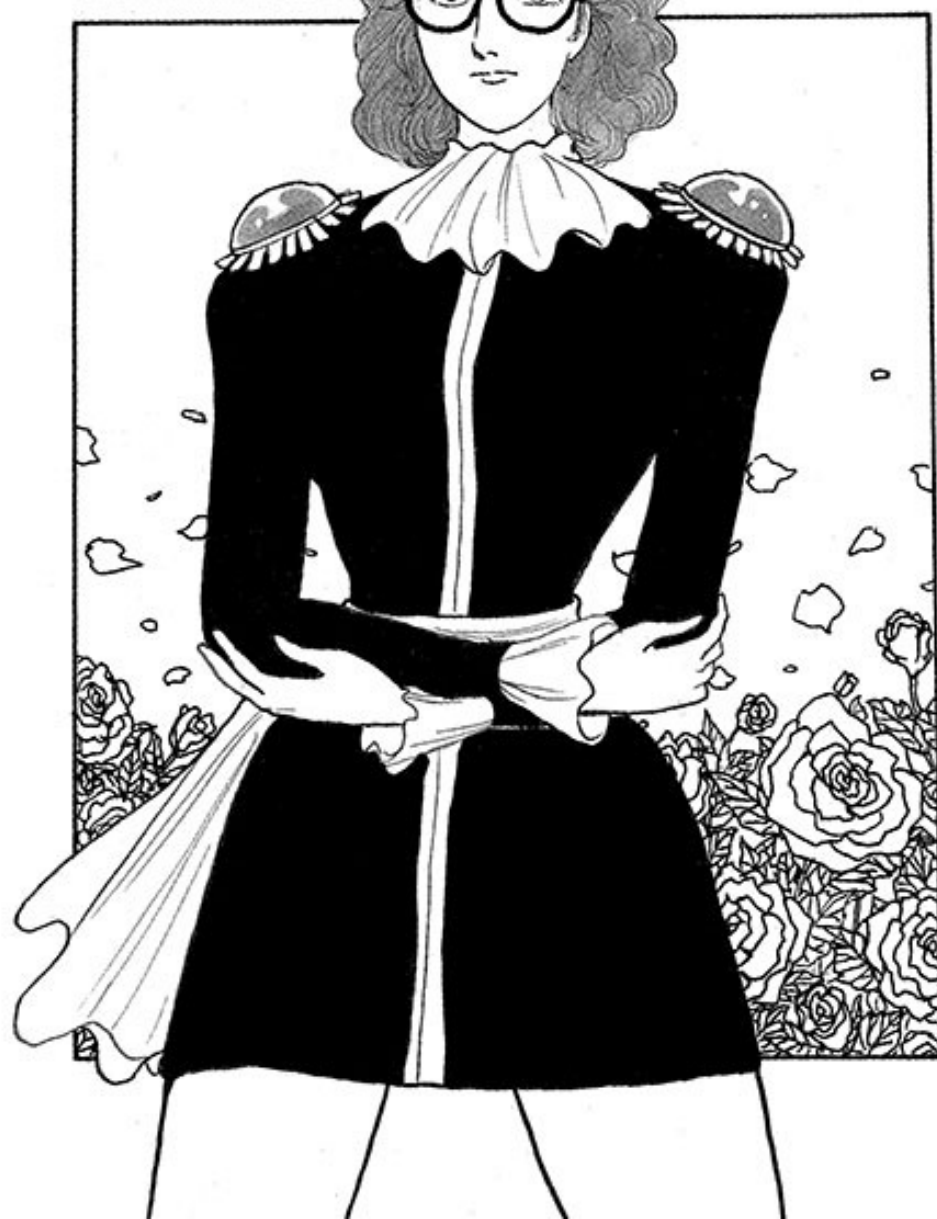
歴代の分泌液畜、
その分泌液を揮発
させ、クリームから
オイントメントに練り
上げてあるの

挿入を楽にする潤滑の効力
はもちろん、勃起させる力
こそないが、勃起状態を
継続させるには効果があ
るわ

猿田彦や神武
などあたしの使用
した歴代のテング
に仕えたわ







第19章 黒奴酒酒場

1. パー・シンドバッド

水晶宮の地下最低階にある歓楽街

シンドバッド
に寄ろうな

SINDBAD

I am Very glad you have come!

すぐ、
ヨシワラに
行かないの

今晚
ひと晩ある。

ソーホーに
入る前に、
まず腹ごし
らえしよう

いいわ。
あなたの
好きなよ
うに

SINDBAD

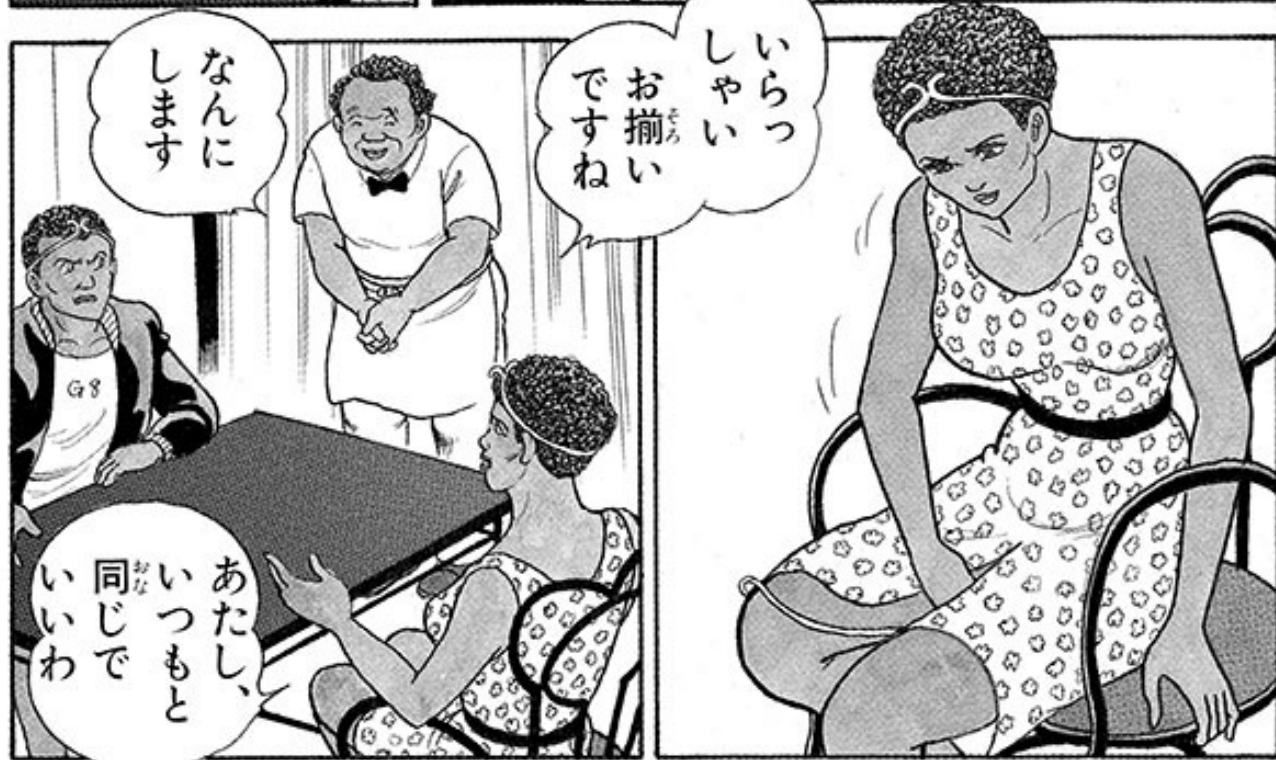


ここは
思い出の
場所ね

あの時は
あなたのコブラが
故障で、こっちの
を貸したの
よね



うん、
この席で
初めて口を
きいたん
だったな



いらっ
しやい
お揃い
ですね

なんに
します

あなた、
いつもと
同じで
いいわ

Cブリ
でしたね



今日の、
原畜舎の
鞭練習室から
出たんで、汗の
染みはたっぷり
ですから、焼きは
ミディアムが
おすすめですよ

そうね



おれは
何か新しい
ものを食
いたいな

今日はいい
タネが入っ
てますよ

新しいので
レデイので



そりやいいや
そのお方の
パンを貰おう

決まってる
じゃねえか。
レデイ・パン
だろ

ドリンクは
いつものやつで、
もちろん
スパークリング
付きだ



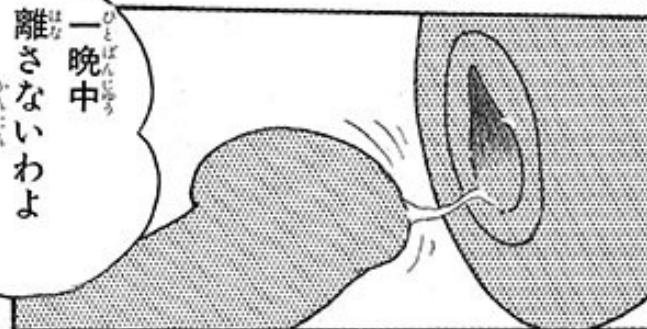
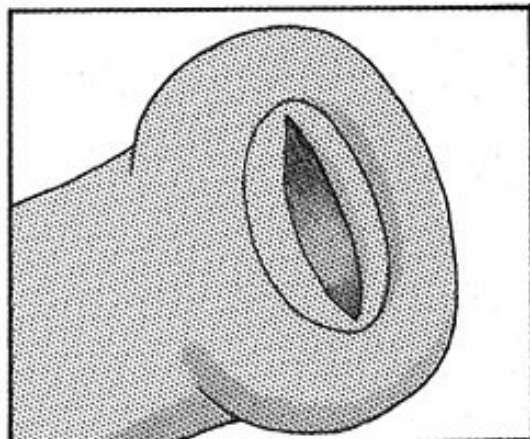
ニューレデイ・
パン。
焼き方は
レアで？



へい

しばらく
お待ちを





2. バッコちゃん

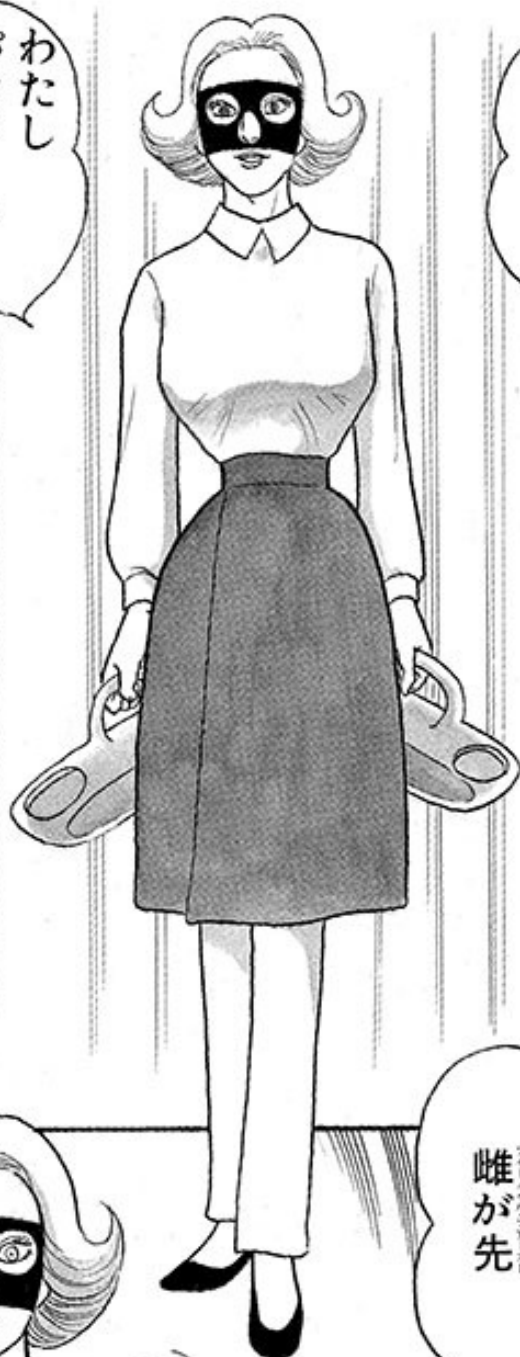


わたし
パンドーラ
＝パンドール

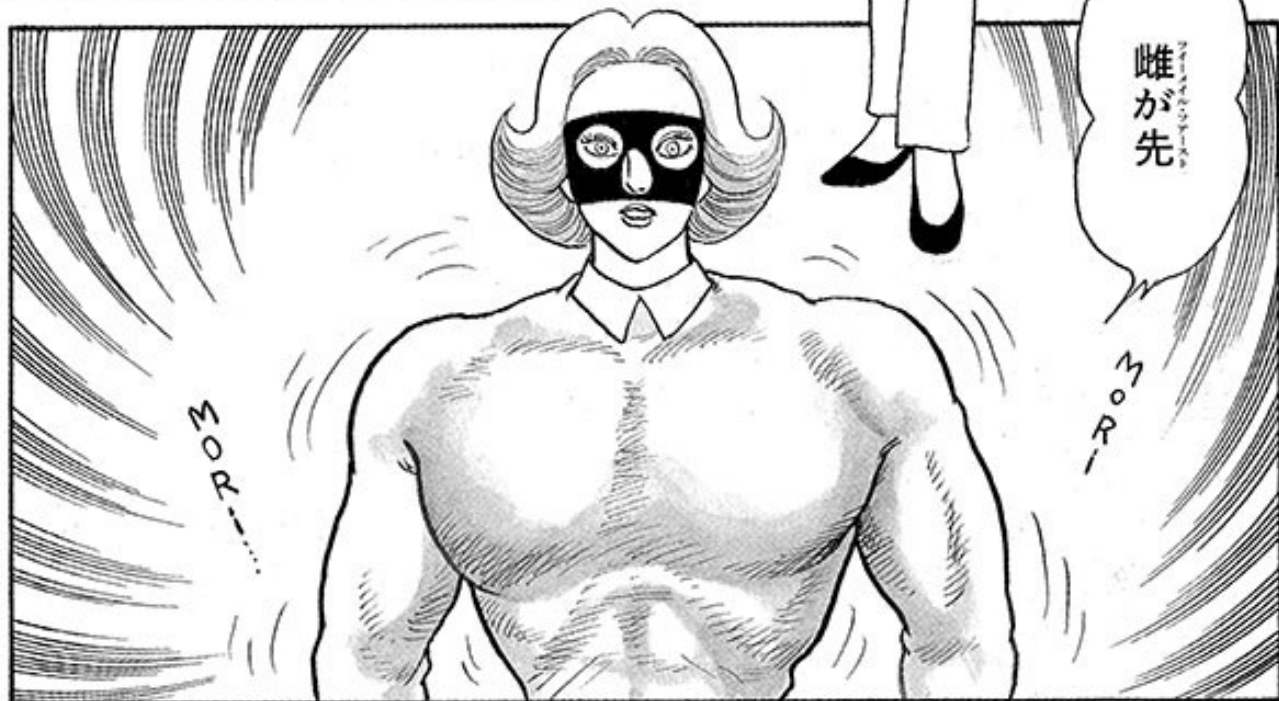


さ、
準備して

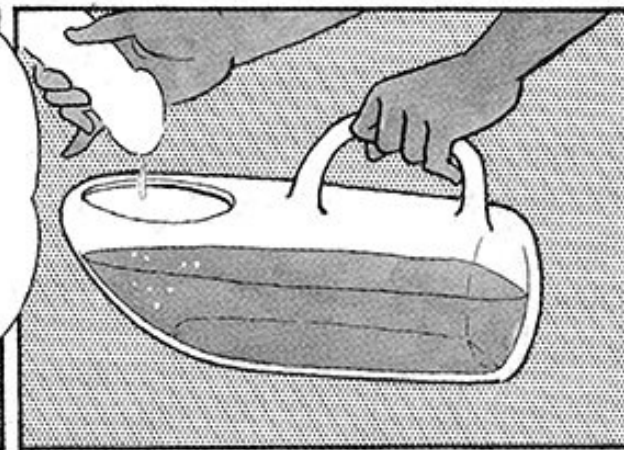
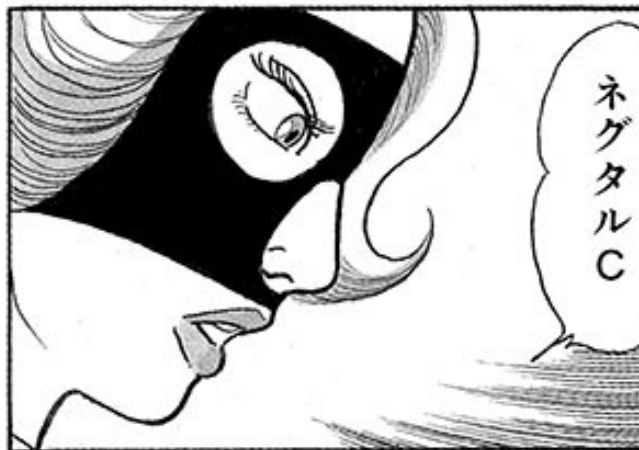
...アム



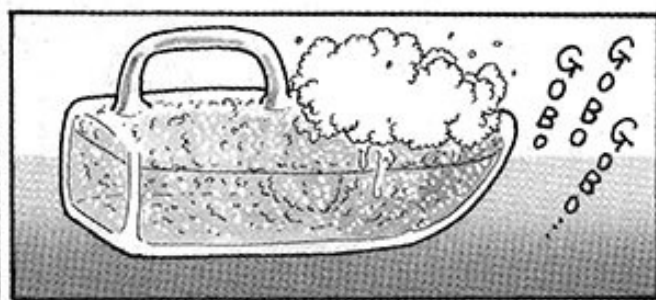
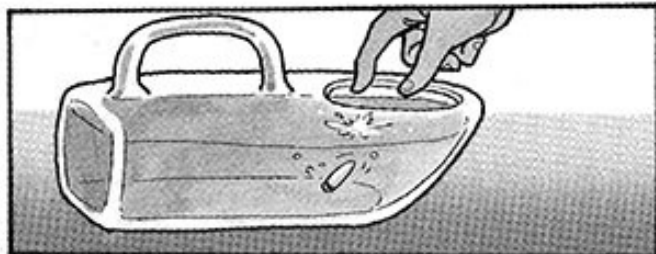
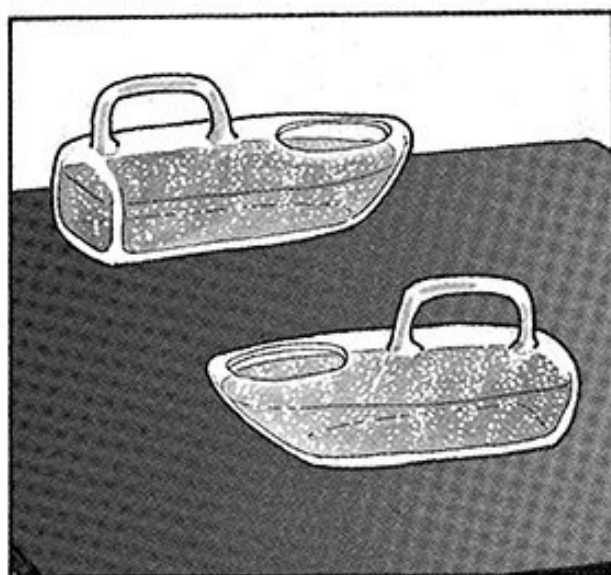
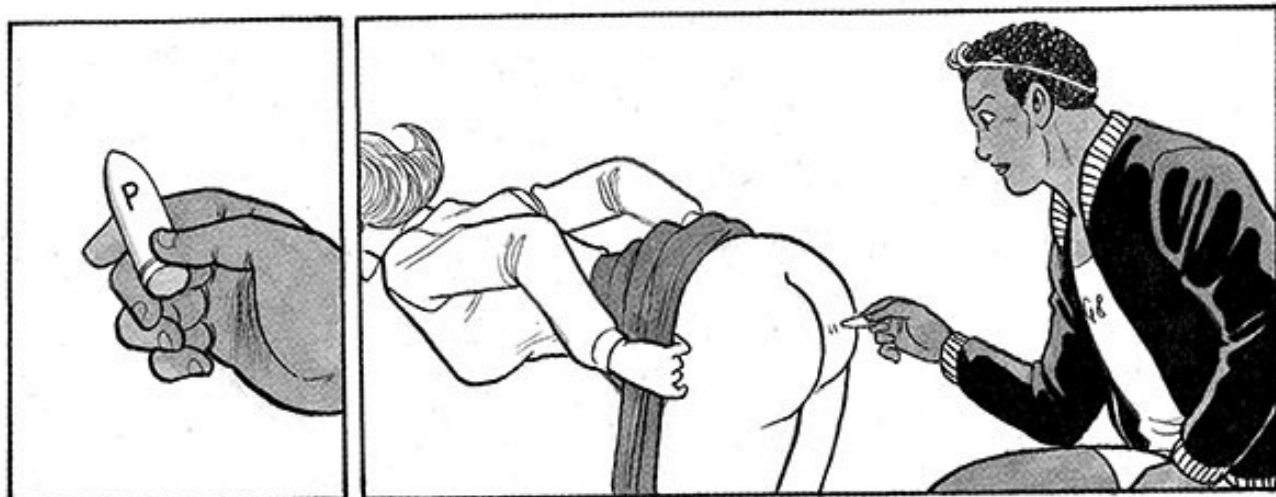
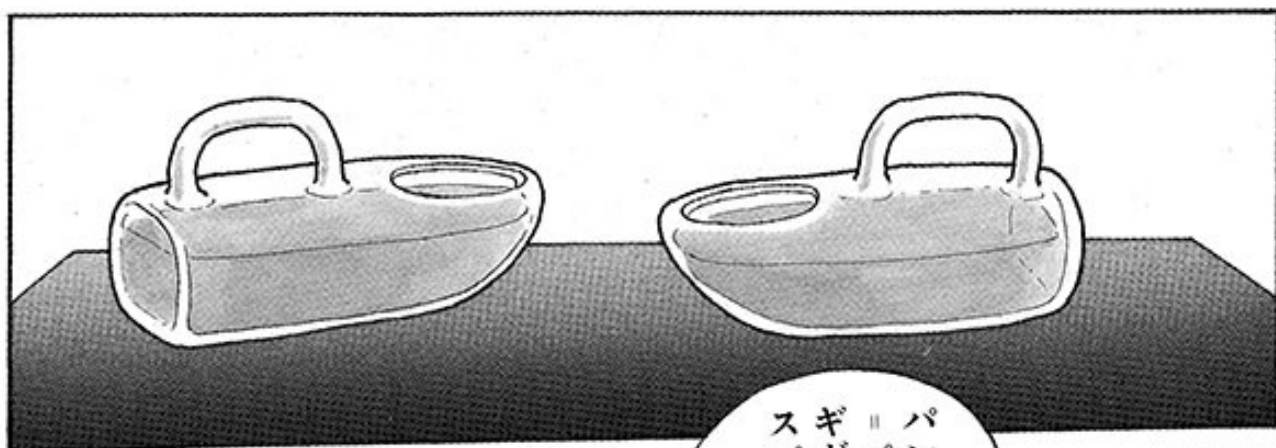
こんばんは



雌が先









バッコちゃんについて

バッコちゃんというのは、BACCO「男女性器付人工人間」という普通名詞の略称から来ている。
 陽電子頭脳を備えたアンドロイドは、極めて高度の理性的判断をすることができ、黒奴やヤブーに対して白人のなんらかの作業が必要で、しかもそれが白人の好まぬものである場合、その代理役として、掛け替えのない存在である。

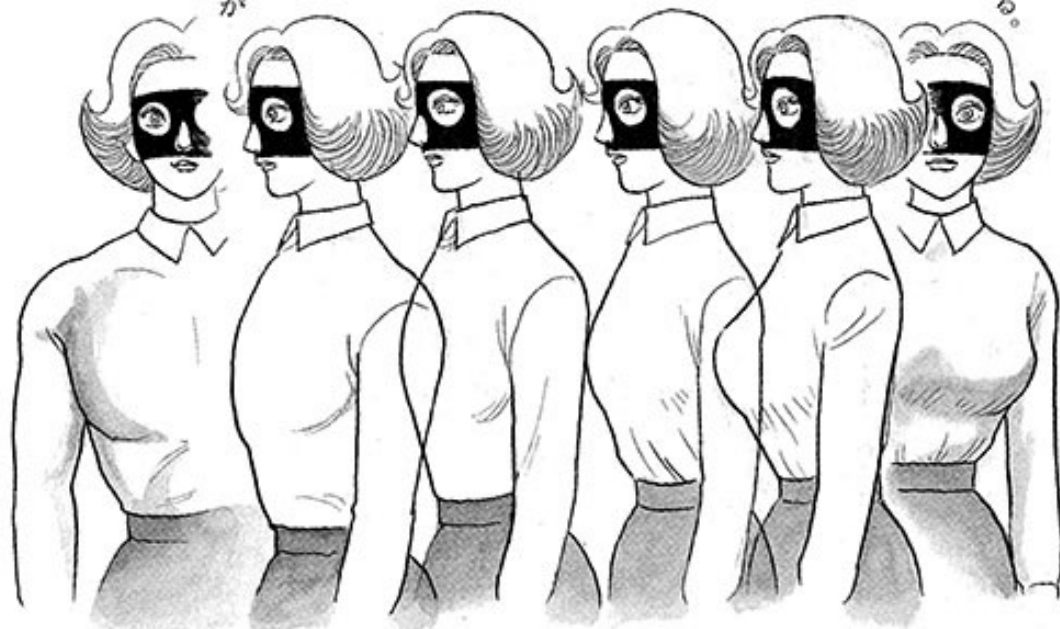


バイオテクノロジーの発達で、外見は白人そっくり、いや肉体に触ったって、金色のうぶ毛の生えた白い肌の柔らかさも温かさも、粘膜部の湿り具合も、全く真正白人のと区別することのできない擬似白人体の製造が可能なのだ。これをBA(バイオ・アンドロイド)というが、BACCOはその一種で、男性器と女性器との両方を備えている外、乳房とかヒップといった体形の外部特徴も女にも男にも随意に選んでなれるのである。
 BACCOは、ヘルマフロダイト、それも半陰陽ではなく完全な両性具有なのだ。人格は一つだが、名は二つ。このBACCO製作は、イース貴婦人の性転換遊びがヒントになっているであろうが、性転換した女性は仮男根を陰挺の上に重ねて神経接合させ、一時的に陰茎だけ備える肉体に変わるの、男女性器を兼ね備え、二人の膀胱——だから続けて二人分放出できたのだ——を持ち、それぞれの尿道を備えるBACCOと全く同視できるわけではない。

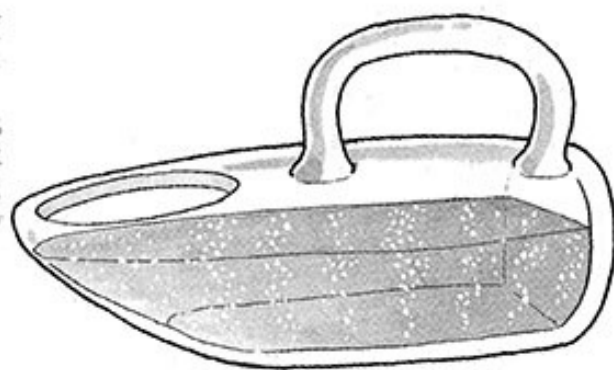
黒奴酒酒場のような擬似白人のサービスの喜ばれる場所では、BACCOの存在は必須で、バッコちゃん、バッコちゃんと大事にされている。腹中に収めた黒奴用飲料を白人女性、白人男性、どちらの排泄姿勢でもオシッコ・サービスできるし、アナラ・ボンベは尻の穴から出せるし、ヘッドを口から出すサービスもできる。

黒奴心理学者は、こういう排泄や嘔吐の行為を目撃させることで客の美味感を増すことをBACCO effect (バッコちゃん効果)と呼ぶ。

それに必要な場合は、男女どちらのセックスをいじらせるサービスもできるわけで、客が黒奴でも黒婢でも満足させられるのだ。マスクで顔の半分を覆っているのも、そのほうが客がそれぞれに描く、女にも男にも近似しやすくて、喜ばれるからだ。サービスが悪いのではなく、わざと覆面を取らないのだ。



ジヨッキと黒奴ネグタルについて



黒奴専用の酒類容器、或いはヤブー洗礼用の「聖水瓶」。黒奴酒や聖水の実体から言えば、二〇世紀と同じ中身のための容器つまりやっばり尿瓶なのである。黒奴は白人の尿を飲料として愛好するのだ。それが黒奴酒ネグタルである。物質複製機によって複製されたものだが、組成は現物と全く同一なのだ。

さあ、乾杯だ。
若奥様の健康を
いただき
まーす

G8号の
ジョッキの中味
「ネグタルP」
とは若奥様、
つまりポーリーン・
ジャンセンのもの、
N5号の
「ネグタルC」とは
セシル・ドレイバア
のものを意味する。

セシルさま、
お元気です。

ちようだい
いたします



盃を挙げる前に
その名に挨拶した
のは、乾杯作法だが、
白人たちの「ユア・ヘ
ルス」と異なり、黒奴
たちは乾杯相手のより
も、自分の飲むネグ
タルの生産者の健康
をこそ祈念するのだ。

ちようどいい
爛だぜ。
人肌どころか、
体内爛だも
んな



バッコちゃんは
人間と同じ体温
だっていうから、
これセシルさま
の身体から出て
きたときと同じ
だと思っっているよ

セツチンが
うらやましい
くらいだわ

若奥様から
直接いただけ
たらなあ

まあ夢だけだな

それにしても
うめえや





3. ランジェリーとヘッド



ガスの中身とアナラ

貴族と平民は同じ人間で、身分の違いだけだ。だが、白人と黒奴とは同じ人間ではない。肉体が違うのだ。肌の色が違うように、臓器の機能も違うのだ。黒奴たちは基礎教育過程でそう叩き込まれているのである。



イース貴婦人がセックスの際、腔内に挿入する小指大のセックス・ミゼットは、性交時の快楽を増すための腔内作業をするだけだから、五十分の一縮小型で知能劣弱であるが、訓練は容易である。

ガスを混ぜるとおいしくなるという、そのスパークリング・ボンベの中身はポリーンの腸内で発酵醸成された気体なのである。



しかし、腸内極小畜「肛門虫」は複雑な作業をさせるので、それではならず、普通よりIQの高い原畜人を縮小して特製する。何万匹の中から選んだ候補畜を教育するのである。



縮小前に皮膚を鉄皮化させ、腸内に発生するガスを嚙下採集し体内で圧搾処理して、みずから超小型ガスボンベに化する作業を教え込んでおく。そして縮小機に掛け、身長三センチ半の極小畜にしてしまう。両腕を上に向けた姿勢を取らせて蠟と油脂で固めると、外見は弾丸状の座薬になる。肛門座薬一般はエイナル・サボジトリだが、この肛門虫は特にアナラ(anal)と呼ばれ、これがイース貴婦人のベッドの備品のひとつとなっている。

月一度の生理時、黒奴従者が生理極小畜を挿入パッドにして彼女らの陰内に装着する際、ついでにこのアナラを彼女らの肛門に挿入する。



どちらも貴婦人が自分でいじるものではないのだ。挿入されたアナラは、直腸内で油脂が融けると、消化管内を回腸まで「回盲口の弁のため、その先小腸へは進めない」廻る。回腸・結腸内を遊べしつ、腸内のガスを採集する。人間は一日五〇〇ミリリットルものガスを放出するといわれる。その最大原因は口を動かすことに空気を呑み込むことであるが、アナラはそれを吸引消費することで、大気中の四分の一しかない酸素濃度での生活を可能にし、同時に放屁の大原因を消滅させてしまう。

腸内の腐敗発酵によるメタンや血液から放出されるメタンは、鉄皮化した小指大の体内で圧搾保存し、次第に膨脹して親指大のメタンボンベに化していく。

そして、二匹目が送り込まれる頃、短い寿命が尽きるが、死に際に直腸に下り、糞塊に潜んで排便時に送り出されるのだ。

——それを受けたセツチンは口腔内で感知し、嚥下後、胃から取り出すよう訓練を受けている。

このセツチンから回収されたアナラの屍体中の高圧ガスをボンベに詰め直して、ネグタル用スパークリングとして再利用する。

もつとも、貴婦人腸内のガスを混ぜることでネグタルの風味がほんとに増すのかどうか、女史は彼女の黒奴従者の美味化の証言を援用したというのだが、自分の舌で実験した白人は誰もいないわけだ。が、少なくとも黒奴たちはそう信じているし、それならそれで結構なことというのがイース白人の常識的意見である。



黒奴料理の実態

注文の品は、

N5号のはCブリ、つまりセシルのブリーフである。
食品はここではみな符牒で呼ばれる。

Dストといえはドリスのストッキング、

Pブラならポーリーンのブラジャーだ。

N5号はいつも「Cもの」を選ぶ。この美男を心の主人にしているのだ。

そして、G8号のは、ニューレディのパン、つまり水晶宮の女客クララの

パンティだ。

バンテイスティングはそのまテーブルに載らず、左右のストッキング部と

中央のバンティ部と、三つに裁断されて供されるが、バンティ部はストッキングの片脚の

四、五倍もの値がする。

男性用ブリーフと女性用バンティがデートの二人の晩餐のそれぞれ

メインになるのだ。どちらもランジェリーを選んだわけだ。

殊にセッチンが登場してからは、痔を病んだ尻の汚れも、

排尿後の残滴によるしみもなくなったので、ブリーフの

汚れといえはせいぜい陰囊の汗の染みくらいのものになった。

だから、食卓に出す前のキッチンでの培養菌加工の必要度は

男物のほうが大きい。加熱処理は、男のブリーフでは原則としてウエルダン、

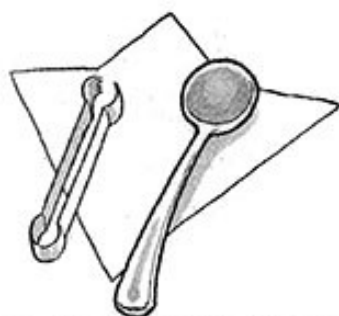
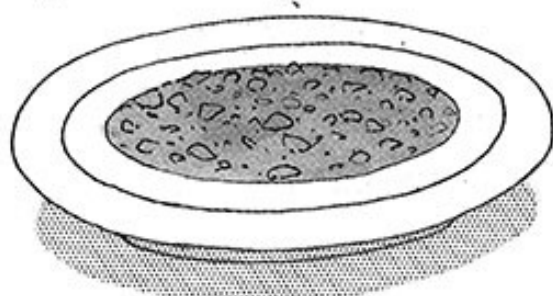
運動して汗の染みたやつならミディアムということになるが、

女のパンティなら、どんなお姫様のも男のより染みが

多いから、原則として焼きはレアで十分なのがある。



二人のテーブルには、更に白人の食卓でのパンに当たるものとして、丸めたティッシュ・ペーパーが小皿に置かれている。やはり熱処理されて膨れているが、水晶宮上階の姫君や殿方たちが涙をかなり、汗を拭いたりしたあと、ハンドバッグ・ヤブリーの腹中に収まったのを取り出して再利用してあるのだ。

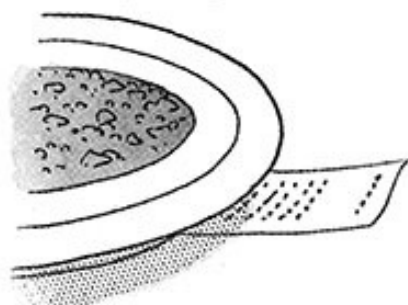


そして、「ソース」が盛られたスープ用の深皿には、細かくちぎれた肉だの野菜だのが赤みを帯びたどろりした溶液の中に半ば沈み半ば浮いている。スプーンの外に大型のピンセットが付けられているのは、唯のスープと違って、細かい物を摘む必要があるからだろう。これがヘード(head)と呼ばれる黒奴用の珍味だった。

白人貴族たちは宴会のとき、満腹すると肉反吐盆を使つて嘔吐し、胃を空っぽにしてまた食事を続ける。この吐き出された内容物が(これには原則として複製機は使用されず、分量的に限られていることもあつて)黒奴酒酒場では「神の膾」と珍重されるのだ。普通ソースとしてランジェリーやフットジャに掛けて供されることが多いが、この店では、スープ皿に別盛りにして、どちらの味わい方もできるようにしている。

平生一定食品の摂取を強いられ、食事のオブションを楽しむことのない黒奴たちにとつては、白人たちの贅沢な食物は、すばらしい御馳走だから、食いちぎられていようが、一旦は胃液と混じつておろうが、少しも気にしないで喜んで味わうのである。それに嘔吐物とはいつても、肉反吐盆に吐き慣れたイース貴族の反吐は、嘔下時の形と味とを残している割合はずっと多いのだ。

バツコちゃんの置いていった紙片は、「神の膾」ヘード・ソースが作られた時の宴会のメニューだった。「料理人 ウイリアム・ドレイバア」と記入してあるのは、吐くことが膾を料理したことになるマスターの見識だろう。





こんなにうまいもんが
口にできるなんて、
故郷星にいたときにや
思いもよらな
かったぜ

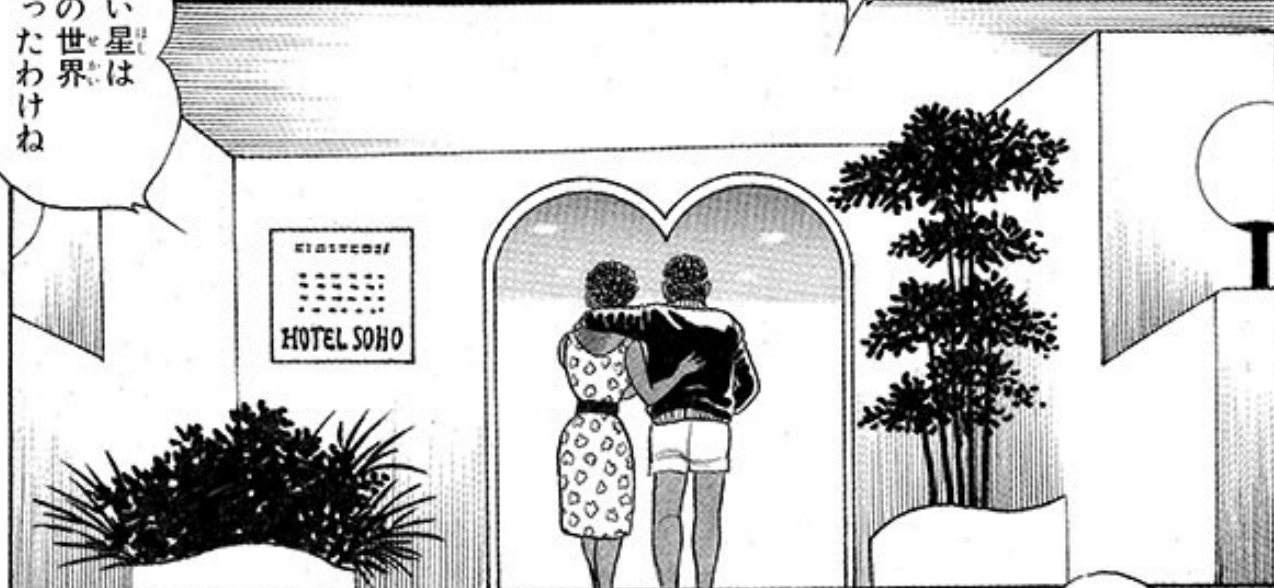
あたし
白い星生まれで
よかったとつくづく
思う

テレビで白い星の
ことを見て、
憧憬れたもんだよ

ランジェリーのことも
黒奴酒のことも
小学校で習ったけど、
あんなきれいな人が
身に付けたものなら
食べられると思っ
たし、
あの白い肉体から
出たものなら、
間違いないうめえ
だらうって思っ
たさ

HOTEL SOHO

白い星は
夢の世界
だったわけね



それが実現したって
わけよ

おれは運がいいぜ
それも貴族家
従者だもんな

HOTEL SOHO



4. ブラック・アラネット

4. 黒い星・黒奴居住星



イース帝国領の幾百の惑星は、
白い星Ⅱ白人居住星(天国)、
黒い星Ⅱ黒奴居住星(牧場星)、
黄いろい星Ⅱ黄畜飼育星(畜産場)
に三大別される。

黄いろい星の例は、畜人犬のフンテ星と、セツチンのアポルト星とか、畜人馬など巨畜の故郷タイタン星とか、プキーのスベロー星とか、随時挙げてきた。

黒い星は、黒奴による農業と牧畜の星だ。

白い星は、本国星カラーや地球が一例だが、農業と牧畜を除く人間の営みは全てここで行なわれるのである。

白い星に住む黒奴としては、今まで貴族従者や獣医が登場したが、大ざっぱに言えば、事務職やサービス産業における補助業務と生産過程でのブルーカラー的な仕事一切である。

白人は、貴族の場合には、根っからの遊民と国家的要務に関する上位役職人とか相半ばしているが、平民は原則として、職業を持つ。

ただ、医師、弁護士等の頭脳労働、情報産業、芸術家、ホワイトカラー……とにかく汗を流す仕事には就かない。

白人が汗を流すのはスポーツでだけだ。

テクノロジの発達したイースであるから、黒奴が生産過程におけるブルーカラーの仕事をするといっても、本当は全面的にロボットに任せられるのだ。

しかし、黒奴管理の上では、やはり下級労働をさせたほうが、行動監視、性格把握、精力発散……いろんな点で、ずっと効率がいいので、わざとロボットの導入を控えて、汗を流させるのである。

黒い星での農業、放畜もそれで、物質複製機が存在するイースでは、食糧の合成と複製だけでも、全人口を養えるのだし、事実、黒奴たちの食糧の大部分はこれによっているのである。

しかし、黒奴に労働させる必要は白い星同様存するし、また白人は、天然の有機食糧それもあるべく人手をかけて作ったものを食べるのが望ましいこととされているので、黒奴に自分たちの食糧を生産させるため黒い星を農業と牧畜専門にし、他の産業を許さないのである。

黒い星ではイース白人の食べる有機食糧が全て生産されるわけだが、肉食人種であるから、実際は片手間仕事の牧畜を主眼に星全体を牧場の星と見、食用家畜である牛、豚、羊の三大別に從つて、牛の星、豚の星、羊の星と呼ばれることもある。

一つには、これら食用家畜のほうが黒奴より地位が上という建前でもあるのだ。牛の星では牛が主人とされ、半人間の黒奴は、配下のヤブー諸共、牛に仕えているのだ。

ついでに、衣生活に触れれば、これも貧弱極まるもので、なにしろ、黒い星では、農業以外の生産業が許されていないのだから、白い星から持ち込まれるモデルを感星本部で複製機に掛けて量産したものを、あてがい扶持で言い値で買わされて着るだけだ。黒婢用の化粧品なども少ない。質素が美德なのだ。



牛たちは、背中から腹に掛けて筒状の布を纏っており、一家の作業中ものんびり家に残っていて労役とは縁がない。

「うし」にはヤブーが二匹ずつ専属世話係として付属している。こっちは二匹とも全裸だ。

一匹は「うし」奉仕専門の「牛ヤブー」で、もう一匹は、高級家畜専用の不浄畜の一種「牛セツチン」で、頭蓋内蔵受話器によって、牛の膀胱や直腸の内容が満ちると、頭の中に警報が響く仕掛けで、適時に牛の排泄物を口腔に受ける。

だから放し飼いの同然でも、室内が汚れるようなことはないし、昔の牛小屋特有の匂いとか蠅なども、この「お屎敷」には無縁だ。

黒奴は、自分たちの排泄は真空便管と先端器にするが、牛セッチンが牛の排泄孔に口を当てる作業を見ているし、その体内に入ったものが先端器に収まったものと一緒になり、更に厨茶類をデイスホーザーで処理したものも併せて畜乳本管に合流することも、知っている。だから、その畜乳管から週に一回、充填室で黄液の補給を受けるヤブーたちを（その知識と知性レベルが自分たち黒奴のを遙かに抜くことは十分認めつつも）最下級家畜と差別し、差別すること心が和むのだ。



かつて植民地土人は、収奪されるばかりで、失うべき何物もない最下等の社会的存在であったから、本国人への不平不満は累積せざるを得なかった。しかし、イースの黒奴の心にはヤブーという明らかに自分たち以下の、自分たちの排泄物を舐める畜生がいるのだ。それもしヤブーが魯鈍な獣並みの社会的存在だったら、果たして黒奴の鬱散の対象たり得たか疑問が残るだろうが、ヤブーは知識知性の上では後らにコンプレックスを感じさせるほど優秀でありながら、しかも自分たちより下等と扱えるのだ。こういうヤブーの存在がありうべかりし黒奴の不平不満をどれほど発散させているか知れない。

黒奴の子供は、六歳から十歳まで小学校に通う。
大多数はそれで終わるが、成績のよい子は、白人星に留学して
白人世界で白人と共に暮らすことになる。
G8号はそうやって故郷星を抜け出し、白人世界での従者の地位を
得たのだが、それにひどくプライドを持っているのは、牛に奉仕させ
られていた黒奴星での少年時代の生活を思い出せば当然のこと
だろう。

普通の黒奴は白人星のことは、小学校の宇宙帝国地理の授業で
「美しいこの世の天国」と聞かされ、テレビ画面でその実態を見る
というだけで、現実には白人の生活に触れるわけではないから、
羨ましがるといふほどの実感が湧かないし、身近な下に軽蔑
ないし憐憫の対象としてのヤブーもいるから、自分の生活には
不満どころか満足しているのが多いくらいだが、いったん白人星の生活を
経験した黒奴には、今更のように黒白の生活水準の差が痛感
されるのだ。そして、白い星で生活できることを大したことに思う。
N5号のような白い星産まれは、黒い星で産まれた黒奴たちに
対していわれない優越感を抱きもするのだ。

二〇世紀地球にはびこった人権亡者から見れば、白人星における
黒奴の地位は人権無視の差別的待遇の極みであろうが、
イースではなにしろ半人間でしかないのだから、黒奴たちは貧乏は言わない。
G8号・N5号のように、そういう低い地位でも白人星に
住めること、そのため、グルメ感を満足できることを、差別的待遇
どころか、己れを幸運視する連中が大多数なのである。



だい しょう ゴン ゲン キャ ノン
第20章 権現と観音

1. オナンコ

黒奴酒場のある一画に、俗にヨシワラと呼ばれる黒奴用赤線地区がある。

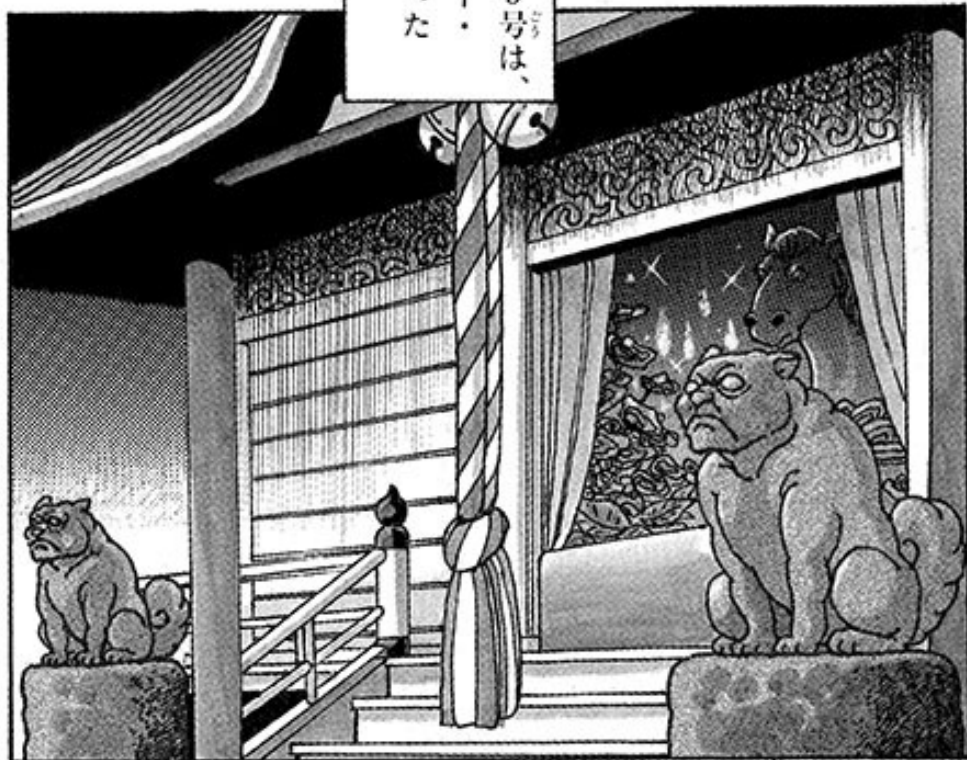
ここで一番使われるのは、独身者のためのオナンコと呼ばれる前史日本のソープランドのような性欲処理施設だが、それだけでなく、飾り窓に黒い娼婦の坐る昔風の娼家の並んだレーパーバーもあり、女が一緒にカップルにベッドを供給するソープホールもある。

HOTEL SOHO

G8号とN5号は、このソープホール・モテルに入ったところだ。

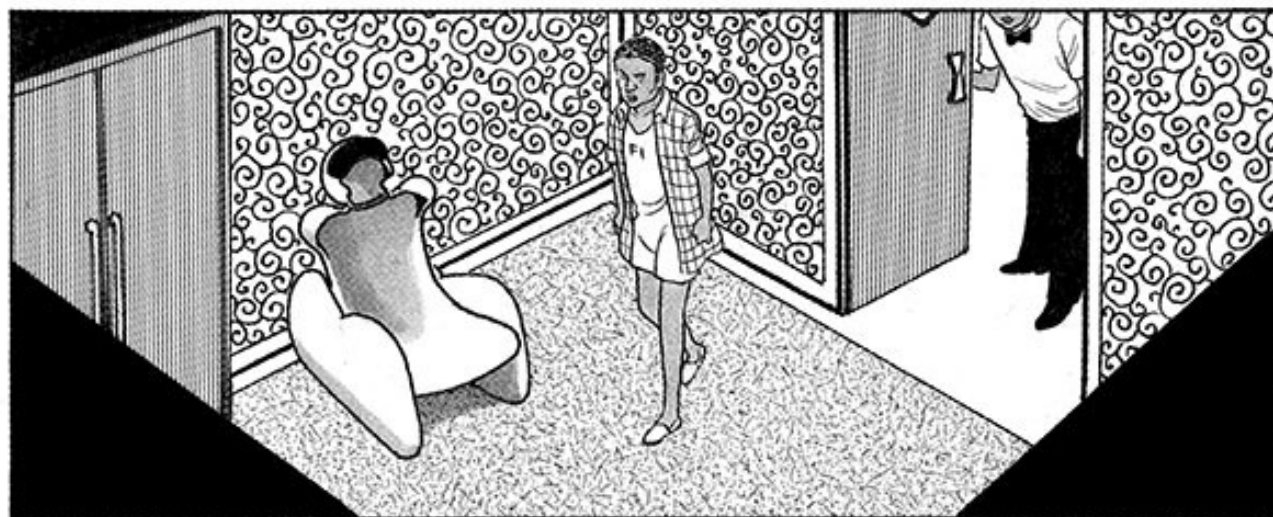
観音堂

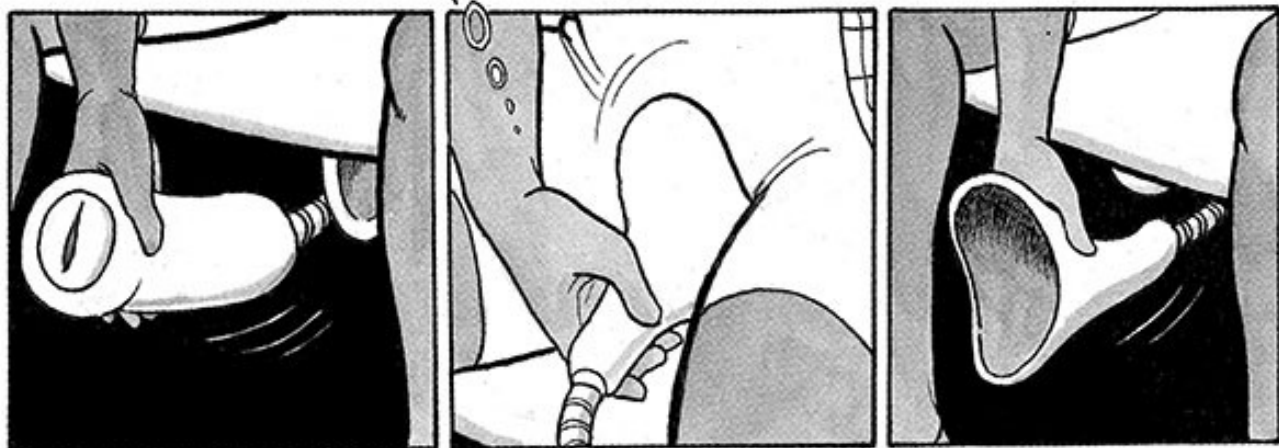
イース各地のヨシワラには必ずある。ここヨシワラに出入りする黒奴には、観音堂に全く縁なき衆生もあるが、一部熱心な信者もいて、毎週参詣を欠かさない。



勤務明けの
自由時間には
地下街へ来る。

黒奴従者は
八時間交替で(ここ
地球では一日三交替
だ)主人の私生活に
侍る。







舐めて
おくれ

脚の先から
ゆっくりね



はい

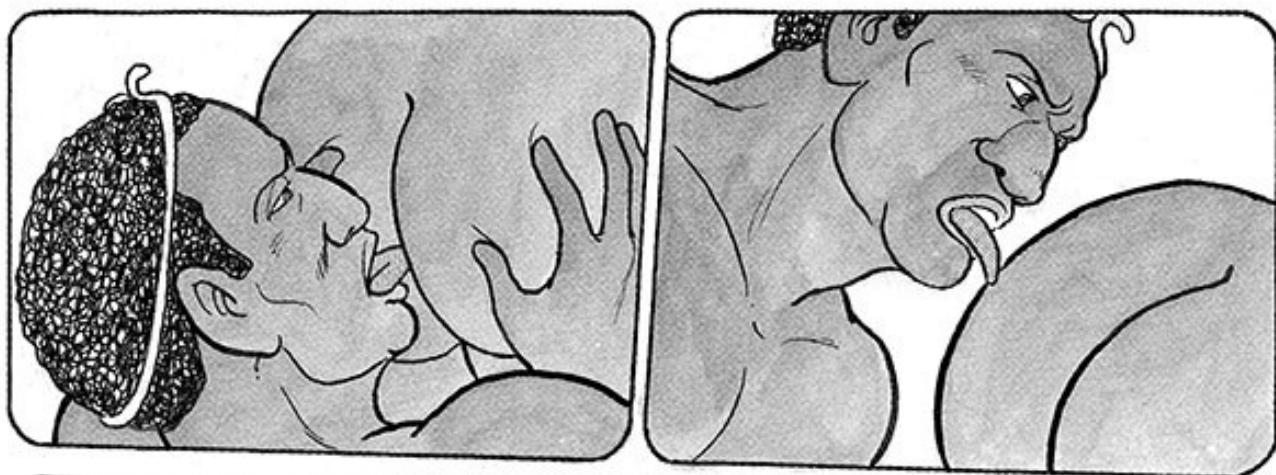
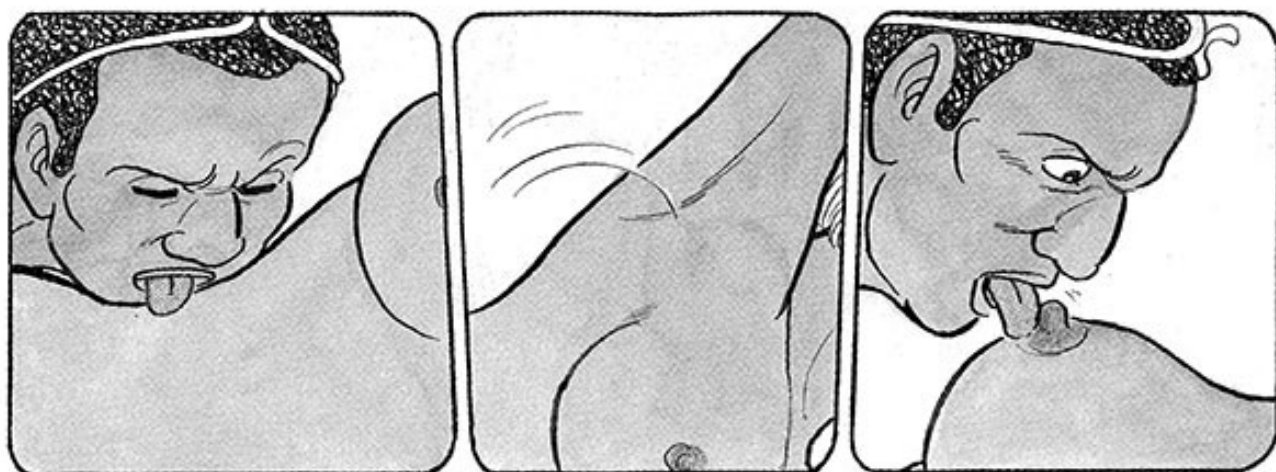
左よ



はい

そこは
まだよ
上から







ゴンゲン

独身黒奴のためのこの性欲処理施設の中心機器は、艶夢顕現機ゴンゲン(F-1号)が頭につけたヘルメット)と自慰用擬似女陰オナanko(彼がペニスをはめ込んだゴム管状チューブの開口部)である。

艶夢顕現機は、下意識顕出機などと似た性能を持つイース脳波科学の一産物であって、脳波書見器が外の情報を思想波によって大脳に夢みさせるのと違い、大脳皮質から思想波を読み取り、それを夢にして見せてくれる。

ゴンゲン(Chongen)はGHOST Netting GENERATORの略で「幻体に投網を掛け、夢の世界に登場させる幻覚発生機」という意味である。



今日はクララさまでよかった

クララさまになると予想はしてたけど





白人の従者として奉仕する黒奴は、主なる白人の肉体に憧れるが、その感情を剝出しに表現することは絶対にできないので、意識深層部位には抑圧された性的妄想がたっぶり詰め込まれている。ゴンゲンはそれらを夢の内容化する。夢といっても、覚醒時と全く同様な現実感覚を伴うから、黒奴はそれを見ることが下意識の性的抑圧を発散できる。

F1号はクララ付き従者になって以後、彼女の肉体ばかり妄想していたのだから、自分でも予想した通り、夢にクララの幻体が顕現したのだし、シヨーツをしていなかったのも彼の夢の顕現なのだが、立派な男の持ち物があるのに使わず、舌での奉仕に止まったのは、妄想の中でさえ、白人を強姦し得なくなっている今のイース黒奴の心理を示す。

クララの肌が黒ずんでいたのも、本当の白人の肌では上等すぎる。

少し黒人めいていたほうが気持ちが良いという、純白の肌に接することへの無意識のタブーが働いているためである。

ちようと、子宮畜カヨが祖国邪蛮で、白人でなく半白人に熱を上げていたのと同じような有色人特有の卑下感が妄想の中でさえ抜けてないのだ。

思えば哀れだが、イース黒奴の二千年の馴致は、そこまで厳しいものだった。

もちろん、そうはいつでも、これは平均的な黒奴の心理で、例外的に女主人を強姦する場面を妄想する従者がいないわけではないし、純白の肌だからと萎縮どころか逆に奮い起つファロスの持ち主も結構いる。そして、イース憲法は「半人間」に対して「半人権」を与えているので、例えば「言論の自由」はないが（さてこそ黒奴監督機による日記報告の制度があるわけだ）「思想の自由」は保障している。だから、

黒奴がそういう妄想を抱いたからといって罰せられることはないが、そういう迷いの残った黒奴たちは遊女観音からの救いの手が差し伸べられることであろう。

自慰用擬似女陰オナンコ



これは、畜人皮革製品を磨くクリームとして必要のある黒奴精液を採取するための設備を兼ねている。天馬皮革はヤブーの涙で磨くことを前に述べたが、畜人皮革の艶出しには精液が一番いい。この精液クリーム採取は、初めはヤブーに自慰させたのだが、ヤブー去勢率が増加すると平民は物質複製機で作ったものに頼るようになり、一方、貴族家庭では、ゴンゲンで夢見た黒奴の射精する原液を使うようになった。貴族の家の地下には必ずゴンゲン・オナンコが設備されるようになり、そこへ従者を行かせることが流行りだした。

元来オナンコ(Onanco)は、オナニーコン(Onanie-Con)の略なのだから、黒奴の自慰を第一義と見れば、クリームとして使うのは廃物利用ともいえるが、今の貴族たちにとっては、オナンコの第一義は、むしろ靴革クリーム製造機なのであり、それが副次的に、従者どもの性欲処理の上でも役立つという、と意識されているのであった。どんなに自分たちに有用な道具でも奉仕でも、その使用その奉仕が同時にその道具なり奉仕者なりを喜ばせるものであるほうが気持ちがいいというイース白人独特の慈善主義、それと同じ博愛の心が黒奴に向けられたともいえる。

ゴンゲンでなくオナンコがこの施設自体の名称として通用するようになったのは、この白人の意識が反映しているであろう。

チューブの開口部はペニスを咥え込むと、肉質の裏が蠕動して勃起を誘い、ゴンゲンによる艶夢の場面に相応じて肉袋が前後に収縮弛緩することで、きんちゃく効果やみみず千匹効果を伴い、男を有頂天にさせる。

さつきF1号がクララの幻体の足先でファルスを刺激されたと感じたのは、その幻覚だったのだ。

ちなみに、ペニスが入るチューブの他端は、靴具畜人の手許にある畜人皮革専用ブラシの刷毛に繋がっている。

精液はそこまで導かれ、その刷毛を経て皮革を潤すのだ。

さつきF1号の射出したものは、ひよつとすると靴具畜人の手で、明日クララの穿くパンパスを磨くのに使われるのかもしれない。

2. メラヒッパスと夢治療

今日も
ドリスかな



徹底的に
ヨガらせて
やるぜ



前回のオナニコでの出来事

ジムは幻体としてやってきたドリスを強姦した。
ジムは本国星の黒奴学校医科を優秀な
成績で卒業したが、内心では自分の知能が
白人に劣らないことを感じていた。

おれは黒奴なんか
じゃない。

黒人なのだ。

白人と同じこと、
いや、それ以上の
ことだって出来る
はずだ。

白い肌の女と交わる
資格がおれには
あるんだ。

いまに見てろ。
いつか黒人で
あることを
証明してやる



そうした潜在意識がゴンゲンによって
顕現されたのだ。
犯されたドリスだって快感を得たはずだ。
ジムはドリスを自分の女だと思っていた。



ドリス

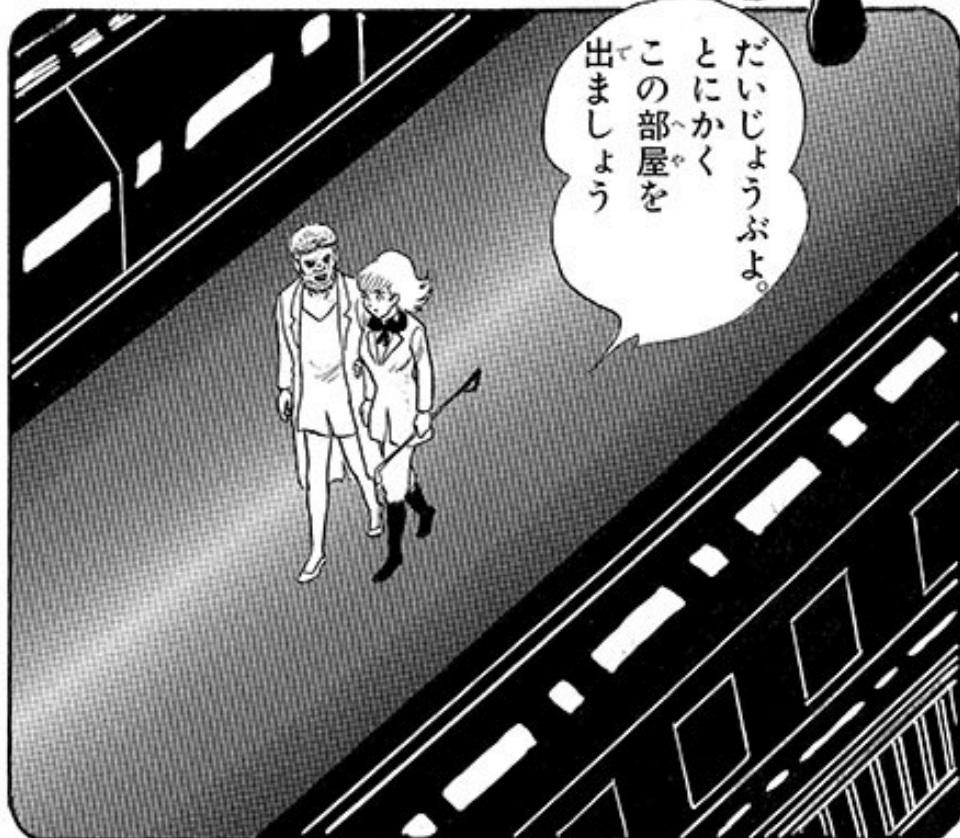


また来たのね、
ジム

あれが忘れ
られなくて



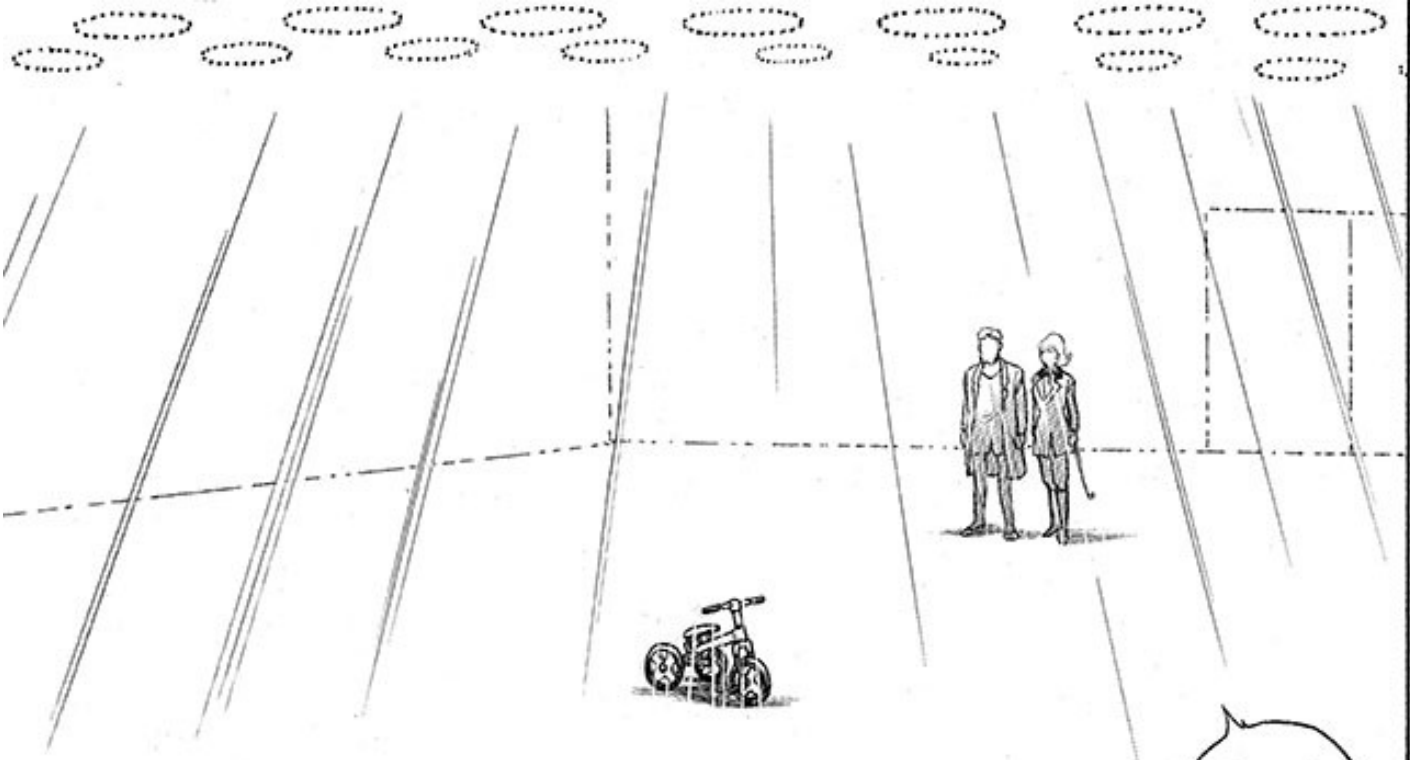
あたしもよ。
だから今日は
趣向があるの。
二人で
少し汗を
かきましょ



だいじょうぶよ。
とにかく
この部屋を
出ましょ

それで乗馬服か
でも、乗馬のことは
何も知らないんだ
……黒人なんだから当然のことだ。
それを恥じるな。





ねえ、ジム、
これに
乗れる？

こりや
低すぎて
無理だよ



馬じゃ
なくて
これなの？



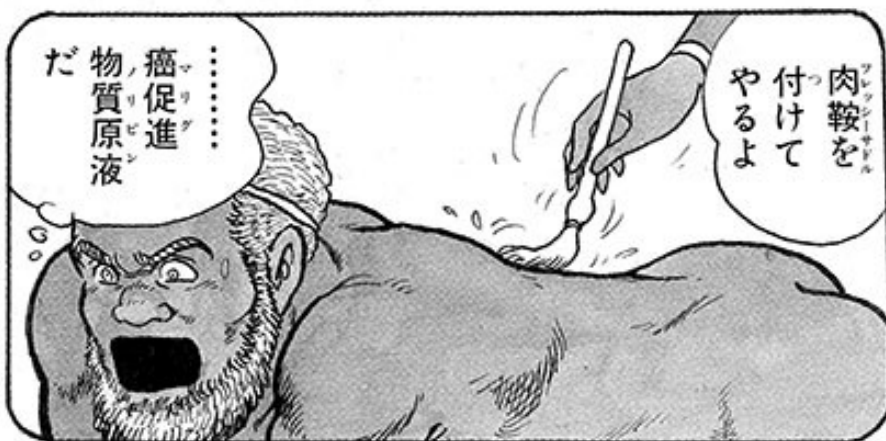
おまえは
これに乗って
一周するの。
いいえ、
おまえが
馬になる
のよ



フツフツ
フツフツ
かかったわね、
ジム。

アッ、
手が





癌促進物質原液

高天原で軽畜車の背中にこれが塗られて、促成肉鞍が造成されたものと同じ。ジムも獣医師として、ヤブーの肉体に用いられる人工皮膚癌の技術は十分承知している。



わかっただろう。あたしが乗る《黒い馬》は、ジム、おまえなのよ

……なんでこんな仕打ちをするんだ



つらいだろう、ジム。おまえは病気のなさ。おまえの心は病んでいるのよ。

でも、あたし《遊女観音》がちゃんと治療してあげる。この観音堂の強制夢見治療室でね

……ここが観音堂？

ドリスが《遊女観音》？



走りながら、ジムは夢を見た——
—というか、走らされているうちに、統覚の主体が
いつか自分ではなくなり、時間の流れの速さも変わって、
全く別の黒人の人生を生きながら、しかし夢の中で
よくあるように、それをどこかで元の自分が眺めている
のだった。

地球前史時代史の一齣、年代は今から二千二百年も昔、
フランス革命の頃で奴隷制全盛期、場所はアメリカ大陸の
傍にあるスペインの植民地キューバ島、その東部サン
チャゴ……と、ジムが黒奴学校で習った知識を遙かに
超えることばかりだが、クレオール（植民地生まれの
白人）の農場主たちの物好きから、その夫人や令嬢が
騎手になっての「黒い馬」競馬が行なわれるように
なり、黒人奴隷中彼のような健脚の者だけは選ばれて、
三輪車に付けられ人間馬になっているのだ。





彼はミクロスと呼ばれていた。騎手の女性は農場主の奥様の若い美女ヘレナだ。去年の競馬では彼女の黒人馬は二着だった。今年こそ一着で優勝をと狙う彼女に、妻に甘い夫ジラスが買い与えた馬が、彼ミクロスなのだ。

初めから競馬用だから、農園にはやられず、ずっと馬小屋に住まわされ、毎日のように馬場に引き出され、乗り回される。轡は食事のとき外されるが、人間馬用の小型鞍は四六時中背中に着けつきり、いつか背中の肉と一体化したかのように皮膚感覚が生じ、騎手の腰が前後に動くのも、両太腿の締め付けも、鞍で感じられるようになって、鞭と拍車の調教に疲れきったあと、轡を外して与えられる砂糖黍の茎をしゃぶると、舌に沁みいるその甘汁が疲労を癒し、飼い主の温情を教えてくれる。鞭と茎とは、この女主人の荒魄と和魄とのシンボルなのだった。

夢の中で三箇月ほどが経過していった。



そして、今日が競馬の当日、暗れの馬場……。



先頭馬に半馬身の差で追いつき、死に物狂いで追い込む。



ゴールに入った途端、力尽きて
 騎手ヘレナを乗せたまま横に
 潰れ、ハンドルから離せぬ手首を
 折ったが、見事に一着になった。

ミクロス、
 よくやった



女主人に髪の毛を
 愛撫された瞬間、
 射撃を覚えると同時に
 気を失った。



気が付いた
 のかい、
 ミクロス

心神喪失から意識が戻る
 時の微妙な薄明期が終わって、
 はっと気が付くと、馬小屋の
 隅の低い藁ベッドの上で寝て
 いる。
 シーツの外に出た両手首の
 包帯。
 骨折の治療中なのだろう。
 長いことこんな仰向けの姿勢で
 寝たことがない。
 鞍はとうとう外されたのだろ
 うが、ベッドの藁マットに
 当たる背中の感じがなにか
 肉厚になっているようなのは
 なせだろうか。



女主人に恥をかかせまいと力走した。

失神するまで
燃焼し尽くした

黒い馬の鑑って、
おまえ、
大評判だよ。

あたしも
鼻が高いわ。

お礼を
言うよ



そうら

ミクロス、
お前の
好物を
やるよ



そんな、
お礼なんて、
でも、わたしも
嬉しいです



ヘレナは
靴の泥で汚れた砂糖黍の
茎の端を構わず唇に
押し当てる。

舌に甘汗を感じるのと同時に、
下半身に二度目の喪神的射精
感覚があった。

3. 治療効果確認テスト





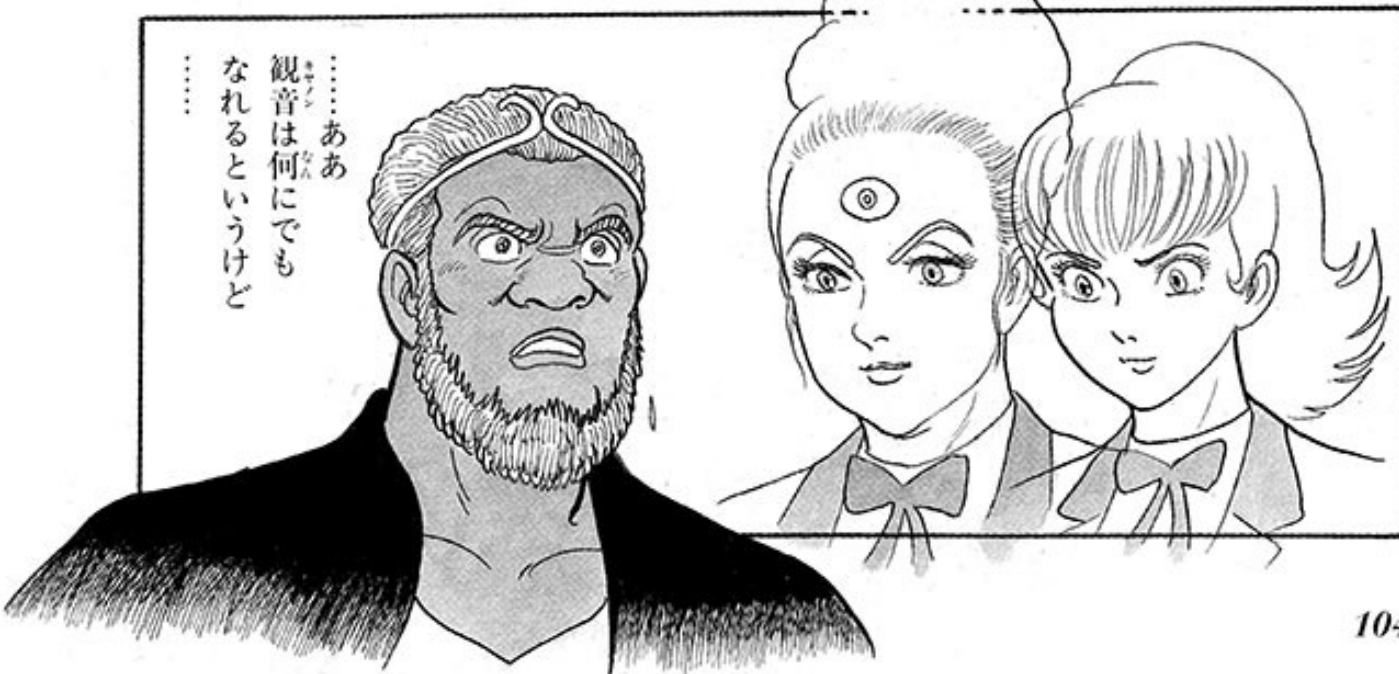
「黒奴であることをどう思う？」
 「イスで黒奴として生まれたことを感謝しています」
 「白人をどう思う？」
 「獣医という仕事を通して奉仕できるのを感謝しています」
 「自分が白人でないことをどう思う？」
 「考えたことありませんが、今のほうが気楽です」
 「ヤプーをどう思う？」
 「ヤプーでなくてよかったと思います」
 「じゃあ、黒奴であることの喜びを感じてるのね？」
 「はい」
 「おまえ、ドリスに逢いたい？」
 「はい。一度いけない夢を見たお詫びをします」
 「ジム、おまえはドリスに自分のものをくわえさせたんだよ」
 「たいへんなことをしでかしたと後悔しています。去勢されて当然と思います」
 「また、ドリスを強姦したい気持ちが残ってるんじゃない？」
 「とんでもない。乗って貰いたいです。四つん這いになって、背中にお乗せしたいのです」
 「女の馬になる喜びが、得心できたのかい？」
 「はい、よくわかりました」
 「あたしとドリスとどっちに乗ってもらいたい？」
 「お二人に、交互に乗っていただけたら……」



えっ
 なんで
 すって

あれは
 あたしよ

フフ、
 あのドリスは
 本当のドリス
 じゃない



……ああ
 観音は何にでも
 なれるというけど
 ……

「おまえ、女の顔とボトムと、どっちに関心がある？」
「そりや、ボトムです」

「なぜ？」
「わたしは女性の肉体を下から支えたいのです。
わたしが接触したいのは、女性の腰、お尻、そして脚だけです。」

「白人女性であれば顔は関係ありません」
「白人女にこだわるのはどうしてだい？」
「黒い馬に乗るのは白人女性でなければなりません」
「どうして？」

「白人女性こそイース世界で万物の奉仕を受けられるべき存在だからです。黒い馬に乗っている白い女の姿は誰の目にも美しく映るからです」

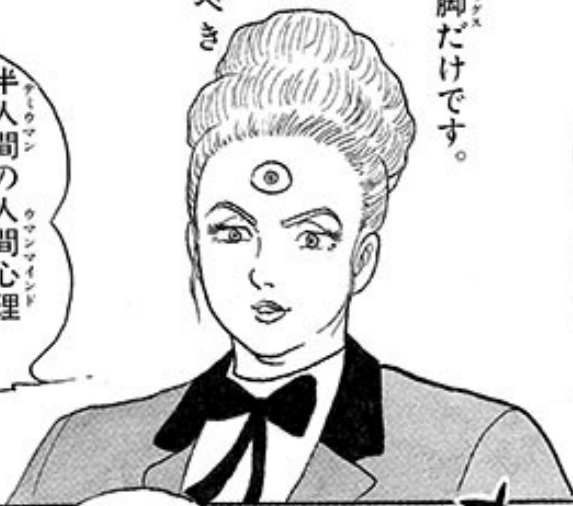
「最後の質問。
おまえの理想の存在は？」

「白人女性に肉鞍で乗り回されることです」
「そうじゃない。」
「おまえが生まれ変わったら何になりたいと思うかという意味だ」

「はい。
アマディオみたいな畜人馬です」

よし。
どうやらおまえの心の病気はなおったようね

半人間の人間心理という異常は消えたとし、畜化度はヤブー並みになったテストは合格。あだし《馬観音》が大鼓判を押してあげるよ



えっ、
さつきは、遊女観音だつて……



観世音菩薩は三十三身、何にでもなれることを知らなかったのかい。

観音堂の本尊としては馬観音さ。

おまえたちを救いにオナankoに行くときは遊女観音になるのさ

おまえはメラヒツパスになつたおかげでパラダイスにいられるのよ





4. ヒッポ・キャノン菩薩

ドリスに化け、ヘレナを演じた
「ヒッポ・キャノン」ないし
「馬観音＝遊女観音」とは
一体何者なのか。



これは、
ダイシー・タイプ
の
アンドロイドの
一種である。

ダイシー・タイプというのは、非ノイマン型人工知能(AI)の極致である陽電子頭脳の外に、バイオテクノロジーによって白人同様の肉体をも備えるに至ったアンドロイド(BA)が、更に高度のフィードバック機構を付加されて、電脳型人間(Cyberneted Android)(CA)となったものであるが、その中でも、特に性能の優れた一種に、キャノン、CANON(Cyberneted Android Nice in the Optional Niche)直訳すれば「選ばれたこんな事態にも素敵な(万事に対応可能の)電脳型人間」と呼ばれる万能アンドロイドがある。

キャノン以外のダイシー・アンドロイドは、特定用途に関する政府特注品は別として、一般には生産されないため、ダイシーの名はキャノンに奪われ、というが、普通には、キャノン・ダイシーと使われ、財産目録といった正式文書にもそう書かれるのである。

キャノン・ダイシーは(バックが白人男女の二者を演じ分けられるに止まると異なり)白人・黒人・ヤブを問わず、その女男、雌雄を問わず、およそイース国内のどんな職業の、人間(ないしどんな顔の、擬人的存在)にもなれる。

与件がどんな容貌であっても、顔面筋の三叉神経や皮膚表皮細胞との間に秒速何千回というフィードバックを繰り返して、たちまち、本物そっくりに変貌してしまう性能があるし、顔だけでなく体形の点でも、骨格から変えられるので、巨人にも幼児にも化けられる。

比喩的には三十三の変身能があると言われるが、ほんとうはもっとなんと多いであろう。

キャノン・ダイシーはこの水晶宮にも二人しかいない。二台しかない。
ジャンセン家の力をもってしてもそう何台も入手できない貴重品だった。

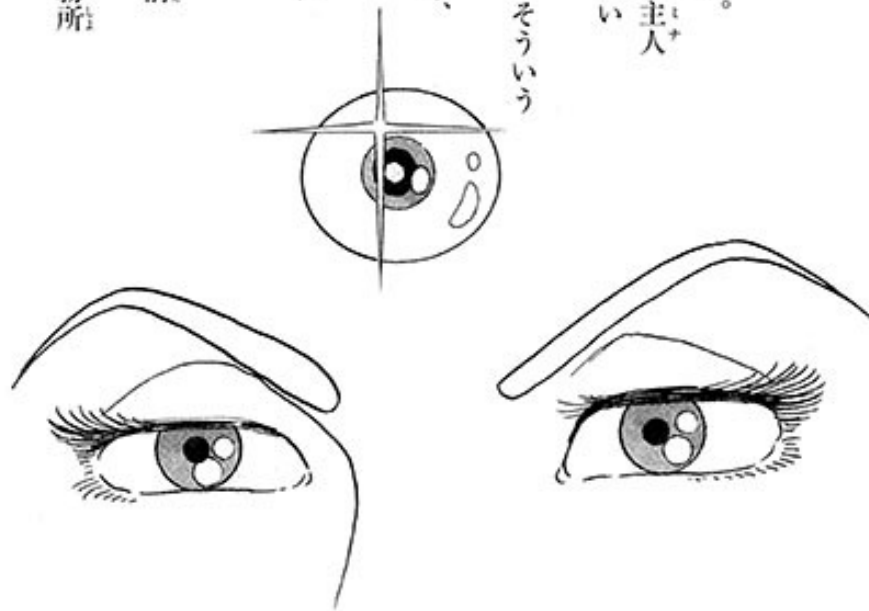
もう一つ地下黒奴街専属で仕事する一台がある。

すでに馴染になったヒツボ・キャノンである。

ヒツボ・キャノンは、元来は、黒奴の中に女主人である白人女性の馬になりたい、犬になりたいという秘めた嗜好を持つ者がかなりいる

ことがゴンゲンによって明らかだったので、そういう連中をその嗜好に応じて扱ってやることは、心理的に喜ばせ、救済になるという考えから、一種の娯楽施設として、地下に人間馬用の馬場が設備された観音堂がヨシワラに置かれ、ヒツボ・キャノン菩薩がその本尊になったのである。

だから、進んで参詣にくる黒奴を待つのが本来の姿勢だったのであるが、三世紀ほど前から新しい動きを生じた。すなわち、異常心理を持つ黒奴の矯正(洗脳)は、当人を刑務所送りの悲惨から救済することにもなる。



そして、黒奴の矯正には心理的畜化が一番確実であり、また当人もそれを必ず感謝する結果になるのだから、慈善思想にもかなうといった理論から、オナンコに出張しての畜化事業が始まったのである。

ここに遊女観音が誕生するに至った。

同じヒツボ・キャノンが、オナンコでいろいろ人物に変身して、黒奴を(救済)するのである。「遊女」の名はどんな黒奴でも嫌がらず相手にして、適当な処理をせねばならないところが娼婦のようだというのが命名の根拠とされるが、前史邪蛮の江口の遊女が実は菩薩であったという伝承があることも、この命名に影響しているかも知れない。

ちなみに菩薩とは、暗愚の衆生と悟達した仏との中間にあつて、仏に代わって衆生に働き掛ける存在であるが、白人に代わって黒奴やヤブーと接触するB AやC Aのようなダイシー・アンドロイドは白人が神仏に匹敵する地位を持つイース社会では、ちようと白人と黒奴・畜人との中間的地位を占め、正に菩薩に比較されておかしくない一面があるのだ。

キャノンは、ヤブー文化史では、三十三身を有して衆生のあらゆる呼び掛けに応える観世音菩薩で、「億万の方便を以て随宜に法を説く」という法華経の文句が引用されるが、もちろん、ヒッポ・キャノンが遊女菩薩として各種の変化を行なうことの訛伝である。

キャノンはまず、前回ジムが幻体と呼び出したドリスに化けた。

そして、だまして三輪車に乗らせ、人間馬姿勢を取らせた。

こういった技巧的手段を弄することは、「メラヒッパス・プログラム」という一語で、キャノンにジムに（白人女性の馬になる喜び）を教えること、という馴致目標さえ与えれば、あとはキャノンが自分で考えるのであって、人間が一タプログラムしてやる必要はないのである。



強制夢見治療に使う「原作」として、キューバの農園の黒奴馬競争を選んだのも、もちろんキャノンである。

それは歴史的に根拠のある夢経過のほうだが、治療（馴致）効果が確かだからであるが、キャノンは更に、これは水晶宮の女主人ポーリーンの許可を得てだが、フランス革命の情報操作のため、当時の地球面に特派されていたダイシー・アンドロイドの仲間と連絡し、キューバの現地に乗り込んで黒奴馬競争の実況を送ってもらう、それに基づいて、セニョーラ・ヘレナの役作りをしたのだ。ヘレナという農場主夫人は実在していたのである。ただ、キャノンは実物より若く美しく装った。

キャノンは、理性だけでなく、人間同様の少なくとも極めて類似した感情生活を持つ。

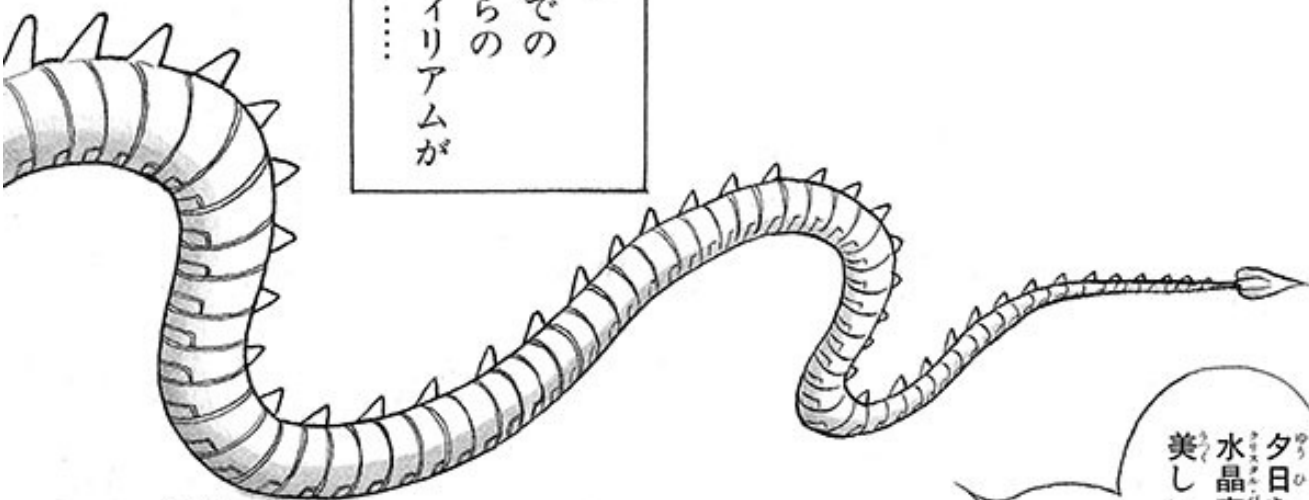
そこで黒奴をメラヒッパスに仕込む際には、現実の農場主夫人が奴隷を鞭打った時の加虐的性感、あるいはイース・レイイが畜人馬や天馬に跨ってこれを仕込んでゆくときの征服感、これらと同様の快感を人間同様に味わっている。

そこで、キャノンが矯正作業をした時の陽電子脳波はすべて保存され、（陰）電子脳波変換装置付きヘルメットを冠ればあとから白人が追体験によって味わうことができるようになっていく。

昔ビデオが発明されて、映画館に行かずとも映画の場面が鑑賞できるようにになったのと似ているとて、「体験ビデオ」と呼ばれているが、ビデオの早送り同様の装置があり、「体感ソフト」（体験ビデオ感情移入的ソフト）を装着したヘルメットを冠ったドリスは、ジムをメラヒッパス化するため三箇月間調教した時の女騎手ヘレナの加虐的兼慈悲的心境を、一時間足らずで十分味わえ、楽しめるのである。



空中列車
「竜巻号」での
飛行島からの
帰り、ウイリアムが
クララに……



夕日を背にした
水晶宮は
美しいですよ。

夕焼けをポート池の
中の島から
眺めましょう

ポート池？
中の島？

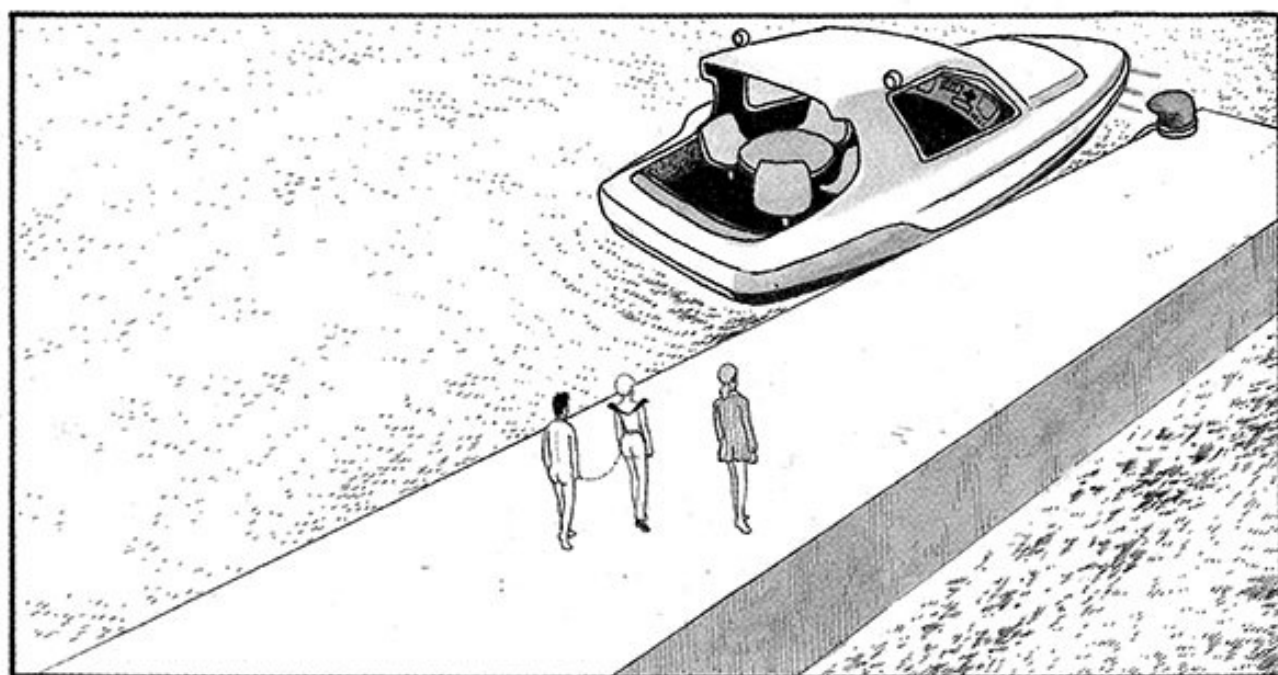


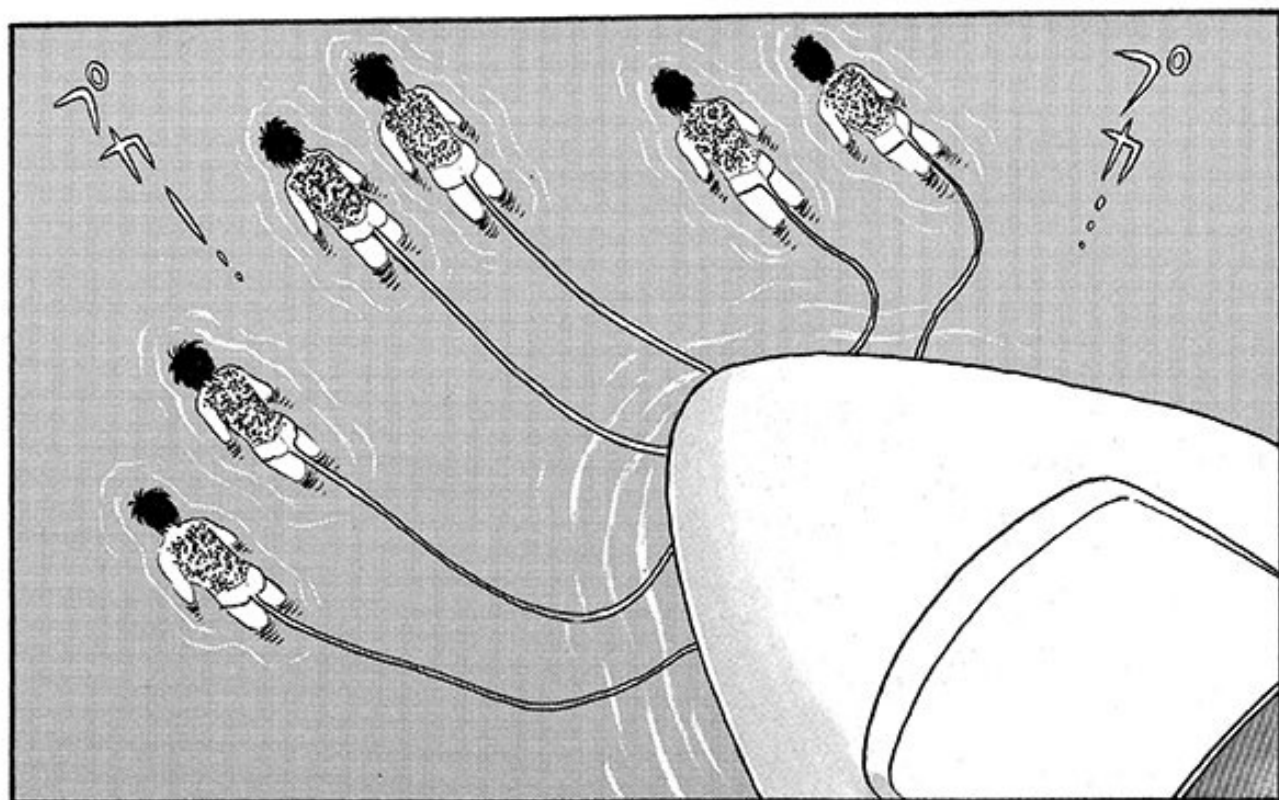
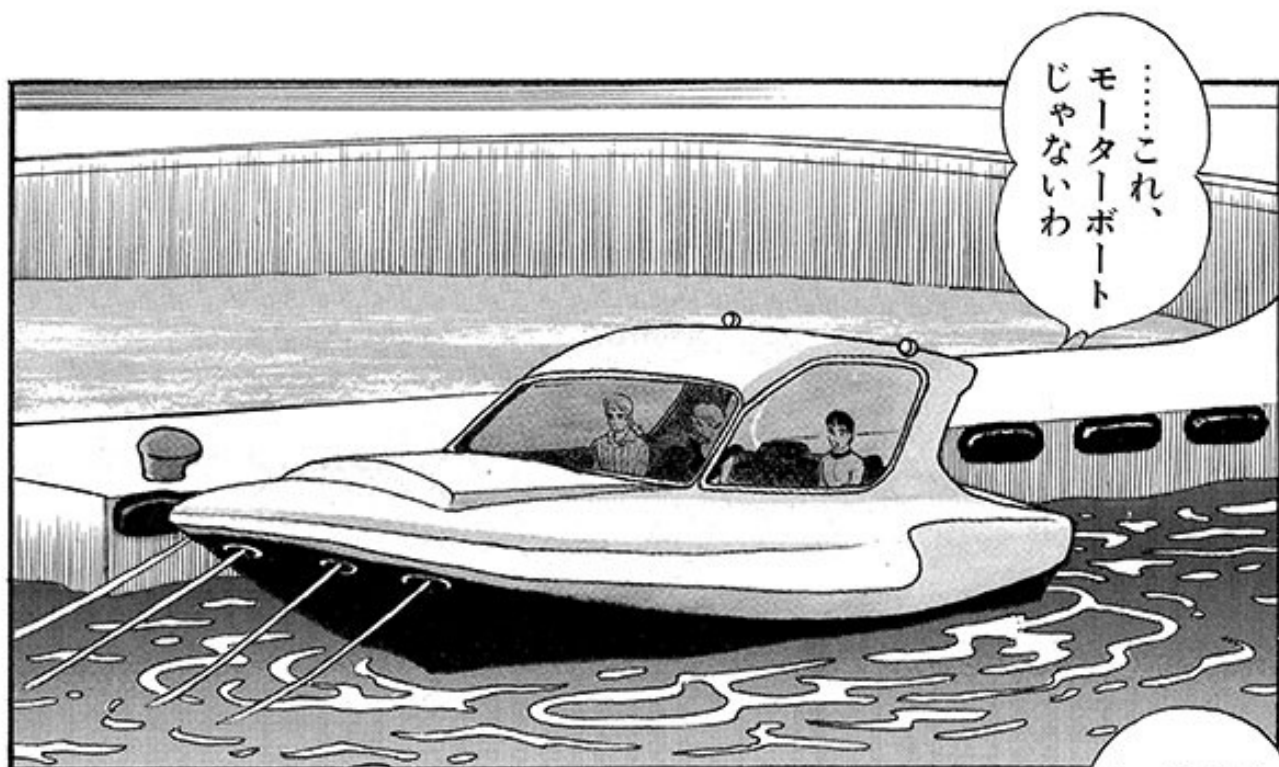
地球
ジャンセン家の別荘(水晶宮)
のある島

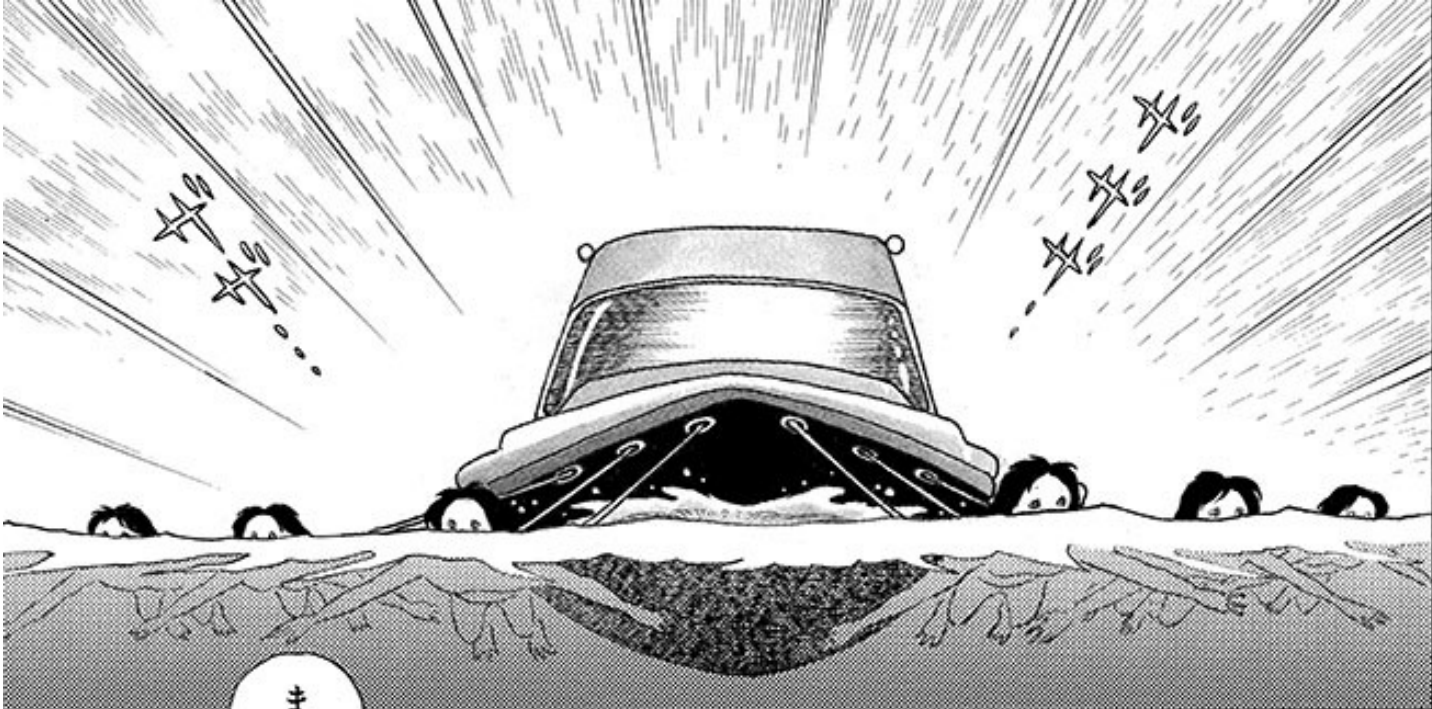
第21章

クリスタル・ポンド ミッド・アイランド 水晶池と中の島

1. 曳船畜人







まあ……



これは曳舟畜艇です。

こいつら曳舟畜とい
いましてね、
海中畜人の一種
なんですが、
普通蛙畜と呼ん
でいます

水辺のねぐらに
棲んで、ボートを
曳く仕事をして
一生暮らすんです

カッパの一種
かしら？

いや、違います。

カッパは水から
離れて長くは生活
できない

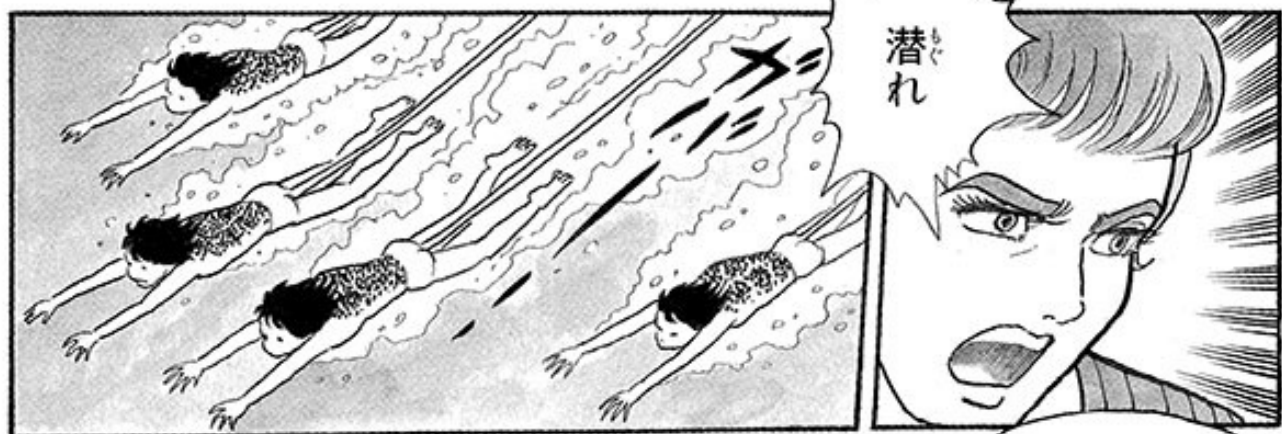
だからほとんどの両棲畜人
なんですが、この蛙畜は
普通に空気呼吸するん
です





馬具から外せば、
原畜人と変わり
ませんよ

それに
あなたのヤブー同様、
皮膚強化にコサン
ギニンが使われて
いるうえに、さらに
皮膚をシリコン化
してあるから、
いくら長く潜っても
なんともないん
ですよ



潜れ

昔の曳舟畜は
潜水禁止で、じかに
鞭が使えたんですが、
潜水を許すように
なって、電気鞭と
いうのが開発され
たんです。

この
アクセルを
踏むと電気
ショックが走る
んです

背中彫り物は
潜水禁止時代の
遺物なんです。

その頃は乗り手の
目を楽しませる
ために刺青を
させたんです

肉質金属のパンツは仕掛けは違うが
カッパの甲羅と同様、推進力を増す装置で、
潜水兜との間に青光線牽引を断続させる
ことで特殊な牽引推進力を発生させる。



この連中はいつもボートに付けてわけてるわけ？

ここだけで蛙畜を数十匹は飼って、いますから、この六匹がいつも繋がれているとは限りません

こいつらのねぐらを巣って呼んでますけど、それは中の島にあるんです。あとで案内しますよ

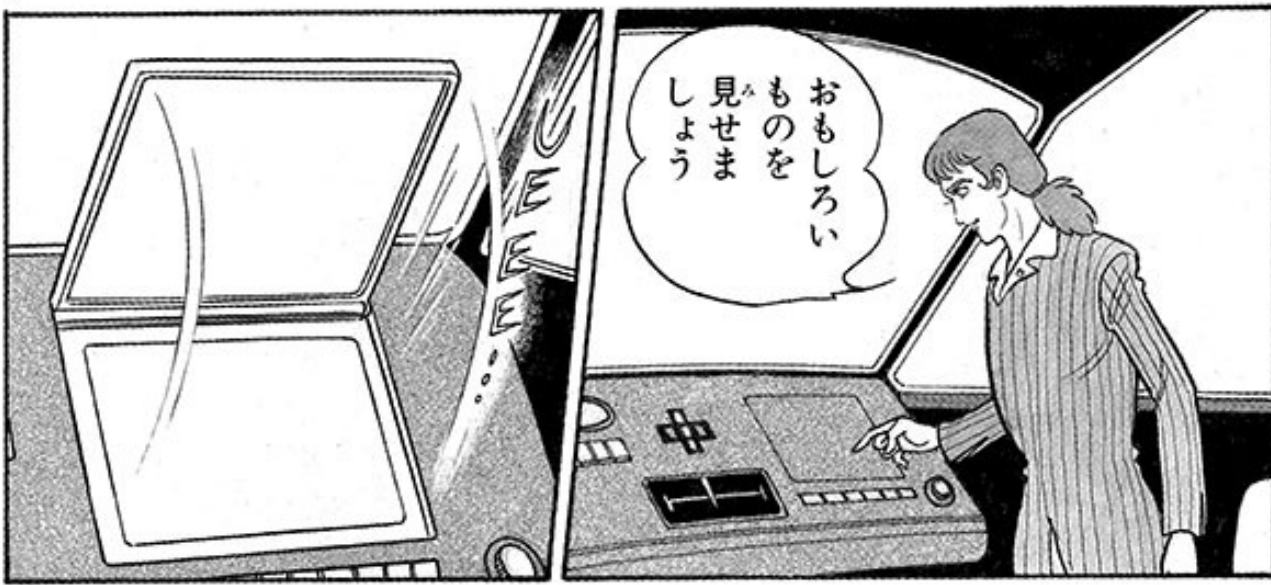
島ノ棧橋へ迂回

オマエタチニ任セルゾ

着イタラ全員馬装交替



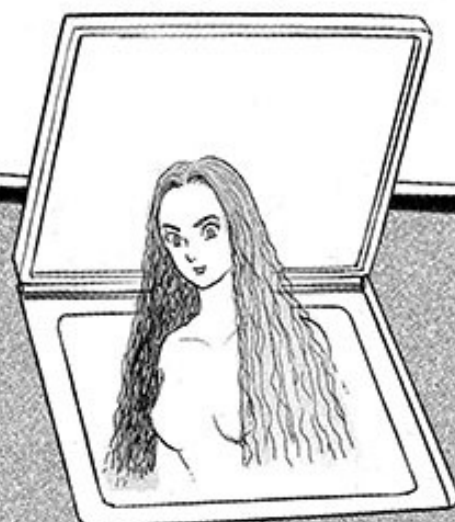
おもしろいものを見せましょう



2. ヴィーナス・レガッタ

侯爵
アデライン卿
です

これは
ジャンセン家の
アルバムで、
アデライン卿が
星間オリンピックの
ヴィーナス・レガッタで
優勝したとき
ですから、三十代の
頃ですね



その決戦相手が
皇女エリザベス、
今上女王陛下の
プリンセス・オブ・
テラノヴァ時代
です

これが
そのときの
実況です

蛙畜どもの
貝殻舟競艇
です

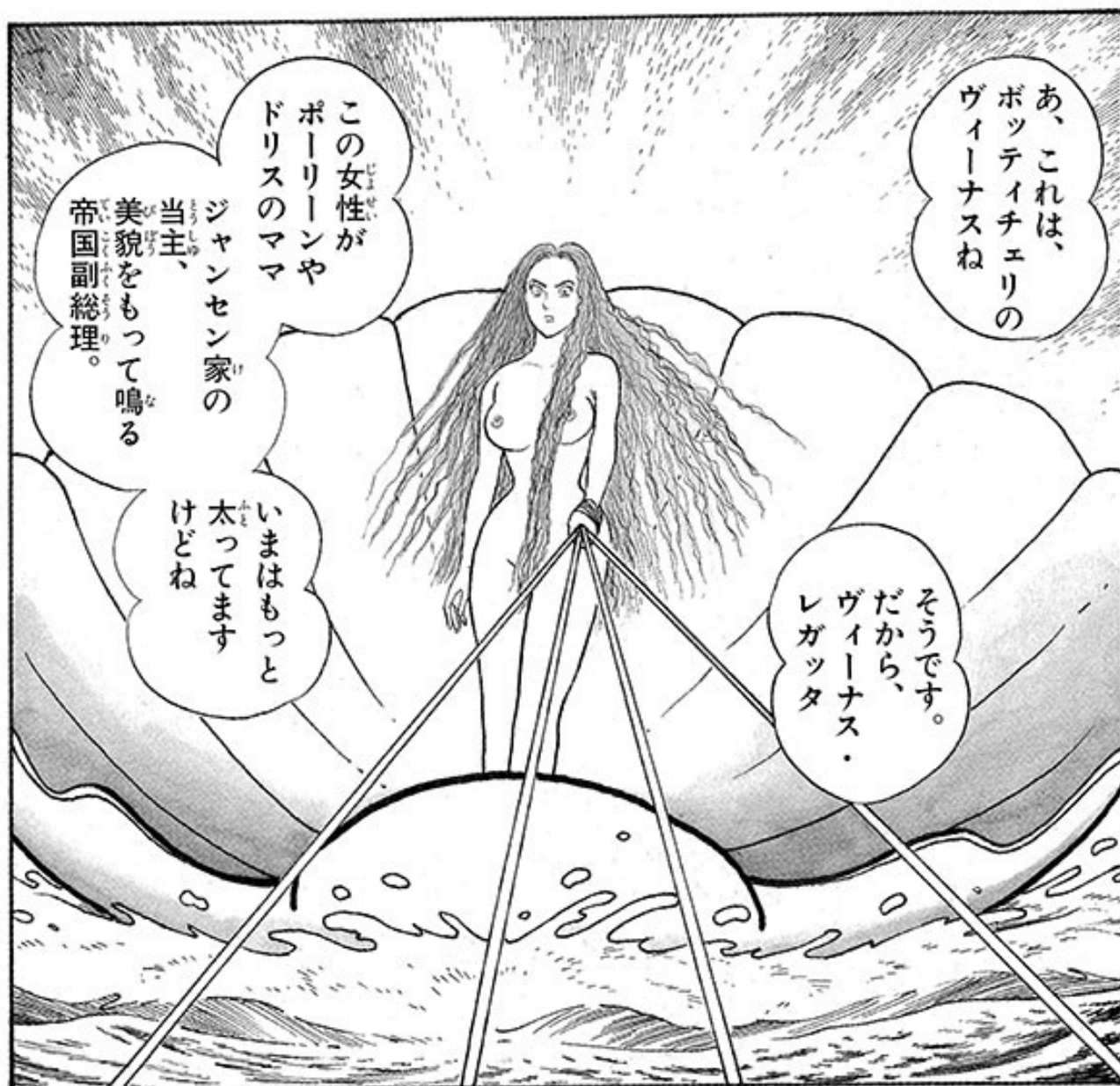
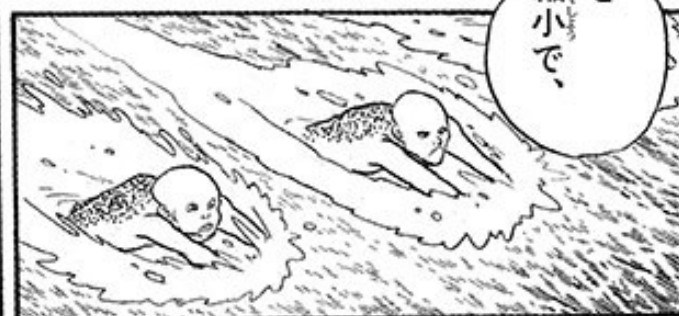
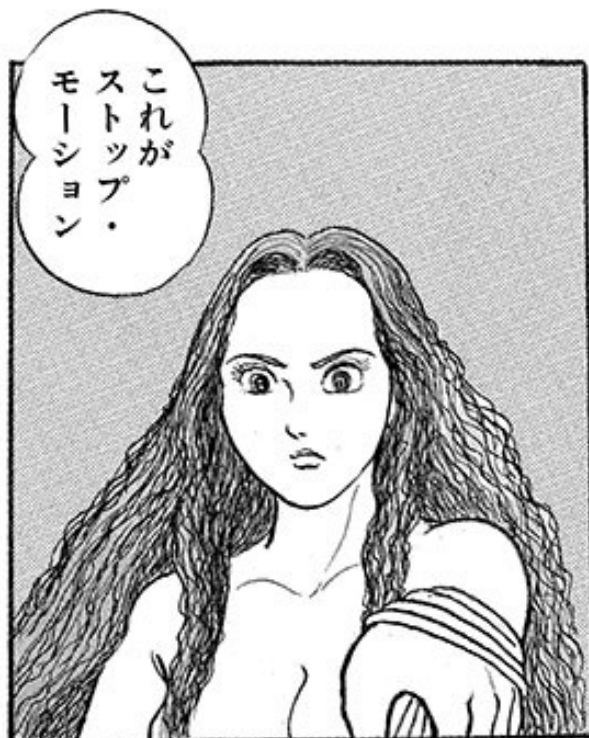
四頭立てで
フォア・イン・
ハンド(手綱
四本を片手に握る
御馬方式)で
平底舟を三海里
曳かせて、
順位を争う
種目です



これが
その時の
実況?

この釘を
こうすると、
ほら動くから
よく分かり
ます

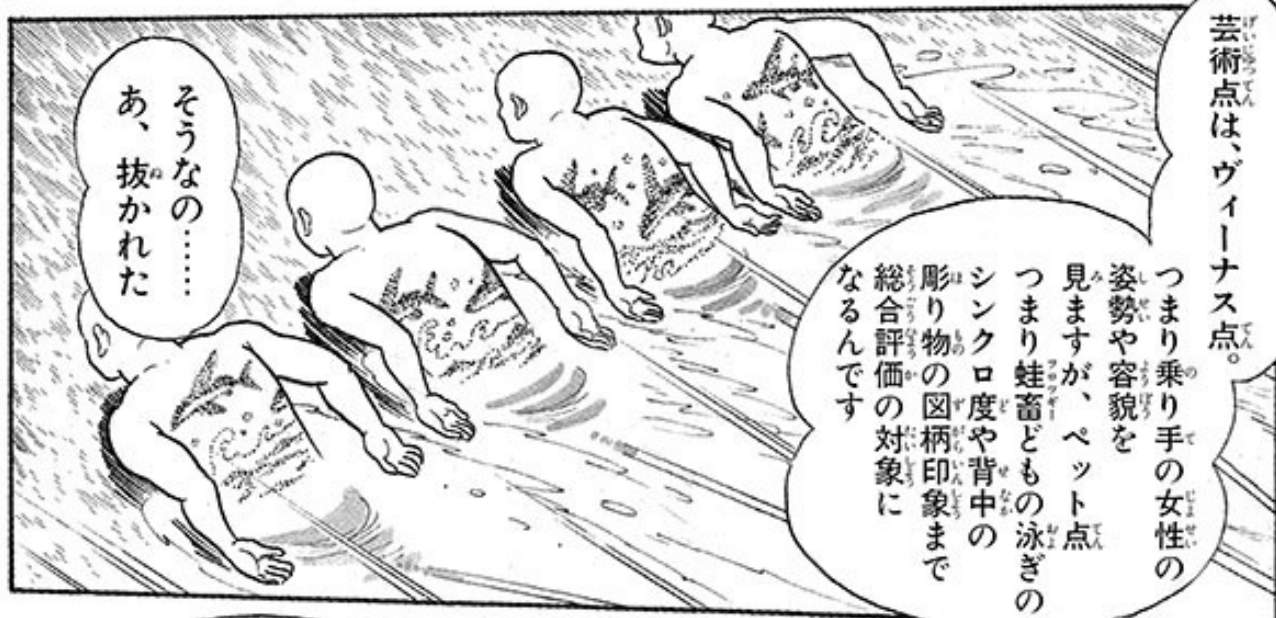






この種目はね、一着から三着までの順位を決めるのだけは、着順のほかに芸術点の加算をするんです

この二人の勝負の頃は、芸術点加算が半分まであったそうです



芸術点は、ヴィーナス点。

つまり乗り手の女性の姿勢や容貌を見ますが、ペット点つまり蛙畜どもの泳ぎのシンクロ度や背中彫り物の図柄印象まで総合評価の対象になるんです

そうなの……あ、抜かれた



すごいわね

だいじょうぶ、ほら、抜き返したでしょう

こいつらは水泳の専門畜ですからね

自分のタイムを縮めることと、乗り手のドミナをレガッタ・クイーンにしてヴィーナスの称号を獲得させること、それに自分の星の旗を掲揚することだけを目標に養われている家畜なんですよ



あつ、
入った

……オリンピック
ピックで
日本国旗を
掲揚する
泳ぎ手だった
のかも
しれないのに



彼女（かのじよ）はこれが
大得意
なんですよ。
自分のスタイル
のせいだってね

同着（どうちやく）でしかたけど
芸術（げいゆつ）点加算（てんかさん）で
ママが、
アデラインが
勝（かち）ったんです



こいつらは
いまでも
生きて
いますよ

この四匹（よっぴ）は
見事（みごと）に使命（しめい）を
果た（た）したわけね

優良畜精液（ゆうりやうしよく）の
保存庫（ほぞんく）でね。
人工授精（じんこうじゆせい）で
その血統（けいとう）を増やし、
交配（けいばい）させて、もっといい
蛙畜（かまぐし）作り（つくり）に利用（りよう）
してるわけです

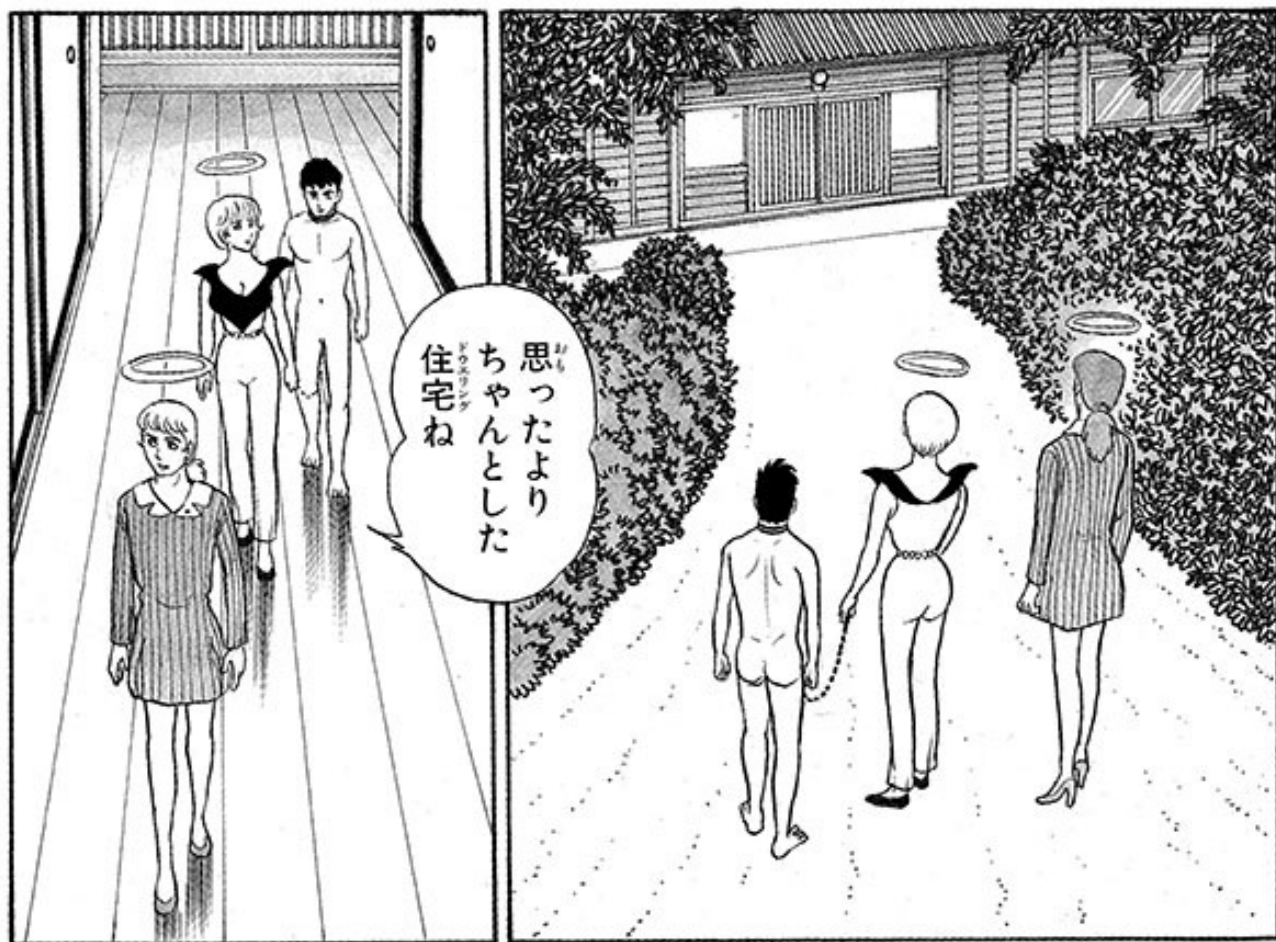
……みな
種馬（しゆま）同然（どうぜん）の
種畜（しゆちく）人（にん）になり
さがったんだ

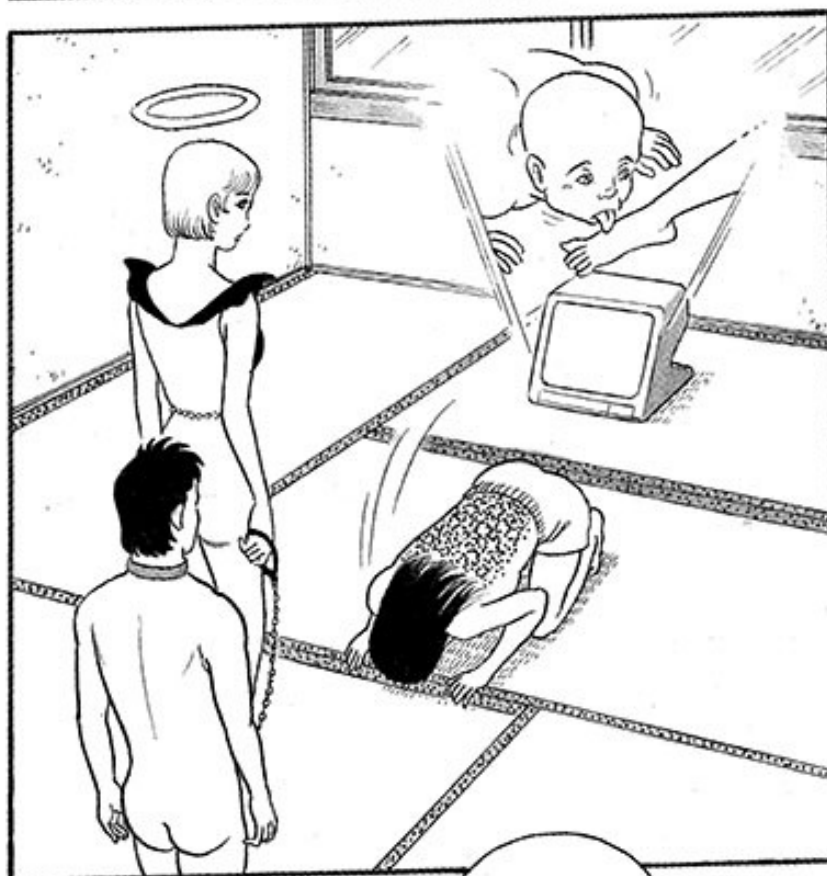
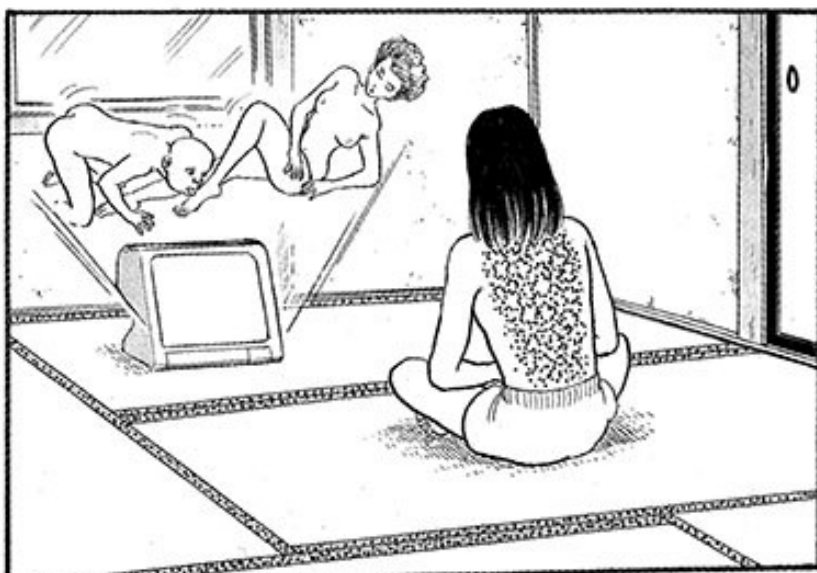


着（き）きました。
その島（しま）です

フロツギーペン
3. 蛙畜舎

ヤブーの巢は
不潔じゃ
ないけど、
念のため
パラソルを冠り
ましょう





答えつつ、藤一郎は感無量だった。

クララのように諮問器に訊く手段を持たず、経験から推論するだけだったのだが、今日午後飛行島での体験は既に推論材料を十二分に供給していた。

イースでは日本人がヤブーと呼ばれ、家畜扱いされている……白人(その代表選手は英国人らしいが)は全宇宙を、過去世界までも征服した……ヤブーは白人を、英国人の後裔を、神として崇めさせられている……天照大神も英国女性だった……

——原始日本人は、縄文人、弥生人とも「草木も物いう」アニミズムを信じていた。

絶対的超越者を知らず、まともな宗教的信念なんかない民族だった。

思想も哲学もない代わり、美的センスだけあった。

無宗教同然だから、自分より優れたもの自分より美しいものなら何でも拝む傾向があった。だから、今日見たあのアンナ・テラスを天照大神として受け入れた。

そう言えば、法隆寺の百済観音が、顔は塗りが剥けて見苦しくなっているのに、不思議に美を感じさせ、「おんすがたこそとこしなへ」とか「くだらぼとけにしくものぞなき」とか、不思議に人気があるのは、あのすらりとした八頭身に秘密があるに違いない。白人の八頭身の体を美しいと感じるように、アンナ・テラスが早くから民族心理に手を入れて、後日の白神信仰に馴致しやすくなったのかも知れない……

いや、長椅子に吊られていた時には、イザナギ・イザナミがアンナ・テラス「天照大神の使ってたヤブーなんてことも聞かされたっけ……もし、そうなら、そういう美意識は日本民族誕生以来のもの、白人種に家畜化されるのは日本人の宿命だったってことになるんだろうか……

お見苦しい
ところを
お目にかけて、
と詫びてます

こんな
むさくるしい
ところまで
神様にお運び
いただいた、と
感謝しています







「畜人論ノ擁護」
ノ翻訳デス

そふいあ・
ろーれん様
ノ

君、今
何ヲシテ
イタンダ



ジャ、
ろーぜん
ばーぐノ
本モカ?

へええ、
こりや
驚いた



ふーん。
ヤブーは
白人文明の
産物を、
分からなくても
なんでも
翻訳するとは
聞いていたけど、
けっこう難しい
学術書も
やるんだな



おい、
おれのを
飲め



はい

4. 立小便と犬の調教

すみませんが、
立小便
しますよ

クララ、





両手が使用者のスボンのどこにでも触れさえすれば、両指先が電極として作用し、孔鈕を開かせる。手を放すと電流が切れ、即時に元にもどるのである。



クララも
催していた。

自分は我慢して外で
O.S.C.を探そうと
蛙畜舎を出ることに
した。

クララにはまだ
人前排泄タブーの心理習慣が
十分残っているから、
恋人ドレイバア青年が自分の
目の前でそういう行動を
とったことがショックだった。

玄関口に向かう
クララは、心の
動揺からか、
リンを曳くことを
忘れていた。





—ここに
入ってきたのは、
その目的だった
のか

なんて無茶な……

ひとの住んでる
住居を、
その住み手を、
いきなり公衆
便所扱いする。

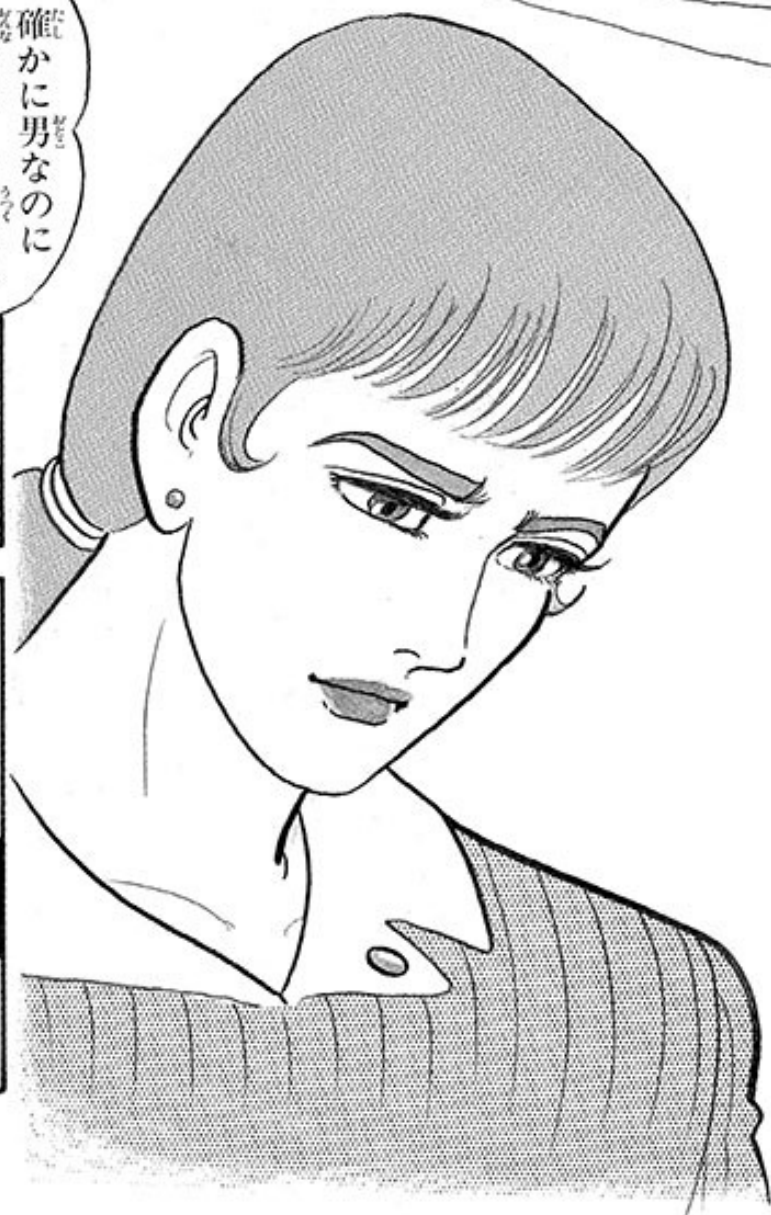


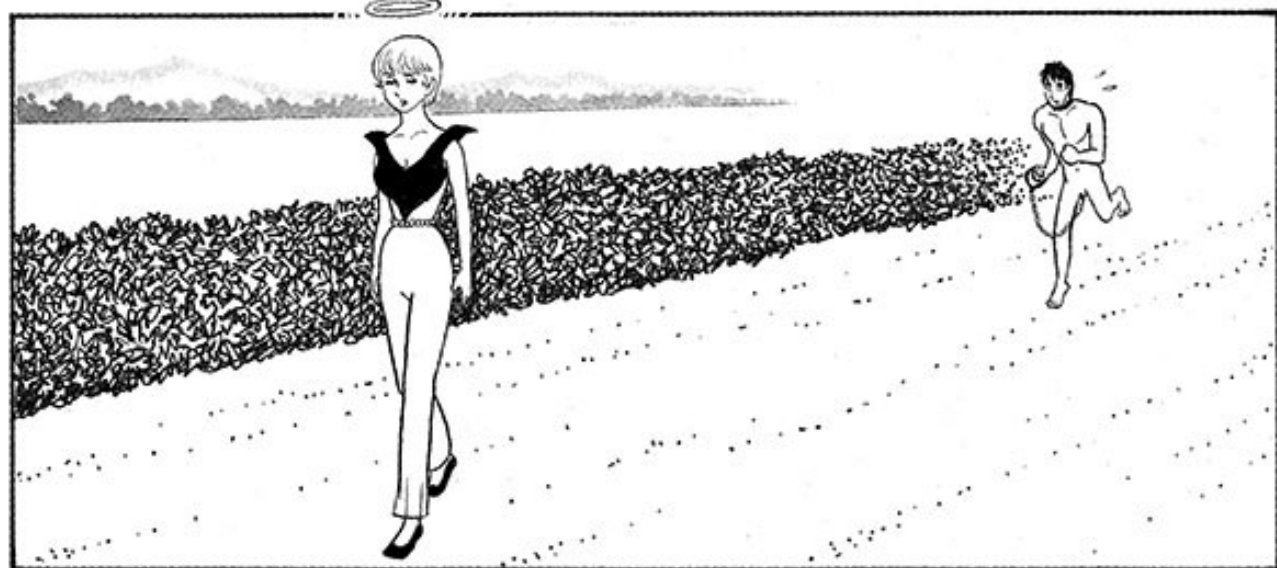
外見には女の
美しさが漲る。

確かに男なのに
女のように美しい
容姿と肉体の
持ち主。

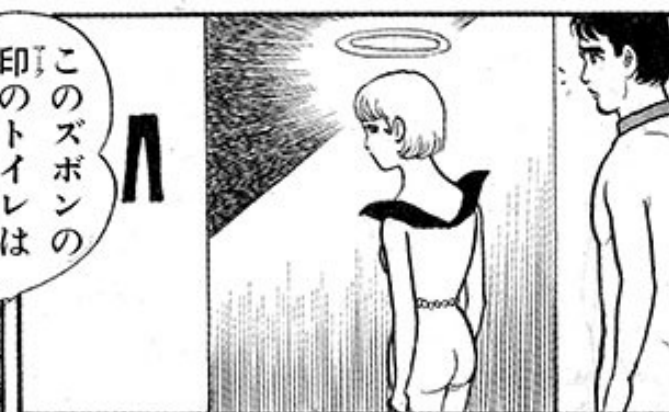
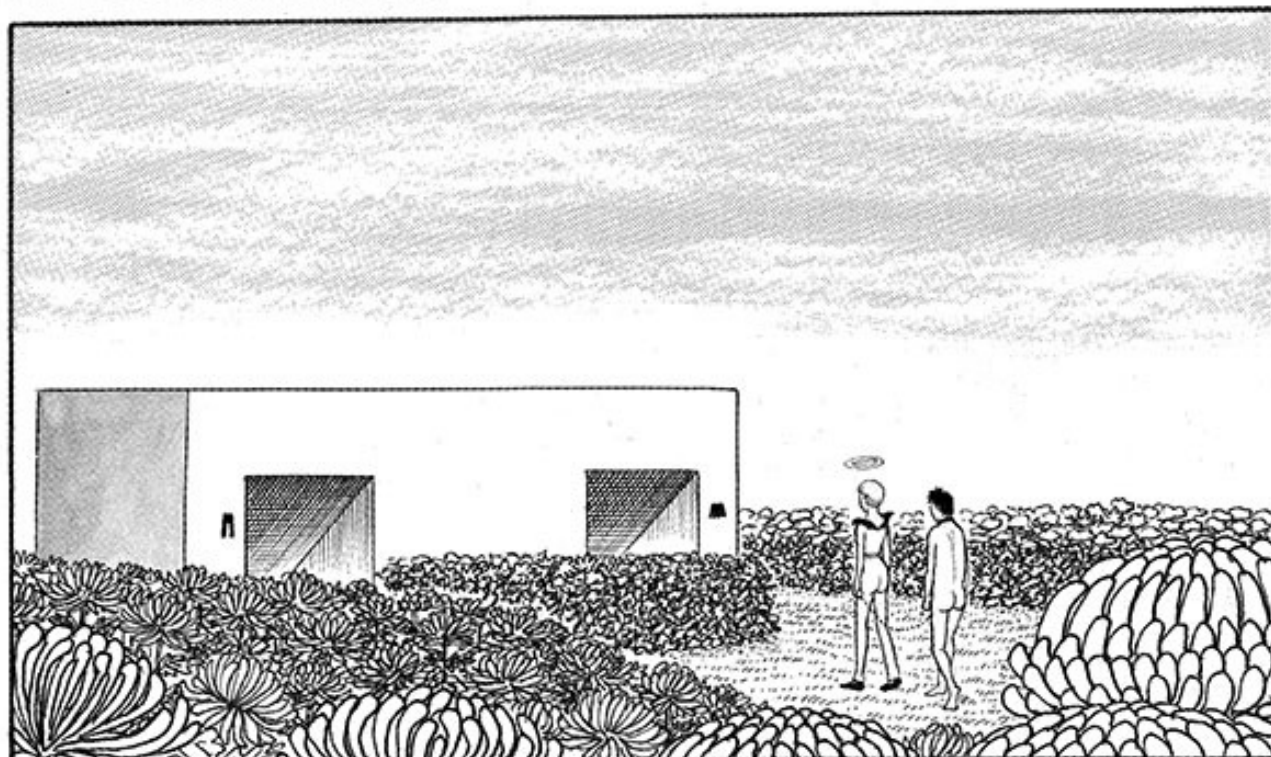


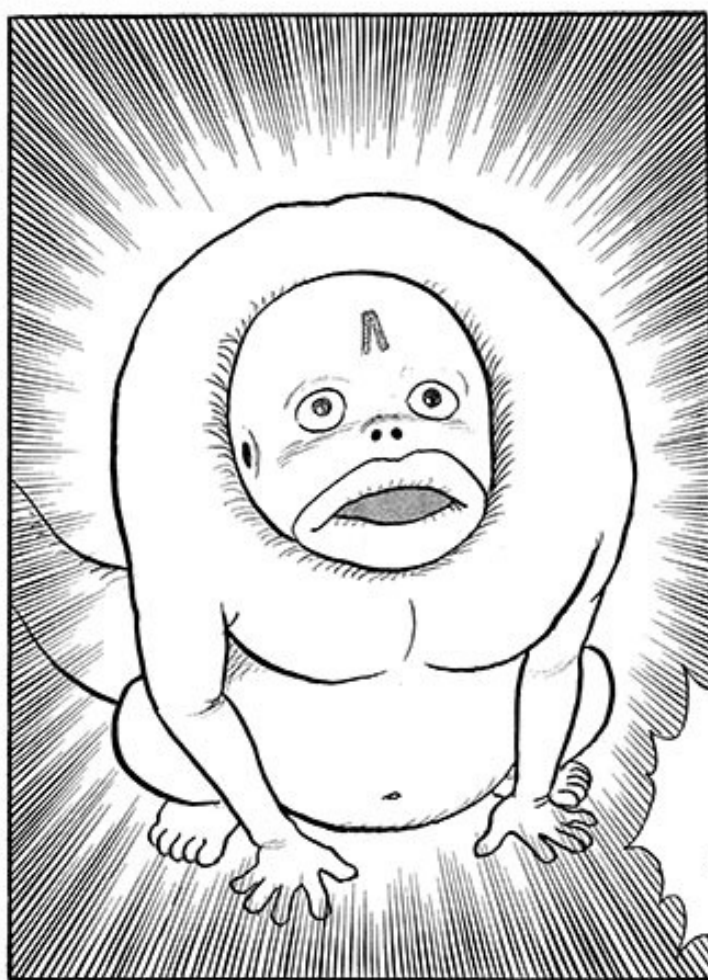
クララが
自分を忘れて
こういう上等の
肉体の所有者を
選んだのは当然。
彼女にはファウン
みたいな俺より、
アポロみたいな
この美青年こそ
ふさわしい、と
俺も思う……











第22章 レディース・トイレ

1. セツチンの恋



ボルゲーゼ公園は民衆開放だったが、公園の便所に入ってくるのは、平民女性ばかりだった。賤しいセツチンの身で、奉仕すべき女神に不足は言えないのだが、二十年間七千日、日に十人としても七万人、それが顔も名も分からないままだった。

前史末期のヤブー社会が学歴社会だったことは、家畜文化史上の常識だが、今も、結果的に同じである。このセツチンは、進学不遇と卒業判定され、親しい友は大学に進学し、卒業後はアベルレーンでの貴族家備え付け肉便器への就職が約束されたというのに、中学どまりでO.S.C.に配置されることになった。「せめて女子用」と彼は希望した。

女も男も陰部の露出なしにセツチンを使えるようになって人前での排泄に禁忌がなくなった今のイースでO.S.C.にだけは女男の区別があるのはおかしいのだが、昔の公衆便所の在り方がそのまま温存され、それに政治家つまり貴族たちは、あまりこういうものを使用しないため、改良の機運が生じなかったということであろう。

とにかく、O.S.C.では、女男を分け、女子用厠番の印としてはズボン、男子用にはスカートを額に彫って区別するのだ。

彼が女子用をと望んだのは、イースに産まれてセツチンとなつた身が、白女神局部への奉仕を知らずに死にたくないという気持ちからであつたが、その小さな念願がかなえられ、額にズボン・マークを刺青されて市場に出され、畜籍局地球支局欧州分室の営繕用品として購入され、名所旧跡に富むとはいえイースでは辺地の、地球は古都ローマのボルゲーゼ公園内公衆便所に配置されたのだった。

貴族女性だ！



ところが、ある事件の功績によって、ジャンセン家別荘O.S.C.備品として購入される栄に浴した。この別荘が新築されてから、またそれほどの日数ではないが、彼はここにきて早速かつて夢見た「光傘を戴く女性(貴族女性)」。それは到着の日すく(中の鳥)に渡ったポーリンだったのだが、の御用を承る機会があった。

Ostickerへと呼んで股を開いたポーリンにとつては、一日に何回もある排泄の一回というに過ぎなかったのだが、彼にとつては、二十年間待ちに待った一瞬だった。

孔鉦の穴からのぞく金色の生毛を生やした二枚貝。見事な陰相の秘所めがけて頭を伸ばしつつ、思わず彼は身慄いしたのだった。

貴婦人の聖水が口腔に満ちた時、彼は嬉し涙を流したのだが、永年の苦勞を洗い流したのは、どちらの液体だったろうか。

——ああ、夢のようだ。

あの「玉の蓋」の讃歌はこんな気持ちで唱ったのだな……



つらかりし
多くの年は忘られて
玉の蓋夢かとぞ的む

十日ほど後には、もうお一方、ドリス様にお仕えした。光傘の空気幕の見えない裾の覆う中に入ると、ポーリン様のとときは微妙に雰囲気の違いが異なる。

——さすが上級の女神。
一人一人光傘の中の個人香が
違うな……

貴族社会では当たり前前のそんなことにまで感激した。



その時は坐位奉仕の御用だった。

まず平民女性の時は附き物のガス一発がないのが、さすが貴族女性と思わせたし、口に受け舌に触れただけで、ボルゲーゼ公園時代口にしたものとは一味も二味も違うと判った。

ポーリンの聖水では平民のにはない貴婦人らしいコクを感じた。くらのことだったが、この聖水ははつきり味が違った。

食物の成分が大きく影響するのは尿より便である。貴族と平民との食生活の差が露骨に出たのだ。

初めから貴族邸奉仕になったのでは、この違いを感じることはできぬ。これは彼のような履歴の個体だけに判るありがたい味わいとも言えよう。彼はそういう(違いの判る雄畜)になったことを昔の学友であるセツチン仲間(仲間)に誇りたいような気持ちだった。中学の時の便診断のセツチン・レポの練習でどうしても良い点が取れなかったことを思い出す。

—あの頃の成績からは考えられないような出世をしたんだ、俺は



クララを迎えたセツチンは、こうしてジャンセン家シシリー別荘付OSCである己れを誇らかに感じていたのである。



—俺の奉仕する女性はこの面も知れ家も知れた「貴婦人」ばかりになった。俺もとうとう大学出と同じ仕事をするポストに就いた。
(光傘の空気幕の下)で仕事できるんだ



セツチンの目は強度の近視ながら、顔さし寄せて吸い付く前、局部の淡い薔薇色が眼に焼き付いた途端に予感的な戦慄があつて、胸がどきどきしてきた。セツチン讃歌、

ちはやぶる神の

持たせる玉くしげ

開くを見つつ

ほどほどしにき

(女神の寶石箱が開かれるのを見て感激し、ほとんど死にそうになりました)

が、思わず念唱された。遂に目指すお方に逢えたのではないか。



今だにも目な乏しめそ

相見ずて

恋ひむ年月

久しけまくに

(今だけでも十分見せてください、見ないで恋慕する期間が長いでしょうから)



セツチンにとつては、女神の容貌はあまり問題でない。肝心なのは局部なのだ、これは十人十色で、容貌同様美醜がある上、美人揃いの女優にもフアンの好みはそれぞれであるように、相性がある。

彼の既に経験したボーリオン、ドリス、そしてクララ、三人とも、ボルゲーゼ公園で多年目にした下衆女に比べたら、いずれ劣らず見事な(玉の蓋)の持ち主だが、彼にはクララの(玉篋)の中の(玉の蓋)が特に相性が良かったのだ。

心なしか、口腔に漲る聖水の咽喉越しの感触も、味蕾を喜ばす芳醇の度合いも、一味違つて、貴婦人のらしいコクのほかに、彼女独特のキレを備えているように感じられる。(コクがあるのにキレがある)。

この美酒を漲らせたこの玉の蓋。とうとう逢えた!

おれのワギモカは、このレデイ……

わがいのちの金けむ限り

忘れぬや

いや日にけには思ひ増すとも



ショックだった。
クララが自分の前で
女らしい慎みを示さ
なくなっただけはもう
驚きではない。



しかし、
セツチンの畸形とその
作業ぶりは、全く
想像の外だった。

昨日からの経験を総合すれば、白人の排泄物は
イース全域において、すべてこういう変形を受けた
廁畜たちによって処理されているのであろうことも、
一〇〇パーセントの確率で推論できた。

しかし、彼は、このイース社会が（便所のない世界）
であり、白人のためにそれを担っているセツチンという
存在こそ、家畜人化された日本人の一種（変種？）
である、という本質だけは、ちゃんと見抜いていた。
さっき見たウイリアムの立小便は、たまたまそこに
いる蛙畜に対する行為としてなされ、彼はその
蛙畜への同胞・同僚意識から、気の毒と感じたの
だったが、今感じるのは、その個体への同情より、
むしろ自分を含む日本人やブー種族全部の現状と
将来に関する、恥辱・屈辱・汚辱に満ちた絶望の
思いだった。



……なぜだ

なぜ
日本民族は
こんな目に
あわなくちゃ
ならないんだ

2. 菊花談義

飛翔球

イースでは男の乗り物で、小型回転体によって重力を遮断した球体のサイ空間で一人分の身体を包み、上方百メートルほども浮揚し、自在に活動し得る仕掛けで、天馬に乗れない男性に空中飛翔の快を与える唯一のメカニズムである。



さつきクララが見えたけど、きみを探しているうちに見失ってしまってたね

トイレですよ、きつと





きみはなぜ
黄菊がOSCの
しるしになって
いるのか、知って
る？

いいえ、

でも、イースレディが
貴胄畜のことを
話すときの隠語は
菊座顔だって聞き
ましたから、お尻の
穴の周囲が菊の花を
連想させるからかな



うん、菊座とはよく
言ったもんさ

菊は前史時代ヤプーの
象徴だったのさ。
その頃から種族的未来
予知でセツチン化を予感
してたみたいだけど、
それで面白い話があるんだ

ヤプー首長家の
家紋はここに
生えているような
花びらが十六ある
菊だったんだ

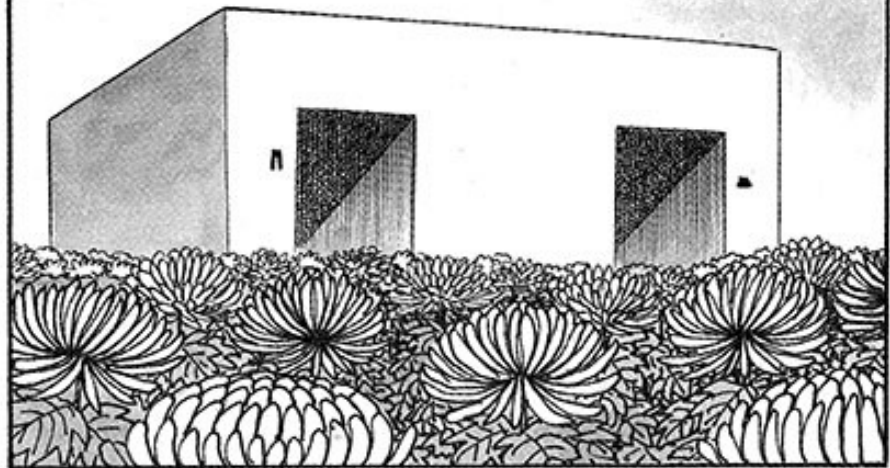
そう決まったのは、
天照大神、
アンナ・テラスの
神託によるもの
だった

花壇のセツチン畑に
十六弁の黄菊が
植わっていたからなんだ

そのセツチンが
埋められたという
由来があるのさ

アン女王のそういう
決定は、彼女のヤプー
戦争犯罪者呼ばわりと
関係があるんで
しょうね

ある
でも、一部の
歴史家の
言うような
懲罰じゃない。
彼女の意図は
むしろ贖罪
させることに
よる救済に
あったらしい



女権革命はイース紀元六二五年。
(地球紀元換算二六一七年)
ヤプーが家畜化されてから、六個世紀
経っていたということである。



初使用後、彼が
心の重荷がこのバプティズムで
洗い流されましたと感泣した
という資料が残っている……



なるほど、
口腔への聖水灌注が
ヤプー族全部の禳ぎに
なったわけですね。
チクヒトはヤプー族の
象徴だったんだから

心の家畜化が進行すればするほど、心理の内面では昔の
戦争犯罪への自責的反省が厳しくなっていく。
特に首長家ヤプーには、直系の先祖が戦争犯罪遂行の
詔書を発したことに原罪意識が認められた。
そこで、アン一世はそれを赦す恩寵の標として、それまで
従帝として召し使っていた首長家ヤプーだからこそ
許される光栄だとして、排泄孔への奉仕を命じた。
当時はまだ肉体は変形させないが、以後他の作業は許さ
なかったから、彼は事実上女王陛下専属の肉便器に
仕込まれ、こうしていわゆるミカドセツチンが誕生した。
セツチン奉仕がヤプーによる各種奉仕形態の象徴と
見られるようになったのは、これを契機とするというのが、
家畜文化史上の有力説である。



きみは
ミカドの本名が
チクヒトってこと
何で知ってる？

「アン」世物語
だったかな

学生の時、
読んだって
記憶がある
んですが……



……ところで、
問題は皇居の
セツチン畑になぜ
菊が植えられたか
なんだ

女王の大御心に感激した初代ミカドセツチン、チクヒトは、当然のこととして女王陛下を「心のドミナ」とし、土に還るに当たって、その上に咲く花を女王に捧げたいと願った。皇居内花壇の一隅に埋められた上に十六弁の黄菊の苗が植えられた。

二代目以降も同様で、こうして累代のミカドセツチンを畜肥としたセツチン畑の菊花は、イース紀元七四六年アン女王の国葬に際し、聖棺鎮座の黄金色の絨毯となつて、葬儀参列者の目を惹いた。

以来、貴族をワギモカとするセツチンの捧げる花はすべて大輪の黄菊に変じ、葬儀の際その菊花を棺の下に敷かせる儀礼慣行が成立し、時間冷蔵装置の発明以後は、個々のセツチンの魂花の菊一輪は永久保存倉庫に入れられるようになった。

この風習は首都星カールの貴族社会から発して、今では次第に民間にも普及している。



キャロンの本では、
チクヒトが
首長家の家紋である
菊を植えて下さい」と
言ったというんだがね

菊の家紋は、そもそも
アンナ・テラスが
アベルデーンの皇居の
セツチン畑の菊から
示唆したというんだが、
おかしくないか

あ、なるほど。
その菊の畑が
菊の家紋から
来たというんじや、
循環して時間
パラドックスが
成立してしま
いますね

実は、時間
パラドックスは
存在しない

セツチン畑の
花を黄菊と
決めたのは
アン女王
だったんだ

これは
レディ・パーカー、
この名は歴史で
習っただろ？

ええ、

初代の女性
総理大臣

アン女王の
女王時代、

彼女と気脈を
通じて女権革命を
成功させた
功労者ですね

彼女は、種々の
宮廷秘話を
記録した日記を
残しているんだが、

それによると、
ミカドセツチンの
畑には菊、と
決めたのは彼女が
アン女王にそう
助言したから
だっていうんだな

肉便器作業・
肛門奉仕・
肛門周辺の菊座・
菊花と連想が働いて
「セツチン記念なら菊が
似合いませんやろか」
と勧めた。

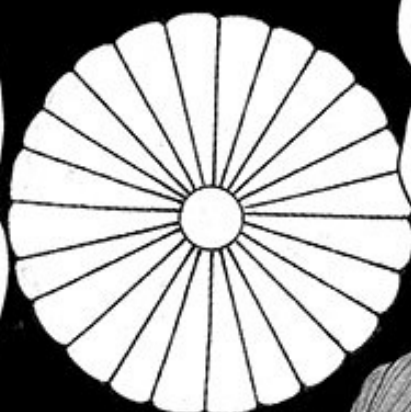
女王も笑って
「そやな、わてのおいどに
一生へばりついとった奴ちや、
菊がええわ。
色は黄にしてな」と
決裁した

と宮廷用語の
ままあけすけに
書いてある……

それが
アンナ・テラスを
經由してヤプー
首長家の
家紋に……

……結局
菊の紋章は、
アン女王の
肛門を
シンボライズした
ものなんですわ

だから日本の国花、
民族のシンボルが
菊だったのは、実に
皮肉な暗合でね



ヤブー族の象徴だった
チクヒトの魂花だった
という意味でも、ヤブー
奉仕の代表である
セツチン奉仕を象徴
する花だという意味
でも、菊は将来ヤブー
になる日本人にとって
一番ふさわしい花
だったわけさ

きみの言う
種族的未来予知
とも見られる



おそろくね

アンナ・テラスは
そこまで
考えてたわけ
じゃない……

天照大神
演技の一環と
しての神託
遊びさ……



しかし、
菊花の由来は
《わてのおいど》と
知らずに、

菊花の紋章に
プライドを持っていた
日本人って滑稽。
まるで
喜劇ですね

笑劇さ。

ヤブー文化史を
やっていると、
そんな滑稽な
例はまだまだ
ある

菊の紋章の例なんか
滑稽というより
むしろ悲惨だがね



3. ヤプー^{しょうがい がく しゅう りん}生涯学習論



そろそろ
晚餐の
時間ですね
舟に急ぎ
ましょう



義兄さんは、
ヤプーはいつも
なにか仕事
してないと
本能的に不安を
感じる性向が
あるんだ、
と言ってますし
たね

そう、
遊び下手



ヤブー文化史
やあって感じる
のは、連中独自の
スポーツが
ないってことだね

強いて言えば
スモウだが
四遺姿勢から
始めるのも
おかしなもので



前史時代も
みんなわれわれ
アングロサク
ソン人が発明した
スポーツを
やるだけだった

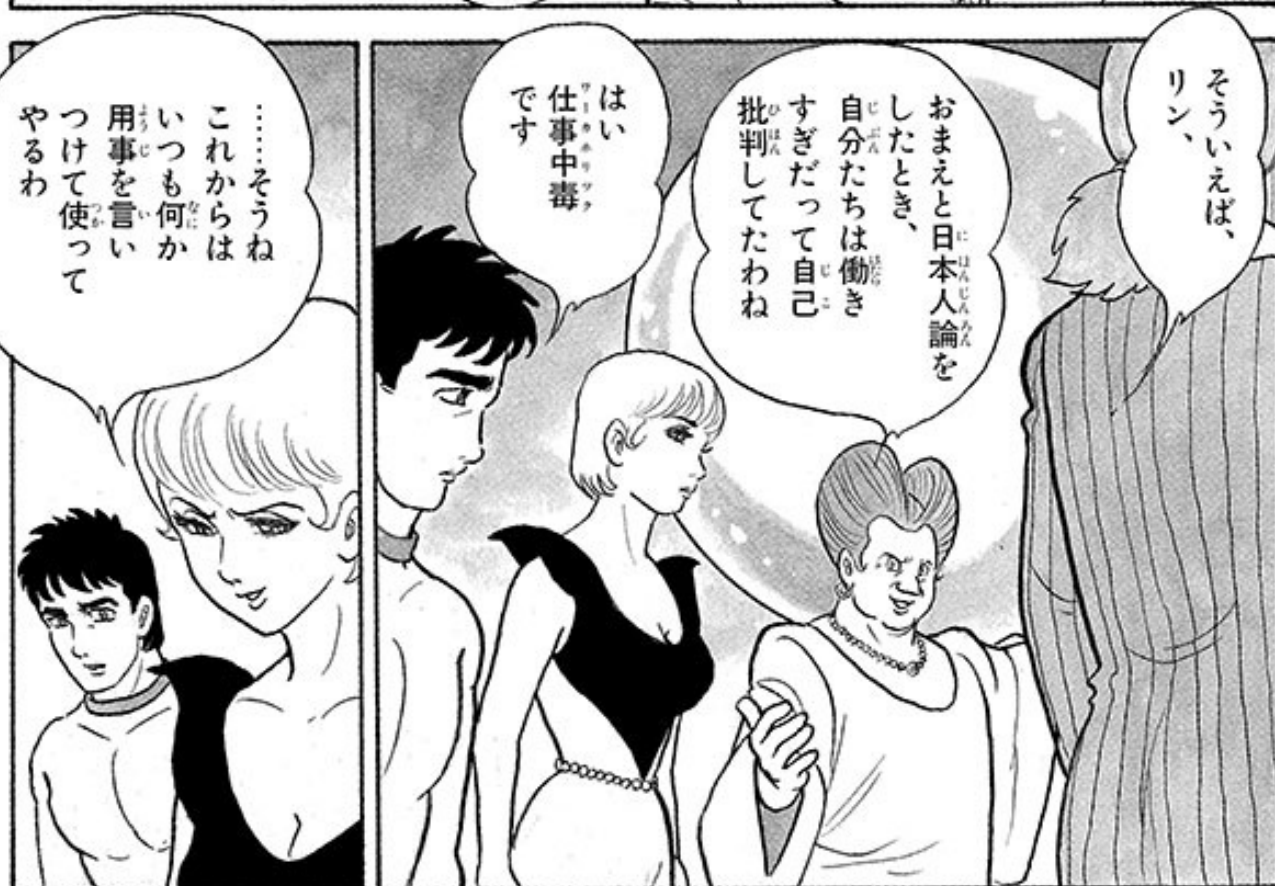
やつらの
模倣癖から
説明できま
すね



うん、
だけど根本は
やつらの
遊び下手さ

勤勉という
病気だ

だから、
生涯学習の
スローガン
(余暇があったら
勉強を)が
有効なのさ



そういえば、
リン、

おまえと日本人論を
したとき、
自分たちは働き
すぎだって自己
批判してたわね

はい
仕事中毒
です

……そうね
これからは
いつも何か
用事を言い
つけて使って
やるわ

クララ 「それにしても、テレビ見たり、本読んだりしたのは意外だったわ」
セシル 「テレビのチャンネルはいくつかありますが、すべて心理誘導の
馴致用番組です。それに番組を問わず、放映中三十分一回くらの
割合で潜在知覚メッセージを送るんです。奉仕の欲びや愛の鞭への
感謝といったメッセージですね」

クララ 「番組は誰が作ってますの？」

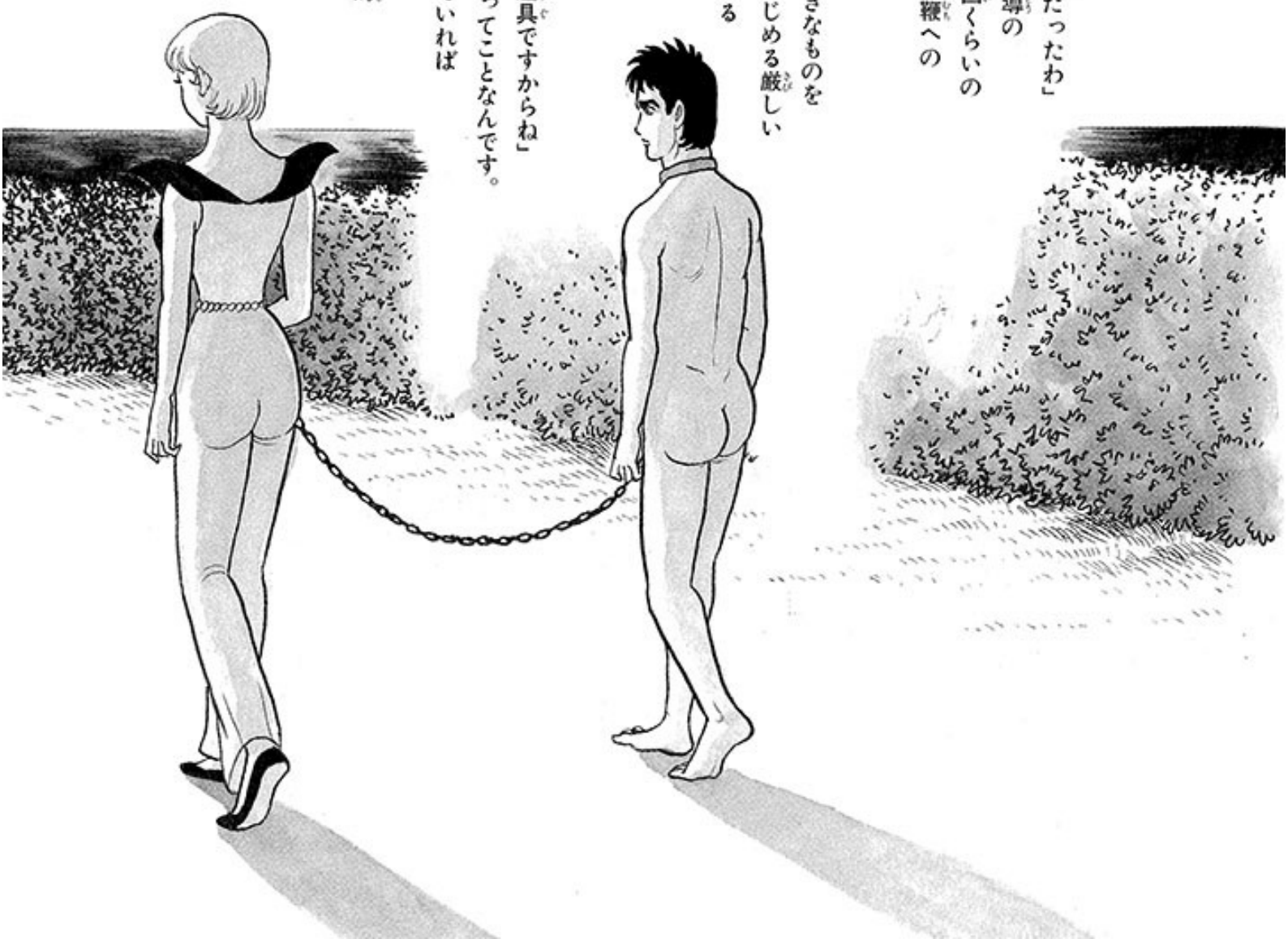
セシル 「産業界遊具課馴致係員ですが、アンケートで個畜連中の好きなものを
調べて参考にしようです。なんでも、ヤブーをさんざんいじめる厳しい
女主人が実はヤブーたちを内心では慈しんでいることがわかる
ストーリーなんかが一番喜ばれるみたいですね」

クララ 「本を読ませるのも馴致の効果があるのかしら？」

セシル 「これには管理・放任両説ありましてね」

ウイリアム 「義兄さん、本来ヤブーには私生活なんて不要だと思ふな。
生活全部をこちらの遊びの都合に捧げさせるべきですよ。道具ですからね」

セシル 「問題は、個畜にはどうしても奉仕以外の自由時間が生じることなんです。
管理派は、そんな時間があったらドミナのことを思い続けていけば
いいんで、読書など論外というわけです。
放任派は、個畜に自由時間を許したほうが次の奉仕が効率的
じゃないかというわけです」



ウィリアム「ぼくは管理派だな」

セシル「前は放任派だったが、近頃ぼくは生涯学習説を唱えるようになった。学習効果で奉仕能率が向上するんです」

クララ「思想的な悪影響はありませんの？」

セシル「幼児期の宗教教育がもちろん基礎です。白神崇拜という畜人の根本道徳さえ身に付いていれば、知性を向上させるほどいい仕事をするはずですよ」

ウィリアム「そういえば、義兄さん、われわれのヤブーへの扱いが懲罰と

受け取られるか恩恵と受け取られるか、ヨブ記を読ませると考え方が変わるって言っていましたね」

セシル「嫌々の受動的奉仕が、喜んでする積極的奉仕に変わるのに、ヨブの信仰の深まりが参考になるわけです」

つまり白神から罰せられると考えるのは信仰が深くないことなんです。すべて白神の愛の御業だという信仰に達しなければなりません」

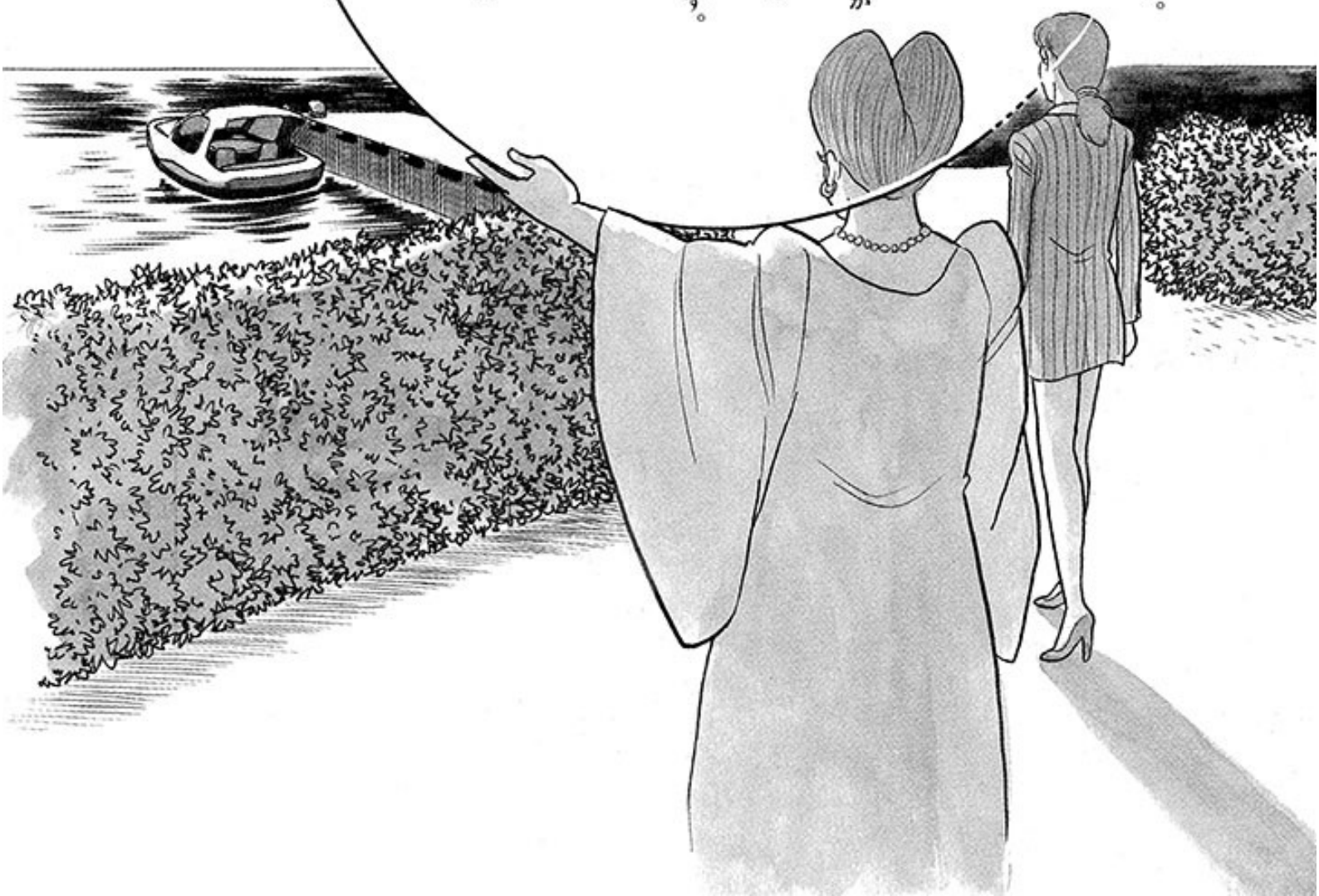
クララさん、あなたのそのヤブーなんか、まだ罰と考えている段階ですよ」

リン「……すべて見抜いているんだ」

セシル「ぼくの実験例では、古代史の本を読んで昔のヤブーの蛮行を知ったことで奉仕状態がガラッと変わったのがだいぶありましたね」

原子爆弾が投下されて良かったと思う、無条件降伏が早まったのだから、とか、そんな感想文が出ました」

平和という概念に弱いんです」





翻訳は
どうなの
かしら？



ヤブーは翻訳すると、
てきめんに訳にのめり
込むから、よくないと
思うな

さっきのやつも
ソフィア・ローレン
様って言うとき、
目が輝いていた
でしょう

ジャンセン家以外の
女人を心のドミナに
しているわけだ。
あれはいかん

そのくらいは
いいんじゃないの



……そうか、あいつは小便を
飲まされれば喜んで当然と
いうのか

きっと
あのセツチンも
そうなのだろう



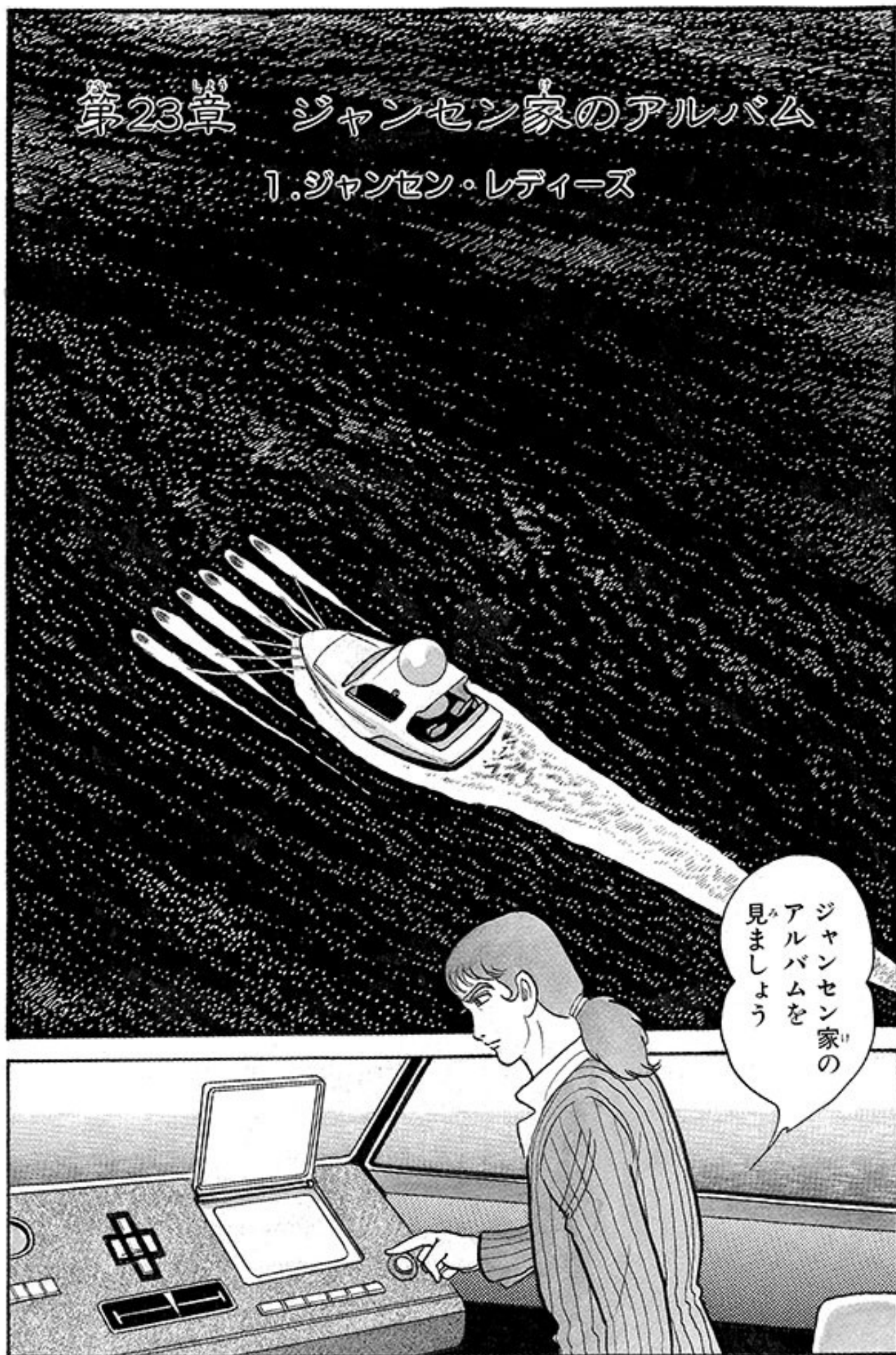
ジャンセン家の
個畜管理は、
ポーリーンが
放任説のせい
だろうけど、
甘すぎると思う

立小便したときも
飲み終わって言う
礼の言葉に
ちっとも誠意が
なかったな

感謝礼拝の礼法の
身ごなしも、
よくなかったしね

第23章 ジャンセン家のアルバム

1. ジャンセン・レディーズ



ジャンセン家の
アルバムを
見ましょう



セシルの妻
メアリ(ドレ
イパー伯爵)



ドリス



ポーリーン



アデライン



それから
アデラインの夫
ジョージ



最後に
わたし
ウィリアム



セシル



ポーリーンの
夫
ロバート



全部で八人
ですけど、

縁者としては、

もうひとり

ドリスの父親

ピエールがいる

んですが、

アデライン卿の

男妾なんで、

こういう写真集

には遠慮して

入っていません

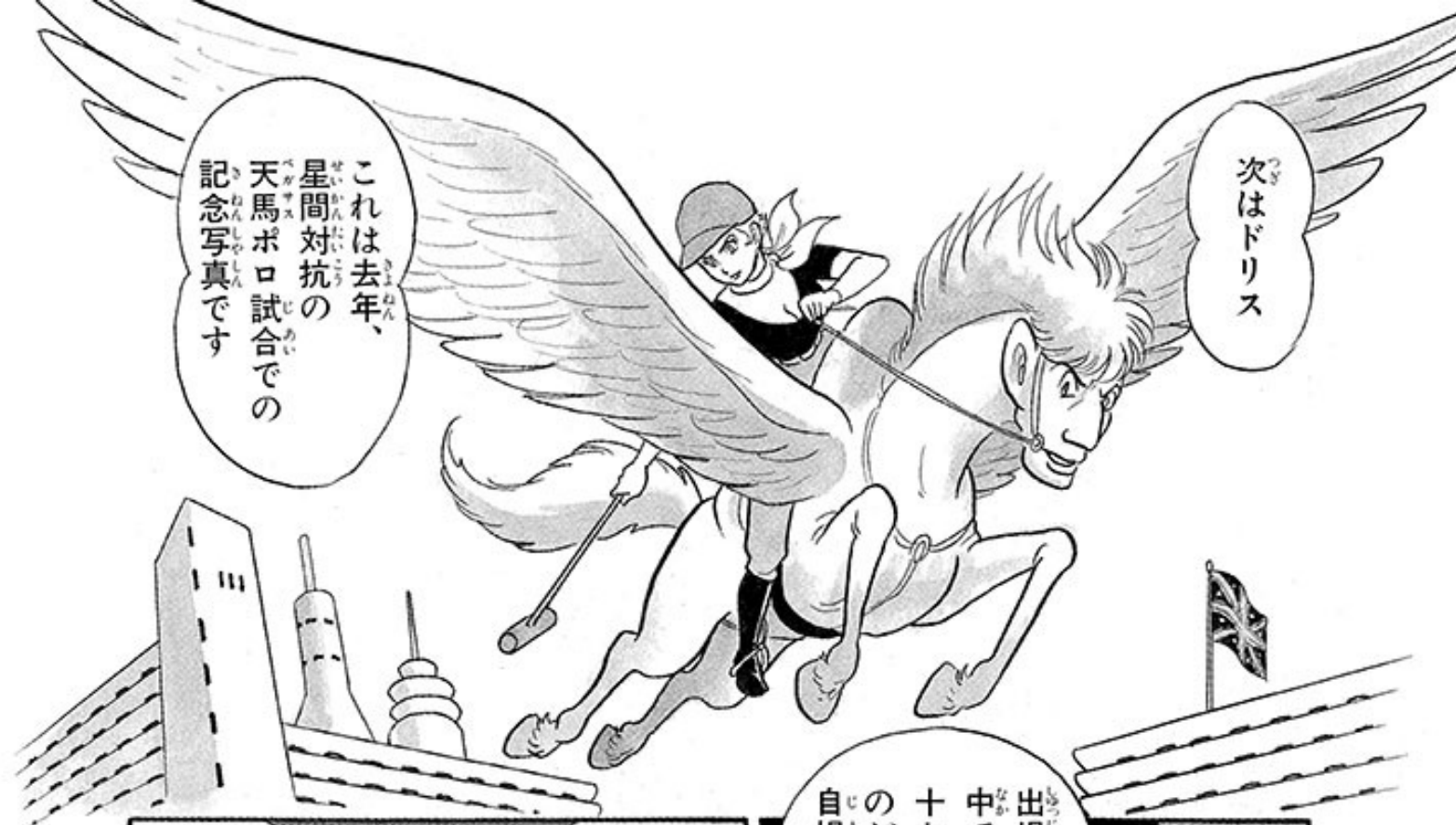
男妾は子ができると年金がつくが、
直接子育てをすることはまずない。



—これは







次はドリス

これは去年、
星間対抗の
天馬ポロ試合での
記念写真です

出場全騎手の中
で最年少の
十七歳だった
のが彼女の
自慢なんです

一年ですいません
違って見える
わね

まるで
男の子みたい

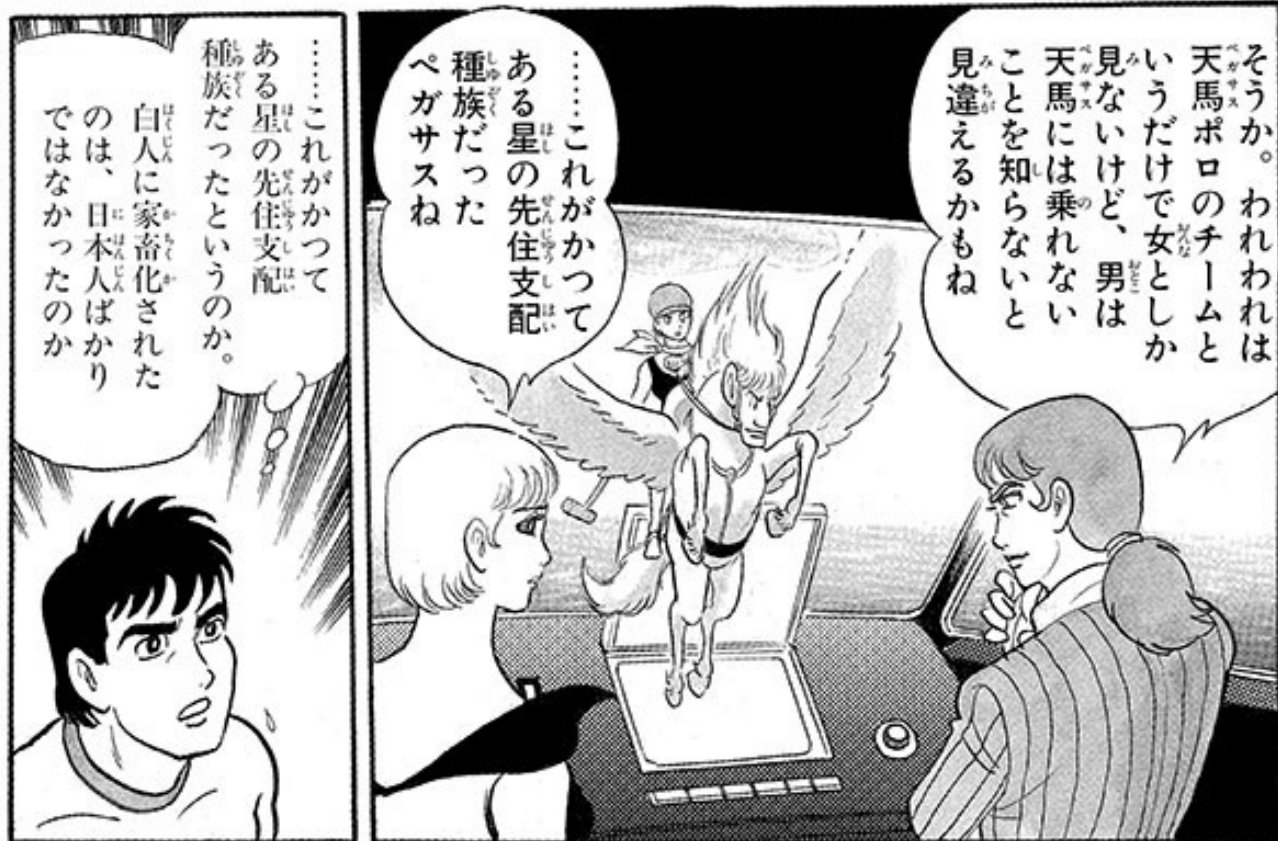


そうか。われわれは
天馬ポロのチームと
いうだけで女としか
見ないけど、男は
天馬には乗れない
ことを知らない
と見違えるかもね

……これがかつて
ある星の先住支配
種族だった
ペガサスね

……これがかつて
ある星の先住支配
種族だったというのか。

白人に家畜化された
のは、日本人ばかり
ではなかったのか



地球からはるか四光年半の
 彼方、人馬座α星團に三重
 星下ながら、比較的地球と
 自然環境の似た第四遊星を
 発見し、そこに住んでいた
 原住民たちを撃ち破り、こ
 の星を英領「新地球女王国」
 と宣した。

この星の原住民である有翼
 四足人たちは、完全に征服
 され、捕虜になって家畜化
 されたのである。

この方が
 セシルの妻
 メアリ……

まあ、
 ずいぶん
 威張ってる
 感じ



あら、
 イギリスの
 国旗……

……でも
 ちよつと違う
 みたい



星が入ってる
 でしょ。
 あれが
 「八星ユニオン
 ジャック」です

あれを見ると
 元気が
 出ますね

……昔の
 日本の軍人
 みたいだ

この写真では
キャプテンだけど
いまは宙軍少佐
ですよ

イース帝国の
軍制では、
陸・海・空の他に
星間戦開のための
宙軍が創設
されている。

メアリは陸軍士官学校を
首席で卒業したんです。
そして、少尉任官と同時に
いきなり近衛連隊司令官
レディ・マーグレットの
副官にと異例の抜擢を
受けたんですよ

いまは、
レディ・ジャーゲン
つまり帝国中央軍
司令官の
ジャーニンガム
公爵幕下の
次席参謀です

レディ・ジャーゲンの
後継者と目されて
いるんですよ

わが妻ながら
傑出した女性
ですね

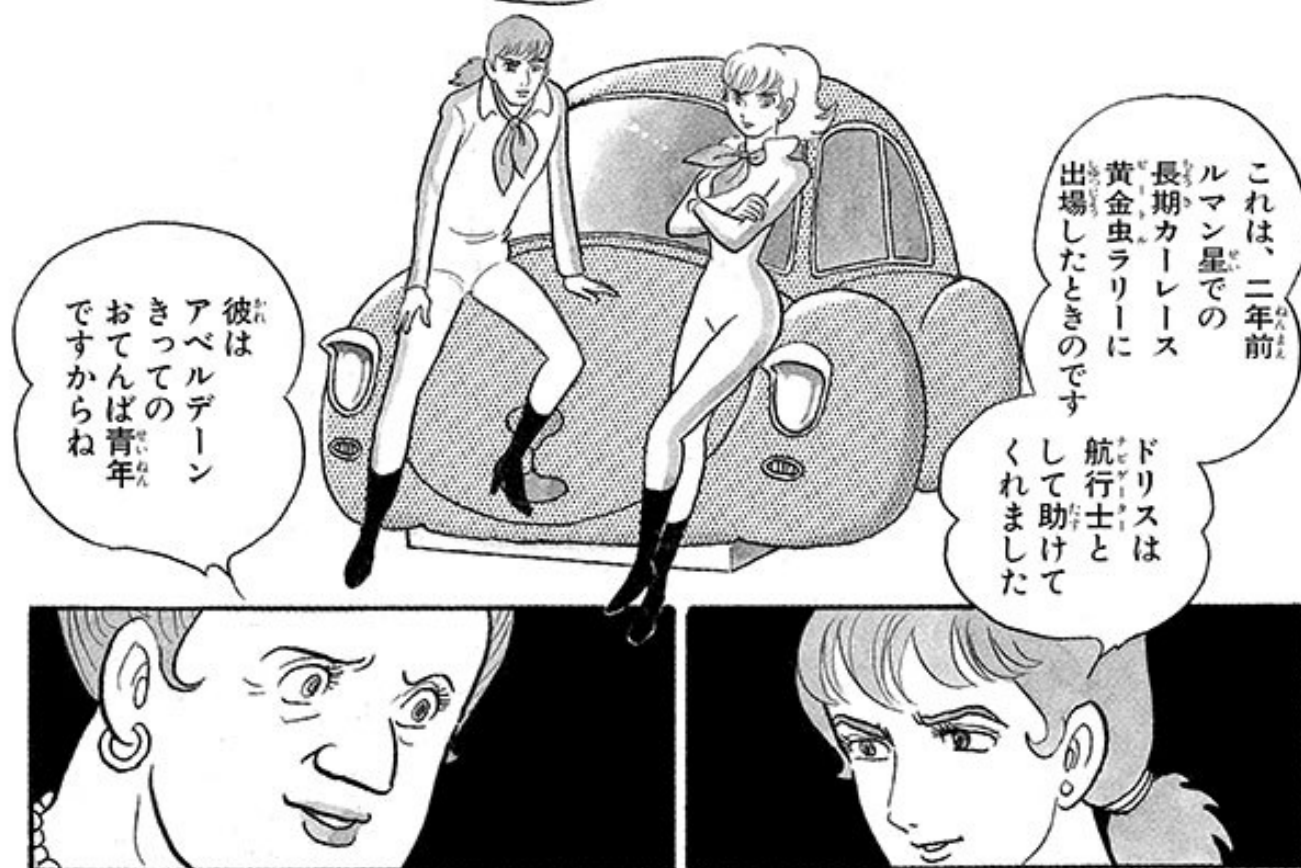
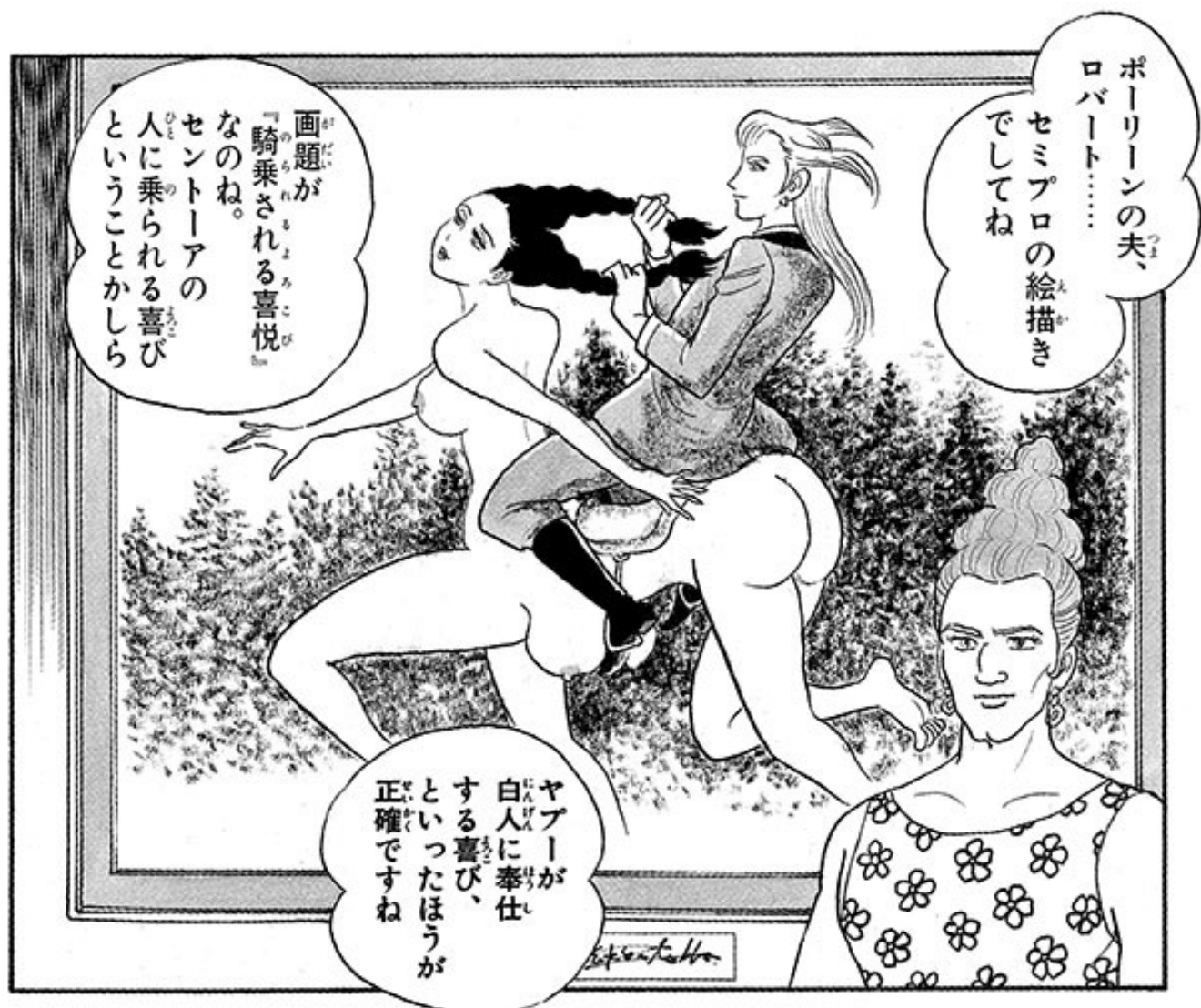
ただ、
レディ・ジャーゲンが
ぼくの母
アデライン・
ジャンセンの政敵
ですから、ぼくも
母と妻の間に
立って困ることが
ありますよ

2. ジャンセン・ボーイズ

帝国副総理
卿アデライン・ジャンセンの夫
ジョージ

男は連れ添う
女次第、
学歴なんか無用
という古いタイプ
の夫ですね

家政専門学校を出て
編み物が趣味なんです。
専業主夫の鑑ですね。
とても尊敬してまますよ



黄金虫と黄金虫ラリーについて

「これ、二〇世紀のワーゲンに似ていますが、車輪がないでしょ。運転席は、ハンドルもアクセルもブレーキも、昔の自動車とよく似ていますが、動力は全然違うんです。」

サイヤプーのパワーを絞り出して走る、サイエンジン車です。

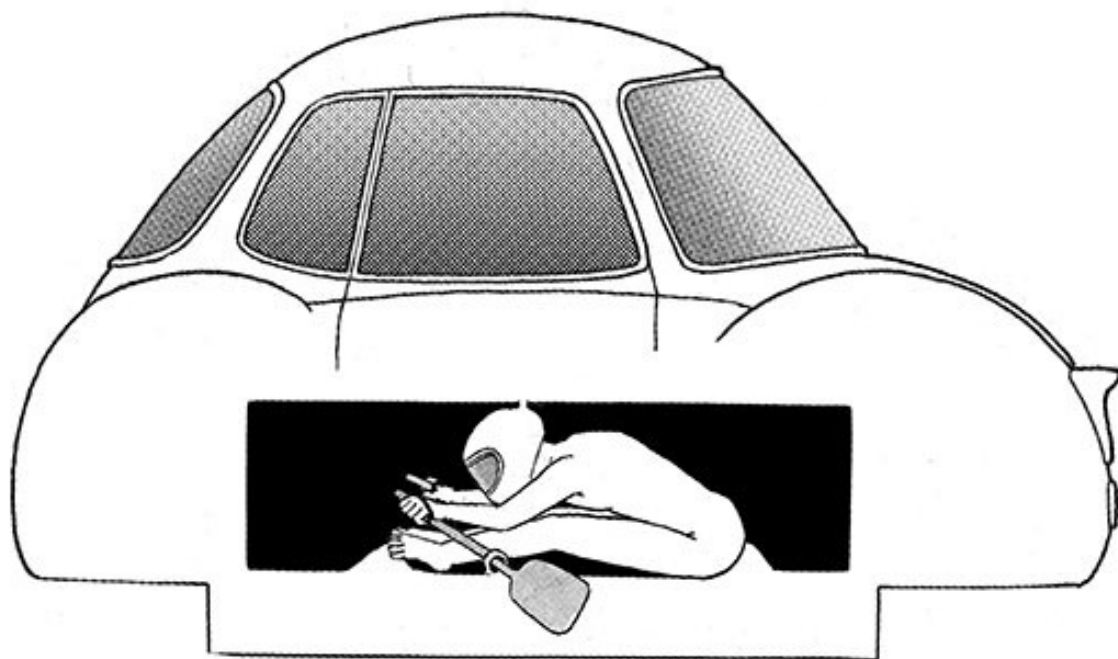
サイパワー移動は、浮いて走るんで、道路舗装も車輪も要らないんですよ。」

箱の底は超電導合金で地面から浮きますし、周りにサイ空間を作りますから、どこでも走りますが、もし初めからサイ空間の中に置かれれば、パワー全部を推進に使えますから、速度も浮力も全然違ってくるんです。」

このルマン星というのは、大気圏全体が封鎖サイ空間になっているんです。」

サイ空間内移動だと、走るスピードが違うだけじゃなく、障害があれば、サイ跳躍つまり四次元的に跳び越えていける。」

トンネルなんかなしに山の向こうに抜けられるんです………」



「この箱の内部にヤプーが一匹ポートを漕ぐような格好で両脚を伸ばして横になって両手に櫂を握っています。こっちの指図で上半身を屈折させて漕ぐんです。」

アクセル踏み続ければピッチが上がって、時速五百マイル近くまで行きますが、それだけ早く消耗するから、普通は二百マイルまでですね。」

櫂の先端が意識波センサーのヴォルテージを上げていって、サイヤプーの雑念を除去して意識を集中させる。それと筋肉運動で血糖値が下がったのを調節するため出るホルモン。その両方が作用し合うと、サイ波動が発生します。」

サイ空間ではそれで移動できる……サイエンジンは畜体動力の究極形態だといわれています」

「面帽付きの気密ヘルメットを被ってましてね。」

「權で意識波のセンサーが作動すると完全に運動して少しずつ空気が入る。漕ぎ止めると息が詰まる仕掛けですから、汗だらけになって漕ぎます。」

「サイ能力を絞るって言ってますがね。」

「意識を集中した全力漕でない、サイ波動が出ないんですから、絞り上げて棄てる前の畜体はからからで皺だらけになってますよ。」

「ラリーは、殊にルマン星レースは条件が苛酷ですから、いくらちゃんと給油しても、たいてい死にますね。」

「だからラリーのときは、予備畜を二匹くらいトランクに積み込むのが普通です。生体燃料である以上、殺すのも仕方ありません。」

「普通はそうすぐ消耗するものではなく、ルマン・ラリーに出なけりや、給油して三年はもつんじゃないかな。」

「サイヤブーは、動力源の生体燃料という点ではエンジンとも言える。」

「ヘルメットからパイプが口に入っていて、漕ぐのと連動して少しずつ給油するんです。まあ栄養剤の点滴みたいなもんですね。」

「黄金虫には外の乗り物と違ってセツチンが付いてない。」

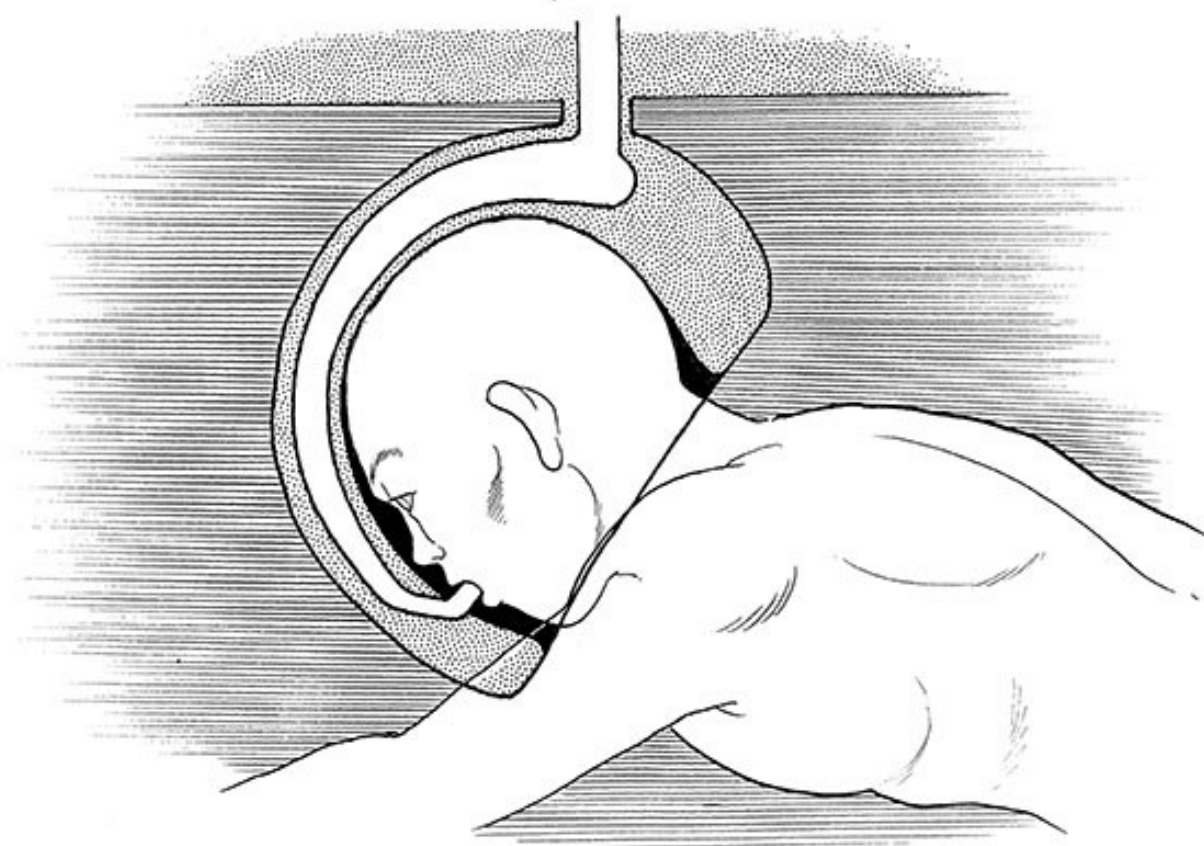
「乗り手は運転席に座ったまま自然の要求に答えられる設備があるんですが、全部導管で車の底のヤブーの頭上のヘルメットに蓄えられる仕掛けで、そこからパイプでヤブーの口に導かれるのが「給油」なんです……。」

「サイヤブーの冠るヘルメットというのは、小型の便壺なんだ。」

「ミキサー装置が付いていて大を粉碎して小に混ぜてパイプに送り込む……。薬でもあるけど、まず「御馳走」なんです。」

「かれらにとってははめつたにない美食なんです。ぼくらの体には糟でも、ヤブーには凄いな栄養価なんです。」

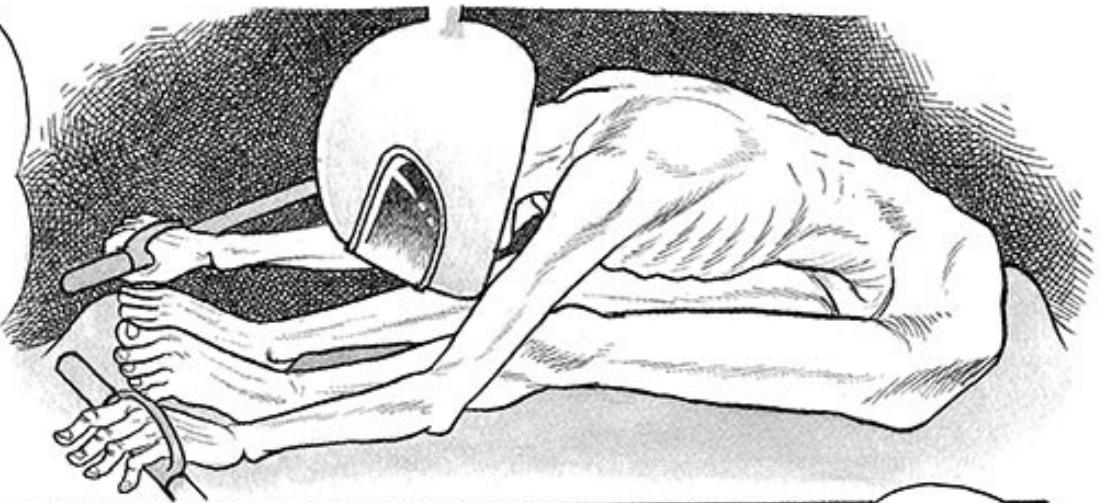
「だから、ほんとに美味しく感じるんです。」



「ラリーのときの後部座席は食糧で——特にぼくはソーマなしじや暮らせない人間だから、ソーマ・バックをたくさん積みますしね——満杯で」

「完全に塞がってしまっんで、とてもセツチンを載せるスペースはないための便法としてポット・ヘルメットが考えられたようですが、それがこっちにとつてはパワー増に結び付くし、ヤブーにとつても天の恵みになるわけです」

「砂漠や溪谷を一カ月半、その間ぼくらの排泄するものは全部サイヤブー用の特別食に変わるわけです。奴らとしたら普段の何十倍も上等なハイカロリーの飲食物だから、その生命力というか、出せる馬力は、普段汚い下等な黄液を吸っているときの何十倍にも上昇しているんですが、ヘルメットに何も残らないくらい完全に摂取させても、それでも消耗しきって死にます」



ルマン・ラリーは
それくらい
厳しいんですよ

3. 意識転移体

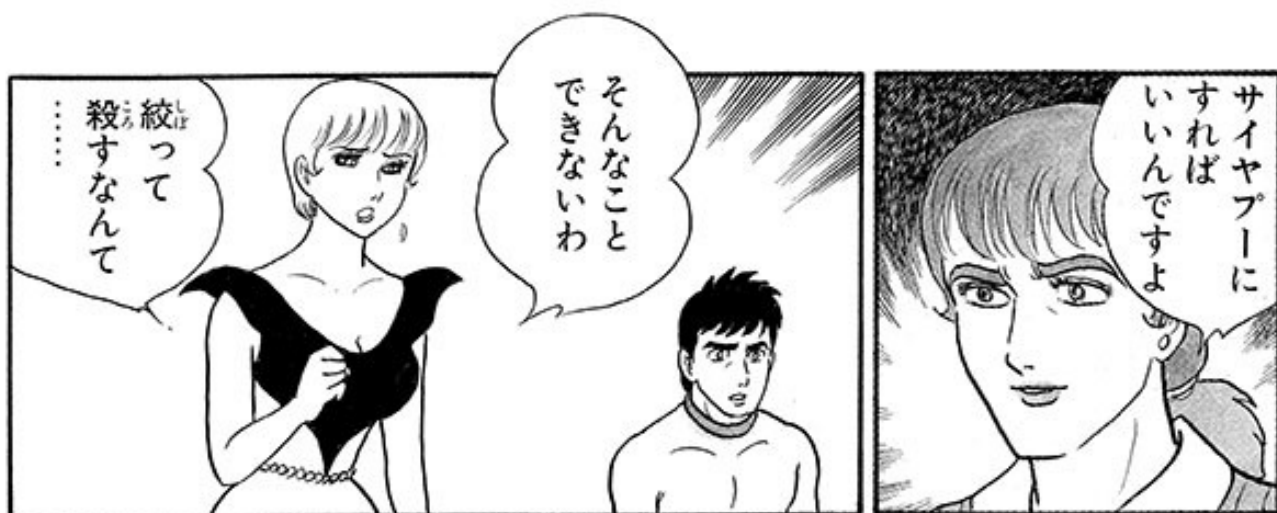
今度の
ルマン星レース
には、
クララ嬢、

ぜひとも
ぼくと一緒に
出てください

あたしに
できるかしら

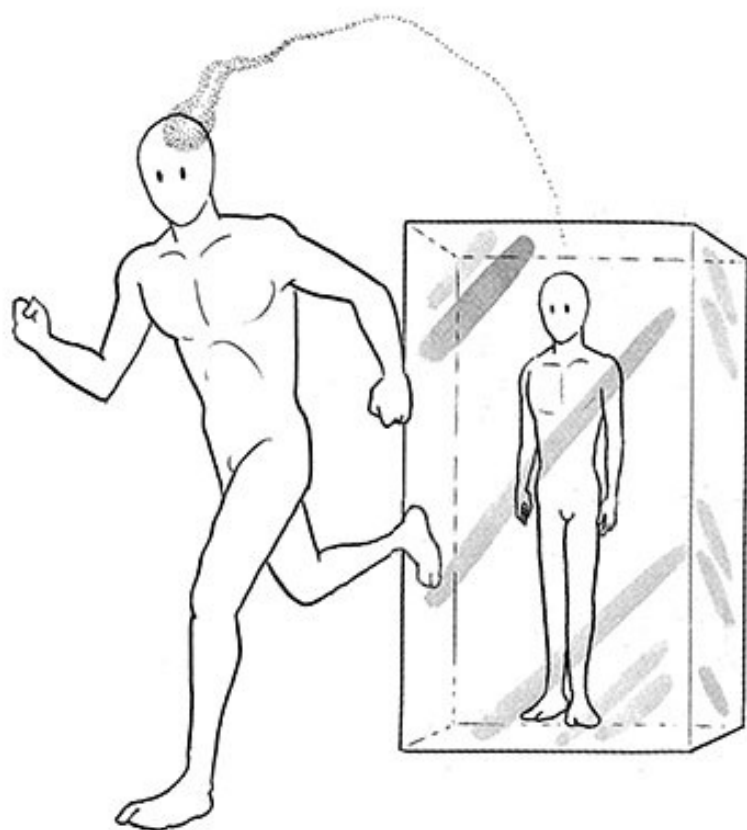
でも、
リンは
乗せられない
わけ？





意識転移体について

「元来は、大逆罪に対する刑罰でね。一度の死刑では不足と、何度も生き返らせて繰り返し極刑に処するために発明されたんですが、狩猟好きの貴族がその利用を思い付きましてね。今では、われわれが狩猟や探検など生命に危険のある作業をする時の保険のほうによく使われます。冷凍複製室に入って、自分の身体の複製を作らせてから、意識転移機を使うんです。意識は一つしか持てないから、転移体に入って仕事する。万一事故に遭ってその身体が壊れても、冷凍室の原体に意識が戻ります。万一解凍には時間がかかりますがね」



まあ、
そんなことが
できるの

それなら
転移体を次々に
作ることで、
いろいろなものに
変えて使ってみる
ことができるのね

……最初はセツチン
にしたらどうかしら



——このリンを意識転移体にしたら、
冷凍室の原体はそのままにしておいて、
複製の肉体でセツチンが作れる。
複製なら思い切った使い方ができる。

トイレ作業そのものをさせることもできるんだわ。
此奴はちびだけけど今朝の小人よりずっと大きい。
踏ませて、仰向かせた顔に跨る。

妾の秘所が露出してこの顔に……(ああイヤッ)。

跨ってもこのがっしりした肩になら今朝の小人より
ずっと体重を預けやすいだろう……作業のあとでは、
舌で舐めて……(ああイヤッ)。此奴もやっぱり妾を、
妾の秘所を舐むのかしら？
妾の体から出たものを美味しいと思って……

(ああイヤッ)。

でも、今朝のあの小人に舐まれた時は、可愛らしく
思えたんだった。

健気だと思ったんだった……リンが舐んだら

やっぱりそんな気持ちを持てるかしら……。

セツチンの使用自体には慣れ切って羞恥感からの
抵抗は全く感じなくなっているクララだが、
それをリンと結び付けると、想念はたゆたうの
だった。



リンはクララの思いを受信する。
局部奉仕を考える。



……ああ、クララさま。
でも、あんな醜いセツチンは
嫌だ

この肉体のままでもなら、
よろこんでなんでもする

リンは、その気持ち
クララに伝えたかった。
あなたのためならどん
なことでもするけど、
肉体を变形することだ
けは許してほしい、と。
しかしヤブーの分際で
そんな願いを口にする
ことが不可能であるこ
とも知っていた。

目で必死に訴える
しかない。



……いったい
どうしてほしい
っというの？



……おまえは
あたしのセツチンに
なりたいていう
のね

わかったわ
リン、
いい畜ね

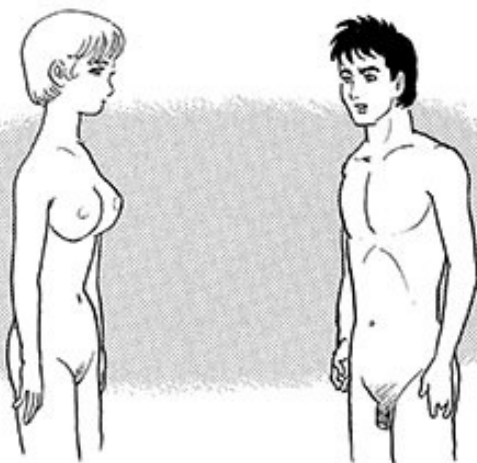
あたしのセツチンに
なる奴と
あたしはキスを
したんだわ。

ああイヤッ

でも、
あのと時肉体を
許さなくてほんとに
よかった



へあの時」というのは、昨日のことではない。



実は恋愛進行中に、一度身を許しかけたことがあったのだ。彼が童貞というのは信じられた。それが嬉しく、「妾ももちろん処女よ」と言っただけで、見栄を張った手前、「肉関係はちゃんと結婚式を挙げてからにしたいわ」と彼と約束した。だが、固い誓いのあと、「じゃあ、せめてお互いに裸の身体を見せ合っておこうよ」「いいわ」ということになって、二人とも裸になった。

寮のクララの部屋である。彼はベットの縁に掛けた彼女の間に坐って、彼女のものを眺め、接吻した。舌を使うわけでもない唯の口付けだったが、彼の股間のものも、ウタマロの絵ほどではないが、立派な屹立を示していた。既に男を知っていたクララだったのである。



それを目にした時覚えた激しい欲望を彼女はまた忘れていない。

あわや一儀に及ぼうとした時、旅行中だった客のクララの同室女性が予定を変更して早目に帰ってくるという偶然の事態がもし生じなかつたら、若い二人は情熱に押し流されて誓いを忘れていたに違いない。その障害がそれを妨げてからは、彼は、感情に理性を支配されたその夜の成り行きを恥じて、二度と裸になろうと言いださなかつた。二人は清いままできた。



「あの時、アグネスが帰ってこなかったら、もっと後悔してたわけだわ……」

結果的には、それでクララは救われたわけだが、一番危なかったのは、あの晩の、

「どうしたんです？ 聖唾なんかやって」

「リンはね、あたしのセツチンになりたいうのよ」



第24章 股間部顔面複合文化

1. 廁畜舌作法

今日の朝、寢室で、
小人のセツチンを
使ったけど、標準型
より具合良かったわ



客室に置く
侏儒型専用器
ですね



あれが気に入ったら、
このヤブーを生体
縮小機に掛ければ
いいんです。
頭から上は比率を
変えて元のままにする、
跛行縮小が普通
ですね

このままといつても、
手術が要りますよ。
気管支の一つを首の
付け根に開孔させ
るんです。
でないと、その最中
に鼻呼吸やらかし
ますからね



その手術のとき、
口唇部も必ず、
もっと大きく開ける
ようにと注文して整形
させるのが普通です

抜歯させる時、
ついでに顎骨
関節にちよつと
細工して両頬を
切り裂くだけの
簡単な処置で
倍近く開く口裂
け畜になりますよ

それと、
唇や舌に
増肉刺激剤を
塗って……



顔面整形は
ともかく、
舌整形は
設計処方が
要るぜ、ビル

そうだな

クララさん、
舌のことは
ジャンセン・
レディーズに
相談してからが
いいかもね

ぼくら男野郎は、
小のあと吸わせれば
済むから、舌作法の
一服は大の時だけど、

御婦人方は、
大も小も
その都度で、
回数が増えてんで
違うから、
作法にずっと
うるさいし、

事実舌の
鑑賞力も
ぼくらとは
比較にならない。
好みがいろいろの
上、好き嫌いが
激しい……

まあ
どんな
御婦人でも

舌の表面を
粒立たせる
味蕾隆起法は
嫌いじゃない
ようだがね

ニヤッ

味蕾刺激ホルモン
注射の開発は、
グレース・ケリーが
示唆したことだった
そうですね

うん。

『随筆・こんなこと』に
書いてある。

立たせたとき(起立命令)
他人と違うと気がついた
ので、坐らせたとき
(胡坐命令)の感触を大事に
したいって……

口腔腔化
処置液は
レディ・バク
スターの
開発アイ
デアだっけ
？

そう、
あれはすごい。
ほくのママも
新注文の
セツチンには
必ずうがい
させてる

いまに
イース中で
流行する
と思うね

口腔腔化畜は泣いて喜ぶ
ところが可愛い。

ま、「手籠め」にしてから
よがらせるまでには、
日にちはかかるけど

やはり
ポイント
は畜舌
だね

所詮肉便器は
受容器だけど、
唯一やつらの
肉体が能動的に
なる部分だからね



長さ・幅・厚さ・先端角度・味蕾隆起度・可喫度、仮にこの六要素が四種類の値を取る組み合わせを考えたら、四の六乗で、うん、四千を越すよね。

とにかくわれわれイス人の白人は、標準型に不満な限り、一人一人自分の好みの舌を選べる。

昔はそれを万人一律のトイレットペーパーで——まあ、肌触りにはヴァリエーションがあったらしいけど、どうせ紙さ——拭いたっていうんだからね、呆れるよ



前史最末期にはお湯で洗うようになったのもあったが、どっちみち血の通わない無機的装置さね

それに、昔は人間の這入る《便所》つてものがあってね。前史家畜人は便壺に溜めた。

これは目茶苦茶に不潔なもので論外だが、前史後期に水洗便所が普及してからも、長距離の乗り物には溜め壺が付いていたらしい



有翼四足人を家畜化して天馬にするためには舌を奪うことが必要だったが、ヤプーが股顔複合文化で役に立つためには逆に舌が必要だ。

殊にセツチンの価値は舌の善し悪しで決まる。だから、こっちの注文もうるさくなるわけさ。

専用廁畜自体、同じものは二つないというくらい、体系から機能からいろいろだけど、特に舌のヴァリエーションはね。





セツチンを
持たない
世界の悲劇
だね

溜め壺なんて
考えただけで
吐き気が
しますね



セシルの二論文の要約

ヤブー種族、この前史地球にとっては余計物でしかなかった存在は、
イースになって大きく人類の文明に寄与することになった。
今日われわれは生体家具なしには、日常の暮らしもできなくなっている。
そして、われわれの上半身に接触するヤブーはすべて縮小形態を取ったもので
あって、原形のままでは犬や馬や椅子のように下半身としか接触を
許されないが、その下半身奉仕も、殆どヤブーの顔面をわれわれ
白人の股間部に接触させて行われる。
肉便器、舌人形、唇人形、鼻人形、……両棲畜人のように一見別の用途でも、使用形態では、
顔面をわれわれの股倉に接触させる。
人類とヤブーとによる股顔複合体は、前史人類の知らぬ(股間部顔面複合文化)
「股顔文化」を形成するに至った。

クララさん

二〇世紀面の
放浪中は
ずいぶん
気持ち悪
かった
でしょう？

ええ、
冒険とはいえ、
とても馴れる
ことはできな
かったわ

……つい昨日
までのことなのに、
いまでは耐えられ
ない不潔さに
思えるなんて



ヤブーの人類文化史的意義という点、矮人利用による第五次産業革命の招来とか、サイヤブー利用によるサイ空間、タウ空間の征服や銀河帝国の建設とかが挙げられるのが常であるが、私は三色摂食連鎖機構の成立に最大の意義を認めたい。それは股顔文化の代表としての肉便器の意義を顕彰することでもある。

イース文明の一大転機である女権革命後、三色摂食連鎖機構が成立したことが、人類社会における摂食と排泄の概念を前史時代とは根本的に変えた。

三色差別的パチイ感覚が形成された。

白人も黒人もヤブーもそれぞれに清潔とか汚物とかの概念を持ち、自分の身体に異物が付いたら「正常でない」という感覚をもっている。

ただ、ヤブーは排泄しないから、排泄汚物の概念がないし、黒奴にとつても自分の肉體から出たものはパチイが、白人の尿は飲料として珍重されるのであり、不潔どころではない。

一方、白人にとつては、およそ動物の排泄物は汚物であり、不潔である。

白人の排泄物は、ヤブー生存のための食糧として彼らに賜与されるべきものだが、すべて——立小便を唯一の例外として——いったん肉便器の口腔を経るべきであり、それ以外のルートでは、白人の排泄物といえどもパチイと感ぜられる。

人間も動物である以上、それが自然だ。

そう感じない黒奴やヤブーのパチイ感覚は不自然だが、それは、彼らが使役される際不快感の代わりに幸福感を覚えようとの

慈善思想から、われわれが彼ら本来の生物的感觉を

剝奪したため、人為的なのだ。



前史人類文明（ここでは白人文明だけを考へるが）には、従つて、強い排泄物タブーが存在した。

淑女紳士は、その種の話題を口にすることを習俗的に禁じられ、文学を含め芸術的表現も許されなかった。

また排泄器と生殖器との位置的接近の故に、性についてまでタブーを生じ、印刷物にもいわゆる四文字語を生じていたのである。

前史人類の歴史が階級差別から平等へと歩むに伴い、性についてのタブー解放は進んで、ある程度発達したが、排泄に関するタブーは、

イース以前には遂に破れなかった。

イース文明は、前史時代と逆に平等から差別へと歩を進めることによつて三色摂食連鎖機構を成立させたが、これによりわれわれが自分の身体から排泄される液体や固体を目にする可能性が、全く消滅して初めて、人類はこのタブーから解放され、話題としての排泄物は、なんら下品な感じを与えなくなった。

人前での肉便器使用は風俗化し、廁畜舌作法も成立した。排泄のタブーは消えた。もっとも、女権革命後、性のタブーが性別を反対にして復活したが、これは別の問題である。考えてみれば、摂食と排泄は、生物体の基本行動である。摂食の文化だけを重視し、排泄をばタブー視した前史文明の迷蒙は明らかだが、われわれがその点で大きく前進できたのは、われわれがバチイと感ずるものすべて口腹に収めて、われわれの目に触れなくしてくれる肉便器のお陰である。



ヤブー種族は、イース時代になって知性猿猴としての本体が暴露されることで、肉便器として使用されることを可能にした結果、三色摂食連鎖機構を成立させ、人類を排泄タブーから解放し、へわれわれの局部の触覚とへ彼らの舌の味覚との協調による《尻舌結合感覚》を代表とする《股顔複合文化》を、前史人類の摂食文化にも匹敵する多様さで確立させるのに貢献した。セツチン族がイース文明の要素として組み込まれたことの文明的意義、ひいてはヤブー族の人類への寄与の一つは、そこにあるといえるだろう。



《廁畜舌作法》の特訓には、短い舌のほうが適してるって言うてるね。

よく味わえるように味蕾を隆起させてサラサラ粒立たせた舌(あれで丁寧に擦られると確かに気持ちいいものだよね)の舐め回数が多いほど、賞味させてやれたな喜んでくれたなっていう賜与感がある。

その満足を一日三回味わうには、作業のところが短い舌にゆっくり《廁畜舌作法》を仕込むに限るってね

だから、絶対キヤノン任せにしたりしない



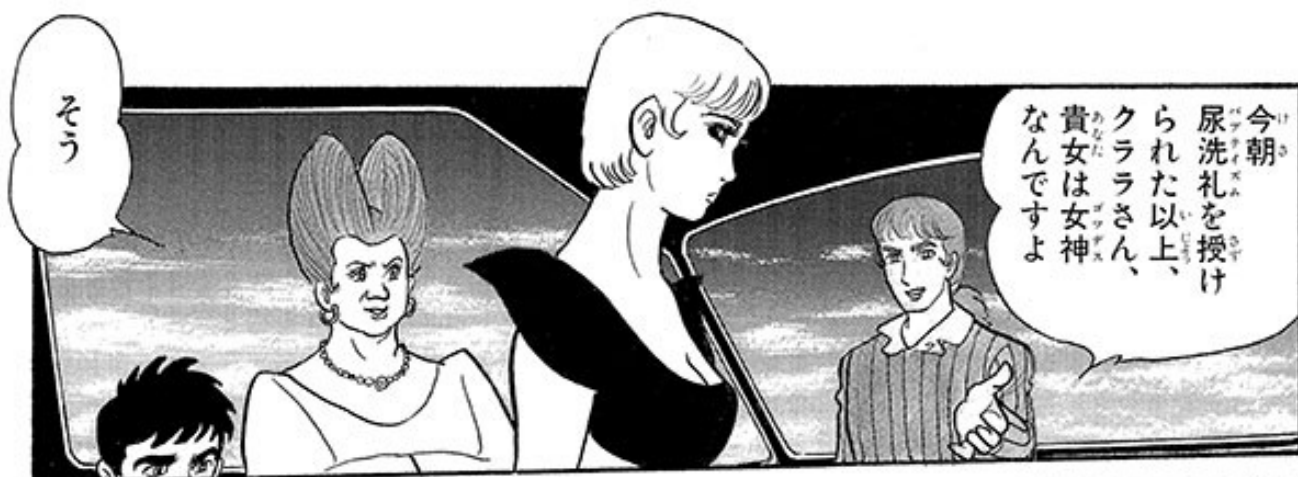
麟一郎は、セルシが「マダム」と言うのを聞いて、今見たばかりのジャンセン・アルバムの中でも印象の深かったイース帝国宙軍少佐のメアリ・ドレイバ伯爵のグラマラスな軍服姿の巨艦を想起し、「あの大きな臀部に跨られては」と畜人馬に同情した偉大な腰回りのヒップを眼底に蘇らせた。畜人馬どころか、彼女の巨臀のその尻の穴を拭う舌作業をさせられるため、わざわざ注文製作される肉便器までであるというのに呆れた麟一郎だが、「賞味させる」だの「喜ばせる」だの「よく味わえるように味蕾を隆起させる」だのという言い方が奇妙に感じられた。



そもそもイース股顔文化の存在を知らぬ上、人畜間の尻舌結合感覚も、奉仕するヤブーを喜ばせようという慈悲の心を常に忘れぬイース白人独特の思考様式も理解せず、また、肉便器の舌にとつては、白人の賜与する飲食物が信仰の深まるにつれて美味を増すという白神崇拜の秘義も知らないのだから、無理もないが。

2. 舌分析技法





今朝
尿洗礼を授け
られた以上、
クララさん、
貴女は女神
なんですよ

そう

ジャンセン姉妹が此奴の《堅信礼》で賭けをしているのは、知ってるでしょう。もう、思い出されたかも知れないが、堅信礼というのは、貴女の聖尿を一口吸る式で、聖体拝受式とペアになってますが、どっちも、信仰のための儀式ですから、祈禱や讃美歌の下意識検査で合格することが前提です。ぼくがへ今晚からでもってお勧めしてるのは、そんな信仰生活に入る前の《神嘗の儀》のことですよ。それが、原畜人の肉便器調教つまり便診断・尿診断訓練の出発点です。ぼくら人間の食物は、甘い酸い鹹い苦い辛い、五つの味が揃った上それがミックスして、食卓に載る皿それぞれ違う味を提供してくれる。その何十種類もある多様さに比較したら、ぼくらの排泄物の味は、うんと限定されたものに違いありません。尿は鹹い味、便は苦い味らしいって、畜人生理学者は言ってますがね。ほんとのことはよく判らん



そんな惑星があるの
そんなものもあるの
そんなもの
味をみる能力の
競争試験があるの……

でもね、修業した画描きの目は、ぼくらが赤一色、黒一色としか思わないときにも、その赤に何十の、その黒に何百の微妙なニュアンスを認めるって言いますね。黒奴だって、ほんとの酒好きは、黒奴酒(ぼくらの尿)を口に含んでよくよく玩味するだけで、誰のだからちゃんと当てますよ。それをアマとすれば、セツチンの舌はプロの訓練を経ている。画描きが黒一色の中に何百のニュアンスを見るように、苦味一種の中に無数のニュアンスを分別するような修業を積むんです。素質も要るが、それだけじゃない。猛勉強が必要です。標準型を量産している惑星アポルト。あそこの飼育所の厩畜中学校での進学適性テストでは、偏差値不足の奴は中学止まりで……



およそ、
ヤプーにとつては、
ぼくらは神様
ですからね

この御神体
に奉仕できる機会を
得ようと、
アポルト星の奴らは
奴らなりに、健気に
努力しているん
ですよ

嬢クララ、
ジャンセン家
委託の専用厩畜の
勉強振りと卒業
試験を体験ビデオで、
一度観て
ごらんなさい

アポルト星には
標準畜生産工場の
外に、各貴族家
から委託されて
味覚向上調教を
する研修所が
あるんです。
卒業の際の試験官
はその家から特派
されたキャノン・
ダイシーが
それぞれの委託畜の
ドミナ・ドミナスに
なりましてね

キャノンって
アンドロイドの
観音族ね

や、
思い出し
ましたね
そうです

舌能力の個別判定テストは
研修所内の観音堂でやるん
ですがね。

参拝畜全員整列していると、
奥の院から口笛が一吹き。
まずそれを
誰のか聞き
分けるわけです

ドミナ・ドミナスの
声波だけ増幅する
装置の耳栓付け
させて教え込んで
あるんですよ

仮にこのヤプー、
リンですが
貴女が此奴を
委託したとする。

此奴が
貴女の
口笛を聞き
取って、御堂に入ると、
果たして貴女がそこに
腰掛けて待っている……

化けているわけ
です

ポーリーンにも、
ドリスにも、
ほくにも、その
都度委託者に
姿を変えて、
委託畜の面接
テスト、いや、
跨って舐めさせる
んだからへ股接
テストとか、一匹
ずつ舌能力を
テストするんです

もちろん
〈舌作法〉も
採用対象
課目で



貴族用・胸畜は
みんな大学卒だし、
ジャンセン家は
最優等生しか採用
しませんから、
かなり良い舌を
持っているうえに、
味蕾刺激ホルモンで
味覚向上させて
あります。

前の日に何を
食べたか、
正確にわかる
そうですよ

大学院では
前の日のワインの
銘柄も何百と
味わい分けさせる
らしいね



ヤプーが
アルコールを
味わえるのは、
そういう形でしか
ありえないん
だから、
わかるような
気もするけどね

このリン、
此奴IQ値
悪くなさそうだし、
慕主性係数値も
高かったから、
やる気だして勉強
すれば、舌分析技法
でも讃歌でも大学出の
トップクラスの
成績が取れるかも
しれませんよ



こいつはもう
他のものを
口にする必要は
全然ないんです
から



テラ・ノヴァ
腸虫がお腹に
入ったせいね

そうです。
あれが入った
畜体には、口からの
栄養補給は
もう要らないし、
排泄もしません

だけど
人間みたいに
腹は空くし、
咽喉も渴くから
よろこんで
奉仕するん
ですよ



……そう
だったのか。
皮膚が強化
されたのは
気づいていたが、
体内までそんな
ふうに変え
られていたのか

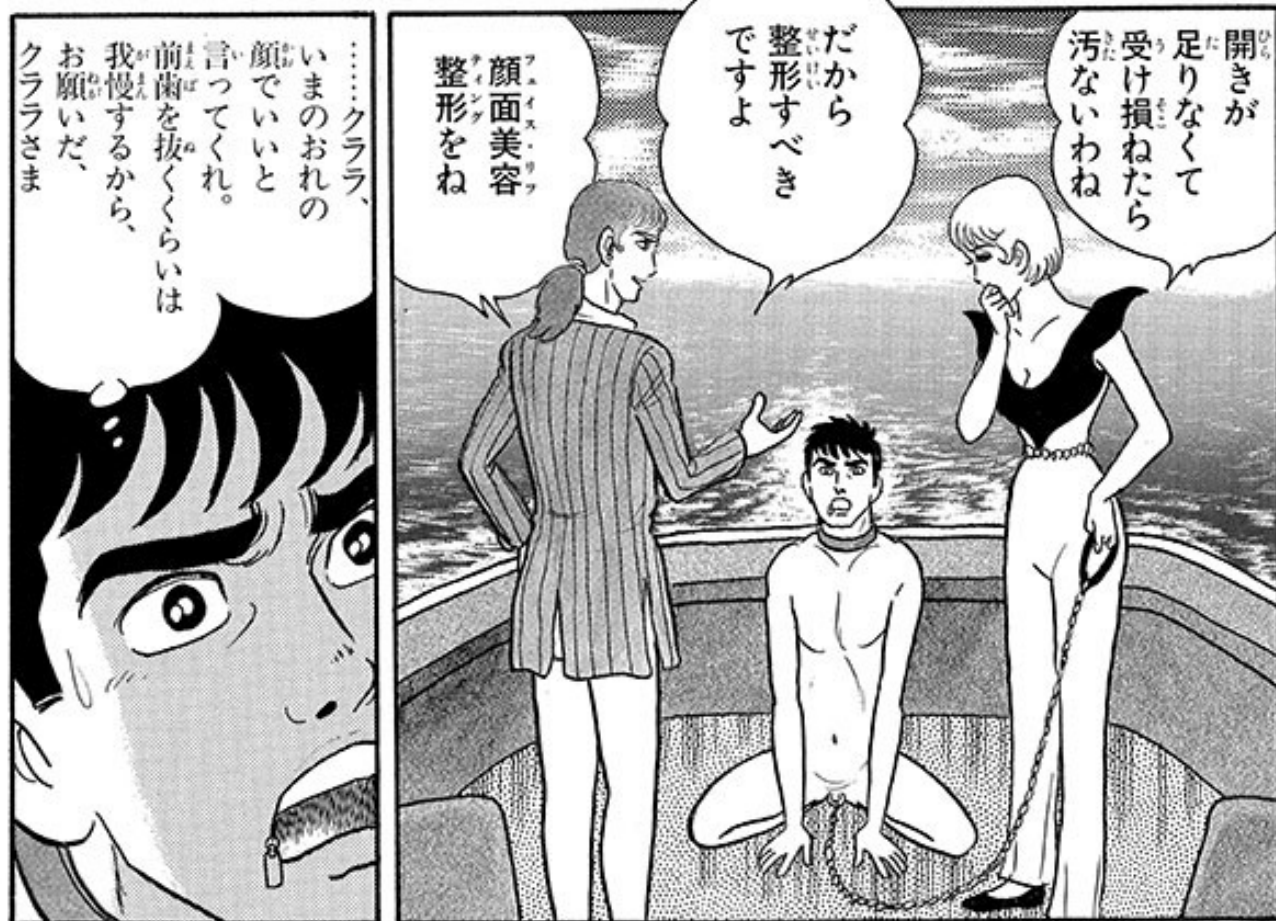
第25章 セツチン化への道程

1、口唇整形と乙姫寝台

前歯を
抜くのは
当然です
よ

問題は
口唇整形
だね

このままじゃ
男性専用の
尿壺だね



顔にメス当てるの
かわいそうだけど、
口裂け畜に整形
かな

……整形とは
怪我した顔の
修復に使う言葉だ

それは
整形じゃなくて
奇形化じゃないか

こいつの口には
指紋錠が
ついたまま
ですね

専用畜ですから
嗅覚錠に
したほうが
いいですね

厩畜の口へこっちが一々指を持っていかなくとも済むように、此処の匂い、

股倉は人間一人一人違いますからね。

このチャックの錠に此処の匂いを憶えさせておくと、その匂いが鍵になって、此奴が此処に顔を当てたときだけ口が開く本当の専用器になるんです

前史時代には揮発性の嗅物質を捉える鼻腔粘膜の嗅細胞を人工的な化学受容器で代替することなど、想像もできなかったのだが、イース科学では、別に難題ではない。原形質細胞に代わる肉質金属粒子は、匂いを嗅ぐのだ。口唇縮金具の引き手がその性能を備えて、錠の役目をしているのである。

指紋錠を嗅覚錠に替えるのはなんでもないのですよ



……嗅覚錠か。はじめて乙姫寝台を見たときのショックを思い出すなあ

姉メアリが新婚の頃、寝室に案内されましたね



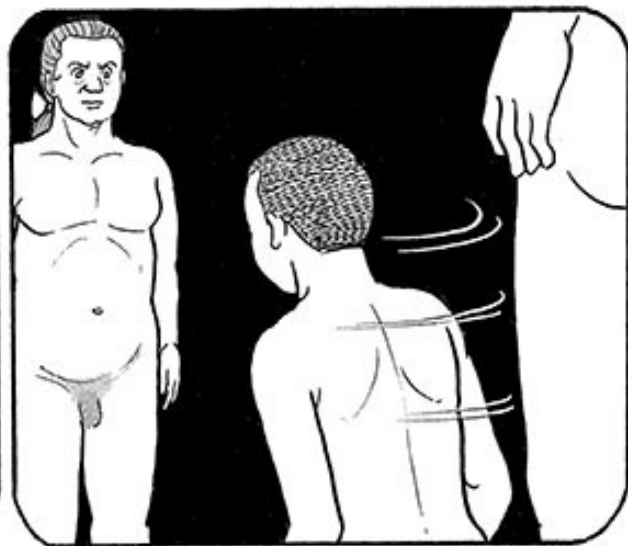
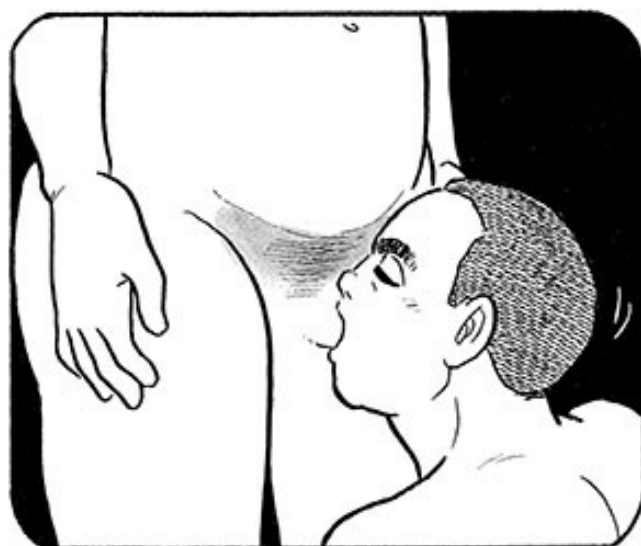
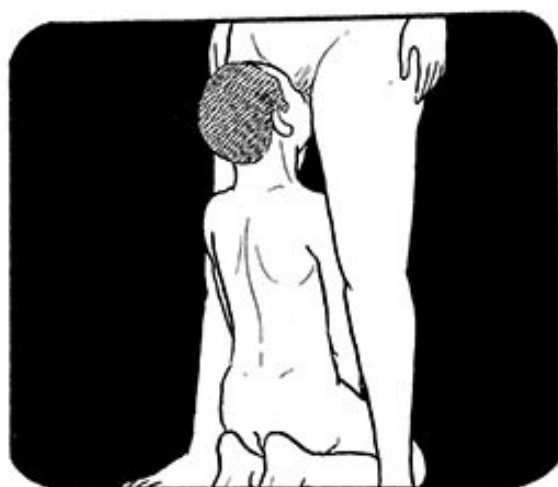
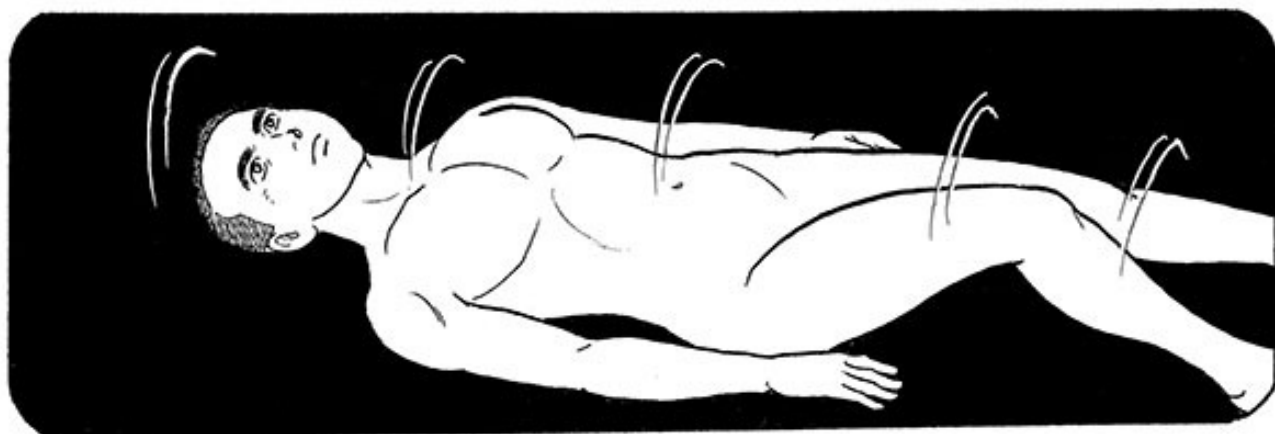




アムビムス
白神崇拜教
での
主神交代儀式
でもあるわけ

当番従畜が
新しい女主人に
忠誠を宣言
することだけど、





目ん玉抜く前に夫婦の顔を見せ、鼻を切る前に二人の下半身の味と臭いを
教えておかないと、洗脳効果が上がらないのよ。

この写真は、洗脳用写真。

眼球摘出の前には視神経焼付けもするから、此奴の記憶巢にちゃんが入ってるの
というより、盲目になってから、大脳の中でこれだけを繰り返し映写させて、ほかの記憶を
追い出しちゃうの。

それが洗脳なのね。

此奴、選ばれて、妾の新婚に奉仕できる名譽を喜ぶようになったわ。

クダンのヤスクニに祭られるよりドレイバ伯爵家の寢室に置入れたのが嬉しいって
はつきり言った。

……ま、近衛連隊の士官付き従畜の中でも、忠誠度評定値が高いのをレディ・

マングレットが選んでプレゼントしてくれたわけだけど。連隊長権限での軍用畜の

配置換えよ。

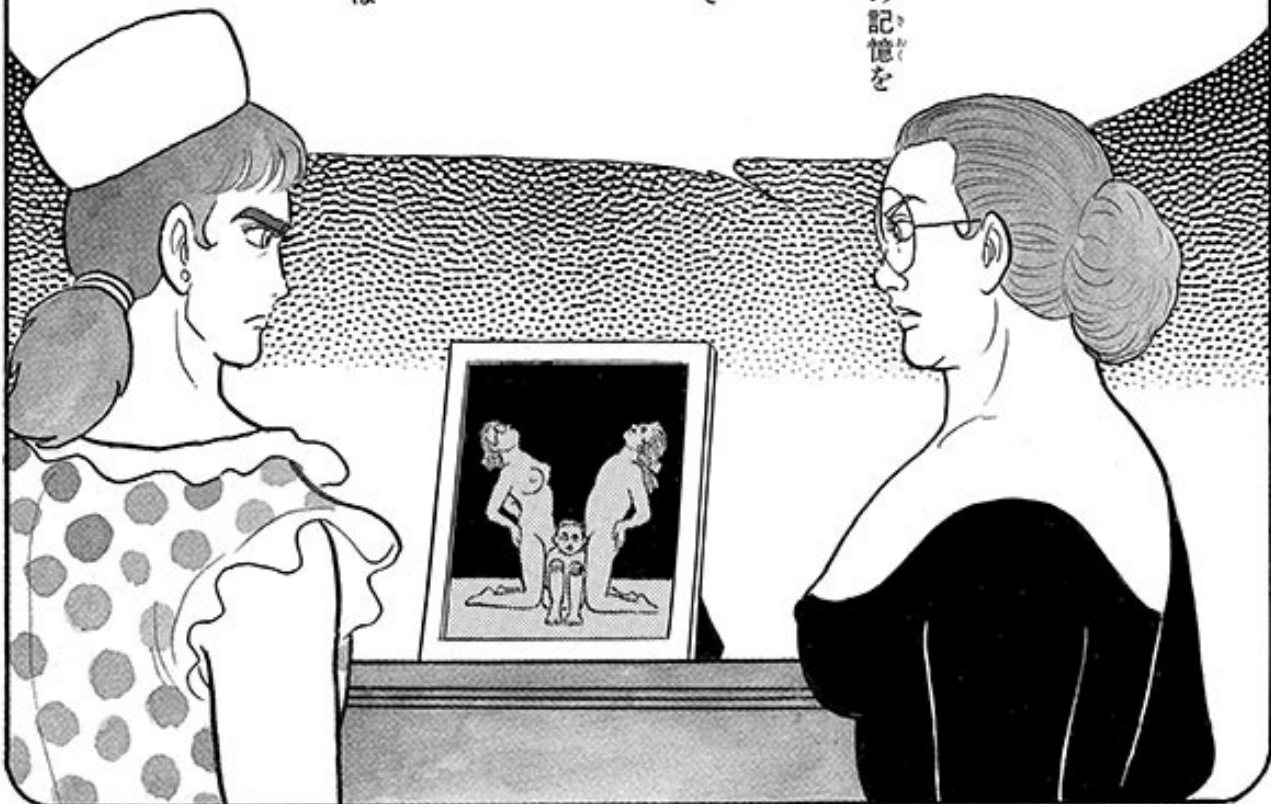
営内居住だった副官の妾が新婚で構える世帯に当番兵として勤務する命令が
出たわけ。

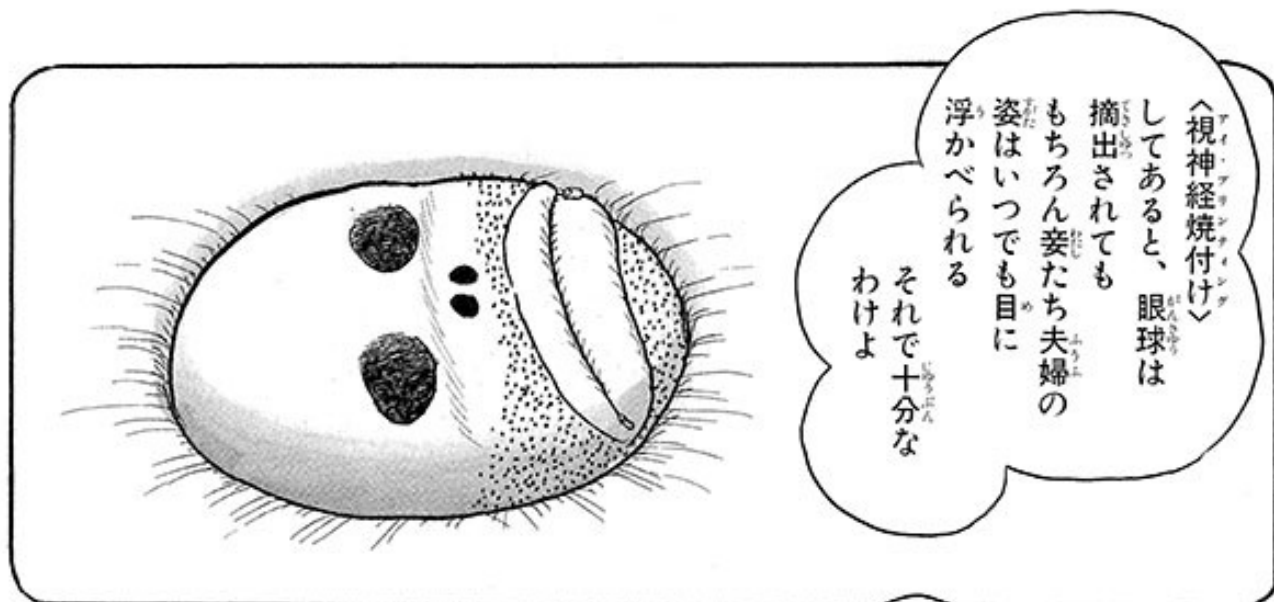
軍用畜は官物だけど、当番従畜の生殺与奪の権限はその士官に属するの。

彼女がプレゼントしてくれたのはその権限ってわけだけど、権限をプレゼントすれば
官物下賜と同じで私物化するのね。

だからあとどんな手術したっていいのよ。

……妾だけじゃない。近衛連隊の将校連中はみんなこれ使ってるけど、
彼女たちのもほとんど連隊長からの結婚祝いらしいわ





〈視神経焼付け〉
してあると、眼球は
摘出されても
もちろん妾たち夫婦の
姿はいつでも目に
浮かべられる

それで十分な
わけよ



どうせ上掛けシーツの
中で真っ暗でしょ
改めて見るものは
ないんだから
目なんか要らない

耳さえあれば
妾の命令は
判るんだし、
作業は手探り、
いや舌探りで
いいのよ

口腔の中の粘膜と
舌がスポンジみたいにな
ってるの

他の嗅覚鏡と
違って乙姫寝台のは、
双臭鍵付き嗅覚鏡で、
二人の臭いが揃わ
ななきゃ開かない

だから
見せてあげられ
ないけど

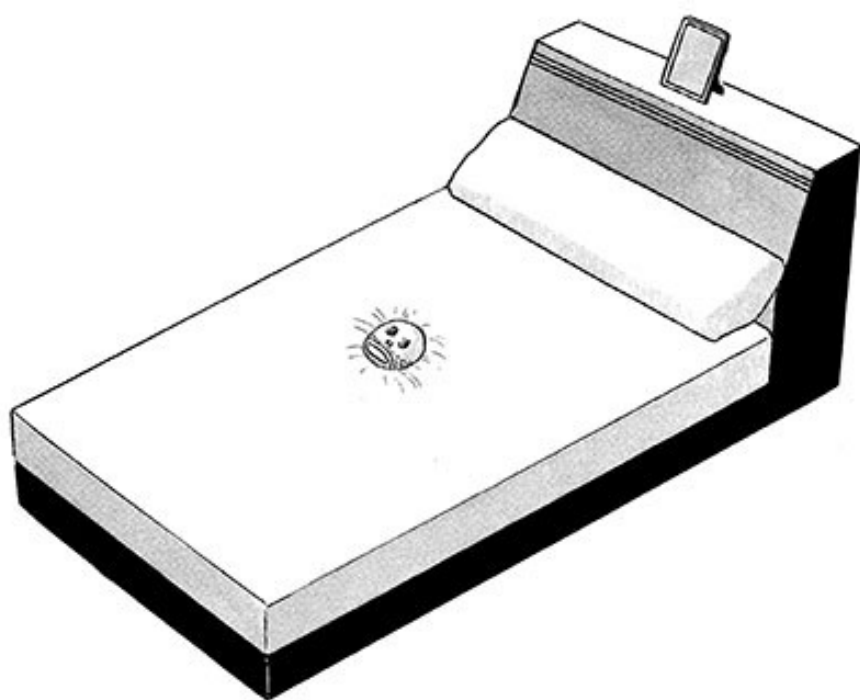


いくら忠誠心が
あっても、
口腔内が
濡れてちや
吸引力が減るわ

だから、これは
レディ・マークレットの
アイデアだけど、
特注して抜歯の
ついでに唾線も
除かせたのよ



《乙姫寝台》は《愛液受け皿兼用洗浄器》を
マットに組み込んだ二人用寝台で、平民青年
ウラジミールとの醜聞で浮名を流した遊治郎
皇子オットーの考案といわれる。



プリンス・オットーとは、《浦島太郎》説話に
出る《乙姫様》である。

E・ウイリアムス編『人名情報小辞典』より



プリンス・オットーは、若くから放蕩で知られていたが、
服飾に凝るうち、男子同性愛、それも前史時代の
女性の服を纏い、下賤な男に前史女性同様の奉仕的態度で
接し、荒々しく抱かれたいという欲望を抱くようにな
った。

彼は禁制の性転換手術を受けた上、アベルデーンの貴族仲間には隠してその趣味を満足させるため、秘密の離宮を造った。

領星メールの大洋に浮かぶ沈下・浮上自在の海中別荘「龍宮城」がそれで大陸との交通は、肉小舟とか、「海亀」とか呼ばれる水棲巨畜(人工鰻を備えた巨人ヤブー)の背中が使われた。イースの多くの平民青年が誘拐同様に招かれ、ホモの相手をさせられた。



その一人であったカルーの獣師ウラジミールが、縁を切られる時土産に貰った「時間煙草」入り手篋使用法を誤り、加齢促進を生じて老人になったのを、故意の仕掛けによるものと訴えたので、オットーの秘密が暴露された。



醜聞に怒った母女皇エリザベス三世は、息子の皇籍を剝奪した。放蕩皇子の発明として宣伝され普及した(乙姫寝台)は、女性器を持った皇子が下になる体位で立役の男と交わる際の補助手段であったことも、この訴訟で明らかになった。因みに、ヤブー族の説話「浦島太郎」は、もちろん、プリンス・オットーとウラジミールの実話の遡時転訛であるが、玉手箱(タマテバコ)というのは時間煙草(タイムタバコ)の誤伝であり、箱から白煙が出たというのが煙草を示している。

ワイド・マウス せんこく
2、口裂け畜宣告



……一体どこでどう間違っ
て、こうなったんだらう。
あの時UFOの中に入るべきじゃなかったのか。
いや、結局、クララを愛したのが間違いだっ
たら、クララの美しさは、おれにふさわしく
なかったんだ。彼女にはウィリアムのような
白人男性が似合うんだ。ここにきて、
ようやくそれを悟った。

麟一郎がもし生本能原液の注射を受けてい
なかったら、整形されるかも知れぬ舌を
今噛み切って死のう、と決心していたに
違いない。だが、注射の効果で、それ以後
自殺欲望を完全に払拭させられてしまった
彼は、内心の不満、憤懣はどうあろうと、
今後も卑屈にこの「生」にしがみ続ける
しかないのであった。それに腸虫が腹中
に入って肉体的にも人間並みでなくなっ
たと知って以来、目覚めた白人女性一般
への従属願望が特定の白人女性クララ
に集中し、△元恋人の犬や便器として
生きる悦びを密かに唆してもいるのだ。

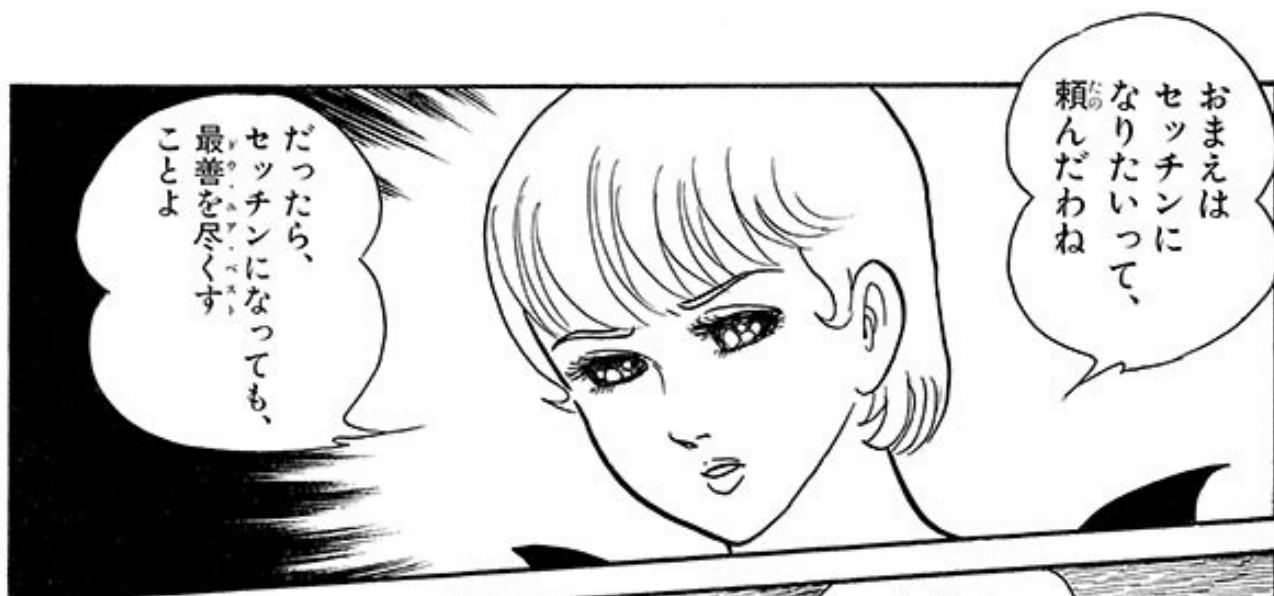


……何を
言いたい
のだろう



はい、
奥様

リン
おまえは
勉強虫で
へ最上をめざし、
最善を尽くすのが
おまえのモットー
だったわね



おまえはセツチンになりたいて、頼んだわね

だったら、セツチンになっても、最善を尽くすことよ

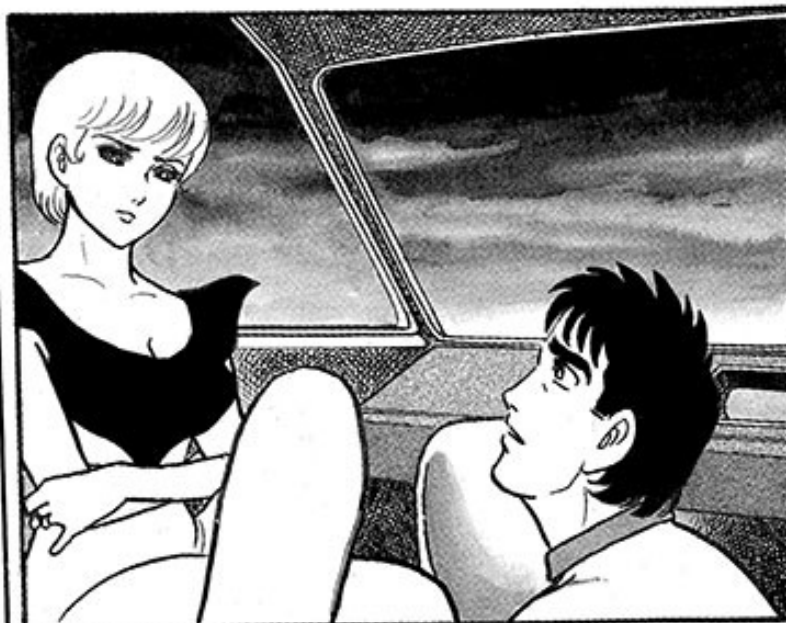


……ああ、そういうことか

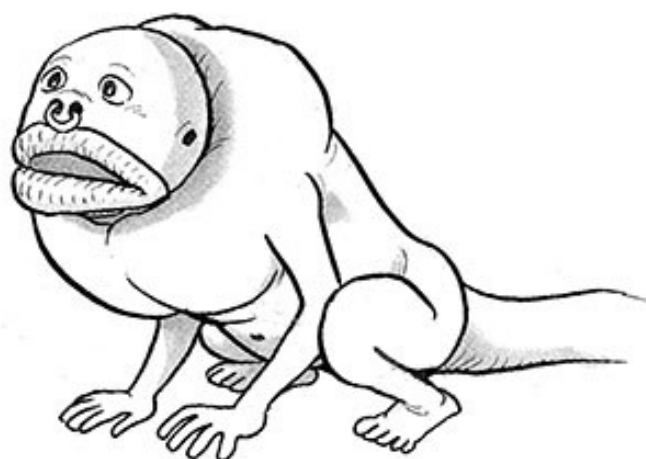


新しい勉強目標は便診断。おまえは舌分析技法に挑戦するのよ。
いいこと、あたしに恥をかかせないでよ。
きっとトップクラスの成績を取るのよ





3、口腔腔化処置廁畜



セツチン使用は、賜杯という隠喩で表わすのが普通だったイースの貴族社会に、近頃では、動作名詞「強姦」「手籠め」が通用するようになった。

口腔腔化処置液開発以来で、この処置は、標準型肉便器にはまだであるが、専用廁畜に最近よく施される。

そして、処置後必ず鼻輪をヒアスされるので、処置することを「鼻輪させる」と言う。

「バクスター・セツチン」という呼称に加え、「鼻輪畜」という表現も誕生した。

クララは、例により諮問器を使って、その要領を吸収したのだが、口腔の腔化により糞尿がベニスのように作用するということが、初めはどうしても暗喩としてしか理解できなかった。それが直喩なのだ。

性的刺激は脊髄の自律神経系だけの問題でなく、大脳新皮質から辺縁皮質への働きかけがあつてこそ性的快感が生じる。

イースの性科学者・生理学者及び畜人医学者、三者協力の所産である薬物「口腔腔化

処置液」は、それに浸された口腔内壁や舌の表皮粘膜を溶かし、顔面神経や舌咽神経の終末器官から神経繊維に過及的に作用して、脊髄路を通じて陰部神経小体など性感覚器

端末と連絡させた上、軸索に新しい樹状突起を生ぜしめる。

つまり、この薬液は、感覚受容器の神経繊維の繋ぎ換えを行なうことで、口腔内壁と舌の粘膜の感覚対応性を変え、

鋭敏な性感帯にしようのである。

嗽いた薬効が薄れるころ、鼻中隔をヒアスして填め込まれた

指輪大のリングから、補充用の濃縮液が後鼻孔から

鼻咽腔を経て少量ずつ滴り、効果を復活持続させる。

この鼻リングは交換可能だ。

クララさん、手籠めにするとか強姦するとかいう言葉は前史男権時代には、いまとは逆で、男が女に性交を強制する場合に使われましたよね

それがわれわれがセツチンを初使用するときにも使われるようになったんですよ

膣化処置を受けた畜畜は、使用されることが即セックスなんです

上流社会での評判につれて、バクスター・セツチンは普及の度を増しつつある。富裕な平民層からは、標準装備にすべきだ、という主張がなされているし、近頃は、皮膚窓に組み込み、新畜の皮膚強化と併せてこれを行なおうという動きもある。

近い将来イースの個畜のほとんど(といっても、意味のあるのは雄畜にだけだが)が鼻輪をヒアスされることになるだろう。

イース白人にとってはヤブーすべて潜在的な股間部奉仕者なのだが、今度は鼻輪で見分けがつく。

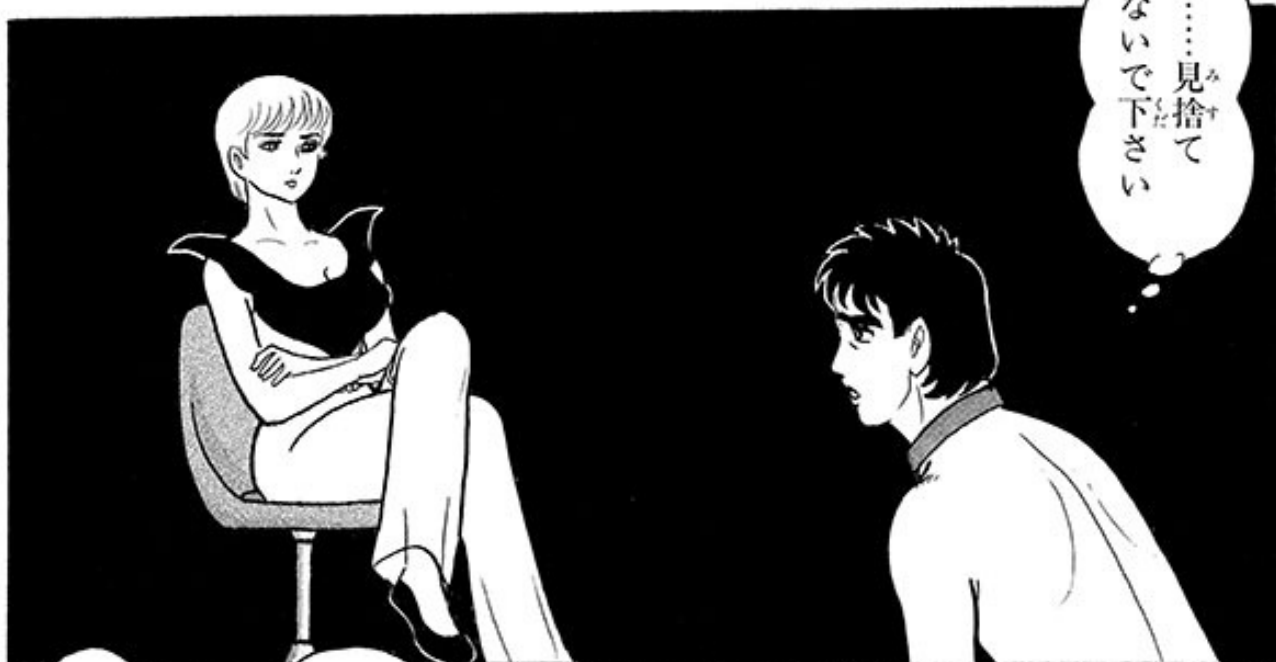
白人男女と鼻輪畜との関係は、前史時代の占領軍兵士が占領地の女なら誰でも何時でも強姦の対象にし得たようなものと言えるかも知れない。

飲食しながらよがり泣きする女性の性快感の極致に達するわけですよ

それがすなわち信仰の深まりにつながるわけですよ



リングド・エン・ディミニツシュト ドミナ
4、鼻輪付縮小畜と女主人



妾は、実のところ「開け」は済んでいる。

リンへの愛情は本物だったし、結婚してからは、結婚に対するドイツ乙女らしい貞操意識から、気持ちの上の不貞も犯さなかったが、それ以前に初体験を済ませていた。

「大学の女王」と呼ばれた妾は、もともとボーイフレンドには不足していなかったし、中の一人、馬術部の友人カールとは、深い仲だった。

何度か寝室を共にし、キスマークも付けられた。

イース・レディのような豊富な性経験はないが、サックを使わないときの絶頂感も知っている。

しかし、麟一郎に救われて以後、愛情が移り、彼を捨てた。

別れたがらないのを強引に諦めさせて日本人瀬部麟一郎との結婚に踏み切ったのだった。

その麟一郎がまだ未経験の童貞と知って感激し、「妾も処女よ」と信じさせた妾にして

みれば、「結婚した以上、同衾は式を挙げてから」という彼の真面目な申し出にも

異存を言える立場でなく、ずっと処女らしく振舞ってきたのだが、性的初体験という意味での「初夜」は、童貞の彼にとってこそで、妾には「初夜」でない。

結婚後の「第一夜」というだけ。

一度ついた嘘を打ち明けられず、麟一郎に対して後ろめたく悩んでいた妾だったのだ。

だが、今こうしてイース人となると、妾が性体験を持っていたことはイース女性

らしく自然に振舞えて有利である一方、足元に裸で蹲るリンを見守るうち憐憫が

怪蔑に入れ換わって、そんな悩みを持ったことを吹き出したくなる。

裸で首輪を嵌めた彼は犬同然、いや犬そのもの。畜人なのだ。



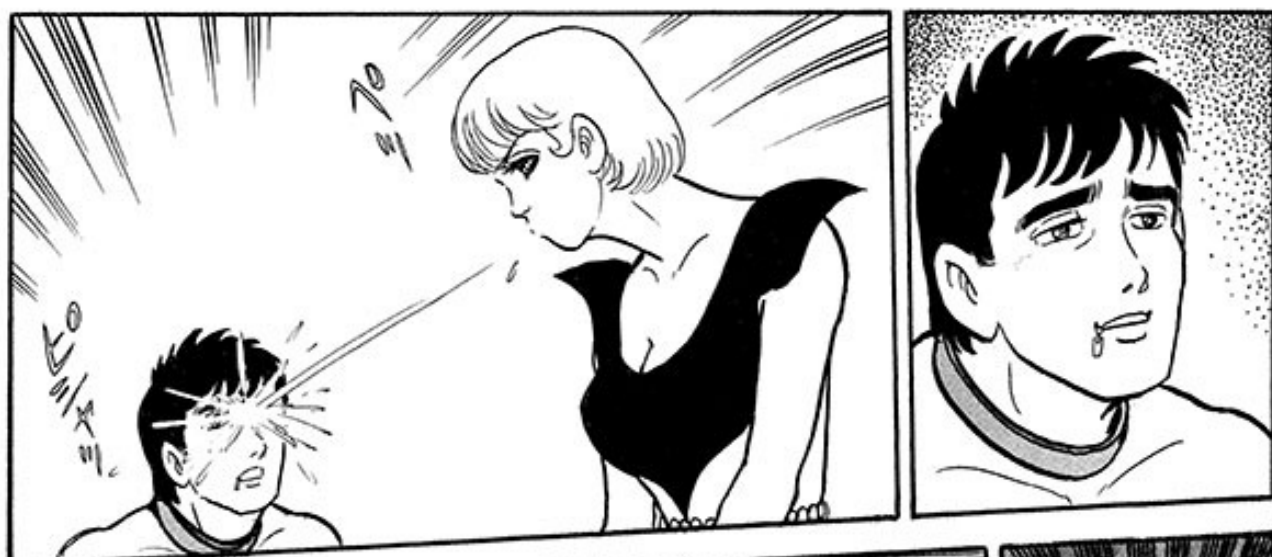
……でも
家畜と考えれば、
去勢も当然ね

もう堂々と
ウイリアムに
求婚できるん
だわ

彼とベッドイン
できる……

あのときリンを
受け入れて
いたら……

……ぞつとする！



見事、

よくやった

その「見事」「よくやった」を
読心映写で読み取り、
麟一郎は、
声を掛けられたように
嬉しかった。

昨日までの恋人から
軽蔑され嫌悪され
文字通りへ唾棄
されていると知りつつ、
唾受けの芸でも
褒められれば喜ぶ
自尊心。

近い将来の麟一郎の運命・回顧談・卿クララ・コトウィックの冒険より

彼女の談話記録によると、麟一郎の転移体は、まずセツチンにされた。

貴婦人の専用器は普通単能具のだが、彼女は両用具にしたという。

つまり、麟一郎を待っているのは、最初の転身の一生をクララの二つの排泄孔に奉仕して終える運命なのだ。彼女によれば、「妾の(リンへの好奇的愛情)は、彼からできるだけ各種の奉仕を受けてみようとした」ため、

「彼のバクスター・セツチンとしての一生は意外に短く済むことになった」というのだが、最初に持った麟一郎の意識転移体(鼻輪付縮小畜としてのリン)に対して、ほとんど玩弄すると言っていいような大扱い(四這仕込)をしたことをまずこんなふうには話している。



「手術後のリンは肩から下が二分の一縮小で身長は一メートル足らず。

頭部はもとの大きさだが、口は耳もとまで裂けて、鼻からリングがぶらさがっているのが見るからに疎ましく、その醜怪な相貌からは、二〇世紀球面で妾が初めて発見して飼育し始めた頃の凜凜しさは思い出す由もなかった。





それまで彼の股間部に繋いでいた曳鎖を、鼻輪に繋ぎ直すと、それでちようどいい高さだった。鎖に曳かれてちよこちよこ小走りで随いてくる様子は、もう犬でしかなかったが、妾は悪戯心を起こし、二〇世紀球面で飼っていた旧犬タロや、ドリスから貰い受けたイース生まれの畜人犬ベロ同様、ほんとに四這で歩くように仕込むことを思いついた。リンにはちようど一方で便診断のための舌分析の特訓を受けさせていたのだが、この調教がそっちの授業に差し支える筈はなかった。



こうして妾は、二〇世紀地球面では全く一人前の人間として生活していたリン、妾が捕獲し飼育するようになってからも、知性の点ではしばしば畏敬の念を覚えさせられた。この雄畜人を、身も心も一匹の犬に生まれ換わらせたので、それも一方では便器用舌訓練をさせつつ……もちろん、そのリンが転移体である、代わりがある、原体が残っている、という気持ちだが、こういう玩具扱いを気楽にさせたのであったが」

バクスター・セツチンとしての麟一郎についても、老年のクララの語り口には忌憚がなく、

「……そして、この雄の畜人犬は肉便器としてはへ離なのだった。

鼻輪を付けたリンは心理的に離になつていて、妾の排泄の都度雄(である妾の排泄物)に犯されていたのだ。

身長は半分でも肩幅はもとのまま、そのがっしりした両肩に妾の臀部を支え、股倉に下から接触することがリンには欲喜のベッド入りを意味していた。

其処で、その姿勢で、妾は、男権時代の蕩児がベッドで女を

泣かしたのと同じに、彼を啜り泣かした。

そんなリンを妾は可愛く感じた。

犬の彼の芸を離れ、肉便器としての彼を。



鼻輪畜との接触では、初めはこちらの肉体的快感は筋肉弛緩による放出快感だけで、性的快感などはないわけだが、彼がよがるのを知ると、放出は次第に精神的快感を伴うようになった……」

「バクスター・セツチンとしての一生は意外に短く済むことになった」とは言っても、麟一郎が鼻輪を付けられてからへセックスの味を解するに至るまでには、それ相当の年月が経過したものであろう。その間の麟一郎の心理を語る資料は遺憾ながら皆無である。

第26章 加速された時間の中で

1. 白と黒の法廷

もうすぐ
マリーナだ。
これじゃ
アルバムの
あと廻しにした分、
ポーリーンの
閻魔大王ぶりが
見せられ
ないな

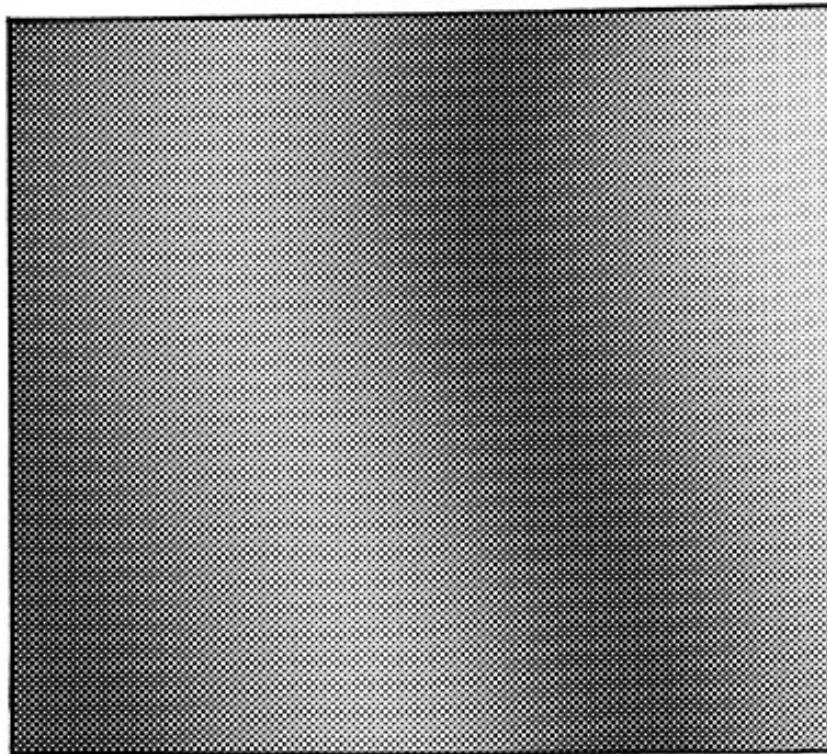


時間を引き延ばせるということは、実に便利な
ものと考えられようが、黒奴やヤブーには盛んに
使われても、白人自体はあまり利用しないのは、
一つには、常用すると、心身に悪影響が生じる虞れが
あるからであるが、より根本的には、時間加速とは
要するに時間圧縮で、労働集約度の強化に過ぎない
一面があるからである。



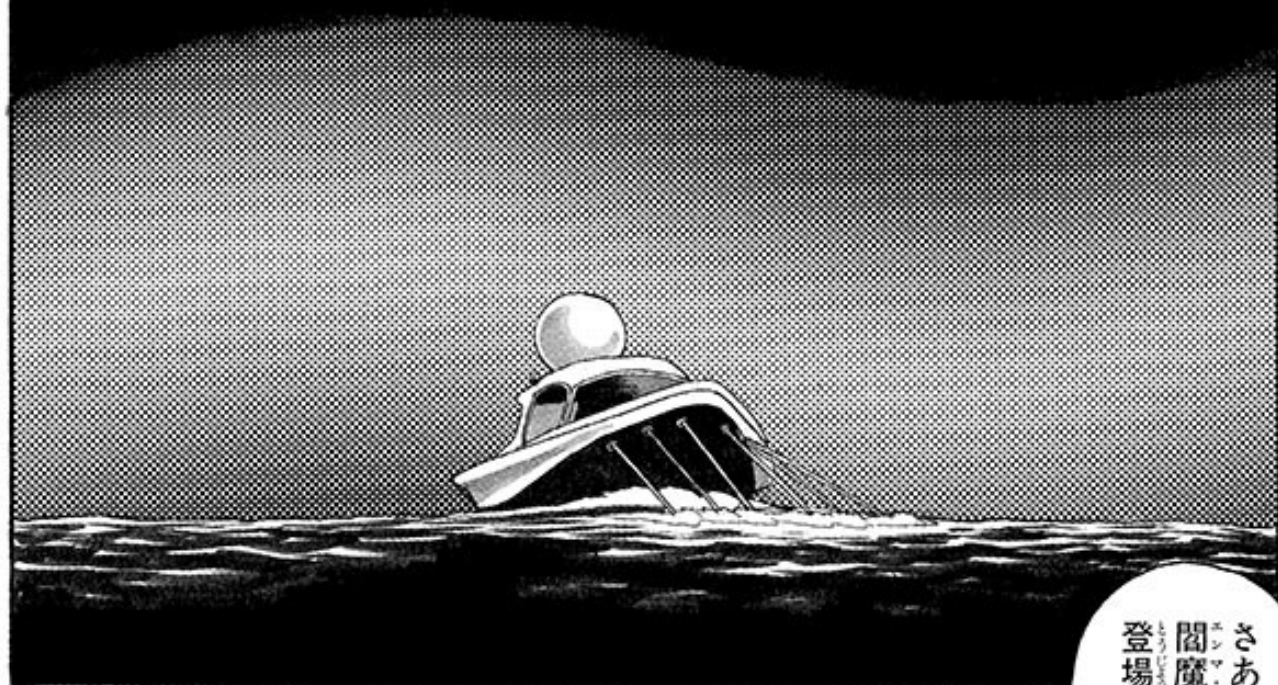
この曳舟畜艇には
空間閉塞装置が
付いているはずだよ

タイムアップセラレター
時間加速機の
メーターを六十倍に
して一分間使おう

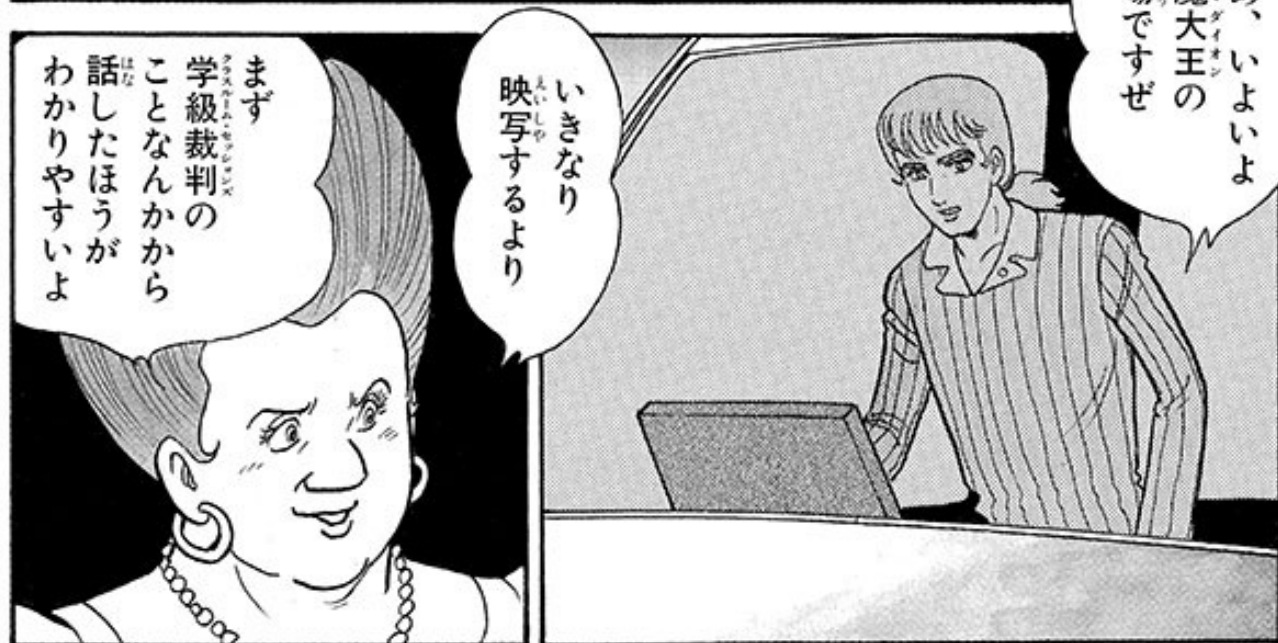


イース人は、必要に応じての時間加速機の
単回的使用には躊躇しない。
前史時代人が、風邪や下痢に備えて家庭薬
を、停電に備えて懐中電灯を用意していた
ように、イース人は各所に時間加速機を
常備している。

艇首のcockpit空間内部では、時間がゆっくりと流れることになった。
外の空間では客観的には一分間に過ぎない時間経過が艇内では六十分と感じられるようになったのだ。



さあ、いよいよ
閻魔大王の
登場ですぜ



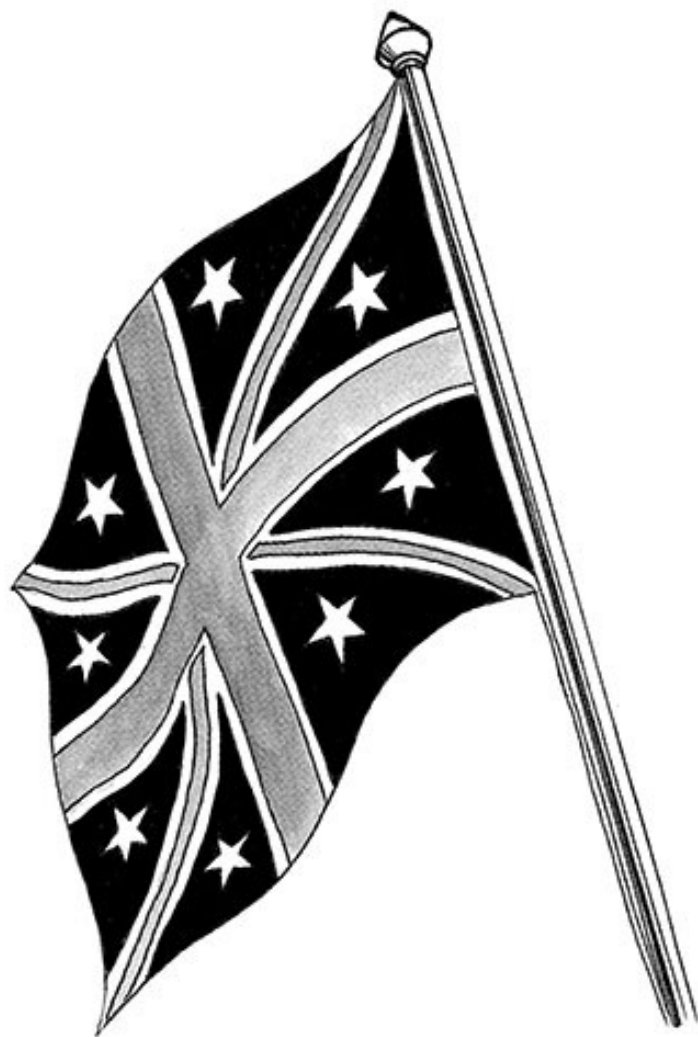
まず
学級裁判の
ことなんかから
話したほうが
わかりやすいよ

いきなり
映写するより



（……イースは差別の帝国だ。帝国憲法典前文は「人間すべて平等」は「人類不変の原理」と謳っているが、実際のイース史は、前史人類文明の平等志向を差別志向に逆転して発展してきたと言われている。ただ、その差別の基礎は肌の色である。前史人類文明の代表者としての白人種が、近代に至って平等妄想に囚われ、人種による肌の色の違いを無視し、「人類」というだけで価値を同じと見る悪平等に陥ったのを是正するのがイース文明の大方針で、その大筋を通す以外では、白人同士は、人間としての価値という点では、貴族も平民も、髪の色や眼の色も、体型も年齢も、すべて不問である。実際には、貴族・平民の身分差は小さいものではない。

（……平民は、社会生活上の人権保護、権利保障は十分だが、自分らの代表を選出する参政権がない（ただし、一種の投票権がある）し、一方、貴族階級の特権は大きく、税を負担しないし、司法権の追及に対しても免責特権を有するなど、平民との差別は顕著なのだ。ただ、前史時代の英国でも、平民は同階級の者との平等には敏感で、権利主張もうるさかったが、貴族特権に対して案外平気で、階級による法の前の不平等に甘んじていた。



「……司法権のあり方は、白人社会と黒奴社会とで全く態様を異にする。
適用法条ばかりでなく、訴訟手続き自体全く別なのだ。
白人仲間に対しては、白人の裁判官が陪審制で裁く。
裁判官は貴族階級が独占し、これは試験不要、生得の資格である。
平民が司法試験で取得するのは弁護士や検察官になる資格だけだが、経歴を積み特授貴族として一代限りの裁判官になる道もある。
判例法でなく成文法であるが、帝国民法典は古来の普通法や衡平法を総合して立法されたものだから、裁判の内容はまず「昔ながらの」という形容でよく、裁判は一審、控訴審、上告審と審級別があつて、貴族院が最高裁であることは古来の英国の制度通りだ。」



「……「下層者を罰するための階級司法」という性格が露骨に出るのは、黒奴に対してである。
帝憲法典でも半人間と規定されているから、基本的人権がなく、黒奴刑法典が白人との契約違反を死刑にしているのでも分かるように、私法上の権利の争いも白黒間では民事紛争という形をとらない。
過失で白人を怪我させれば、もちろん刑事裁判で死刑だが、例えば脳真珠による損害賠償でも、付帯私訴の形式で出るので。」

「……裁判管轄は、国有黒奴及び白人平民所有黒奴が被告である場合には、国家に属し、訴追(原告)側は国家を代表したその白人で、訴名は、white vs……(白人対……)となつての刑事訴訟手続きが行なわれるが、黒奴所有者が貴族なら、その貴族家が管轄する。」

特に死刑相当事件(それが大部分を占めるのだが)は食堂法廷の裁判に付され、一審が最終審になる。

黒奴被告の場合、自白さえあれば、補強証拠はおろか、

「罪体」自体が存在しなくても有罪にできるし、その自白を得るための警察の捜査では、どんな調べ方をしようと、裁判上は「拷問」なしの推定が行なわれる。

そして、白人被告に対する「疑わしきは罰せず」の逆で

「疑わしきは罰す」だから、黒奴は常に有罪で苛酷な肉刑を言い渡され、白人原告の申し立て通りの損害賠償支払いを命ぜられる。

仏説やダンテ神曲にいう「地獄」とは、この死刑や肉刑の執行の場所である黒奴刑務所の実況が過時伝承されたものなのだ。



「……逆に白人から傷害を受けた黒奴がその白人を訴えることができるか。」

これは、貴族に対しては禁ぜられているが、平民に対しては理論上できないわけではない。

しかし、黒奴損害賠償責任保険というのがあって、白人市民は必ずそれに強制加入しているので、黒奴に対する損害賠償はすべてその保険金で賄える。

故意に黒奴を殺した場合には、貴族平民を問わず、白人刑法の適用を生じることになるが、時効期間が、白人間の殺傷沙汰の場合の十五箇年というのに比し、たった六箇月と短い上、「白い証言は黒い証言に優る」という証拠法則があるから、大抵は免訴・不起訴で、

裁判になること自体、極めて稀であり、白人が黒奴殺傷で実刑に服することは絶対ないと言っている。

2. トライゴン式搾乳尋問

記者ジェイムズ・フォンテーンの旅行記「テラ・ノヴァ星を覗く聴く歩く」の一部

所変われば、と言うが、黒奴被疑者に対する警察の調べも、星圏によって随分違うものだ。

（皇太嬢の御領星）テラ・ノヴァ、いや人馬座α星圏（星圏）では、（黒奴馬騎乗）による

いわゆる（トライゴン式搾乳尋問）によって獲得された、（腎の下の自白）にも、

裁判上の証拠力がある。

私は司法次官イーデン子爵の紹介状を持参して、トライゴン中央警察署での

取り調べを見学に行った。

小柄だが、バストとヒップの盛り上がった、目付きの鋭い三十代後半のプリユネット

美人首席警部、ミセス・Lがじきじきの案内に立つ。

ピンクの制服制帽、下は乗馬服に似て、腰回りの緩いブリーチェスにブーツを履いている。

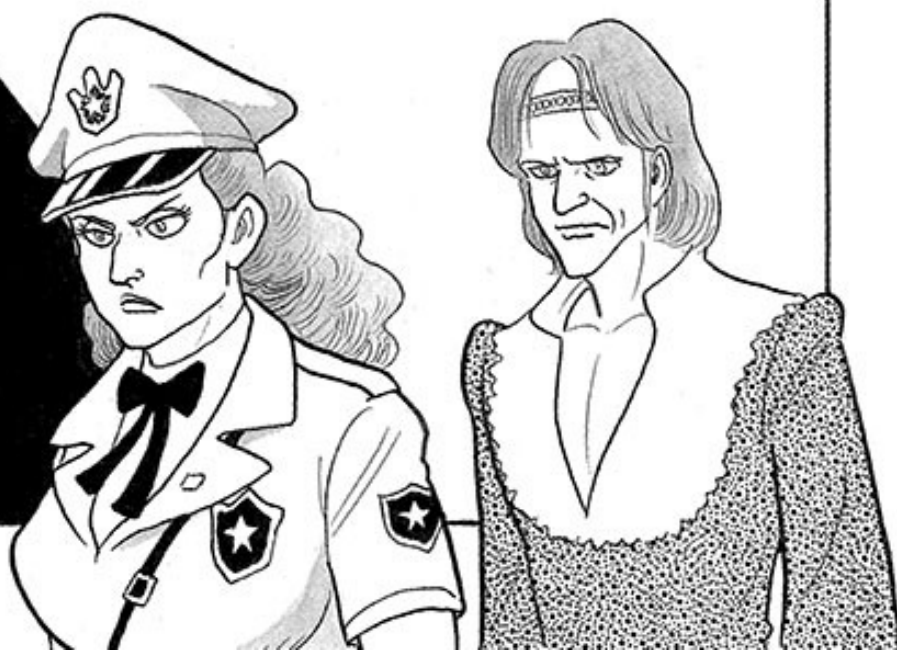
手には鞭。

「では、コートに」というので、警察署内に簡易裁判所が設置されているのかと

思ったが、法廷でなく、中庭の「コート」だった。

炎天なので、光傘を呼び被った。

黒奴被疑者は尋問室でなく、ここに曳き出され、取り調べ前にまず目方秤に乗るのである。





《黒奴馬騎乗》には二種類あつて、この星の黒奴は巨漢が多いのだが、尋問警察との体重差が四十キロ以上あれば、肩に鞍を置かれ、二本足で立ったまま「馬」にされる。これが「縦乗り」で、又の名を「プリンセス乗り」というのは、王室や大貴族の姫君が、幼少時黒奴従者の肩車に乗ることから来ている。

差が四十キロ以下だと、三輪車で前半身を支え、背中に鞍を置かれる。

これが「横乗り」又の名「ヒッポ・キャノン乗り」で、言うまでもなく、観音堂でのメラヒッパス調教から来ている。

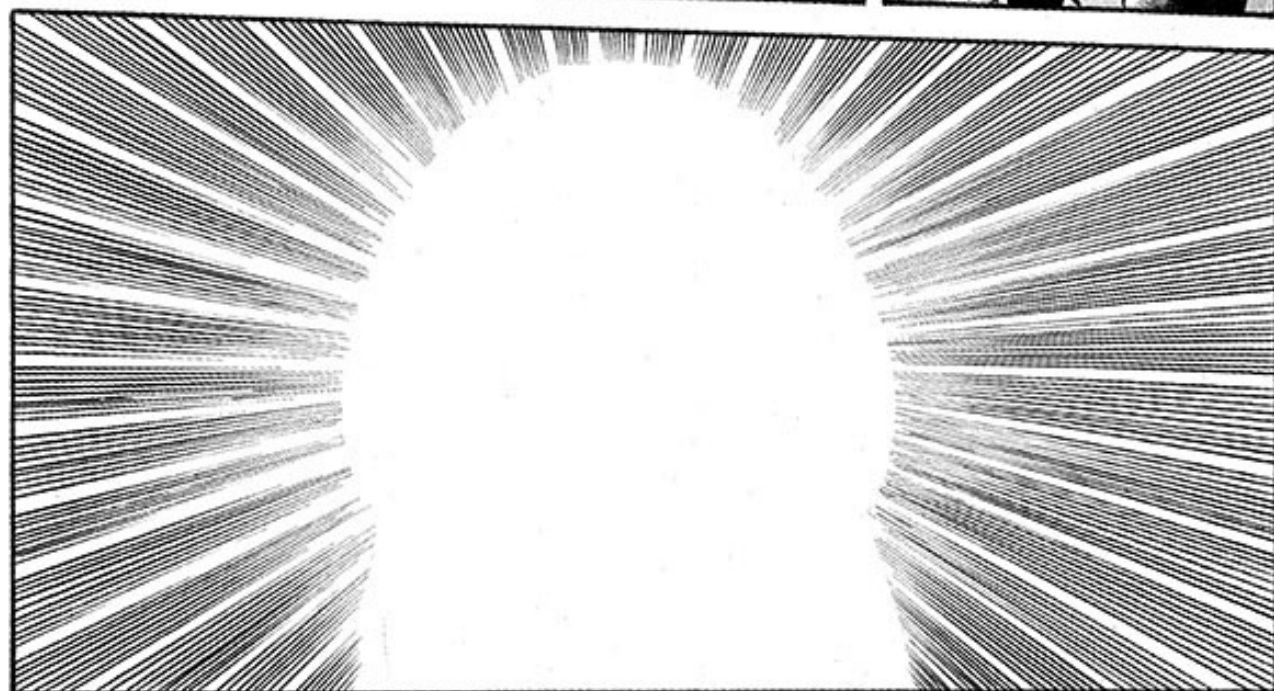
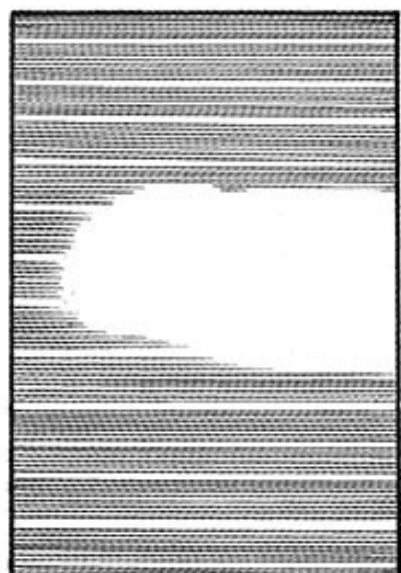
ただ、ヒッポ・キャノンのと違って、「縦乗り」どちらも手綱の代わりに鼻鈴が付けられ、轡の代わりに小さい録音器を下顎に装着され、左右の耳孔に耳栓が挿入される。

鼻鈴は（メラヒッパス競馬）でも使われるが、逆ハート型の鼻輪を鼻中隔の軟骨にピアスし、左右から伸ばした細い鎖二本を左右の鈴に連結したもので、これを踏ん張ることで鼻の軟骨の神経を刺激するのである。

乗畜制御の手段としては、前進停止も左右の指示も実によく利き、手綱や拍車は一切不要というし警部の話であった。









確かに
あつしが
やりました



よし、
録音器に
記録が
残ったわ



どう。
思い出し
た？

はい。
思い出
しました

これがヘトライゴン式搾乳尋問。

「搾乳」というのは、射撃させることだったのである。

この「搾乳」はブーツを磨くのに使われるとか。

オナankoと同じである。

イス帝国内の常識では、女性の乗馬といえば（男性のセントーアに対応して）畜人馬騎乗であるし、黒奴馬ならヒッポ・キヤノンと考えるわけだが、ここテラ・ノウアは、周知の通り、「メラヒツパス競馬」（これは俗に「プリンセス競馬」と言うが、「プリンセス乗り」とは関係なく、すべて横乗り馬である）の発祥地であり、一人前の女性がちっぽけな「黒奴馬」に乗ることを恥じる気風がない。黒奴被疑者から自供を得るのに「馬」にして責めるという発想も、この星生まれの警察官としては、職業柄当然だろう。

警官たちの騎乗は、随分邪慳に鞭を使うくせに、流血禁制。

自供させるまで全然血を見ないで済ませるのが専門技術だそうだ。

決して拍車を使わないのもそのためらしい。

そして、痛め付けはするが、性的快感を与え、必ず「搾乳」する。

そこが、そんなに性的快感の賜与を急がないで、ゆっくり馬心理を仕込み、そのためには黒奴を血だらけにする馬観音の洗脳調教（この

星でも競馬用の黒奴馬の調教は、その流儀らしい）と違うところだ。



いかが。
主筆さん



一本抜くだけで
吐かせた
でしょ

しかし、ヒツポキヤノンの厳しい仕込みは、黒奴が地獄に堕ちないように救済してやるためのメラヒツパス化であって、観音菩薩の慈悲と愛の行為である。

警官たちの《黒奴馬騎乗》は、観音より優しいように見えるが、自供を取って地獄(黒奴刑務所)に追い込むための責めであるから、法律家が見れば、拷問性を帯びるのではないか。それでもテラ・ノヴァ刑事裁判手続きの上で、問題なしとされているのはなぜか。



テラ・ノヴァ警視庁訪問の機会に、警視総監キヤサリン・マンスフィールド子爵にこの疑問をぶつけてみたが、銀袖一触された。

自分も若いころは、第一線で

「自供を搾乳した」(彼女はこういう言い方をした)経験があるから、実情は判っている。

そもそも黒奴の自白はイース帝国刑事訴訟法が拷問なくして得られたものと推定しているから、問題外だ。

仮に問題として取り上げても、拷問とは自白を得んために(肉体や精神に

害悪を加える強制手段)だが、まず、血が流れない以上、肉体的加害は

ないし、精神的にもそうやって優しく調教されることで

《女の馬になる喜び》が判り、頑固な性格が従順に

なった結果自供するのであって、《愛の鞭》の

教育効果こそあれ、被疑者の精神への加害など

全然ない。

つまり《拷問》的《強制》行為はないのだから、警官の《臂の下で録音された自白》は《自由意志》に基づく発言であり、適法な証拠

として使えるのだ、という明快な回答であった。

《女の馬になる喜び》とか《愛の鞭》とかも、あの勃起と射精とを見た以上、確かに否定できない。

愛の鞭の《愛》は《愛情》でなく《性愛》だが。



白人の尻に
敷かれ、

股にはさまれる
ことの快感は
白い肌に憧れる

黒奴だけのものよ。

ま、ヤブーは
別だけど

ということとは
閣下、

もしあなたが
白人被疑者を
騎乗搾乳
したら、
拷問になると
お考えですか？

もちろんよ。
「天は人の上に人を
作らず、人の下に
人を作らず」って
いうでしょう

半人間相手で
ないかぎり、
騎乗搾乳は
拷問になるわ

テラ・ノヴァ警察は
そんな無茶は
しませんことよ

責められるのが
楽しくなって、
ふたたび犯罪を
犯すということは
ありませんか？

甘いわね、
主筆さん。
黒奴刑法を
勉強して
ごらんなさい

どんな
軽い罪でも、
一度地獄に
堕ちた黒奴が
世間に戻る
ことは
ありえないの



3. 学級裁判

「……白黒の争いはそんなことだが、黒奴同士の争いも裁判されなければならぬ。黒奴居住星ではもちろん、白人居住星でもそこに居住を許されている黒奴同士の争いはけっこう多いのである。もつとも、黒奴には不動産所有権がないから、争いといっても、金の貸借とか、俺の物を盗んだとか、喧嘩の後始末とかいった程度なので、そんなもの正式の国家機関が手間暇掛けるだけの意義があるか、という議論もあったが、裁判権を独占する白人の義務として黒奴の提訴にはやはり応えてやるべきだという正論が勝ち、ここに《学級裁判》の制度が生まれた。」

「……これは、白人の学校生徒に黒奴間の係争を裁かせることで、裁判の実習をさせ、司法試験（これは白人間係争の訴訟手続きに関与する資格を授与する）を受験しない平民にも、司法権の作用を体験させて、将来陪審員になった時に役立たせようという制度なのだ。ちようと医学においてヤブーが手術の実験材料であるように、法律において黒奴は裁判権の実習対象になっているのである。」

「……学級黒奴裁判は、全部民事事件である。犯罪行為でも被害者（被害者の死んでしまった殺人事件の場合は、被害者の相続人）が原告として申し立てて、民事事件にするのだ。一審は小学校、控訴審は中学校、そして上告審は大学法学部であるが、刑事裁判並みに扱われて、貴族家の食堂法廷に移送されることもある。」

「……事件の学年配分は、殺人だけはいきなり六年生のクラスに係るが、あとは傷害の傷の程度、争いになった財産の額によるので、全治十日の傷とか、五シリングを返せ、という程度の事件だと、小学一年生のクラスに係ることになる。」



いくら
なんでも、

小学生に
やらせる
なんて
乱暴
じゃない



いや、
裁判玩具で
練習して
あるんです

みんな
小さい頃から
それで遊んで
裁判を
覚えたんです



ぼくもクラスの
裁判委員に
三度くらい
なった

黒奴を裁くの
なんてなんでも
ないことですよ

遊び半分
子供でも
できます



〈……裁判玩具というのは、十二分の一縮小型の矮人が、裁判官、検察官、弁護士(二名)、書記官、延吏、原告、被告、証人(二名)、陪審員(五名)の十五名セットになっており、人物は共通だが、事件は毎回違った内容になって、模擬裁判が行なわれる生人形劇だ。ソフトの事件類型によっては中学生まで使えるが、白人家庭では普通四、五歳で買い与える。昔の幼児が積み木遊びをしたように、イースの子供たちは、この生きた人形の演じる裁判芝居で、遊び興じるのだ。もちろん自分が登場人物の一人にも心理的になり替われる仕掛けだが、裁判官を選ばせるのが普通だ。〉

〈……こうして、幼稚園時代から訴訟手続きはよく分かっているから、小学校一年生でも裁判官が務まるし、白人平民から通常手続きの法廷に訴えられた黒人が弁護人を頼むときには、近所の

白人の児童に頼むのが普通なのだ。
八歳以上なら、黒奴が被告になった訴訟で弁護人をする資格があるとされている。
もちろん実習効果を期待しての制度だが……

「……学級法廷は、昼休みに行なわれる。」

事件が係ったときだけだから、正規の時間割には入れにくいし、また貴族家庭での
処罰裁判は、食堂法廷で食前食後の余興として行なわれる「デザート裁判」が
普通だから、学校での社会科実習も昼飯後のデザートにしたほうが、社会に出て
からの感覚に合うのだ。

これを昼休み裁判といい、真昼法廷ともいう。

この法廷に来るのは、黒奴の当事者であるから、Darkness in Highnoon Court
(真昼法廷における黒)という表現も生まれた。

「……裁判官、検察官、弁護人、書記官には、クラスの裁判委員がなるが、

裁判官は級長格の首席委員が務める。

女児が選ばれるのが普通である。

延吏だけは黒奴の小使がなる。

他のクラスメートは陪審員か傍聴者になる。

民事事件でも検察官が入るのは、被告の債務不履行とか不法行為とかの情状に応じて、

検察官が職権で求刑し、裁判官もこれに応じて刑の宣告ができることになっているためである。

つまり刑事事件における付帯私訴の逆に、民事事件に付帯公訴があるのだが、

検察官役の児童は、実習という大義名分があるので、大抵求刑を行なうから、

黒奴は民事で訴えられても、処罰を覚悟しなければならぬ。

ただ、学級法廷では、死刑は求刑も言い渡しもできないことになっている。

……民事の事件で
刑罰の言い渡し
なんて、

ひどい
でたらめだ！



クララ「いくら裁判玩具で

慣れているといつても

ちっちゃな子供に

本物の訴訟事件が

ちやんとやれるかしら？」

セシル「ええ、確かに小学一、二

年生の判決はでたらめが

多いようですね」

クララ「それではやり直しは？」

セシル「ありません。

ただ、指導の参考に

するだけです。

やり直しなどしたら、

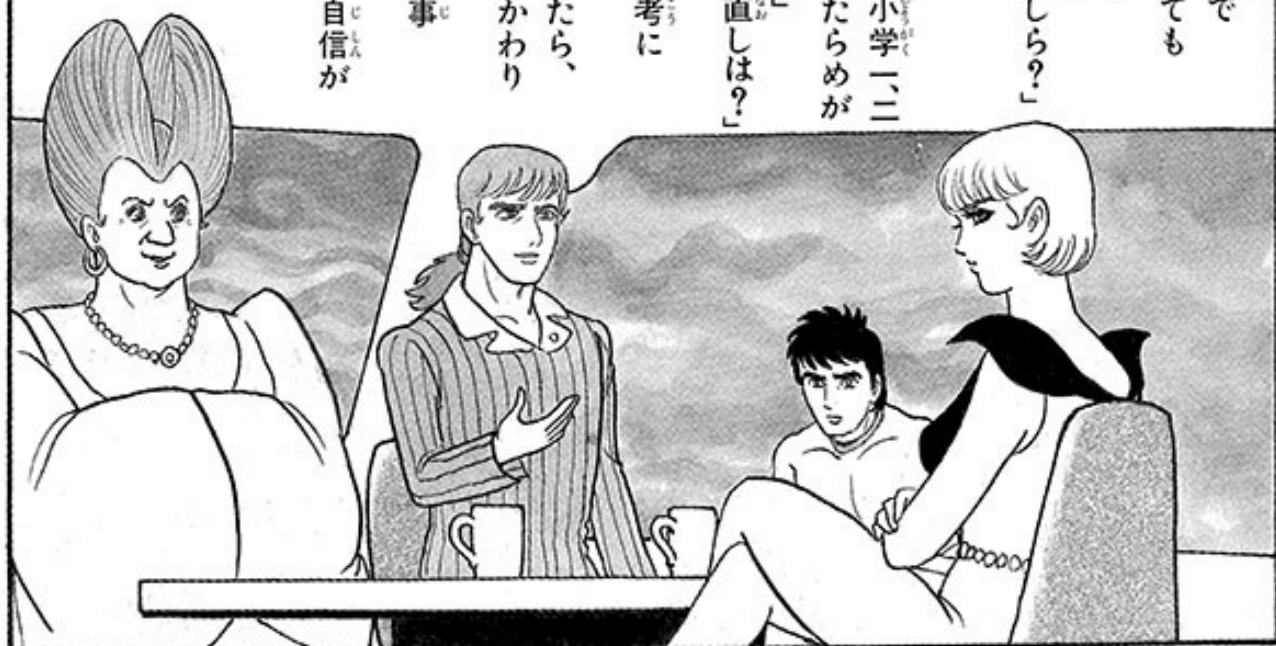
裁判の権威にかかわり

ますよ」

ウィリアム「実習効果が大事

なんですよ。判決したという自信が

重要なんです」



……なんて
ひどいことを



裁判制度を
おもちゃに
するなんて

でたらめに
負かされた
黒奴は
どうなるの？

まあ
そのために三審級
まであるわけで、
黒同士の訴訟では
白人相手と違って
上訴権が認められて
いるんです

中学法廷、
大学法廷と
進むんです



裁判官役の
女兒は
赤いガウンを
着るんです

エンマと
呼ばれるんですが、
これは伝説的な
名裁判官エンマ・
ダイオンのように
なれ、という
ことなんです



判決を言い渡す。
原告の請求には
信憑性がない
ばかりか、

神聖な法廷を
侮辱する偽りが
認められる。

よって
原告は
舌を抜かれる
ものとする

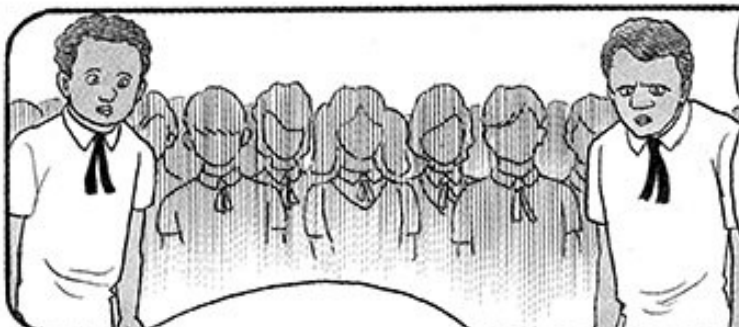


これ、
ほんと？
この黒奴は
本当に舌を
抜かれる
の？

もちろん
ですよ
死刑以外なら
裁判長の権限で
決められるん
です



誤判に対する
補償はある
のかしら？



誤判は補償される
はずだけど、
証拠算出計の
発明で誤判は
なくなったとい
う
建て前に
なってるん
です

白人被告の
場合、

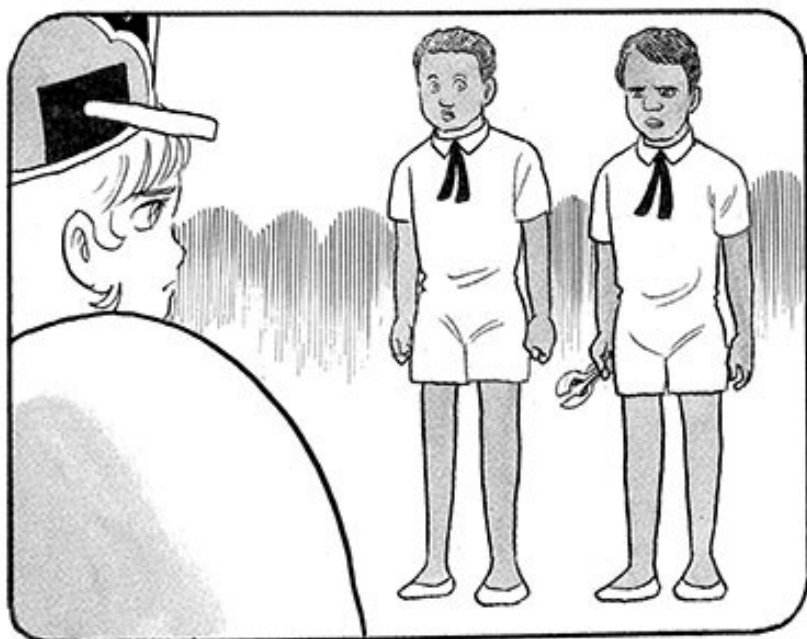


……ポリーリンの判決が
誤りだったら、原告は舌を
抜かれ損なんだ



黒奴の学級裁判に
そんなものを
使うはずがないし、
誤判はしよっ
ちゆうですが、
補償なんて
こと聞いた
ことないです
ね





4. ヤプーの犯罪^{ほんざい}



ヤプーに対しては
裁判^{さいばん}なんて
ありえないわけね



その通り^{とおり}です

犯罪^{はんざい}には
処罰^{しよばつ}がいる。
処罰^{しよばつ}は人格^{じんかく}を
前提^{ぜんてい}にして
います
ヤプーにはその
人格^{じんかく}がない
わけですから

もつとも、
イース成立以前は
別ですよ

前史時代の末期に
ヤプー族が白人国家に
対して犯した戦争
犯罪を裁くために
極東軍事裁判法廷を
開いたことがあつた
んです。
いわゆる
トウキョウ
裁判ですよ



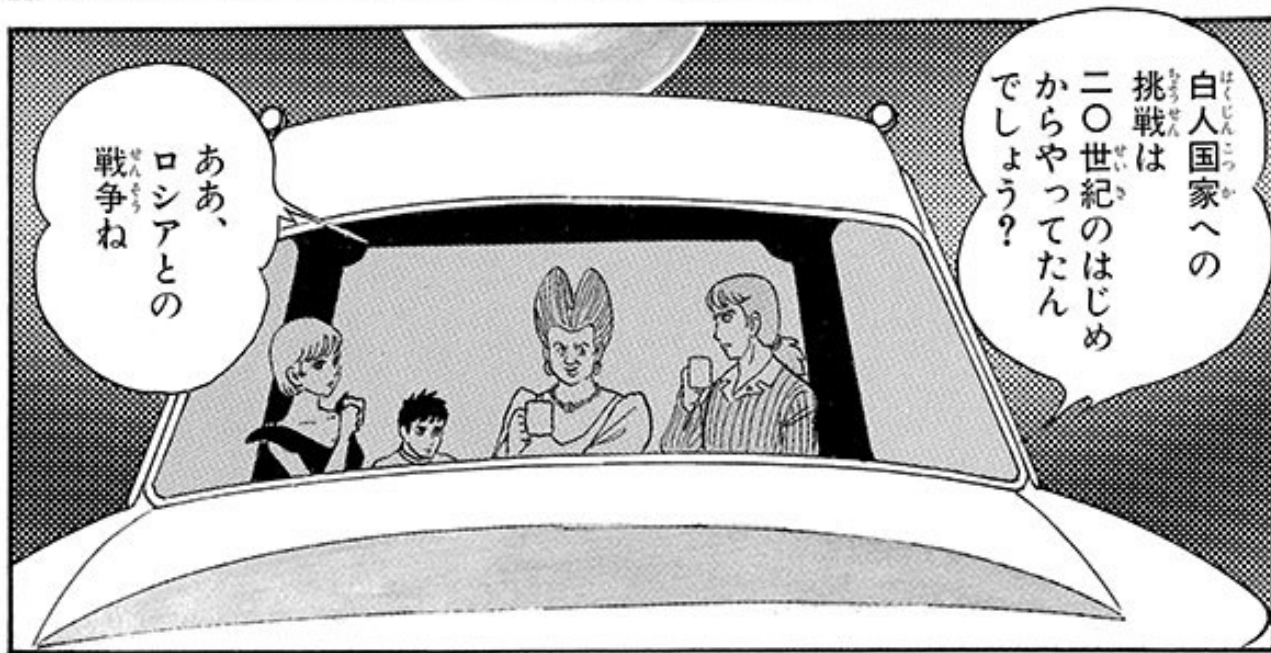
その裁判の訴因には、
《平和に対する罪》
《人道に対する罪》とあって、
訴因の根底には、やつらが
白人に戦争をしかけた
こと自体がへんれいに
対する犯罪、だという
考えがあつた。
ヤプー猿猴説以前にも、
ある意味では、ヤプーの
非人間的本質は
見抜かれていたとも
言えるわけです



そういえば、あの戦争を終わらせるための原子爆弾は、相手が白人国家だったら使われなかったろうって

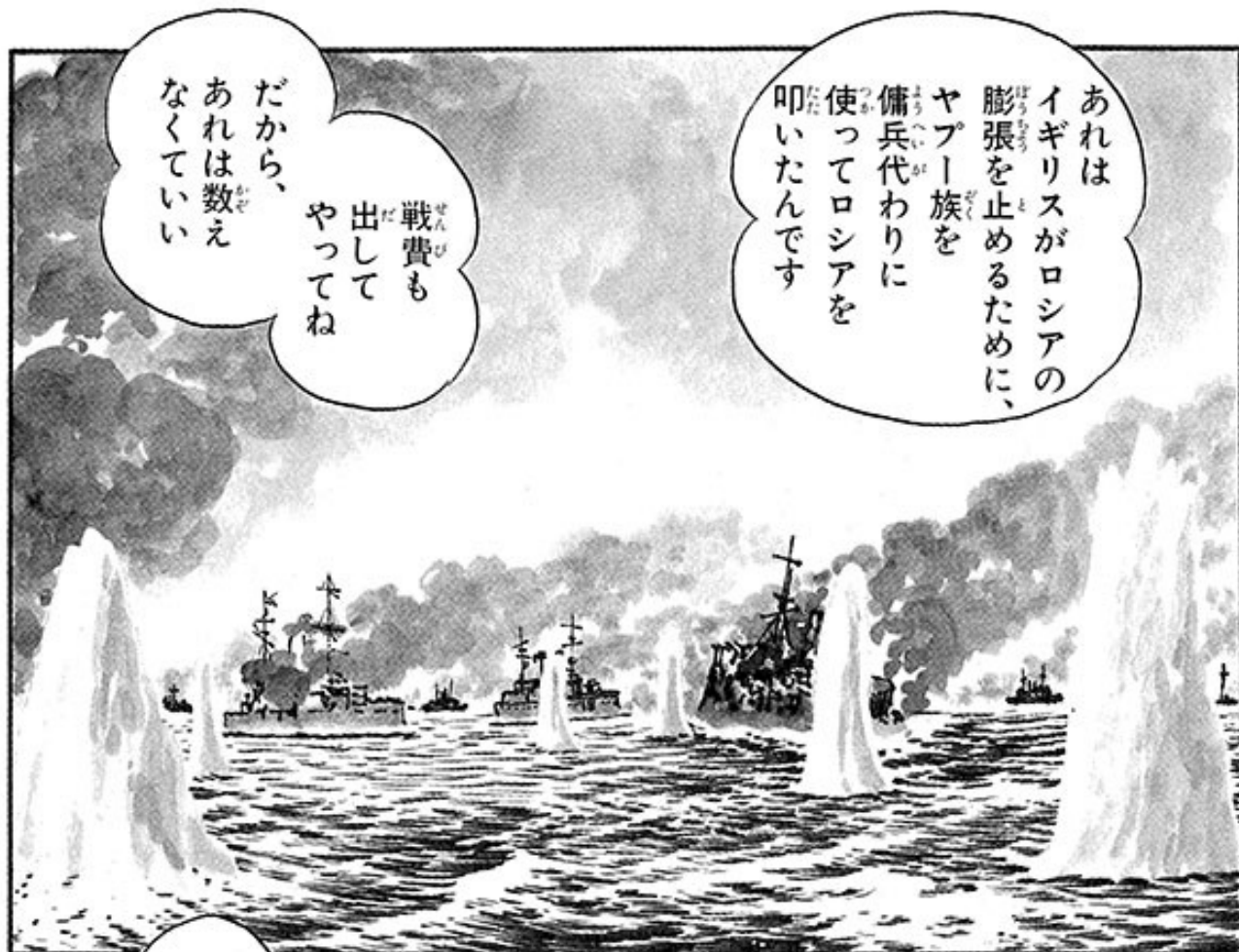


そうですね。人間とヤプーじゃ値打ちが全然違う。一人の白人の命は全畜人より重いことす



白人国家への挑戦は二〇世紀のはじめからやってたんでしょ？

ああ、ロシアとの戦争ね



あれは
イギリスがロシアの
膨張を止めるために、
ヤプー族を
傭兵代わりに
使ってロシアを
叩いたんです

だから、
あれは数え
なくていい
戦費も
出して
やってね



ニュルンベルク
法廷ですね



軍事法廷は
日本だけじゃなく、
ナチスの戦争犯罪に
対しても開かれた
でしょう？



……日露戦争が
傭兵戦争だって？
日英同盟や外債調達で、
後世のイースの
歴史ではそう解釈
されてしまったのか。
それとも英国人は
はじめからそんな
つもりだったのか

「でもね。
嬢クララ、あの法廷では、ヒトラーという狂人に扇動された
ナチスのユダヤ人虐殺行為が裁かれただけなんです。
イスにはユダヤ系の市民はすいぶんいますから、彼らは
もちろんこの史実を無視していません。
しかし、このところ大分歴史の見方が変わってきましたね。
前史人類史の専門家は、ヒトラーのユダヤ人迫害は
実はヤプーがやった、だから、ニュルンベルク法廷は、
ナチスの名の下に、その陰のヤプーを裁いたんだって
言ってるんですよ」



「実は、前世紀のことですが、時間密航者で地球の
二〇世紀球面に紛れ込んだまま行方不明になった
マッドという男がいるんです」
「前史時代って一口に言いますが、二千年も前に
滅びた世界です。
まあ当時の文献が『ノアの方舟号』の乗組員のお陰で
伝えられていますから、大筋のことは判ってる。
しかし、ついに二昔前まで、ナチスのユダヤ人虐殺を
疑う者はいませんでした。
前史後期の歴史の定説でしたからね」
「ところがね、キタイン大学のパイパー教授が二十年
くらい前、この前世紀の時間密航者がユダヤ人と
いうことに着眼して新説を出したんです」

「へ従者ヤプーのへム、此奴が主人マッドに処罰されたか

なにかでひどく怨みを持つようになって逃げ出し、主人の追及から逃れるために、ヒトラーを利用したんじゃないか。

彼を操り、唆して、ユダヤ人のホロコーストをやらせたんじゃないか。これが史学雑誌の巻頭論文で発表されて、

急激に通説化したパイパー教授の時間密航畜説です」

「ドイツ系市民はイースにもたくさんいます。

彼らの祖先であるドイツ民族は決してそんな蛮行に結び付く筈がないのに、なぜあんなことをしたか。

今までの歴史家は説明できなかった。

それが、時間密航した悪いヤプーがヒトラーの背後から操ったとすれば、話の筋道が付くでしょう」

「イースの心理機材を使えば二〇世紀人の一人にそれと悟られずに接近して、心理的な奴隷に仕立てることはなんでもない

そして、扇動演説の現場で群集心理学を応用して大衆を愚者の集合に変えることも、演説のラジオ放送の電波にサブプリミナル

メッセージを忍び込ませることも、イースの科学知識を持った者にはなんでもない」

「へムは洗脳処置が不十分なままの新畜だったという仮説です。

逃げ出した。

捕まったら罰せられるから、永久に逃げるために、主人が死んでくれればいと考えた。

しかし、ある程度洗脳されてるから、自分じやもちろん殺せないし、主人のそばに行っただけでも、心理的制圧を受ける」

「そこで、自分は近づかないで主人に死んでもらう方法として、二〇世紀のその球面のユダヤ人全部の抹殺を思い付いたんじゃないか。

それを実行するには、強力な独裁者が要る。

そこでヒトラーをそれに仕立てた……」

「ヒトラーの大衆把握の見事さも、ユダヤ人六百万人虐殺も、

そういう仮説を置けば納得がゆく、

そういう仮説なしに、いったいあの狂気のホロコーストが

説明できるかってわけです。

この時間密航畜説は仮説でしたが、ちゃんと史料を研究した人がだんだん賛成して通説化したんです」

「ヒトラーは自分が黒い髪をしていたのに、金髪種族至上主義を

唱えたでしよ。

黒人は奴隷階級として適しているとしかみてなかった。

ベルリン・オリンピックで、新記録出して優勝したオウエンスが黒人だったというので、握手しなかった。

そして、ヤプーという存在もよく知っていた証拠に、人類は将来へ神人とへ畜民との二階級に分かれると予言した。

当時の記録に残るこういった記述は、ヒトラーにはこのイース社会についての知識があったと考えなければ、説明がつかない。

つまり、未来からの時間旅行者がそういう知識を与えたに違いない」

——ヒトラーは日本人の模倣性を指摘してた。
大衆を軽蔑してた。
人類文化の発展の手段としての劣等人種の必要性を説いてた。
馬が鋤を曳く前に、まず劣等人種が鋤に繋がれたのだが、
それは彼らにとって生活の向上だった筈だと、平気で論じて
いた……

とすれば、
彼の命じたアウシュヴィッツの
虐殺も時間密航者の
影響を受けているに違
ない。

しかし、時間密航者マッド
自身はユダヤ系だから
彼がユダヤ人ホロコーストを
命じたと見る矛盾を
生じる。

そこで、従畜ヘムが
容疑者になったわけ
です

マッドに匹敵する知力の
持ち主で、心理機器を
扱うこともできる

その目で見ると、
容疑十分な
わけ……

あれは、時空
探索鏡の調べで
ある程度
裏付けも取れたん
だそうですね

最後にヘムが
どうなったかは
結局謎のまま
らしいが

カントやゲーテやベートーヴェンを生んだ
偉大なドイツ民族が、ヒトラーを仮面にした
たった一匹のヤプーに操られたわけだけど、
イスの心理学を得物にしていたって
ことなら、これは無理もない。

相手はヤプーというより、
ほんとは
未来の宇宙帝国イス
だったっていうんなら、
白人の自尊心も
傷つかないし……

それにしても、
悪いヤプーが
いたものね





新畜ヤプーは
洗脳不十分な
ままだと危険な
存在になりかね
ないという
教訓ですよ。
クララさん

いずれにしても
戦犯裁判は
人類に対する
ヤプーの犯罪を
対象にした
わけだね



どうせ
懲罰が目的
だったから、
裁判なんて形式
だけで負けたほうを
なぶるための
口実だったんで
しょう？



厳密にはね。
だから
トウキョウ裁判
なんて茶番だった
とも言えるけど
やつらが人類じゃ
ないことを知って
いる
われわれから
見ると、決して
茶番じゃない
ただ、

戦勝国による
《戦犯裁判》で裁か
れたことは、忘れられた
ようでも余効が残って、
英国を代表する白人の
世界支配を覆そうと
した蛮行への反省が
種族記憶として
潜在意識になったんだ

「そして、第三次大戦で滅亡」

そのあと、イース
つまり英国人の
後裔の時代になって
家畜人として再生
してみると……

時代が変わって、
ヤプー族は、白人
とははつきり
差別される
家畜人である
現実に目覚めた

ちよつと話が違うけど、
変形されないリンミたいな原ヤプーの身体って、
あたしたちと見たところ同じでしょ？
「自分たちはほんとは白人と同じ人間なのに、
なにかの弾みで、歴史の偶然でこんな畜生の
地位に墮されたんじゃないか」



……そういった
疑いを起こすことは
ないのかしら？

身体は黒奴より
ずっとあたしたちに
近い感じじゃあり
ませんか？

そうして、
自分たちは知性猿猴
と自覚した時、昔
《人類に対する罪》を
犯したという蛮行の
潜在記憶が非人的
本質の自覚と両々相俟って
奴らの原罪意識を培う
ことになったわけさ

どっちが欠けても
駄目だったろう。

アンナ・テラスの慈善思想の
普及する前、
ヤプーの奉仕姿勢に決定的
影響のあった例のチクヒトの
楔ぎ、あれなんか、その
原罪意識が動機だったん
だからね……



「刷り込み」って言葉知ってますか？嬢クララ。

鳥の雛が親を憶えるみたいな新生児学習のことです。

新生雛の前で箒を動かすとそれを親だと思って追っかけます。

生まれて直ぐの外界認識が純粋経験になって、その個体の

心理を基礎付けるんですな。

だから、ヤブーの仔を人間の家庭で人間の子供として育て

れば、自分は人間だと錯覚して育ちます」

「前史時代のヤブーが完全に人間心理を備えていたのは結局

そういうことだったのですね。

錯覚が妄想を育て、それが一生続く環境だったわけですよ。」

「ところが、イースで畜籍を持って誕生する場合はすべて

畜舎で正しいへ人畜関係」を刷り込まれますから、ちゃんと

心理的に〈家畜〉になります。……………」

「……………そして物心付けば、白神信仰・ホトケ信仰の教育を受ける。

だから畜生の地位に墮されたとかいう妄想など抱くことはないんです。

ま、手付かずで残してある邪蛮列島の土着ヤブーたちには、

この刷り込みはないんですが、それがぼくらの「穢の楽しみ」にも

なるわけですし、昔白神に罰せられたという深層意識もある。」

「……………実はぼくは問題が残るとしたら、前史時代のヤブーだと思っ

てました。

このヤブーは此処へ来てから、あるいはそんな気持ちを抱いたこと

があるかも知れませんか……………」



「……でもさつきは自分からセツチンになりたいって言い出したでしょう。あんな風に変心したことは前史ヤプーが原ヤプーのサナギー・サナミーの子孫だという説の証明ですよ」

「つまり、イースで先祖の心理が、いわば家畜人因子として遺伝子に刷り込まれているんですな。」

「だから、イースに戻ってくると、つまりこういう白人に取り囲まれた環境で命令を受け、る立場に身を置くと、心理的に先祖帰りして、どんどんヤプー復帰していつっちゃうんだと思いますね」

今晚は
ポーリーンが
パーティを
やるんでしたね

このヤプーを
連れていくつもり
なら、始まる前に
ちよつと処置して
おく必要がありますね

まあ
教えて
下さる？

じゃ、水晶宮の
あなたのお部屋まで
お供しましょう



「戦勝国による戦犯裁判で裁かれたことは、戦後の一時的な繁栄で忘れられたようでも、しかしその余効はしつかり残って、英国を代表とする白人世界を覆そうとした野蛮な行いへの反省が種族記憶として、潜在意識に刻み込まれたんだ。」

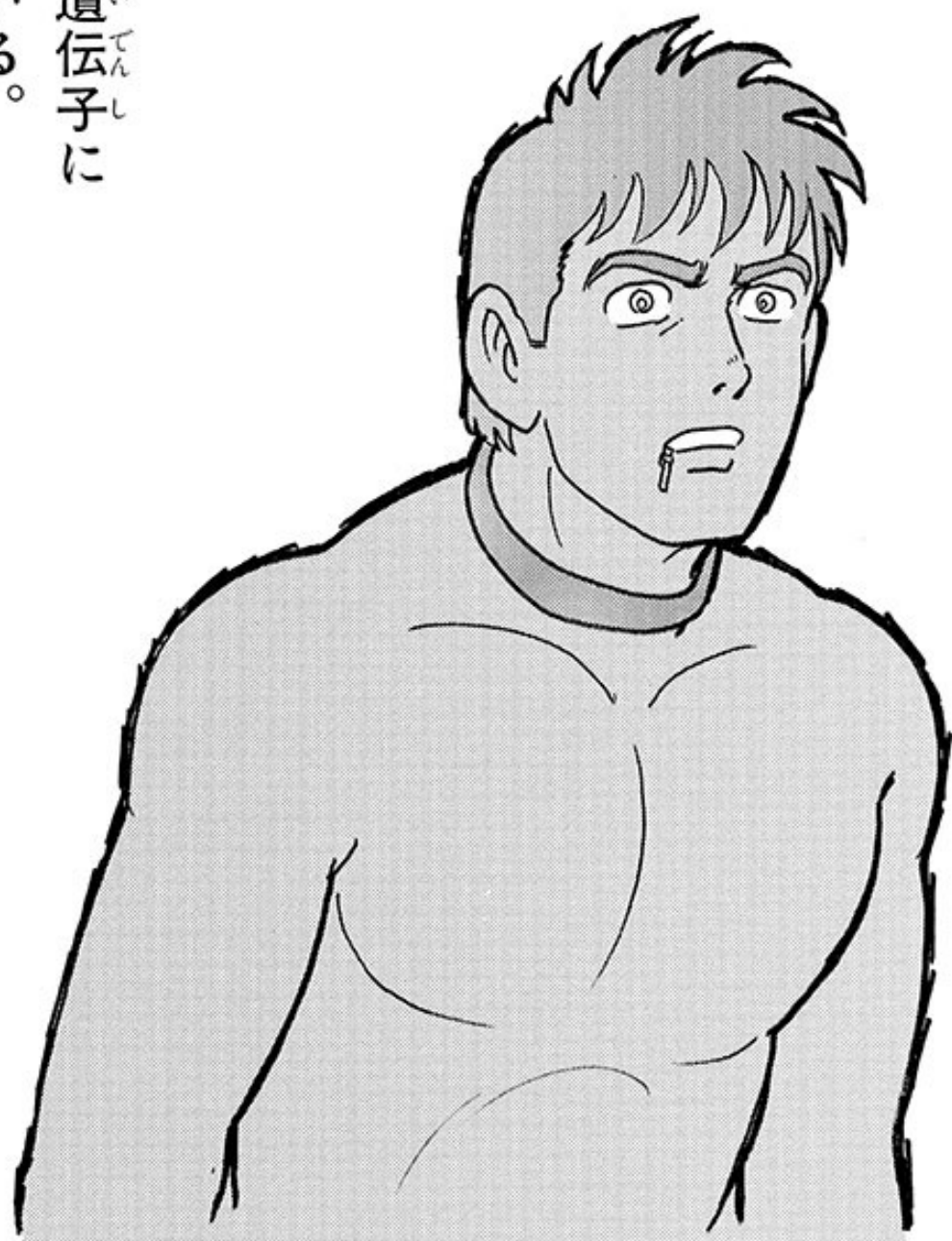
「そして、第三次大戦で一度滅亡したあと、イースつまり英国人の後裔の時代になってヤプー族は白人とははつきり差別される家畜人である現実に目覚めたんだ。」

「自分たちは知性猿猴なんだと自覚したとき、昔、人類に対する罪を犯したという蛮行の潜在意識が非人的本質と相俟って、原罪意識を培うことになった。」

「戦犯裁判の
人類史的意義が
そこにある。」

「すべてのヤプーは
原ヤプーであるサナギー・
サナミーの子孫だ。」

「だから、すべてのヤプーの遺伝子に
ヤプー・ファクター
家畜人因子が刷り込まれている。」





ヤブーはどこまでいっても家畜人^{かちくじん}でしかない。

自然の道具・消耗品でしか存在しえない。



しかし　いまは絶望さえやさしい
この風と海のよう——
わたしは疲れた子供のよう
これまで耐え　なお耐えねばならない

P・B・シェリー「生命の生命」

『快樂の超SM文明』編の発刊に寄せて

マンガ家畜人ヤプー

石ノ森章太郎



「家畜人ヤプー」のような作品を読むのに、理屈は不要である。千差万別、百人十色、人それぞれの受け取り方ではないのだ。

ある人は寓話、お伽噺と見るかも知れない。ある人は、こりやファンタジイだ、SFだと言うかも知れない。そしてまたある人は、とんでもない、これは哲学的空想小説だよ、と頑固に譲らないかも知れない。単なるSMポルノという読み方だって当然とも遠からずだ。

発表当初より話題（作者・沼正三正体不明も含め）となり、世代を変えて今日に読み継がれているのが、その何よりの証拠だろう。

さて、かくいう私もその当初からの読者の一人だったのだが、後年ひょんなところから「ヤプー」世界に巻き込まれてしまった。マンガ化の話を持ち込まれ、ついというっかり引き受けてしまったからである。

で、困惑した。

何故なら、私が「家畜人ヤプー」から受けていた印象は（つまり「読み方」）——これは文字で描かれた漫画だなア、というものだったからだ。

ならば困惑したというのはオカシイではないか、とおっしゃるムキもあるかも知れない。漫画をマンガにするだけなら簡単な筈だ。

ところが、事はそう簡単なハナシではない。例えば、黒澤明監督のあの名作「七人の侍」を、もう一度リライトするような作業になるだろうからである。

結局、どうしたのかと言うと、原作が多様に有している一側面「SF」の部分（作品が言わんとしているところを多少振り曲げてでも）拡大して取り上げて別の作品にしてしまう、という決断……。

その困惑する作業は、一巻、二巻（以降は私のスタジオ出身のシュガー佐藤が担当）、そしてこの三巻に至って頂点に達したのだ。マンガとは、事象や事物をレトリックやアイロニーやブラックユーモアなどで味付けしながら、デフォルメした視点で描写（内容も絵も）するモノだが、正にこの続編は、言葉と絵の差異こそあれ、同じだったからだ。

そんなこんなを思いながら（アナタ流に）両方を読んでみて下さい。

イラストコレクション

